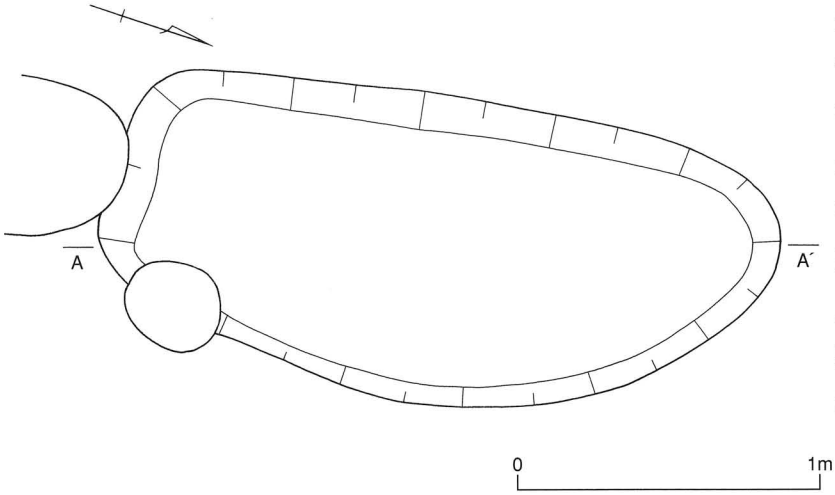


土坑（SK2081）

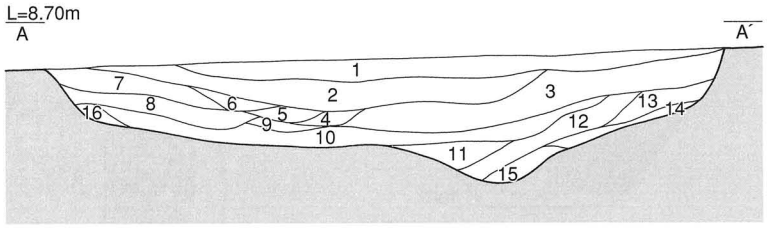
位置　10区　Loc.D２　εⅡ　s２

平面形　楕円形

土層　16層（焼土、炭化物を含み複雑な堆積状況を示す。）

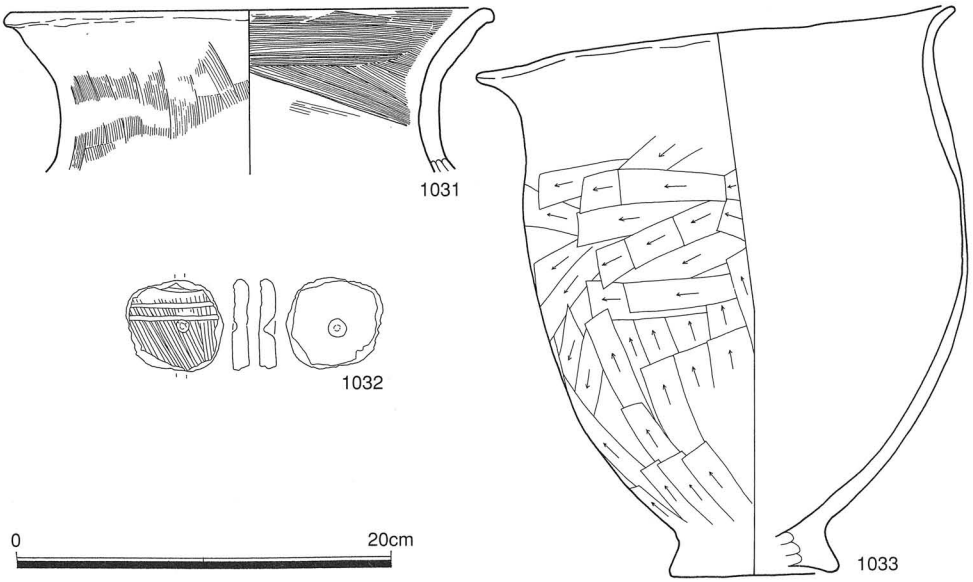
遺物出土状況　覆土から土器が出土している。図示できた土器は、甕、紡錘車の３点である。

時期　弥生時代中期前半

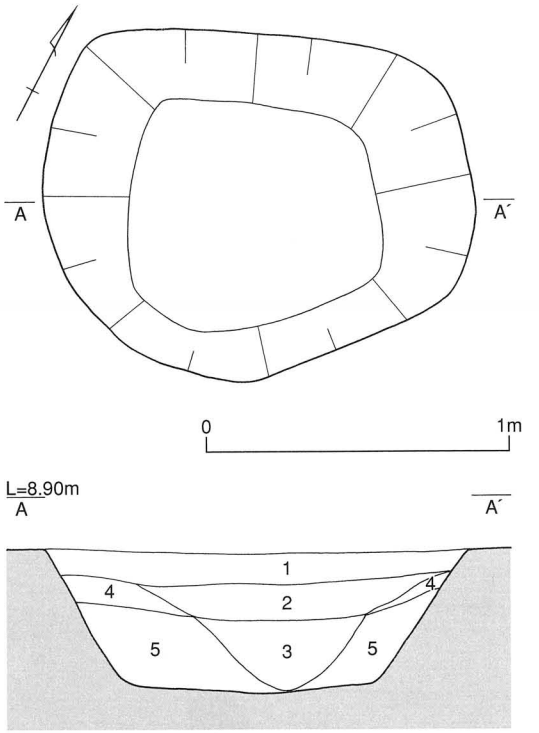


1	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘質土	（1.0cm程度の炭化物を微量含む。）
2	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	（1.0cm程度の炭化物を微量含む。）
3	褐色	10YR4/4	粘質土	（0.3～1.0cm程度の炭化物を含む。）
4	黄褐色	10YR5/6	粘質土	
5	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	（0.3cm程度の炭化物を含む。）
6	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘質土	（0.2cm程度の炭化物を含む。）
7	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘質土	（0.2～1.0cmの炭化物を多量に含む。1.0～1.5cmの焼土ブロックを含む。）
8	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	（炭化物、焼土をごく微量含む。）
9	褐色	7.5Y4/3	粘質土	（やや赤味を帯びる。）
10	褐色	10YR4/4	粘質土	（0.5～1.0cm程度の炭化物をごく微量含む。）
11	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘質土	（焼土をごく微量含む。）
12	暗褐色	10YR3/4	粘質土	（1.0cm程度の炭化物、焼土を含む。）
13	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘質土	（1.0cm程度の炭化物、焼土をごく微量含む。）
14	褐色	10YR4/4	粘質土	（0.3～0.5cmの炭化物を含む。）
15	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	（0.3cm程度の炭化物をごく微量含む。）
16	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（0.3cm程度の炭化物をごく微量含む。）

第318図　SK2081平・断面図（S＝1/25）

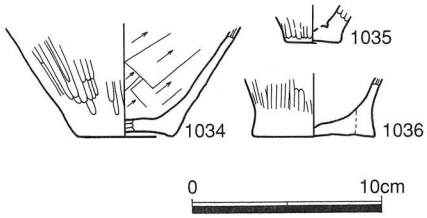


第319図　SK2081出土土器

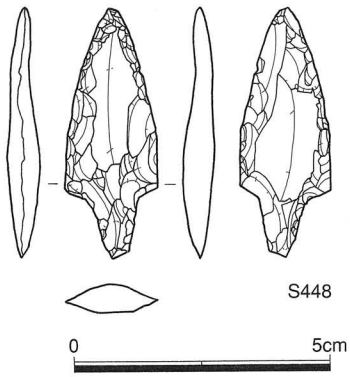


1　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘質土　　4　オリーブ褐色　2.5Y4/3　粘質土
2　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土　　5　褐色　2.5Y5/3　粘質土
3　褐色　10YR4/4　粘質土

第320図　SK2084平・断面図（S＝1/25）



第321図　SK2084出土土器



第322図　SK2084出土石器

土坑（SK2084）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ・Ⅱ　s20～１　　**平面形**　楕円形

土層　５層

遺物出土状況　覆土から土器と石器が出土している。図示できた土器は、甕底部の３点である。一方、石器は、石鏃が１点図示できた。

時期　弥生時代中期後半

土坑（SK2085）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ・Ⅱ　s20～１　　**平面形**　不整形

土層　２層

遺物出土状況　覆土から石器が出土している。図示できた石器は、敲石・磨石が１点である。

時期　弥生時代中期後半

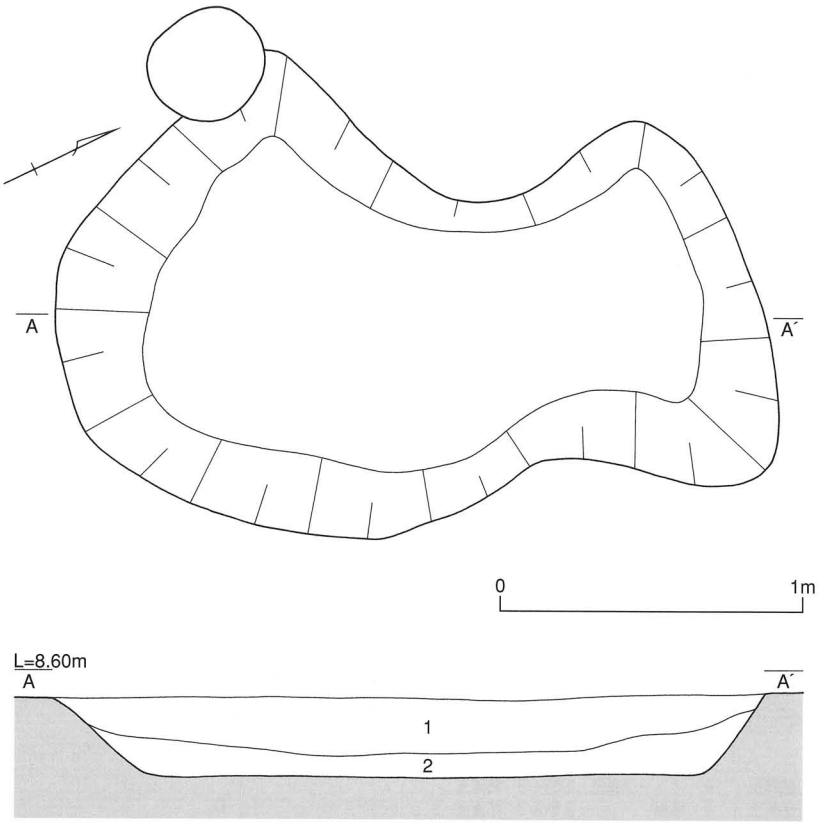
土坑（SK2087）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ　s19　　**平面形**　長方形

土層　３層

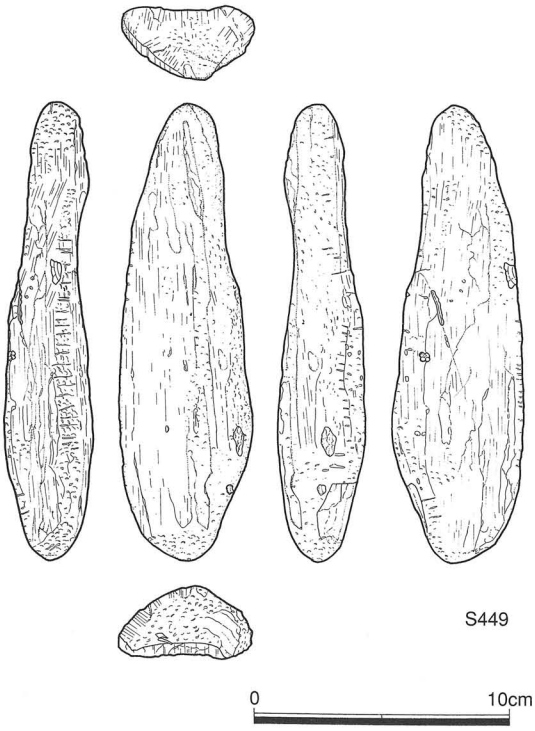
遺物出土状況　覆土から土器が出土している。図示できた土器は、甕と高杯の２点である。

時期　弥生時代中期末～後期初頭

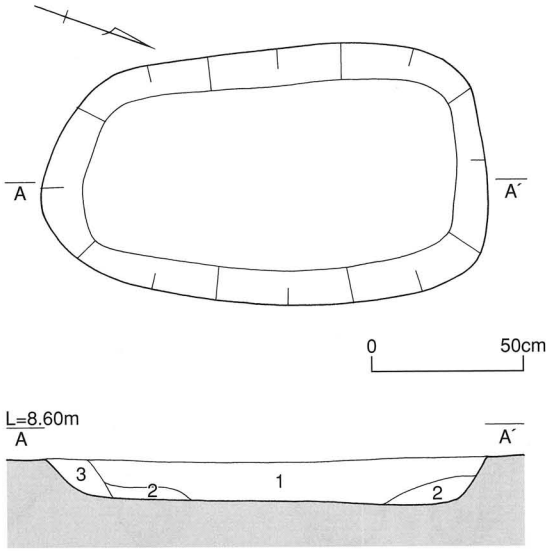


1　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘質土（0.1cm程度の炭化物を微量含む。）
2　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土（0.1cm程度の炭化物を微量含む。）

第323図　SK2085平・断面図（S＝1/25）

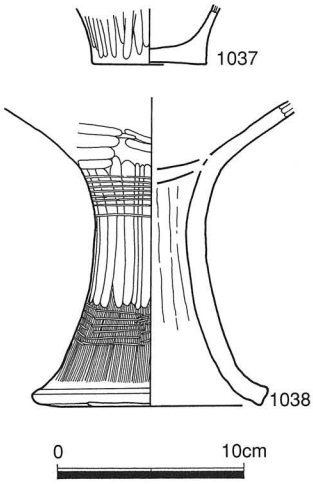


第324図　SK2085出土石器

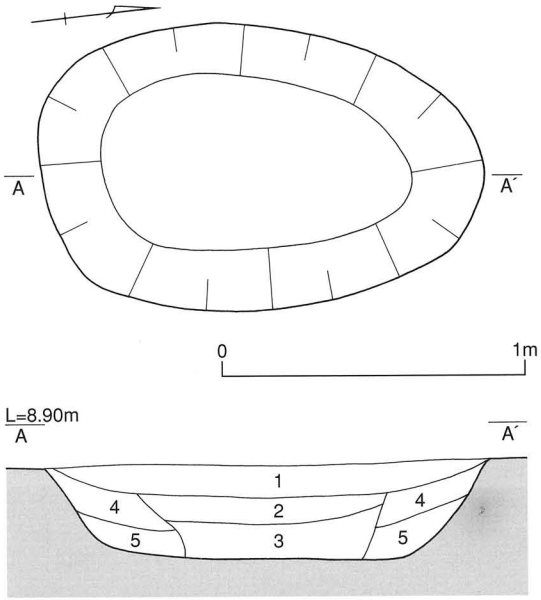


1　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土（0.1㎝程度の炭化物を微量含む。）
2　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土（土器片を含む。）
3　にぶい黄橙色　10YR6/4　粘質土

第325図　SK2087平・断面図（S＝1/25）

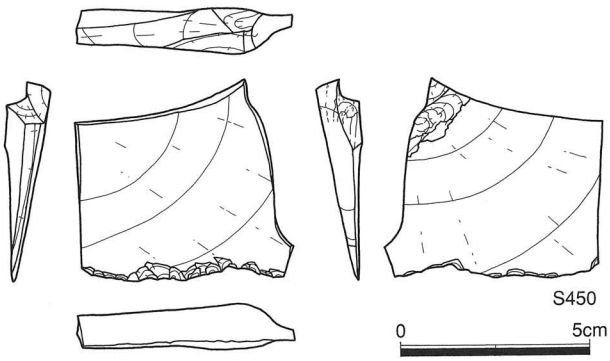


第326図　SK2087出土土器



1　にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土
2　褐色　10YR4/4　粘性砂質土
3　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘質土
4　オリーブ褐色　2.5Y4/3　粘質土　（炭化物を含む。）
5　褐色　10YR4/6　砂質土

第327図　SK2089平・断面図（S＝1/25）



第328図　SK2089出土石器

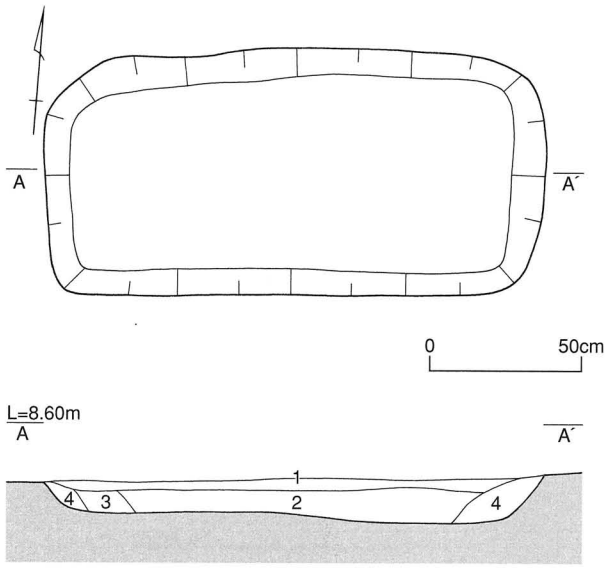
土坑（SK2089）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ　st19～20　　**平面形**　楕円形

土層　５層

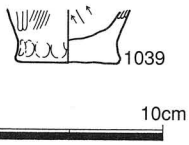
遺物出土状況　覆土から石器が出土している。図示できた石器は、スクレイパーが１点である。

時期　弥生時代中期後半

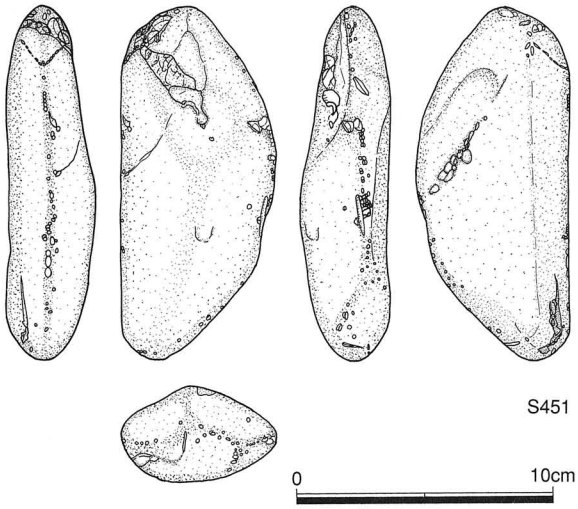


1　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘質土
2　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土
　(0.3～1.5cm程度の炭化物を少量含む。暗褐色粘質土のブロックを含む。)
3　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土
4　褐色　10YR4/4　粘質土

第329図　SK2091平・断面図（S＝1/25）



第330図　SK2091出土土器



第331図　SK2091出土石器

土坑（SK2091）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ　t19　　**平面形**　長方形

土層　４層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。図示できた土器は、甕底部の１点だけである。一方、石器は、敲石が１点図示できた。

時期　弥生時代中期後半

土坑（SK2092）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ　t19　　**平面形**　長方形

土層　５層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕底部の１点だけである。

時期　弥生時代中期末～後期初頭

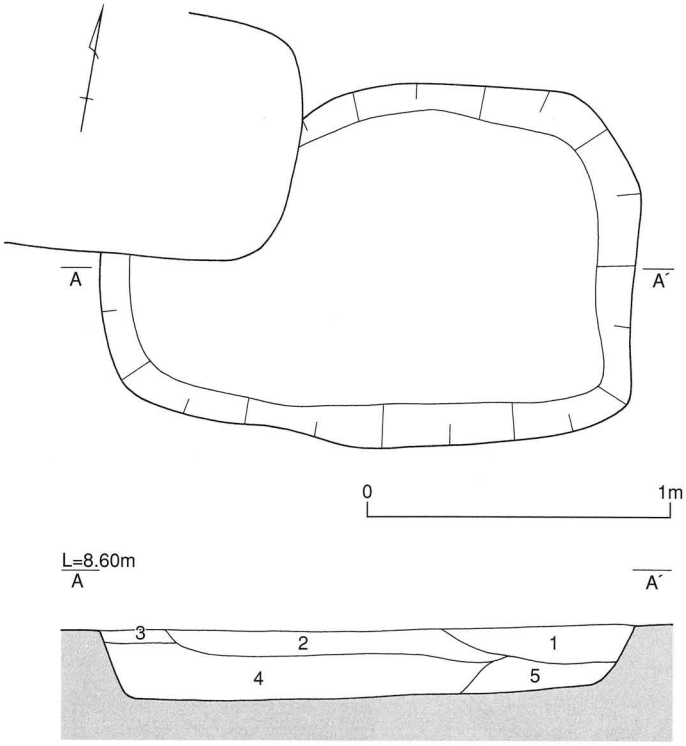
土坑（SK2093）

位置　10区　Loc.D２　εⅠ　t19　　**平面形**　楕円形

土層　３層

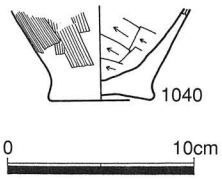
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の１点だけである。

時期　弥生時代中期末～後期初頭

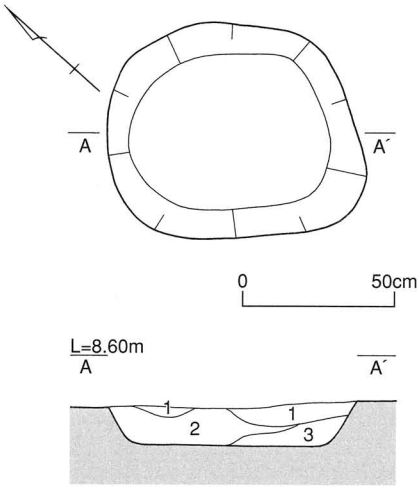


1　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土
2　褐色　10YR4/4　粘質土（0.3～1.0cm程度の炭化物を含む。）
3　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土
4　褐色　10YR4/4　粘質土（1.5cm程度の炭化物を含む。）
5　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘質土

第332図　SK2092平・断面図（S＝1/25）

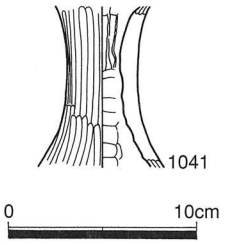


第333図　SK2092出土土器

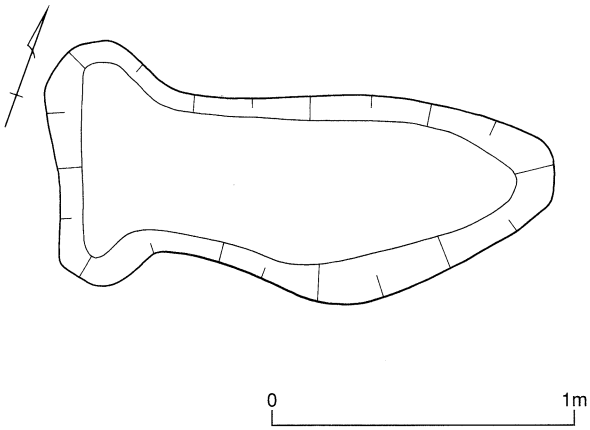


1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土
2　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘質土
3　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土

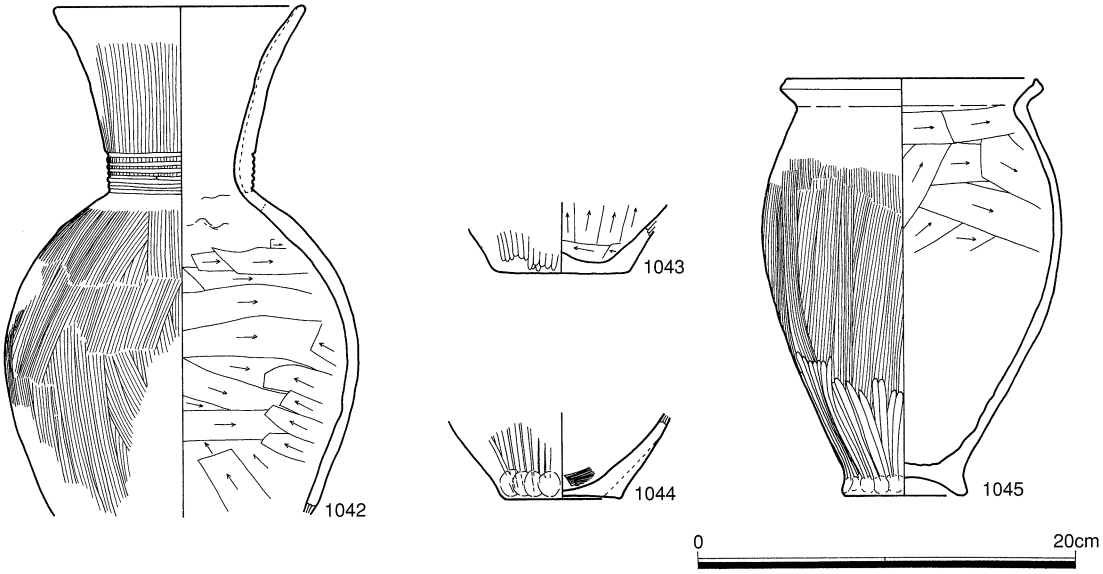
第334図　SK2093平・断面図（S＝1/25）



第335図　SK2093出土土器



第336図　SK2094平・断面図（S＝1/25）



第337図　SK2094出土土器

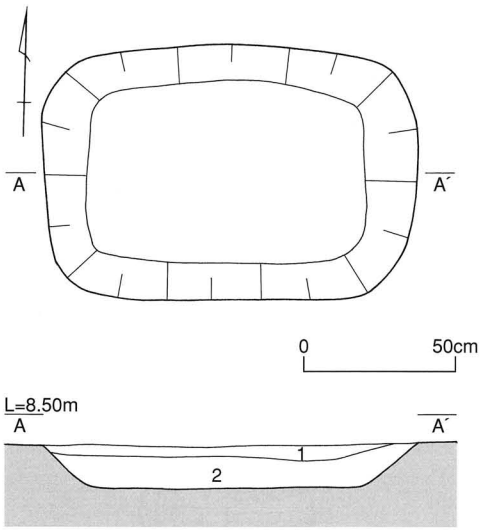
土坑（SK2094）

位置　10区　Loc.D 2　εⅡ　t 2　　**平面形**　不整形

土層　不明

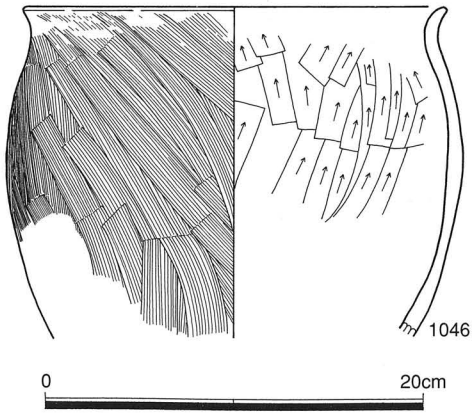
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺、甕の４点である。

時期　弥生時代中期後半



1　褐色　10YR4/4　粘質土　　2　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土

第338図　SK2098平・断面図（S＝1/25）



第339図　SK2098出土土器

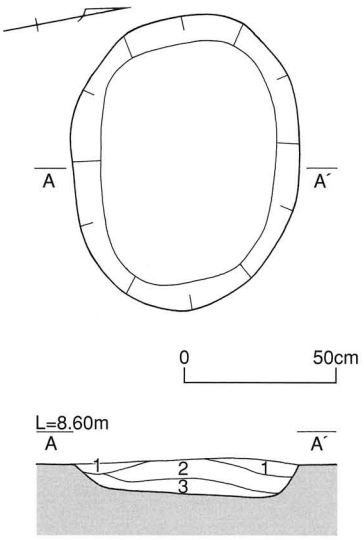
土坑（SK2098）

位置　10区　Loc.E２　αⅠ　a19～20　　**平面形**　長方形

土層　２層

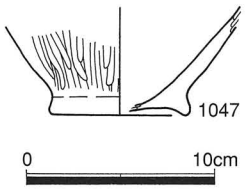
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期前半



1　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土
2　黄褐色　10YR5/6　粘質土
3　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土

第340図　SK2099平・断面図（S＝1/25）



第341図　SK2099出土土器

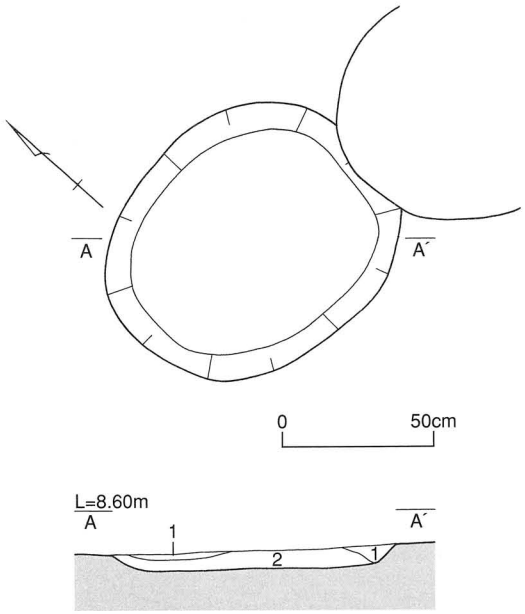
土坑（SK2099）

位置　10区　Loc.E２　αⅡ　ab１～２　　**平面形**　楕円形

土層　３層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



1　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土　　2　オリーブ褐色　2.5Y4/6　砂質土

第342図　SK2100平・断面図（S＝1/25）

土坑（SK2100）

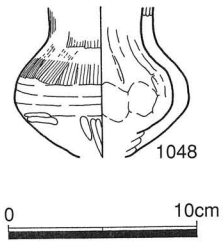
位置　10区　Loc.E２　αⅡ　b１

平面形　楕円形

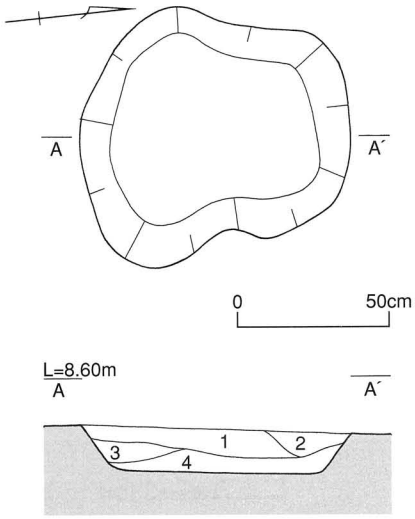
土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第343図　SK2100出土土器



1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土（炭化物、土器片を含む。）
2　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘質土
3　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土（0.2cm程度の炭化物を含む。）
4　褐色　10YR4/4　粘質土（0.2cm程度の炭化物を含む。）

第344図　SK2102平・断面図（S＝1/25）

土坑（SK2102）

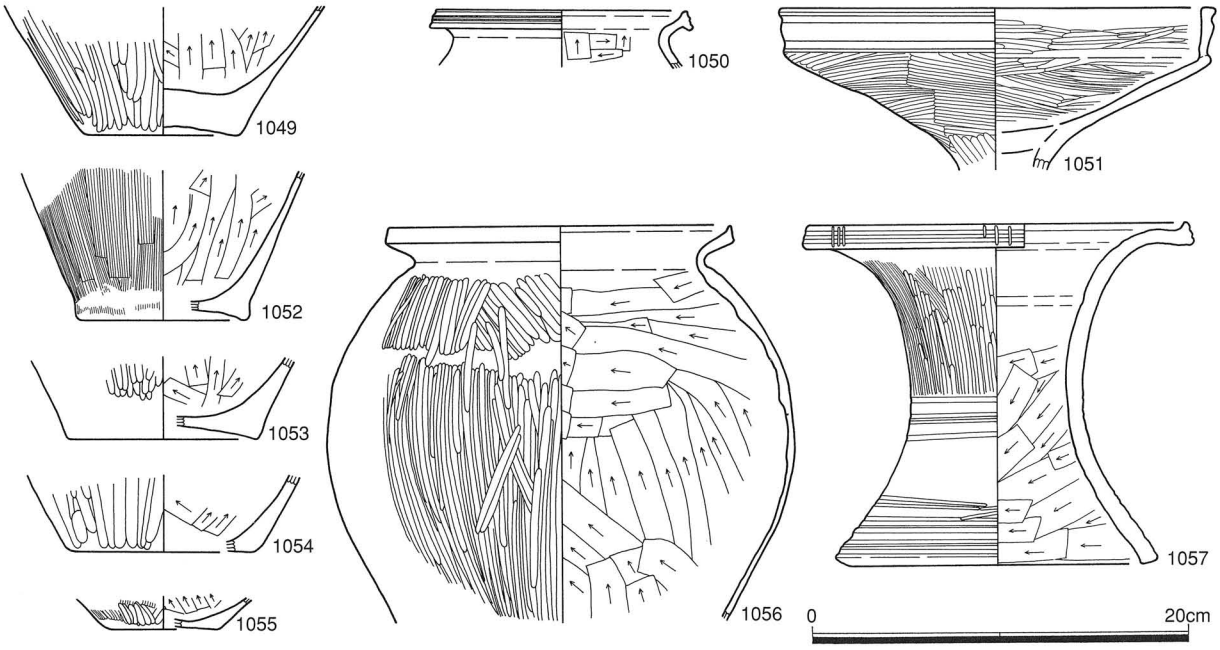
位置　10区　Loc.E２　αⅠ　b19

平面形　不整な楕円形

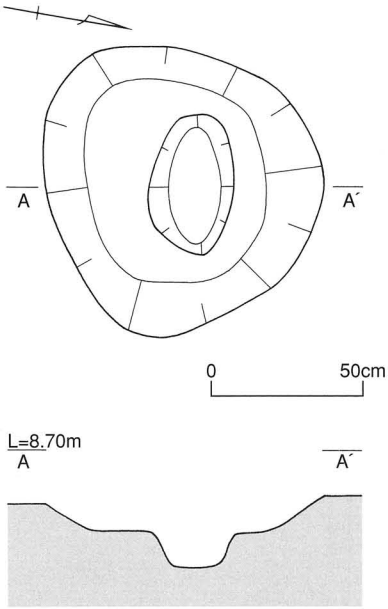
土層　４層

遺物出土状況　覆土から土器が出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯、器台の９点である。

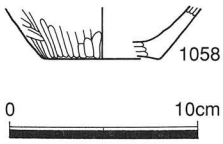
時期　弥生時代中期末～後期初頭



第345図　SK2102出土土器



第346図　SK2106平・断面図（S=1/25）



第347図　SK2106出土土器

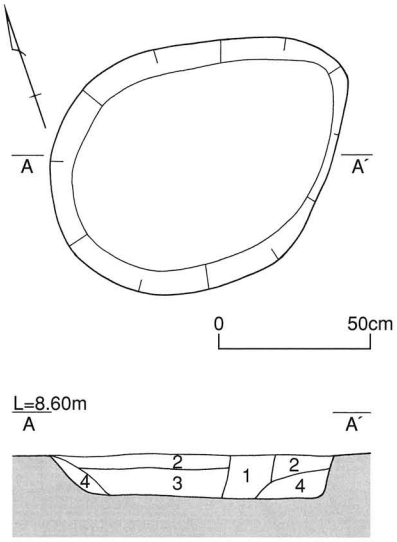
土坑（SK2106）

位置　10区　Loc.E２　αⅠ　cd20　　**平面形**　円形

土層　不明

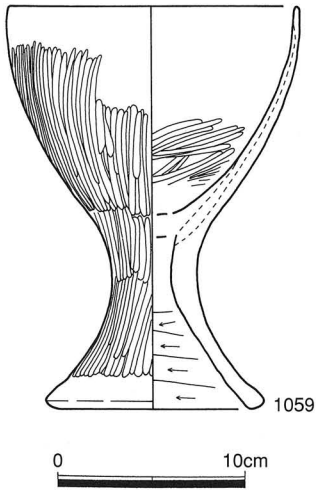
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点である。

時期　弥生時代中期後半



1　褐色　10YR4/4　粘質土
2　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘質土
3　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土
4　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土

第348図　SK2107平・断面図（S＝1/25）



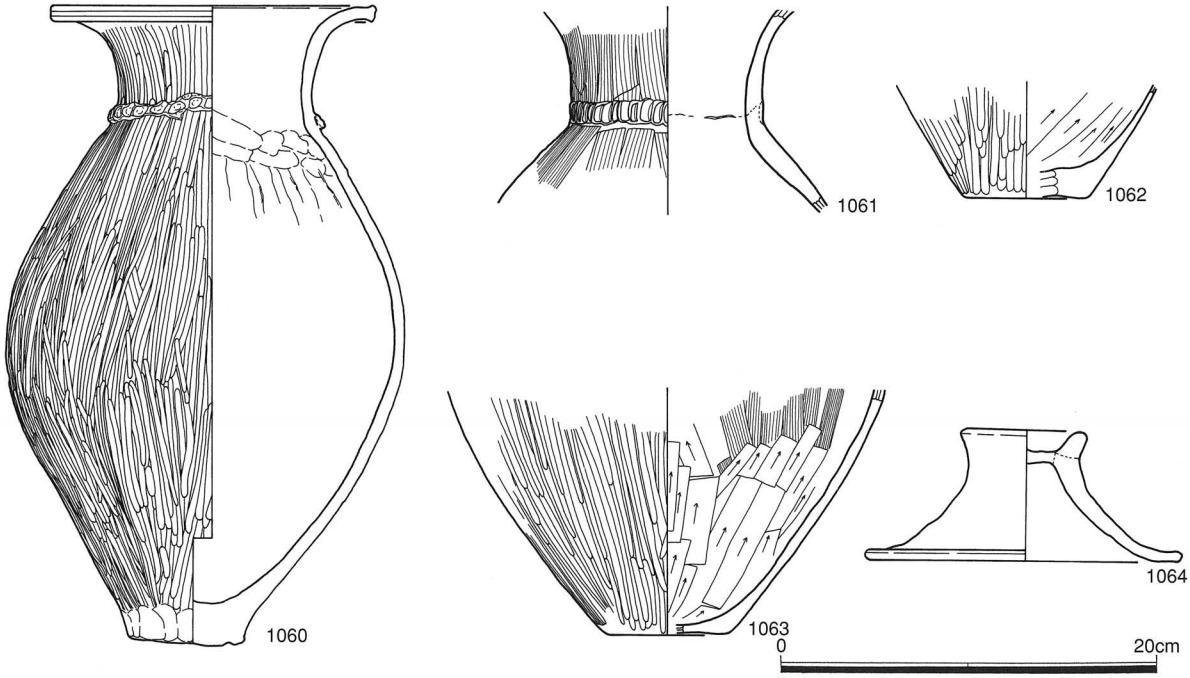
第349図　SK2107出土土器

土坑（SK2107）

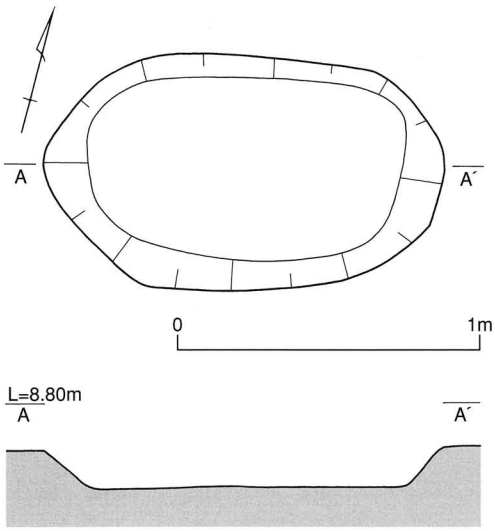
位置　10区　Loc.E２　αⅠ　d20　　**平面形**　楕円形　　**土層**　４層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の１点だけである。

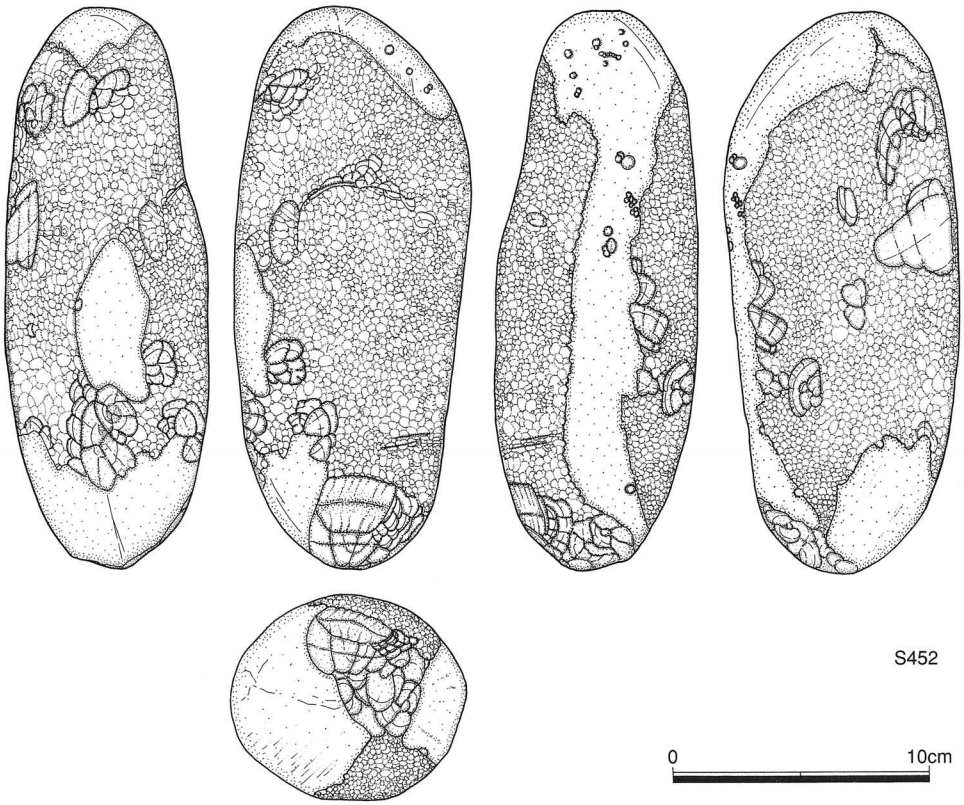
時期　弥生時代中期後半



第350図　SK2108出土土器



第351図　SK2108平・断面図（S＝1/25）



第352図　SK2108出土石器

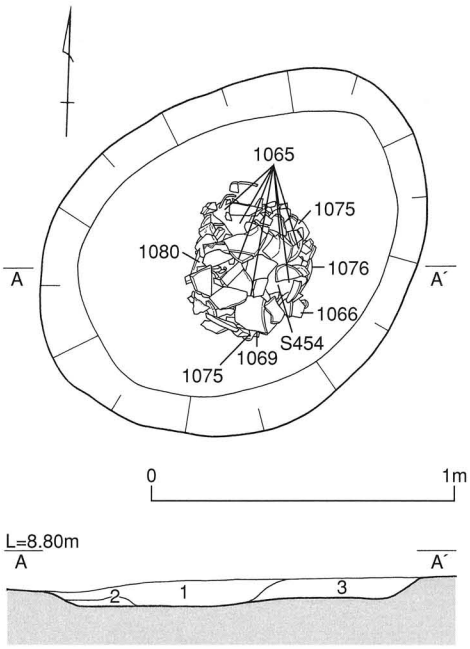
土坑（SK2108）

位置　10区　Loc.E２　αⅠ　f15　　**平面形**　楕円形

土層　不明

遺物出土状況　覆土から土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺、甕の５点である。一方、石器は、敲石が１点図示できた。

時期　弥生時代中期後半



1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土
2　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘質土
3　にぶい黄橙色　10YR6/4　粘性砂質土

第353図　SK2109平・断面図（S＝1/25）

土坑（SK2109）

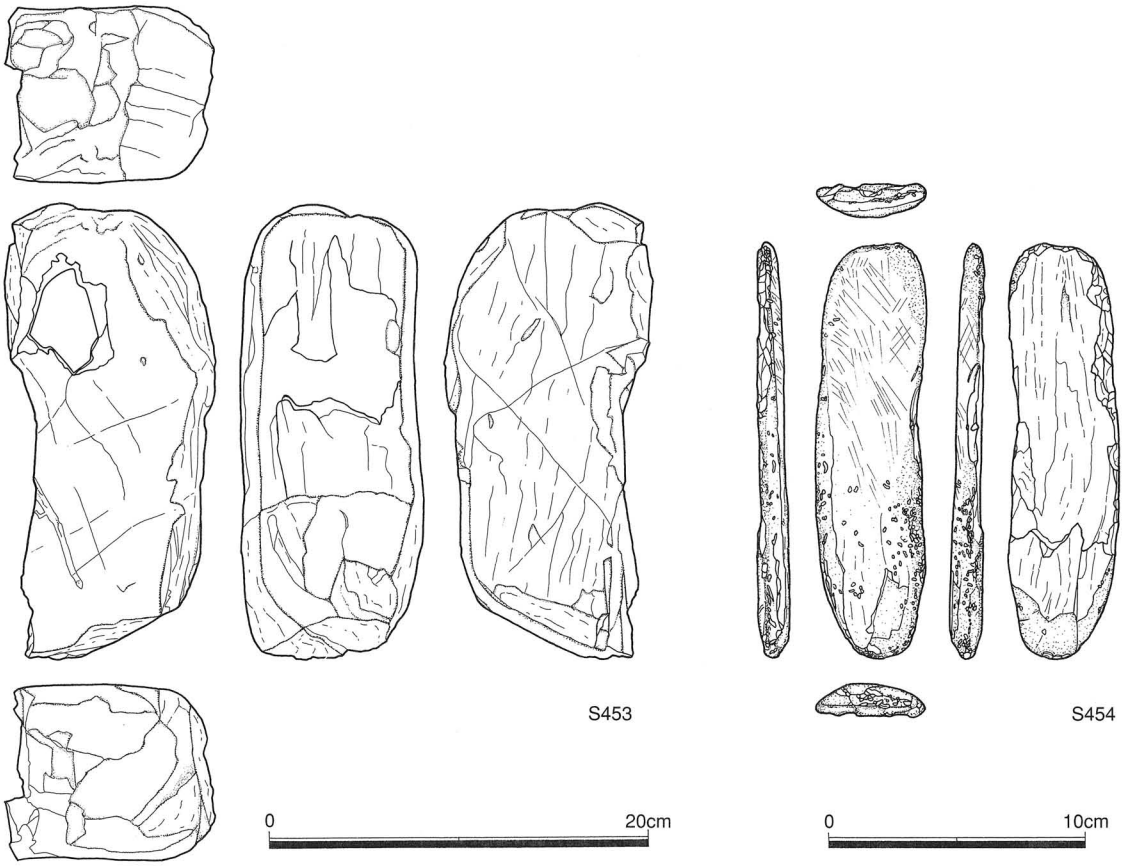
位置　10区　LocD２　εⅠ　t18～19

平面形　楕円形

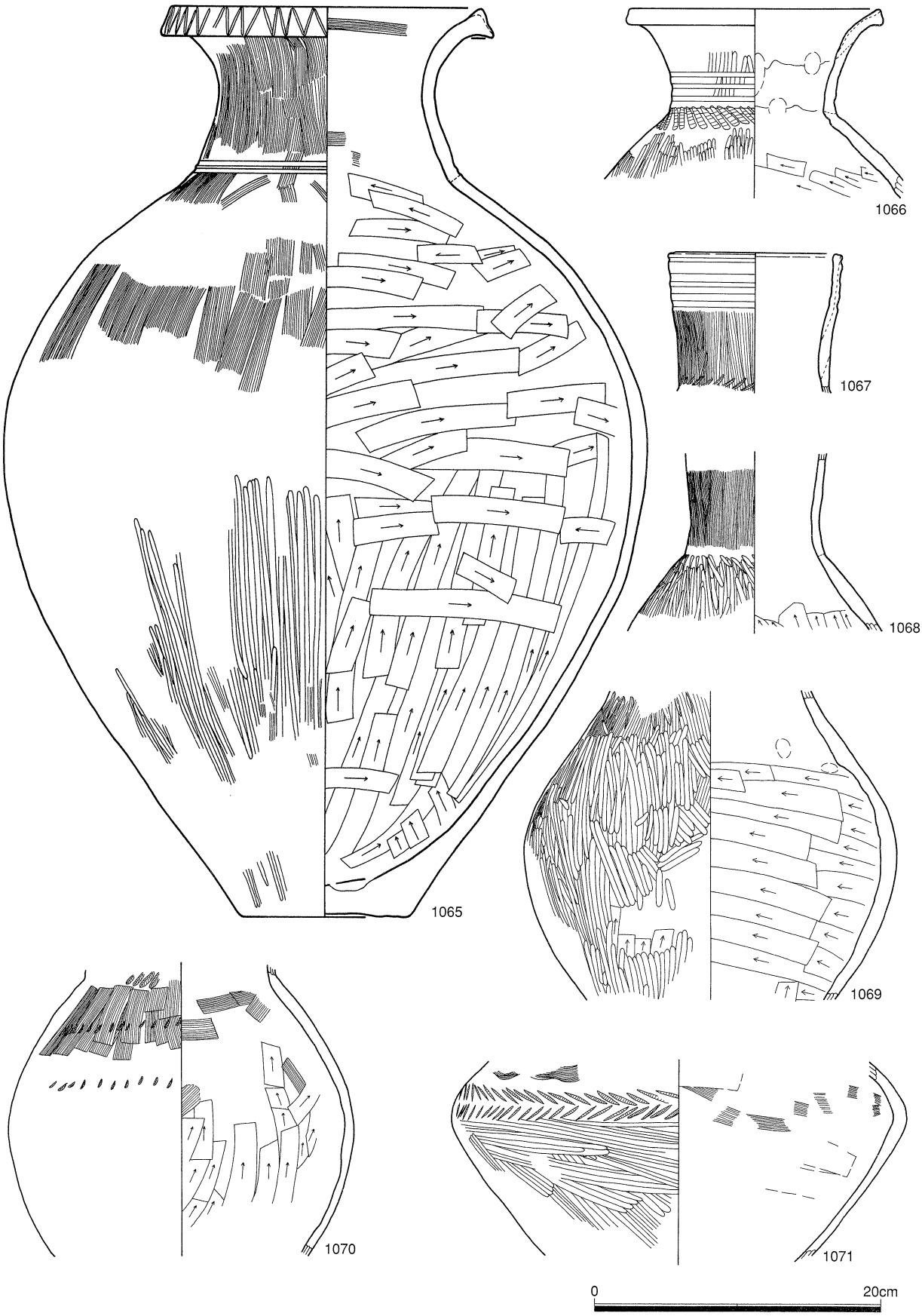
土層　３層

遺物出土状況　覆土から土器と石器が出土している。遺物出土状況図にあるように、土坑中央部で土器は、細かな破片の状態で出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯の16点である。一方、石器は、敲石・磨石と砥石が２点図示できた。

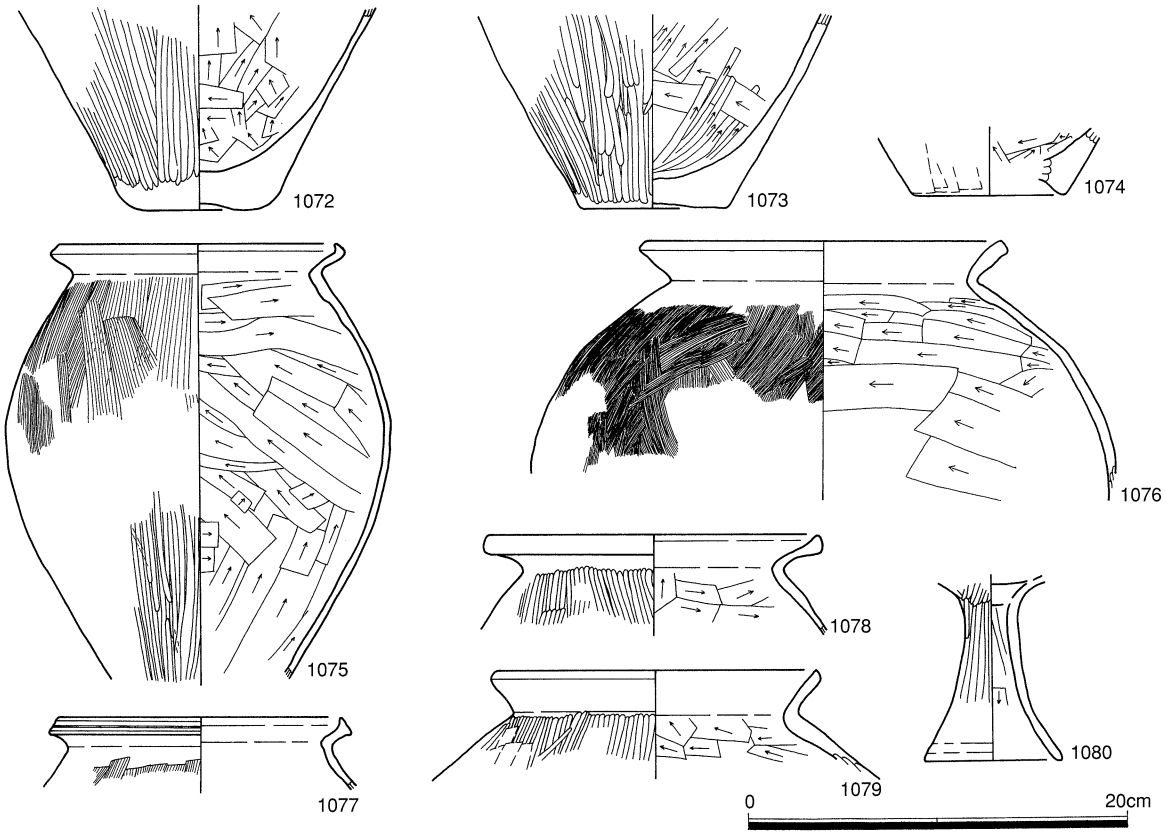
時期　弥生時代中期後半



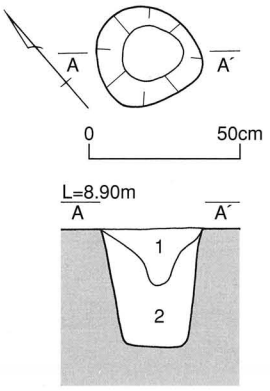
第354図　SK2109出土石器



第355図　SK2109出土土器（1）



第356図　SK2109出土土器（２）



1　黄褐色　2.5Y5/3　粘性砂質土
（炭化物を多く含み、マンガン・土器片を含む。）
2　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土
（マンガンを上部に少量含む。）

第357図　SP2044平・断面図（S＝1/25）

⑤ピット（SP）

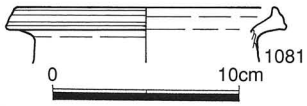
ピット（SP2044）

位置　4区　LocD 2　δⅡ　q12　　**平面形**　円形

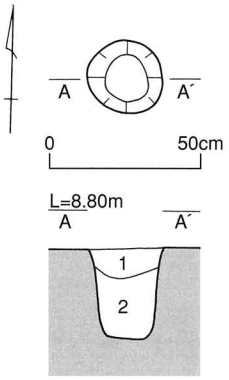
土層　2層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の1点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第358図　SP2044出土土器



1　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘性砂質土
（マンガンを含む。）
2　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘性砂質土

第359図　SP2047平・断面図（S＝1/25）

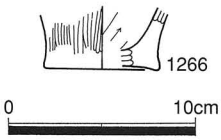
ピット（SP2047）

位置　4区　LocD 2　δⅡ　s12　　**平面形**　円形

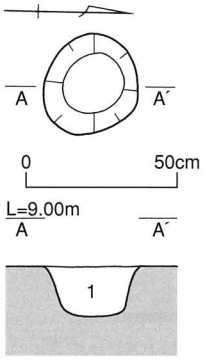
土層　2層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の1点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第360図　SP2047出土土器



1　黄褐色　2.5Y5/3　粘性砂質土
（粒子が細かく、マンガンを含む。）

第361図　SP2064平・断面図（S＝1/25）

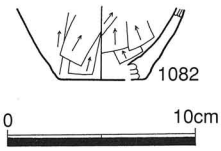
ピット（SP2064）

位置　4区　LocD 2　δⅡ　t10　　**平面形**　円形

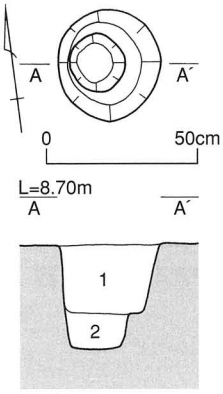
土層　1層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の1点だけである。

時期　弥生時代中期後半

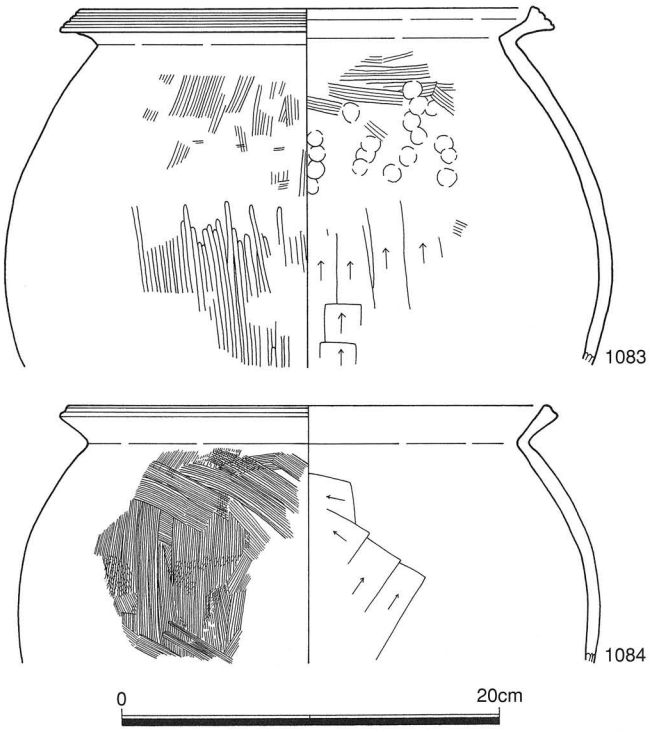


第362図　SP2064出土土器



1　オリーブ褐色　2.5Y4/6　砂質土
（粘性が強く、炭化物を含む）
2　暗オリーブ褐色　2.5Y3/3　砂質土
（粘性が強く、炭化物を含む）

第363図　SP2139平・断面図（S＝1/25）



第364図　SP2139出土土器

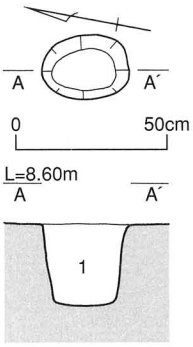
ピット（SP2139）

位置　5・6区　LocD２　εⅡ　i９　　**平面形**　円形

土層　２層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の２点である。

時期　弥生時代中期後半



1　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘性砂質土
（炭化物を少量含む。）

第365図　SP2168平・断面図（S＝1/25）

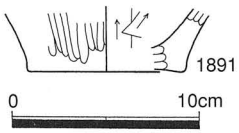
ピット（SP2168）

位置　４区　LocD２　εⅡ　n８　　**平面形**　円形

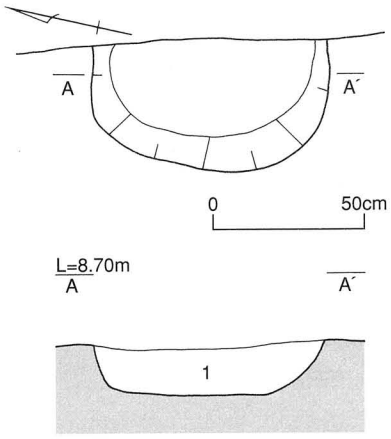
土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第366図　SP2168出土土器



1　にぶい黄色　2.5Y6/4　砂質土

第367図　SP2170平・断面図（S＝1/25）

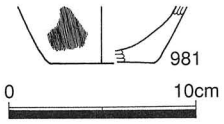
ピット（SP2170）

位置　7区　LocD２　εⅡ　o８　　**平面形**　円形

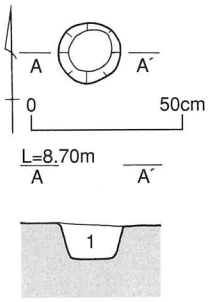
土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第368図　SP2170出土土器



1　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土
（マンガンを含む。粒子の細かい
にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。）

第369図　SP2171平・断面図（S＝1/25）

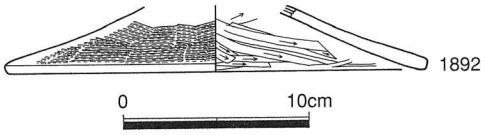
ピット（SP2171）

位置　7区　LocD２　εⅡ　p５　　**平面形**　円形

土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半～後期



第370図　SP2171出土土器

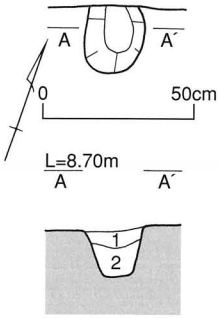
ピット（SP2172）

位置　7区　LocD２　εⅡ　p５　　**平面形**　円形

土層　２層

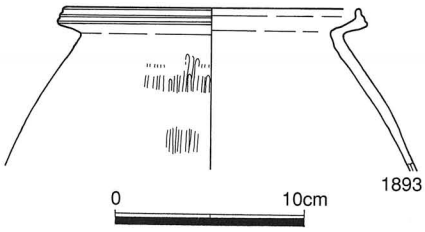
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



1　オリーブ褐色　2.5Y4/6　粘性砂質土
（マンガン、土器片を含む。）
2　黄褐色　2.5Y5/6　粘性砂質土
（粒子が細かく、粘性が強い。マンガンを含む。）

第371図　SP2172平・断面図（S＝1/25）



第372図　SP2172出土土器

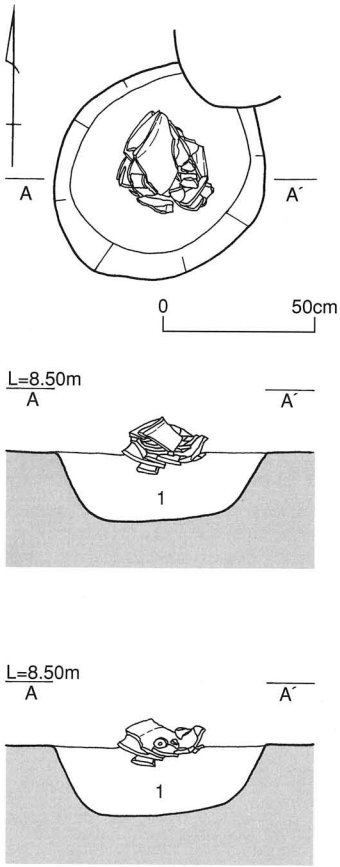
ピット（SP2179）

位置　7区　LocE2　αⅡ　f3　　**平面形**　円形

土層　1層

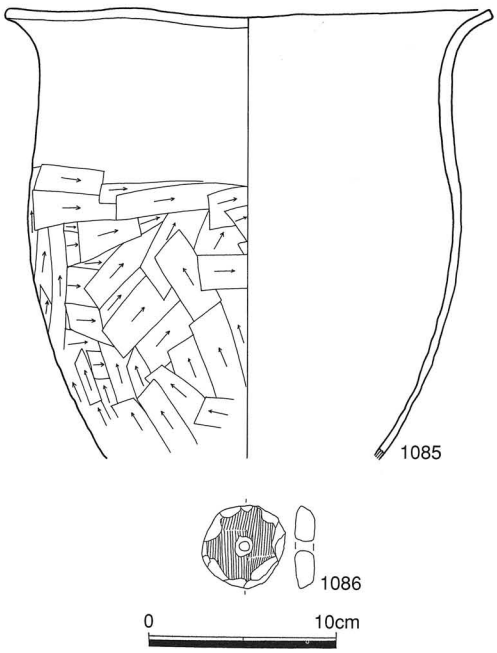
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕と紡錘車の2点である。

時期　弥生時代中期前半

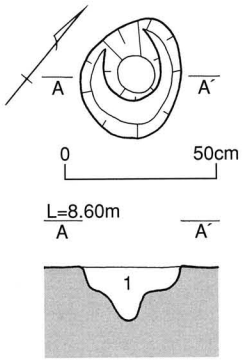


1　にぶい黄色　2.5Y6/4　粘性砂質土（マンガンを含む。）

第373図　SP2179平・断面図、遺物出土状況図（S＝1/20）

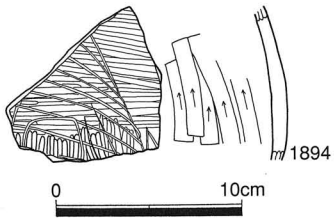


第374図　SP2179出土土器



1　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土

第375図　SP2181平・断面図（S＝1/25）



第376図　SP2181出土土器

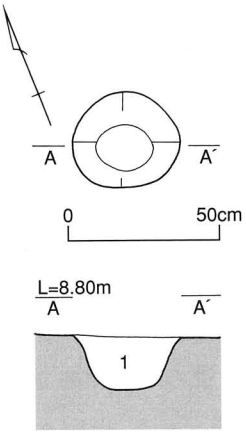
ピット（SP2181）

位置　7区　LocE２　αⅡ　a５　　**平面形**　円形

土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕体部破片の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



1　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘質土

第377図　SP2215平・断面図（S＝1/25）

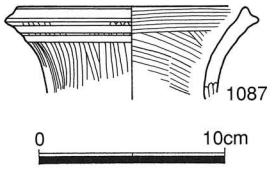
ピット（SP2215）

位置　９区　LocD２　εⅡ　b４　　**平面形**　円形

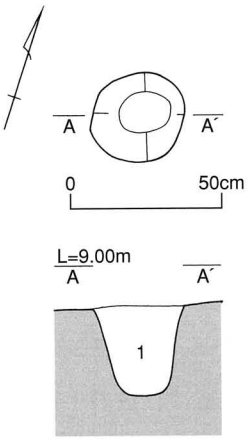
土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第378図　SP2215出土土器



1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘性砂質土

第379図　SP2222平・断面図（S＝1/25）

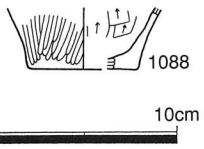
ピット（SP2222）

位置　９区　LocD２　εⅡ　d４　　**平面形**　円形

土層　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第380図　SP2222出土土器

ピット（SP2224）

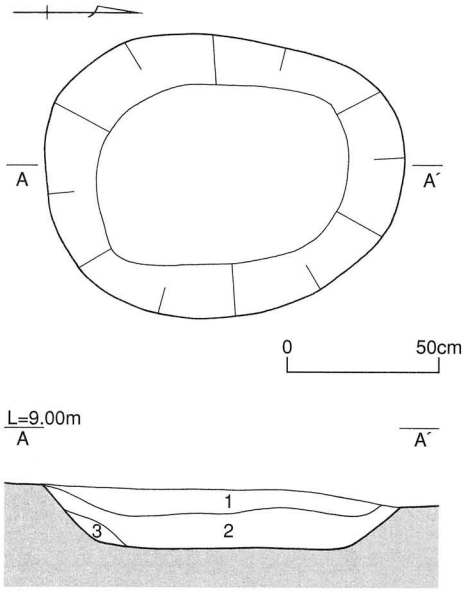
位置　9区　LocD２　εⅡ　f４

平面形　楕円形

土層　３層

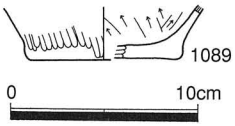
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



1　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土
2　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘性砂質土
3　オリーブ褐色　2.5Y4/3　粘性砂質土

第381図　SP2224平・断面図（S＝1/25）



第382図　SP2224出土土器

ピット（SP2236）

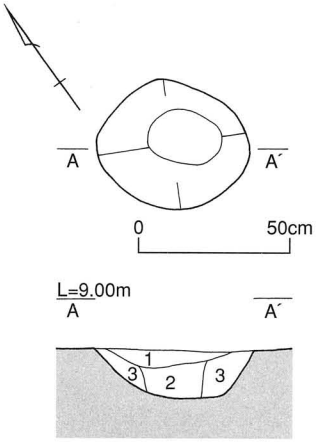
位置　9区　LocD２　εⅡ　jk１

平面形　円形

土層　３層

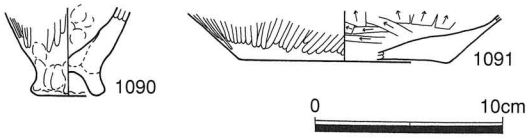
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺、甕の２点である。

時期　弥生時代中期後半



1　褐色　10YR4/4　粘質土
2　褐色　10YR4/6　粘質土　（炭化物を含む。）
3　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘性砂質土

第383図　SP2236平・断面図（S＝1/25）



第384図　SP2236出土土器

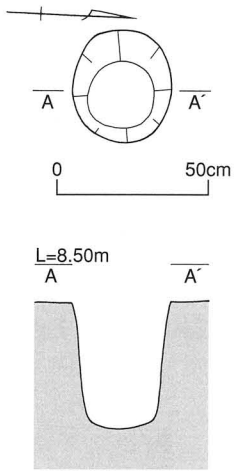
ピット（SP2239）

位置　10区　LocD２　εⅡ　m２　　**平面形**　円形

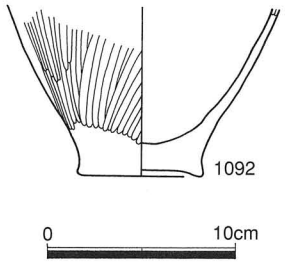
土層　不明

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第385図　SP2239平・断面図（S＝1/25）



第386図　SP2239出土土器

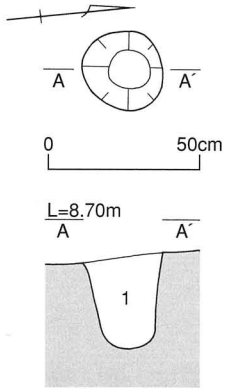
ピット（SP2245）

位置　10区　LocD２　εⅡ　o３

平面形　円形　　**土層**　１層

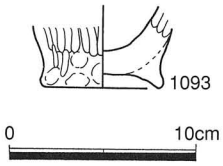
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半～後期前半

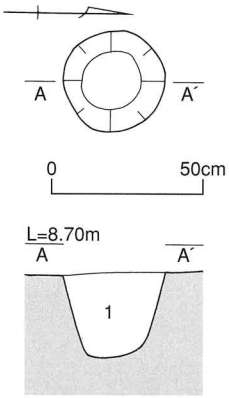


1　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘質土

第387図　SP2245平・断面図（S＝1/25）

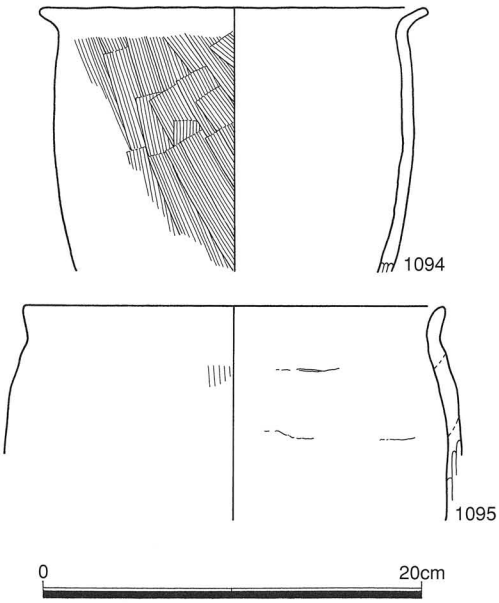


第388図　SP2245出土土器



1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土

第389図　SP2249平・断面図（S＝1/25）



第390図　SP2249出土土器

ピット（SP2249）

位置　10区　LocD２　εⅡ　o２　　**平面形**　円形　　**土層**　１層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の２点である。

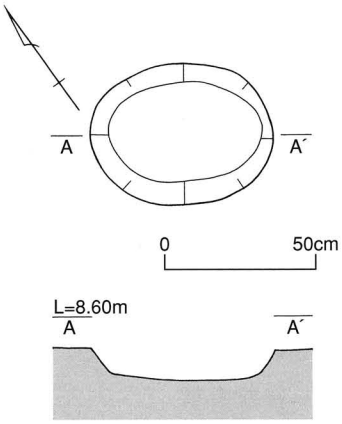
時期　弥生時代中期前半

ピット（SP2263）

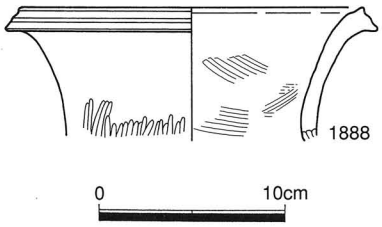
位置　10区　LocD２　εⅠ　s１　　**平面形**　円形　　**土層**　不明

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第391図　SP2263平・断面図（S＝1/25）



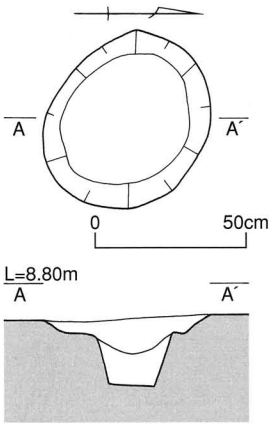
第392図　SP2263出土土器

ピット（SP2278）

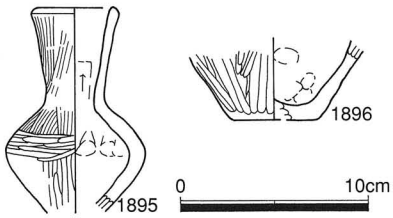
位置　10区　Loc.E２　αⅡ　b１　　**平面形**　円形　　**土層**　２層

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、壺、甕の２点である。

時期　弥生時代中期後半



第393図　SP2278平・断面図（S＝1/25）



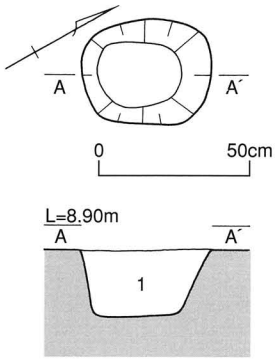
第394図　SP2278出土土器

ピット（SP2359）

位置　12区　Loc.E２　αⅡ　h１　　**平面形**　円形　　**土層**　２層

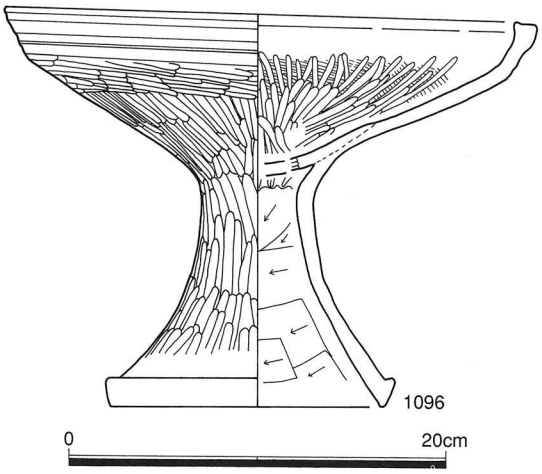
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、高杯の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半



1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘性砂質土
（マンガンを少量含む。5㎜未満の礫を少量含む。）

第395図　SP2359平・断面図（S＝1/25）



第396図　SP2359出土土器

ピット（SP2381）

位置　12区　Loc.E２　αⅠ　j19　　**平面形**　円形　　**土層**　不明

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。図示できた土器は、甕の１点だけである。

時期　弥生時代中期後半

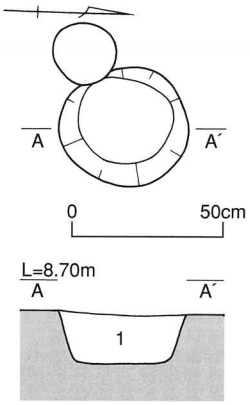
備考　平面図は、付図遺構配置図を参照して頂きたい。

ピット（SP2490）

位置　12区　Loc.E２　αⅠ　l16　　**平面形**　円形　　**土層**　１層

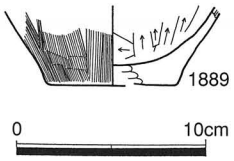
遺物出土状況　覆土からわずかな量の遺物が出土している。図示できた石器は、石庖丁１点だけである。

時期　弥生時代中期後半

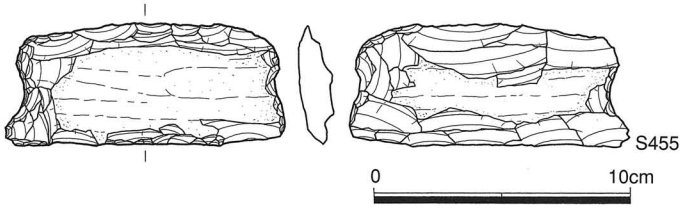


1　暗灰黄色　2.5Y5/2　粘性砂質土
（マンガンを少量含む。5㎜未満の礫を少量含む。）

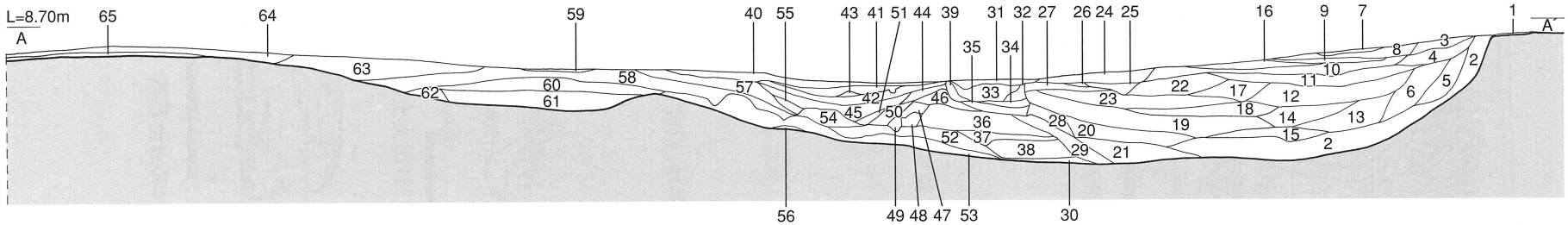
第397図　SP2490平・断面図（S＝1/25）

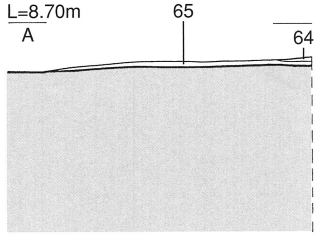


第398図　SP2381出土土器



第399図　SP2490出土石器

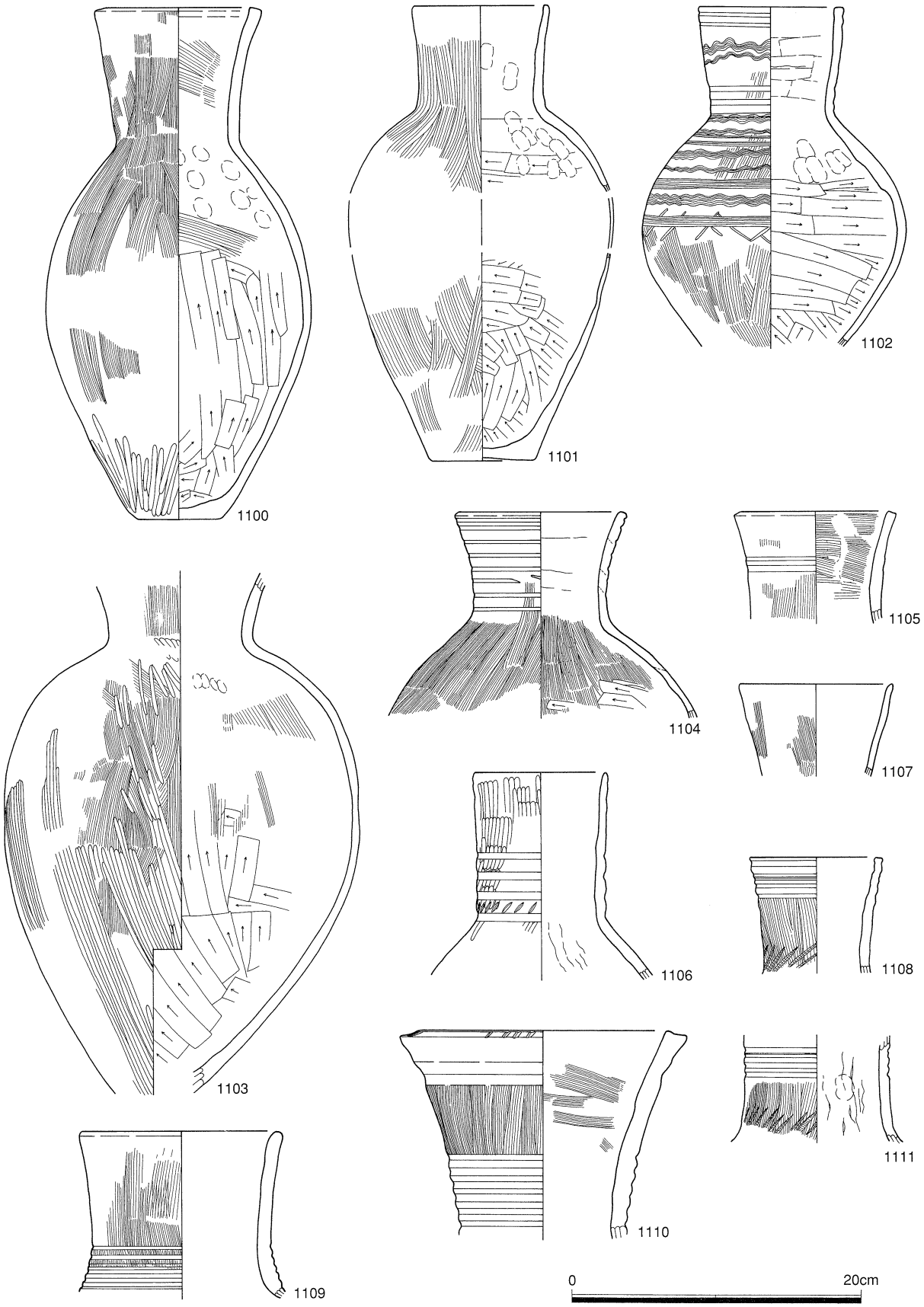




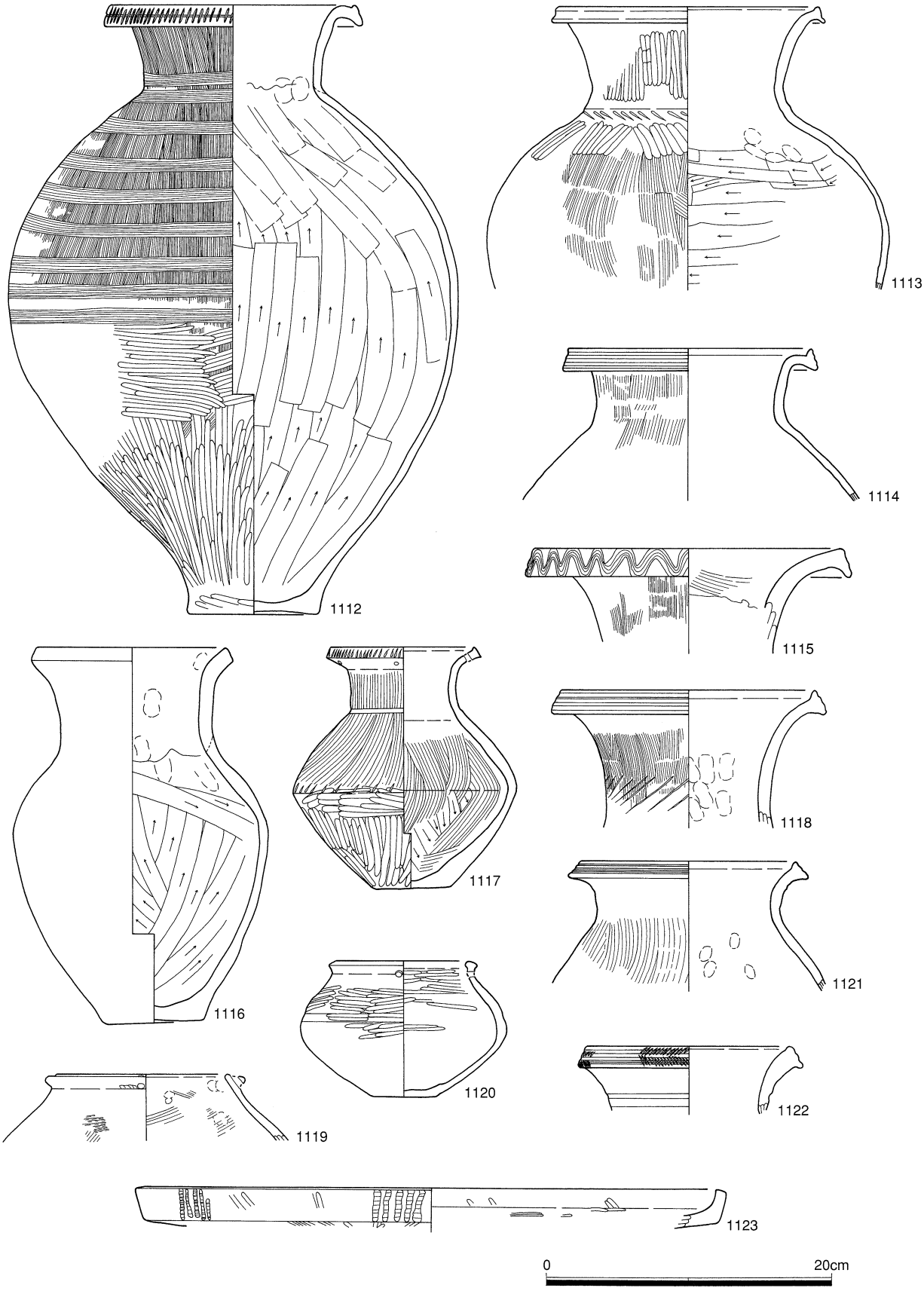
0 5m

1	灰黄褐色	10YR5/2	粘質土	
2	黄褐色	10YR5/8	粘質土	
3	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガン、4cm程度の礫を少量含む。）
4	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、5cm程度の礫を含む。）
5	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘性砂質土	
6	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	
7	灰黄色	2.5Y6/2	粘質土	（マンガンを含む。）
8	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（マンガン、1～2cmの礫を含む。）
9	灰黄色	2.5Y6/2	粘質土	（マンガンを含む。）
10	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土	（マンガンを少量含む。）
11	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土	
12	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質土	
13	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	
14	浅黄色	2.5Y7/4	粘質土	
15	褐色	10YR4/6	粘性砂質土	
16	灰黄褐色	10YR4/2	粘質土	
17	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘質土	
18	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	
19	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土	
20	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	（3cm程度の礫を少量含む。）
21	灰色	7.5Y6/1	砂礫	（3cm～10cm程度の礫を含む。）
22	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質土	
23	暗オリーブ褐色	2.5Y3/3	粘質土	
24	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	
25	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	
26	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土	
27	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘質土	（マンガンを含む。）
28	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	
29	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（2mm～5cm程度の礫を含む。）
30	褐色	10YR4/4	砂	
31	明黄褐色	10YR6/8	粘性砂質土	
32	褐色	10YR4/6	粘性砂質土	
33	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	
34	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	
35	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘質土	
36	暗オリーブ褐色	2.5Y3/3	粘質土	
37	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	
38	にぶい黄褐色	10YR4/3	砂	
39	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	
40	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	
41	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	
42	灰黄色	2.5Y6/2	粘質土	
43	灰黄色	2.5Y7/2	粘質土	
44	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	
45	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	
46	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	
47	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	
48	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘質土	
49	灰黄色	2.5Y6/2	粘質土	（1mm程度の礫を含む。）
50	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	
51	浅黄色	2.5Y7/3	粘性砂質土	
52	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土	（3～5cm程度の礫を含む。）
53	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質土	（5～10mm程度の礫を含む。）
54	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（2mm程度の礫を含む。）
55	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	
56	黄褐色	10YR5/8	粘性砂質土	（1～3cm程度の礫を含む。）
57	黄褐色	2.5Y5/4	粘質土	
58	浅黄色	5Y7/3	粘質土	（南部にマンガンを含む。）
59	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	
60	黄褐色	2.5Y5/6	粘質土	
61	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘質土	
62	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	
63	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘質土	
64	黄灰色	2.5Y6/1	粘質土	
65	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	

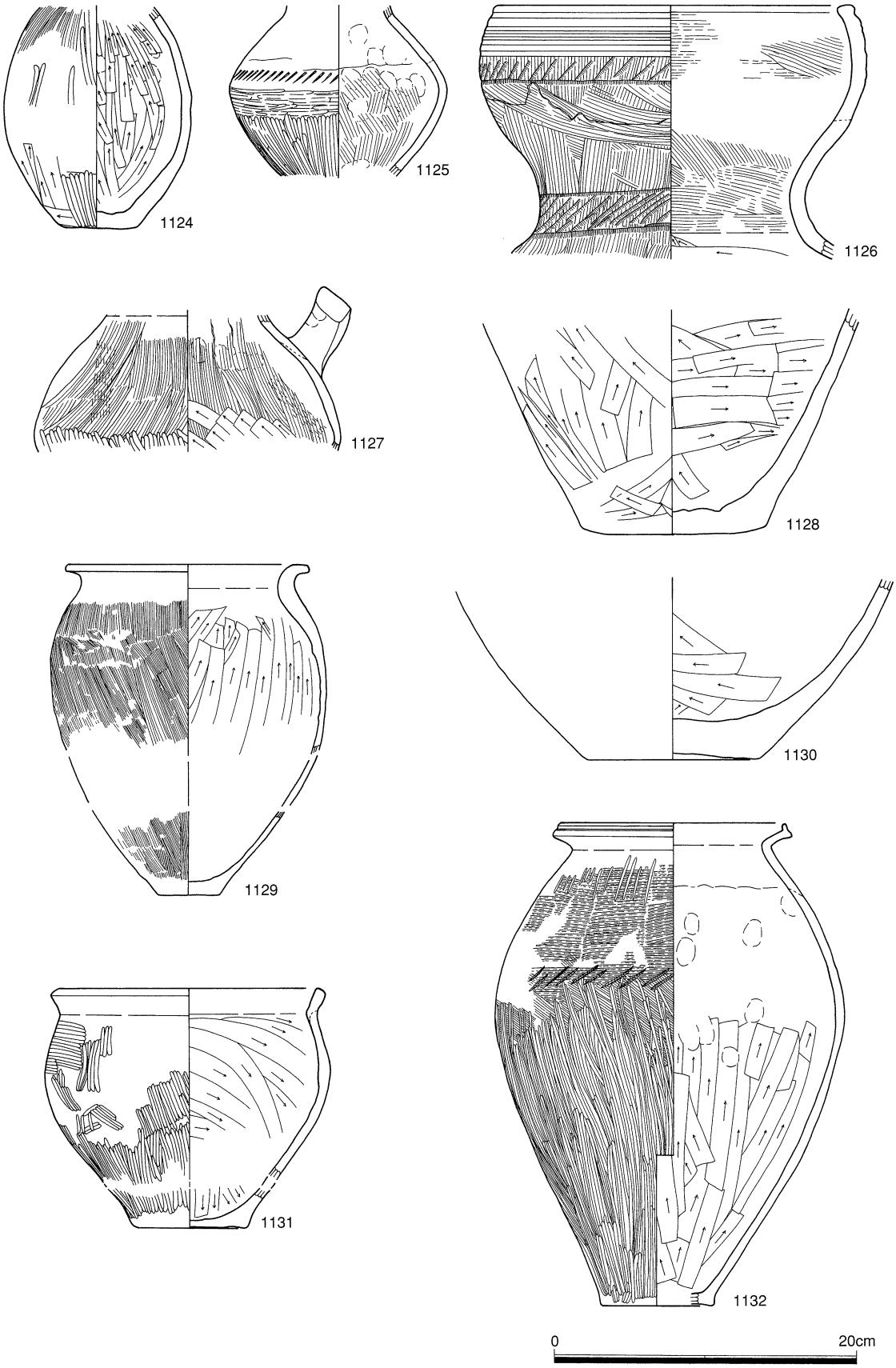
第400図　SR2001断面図（S＝1/80）



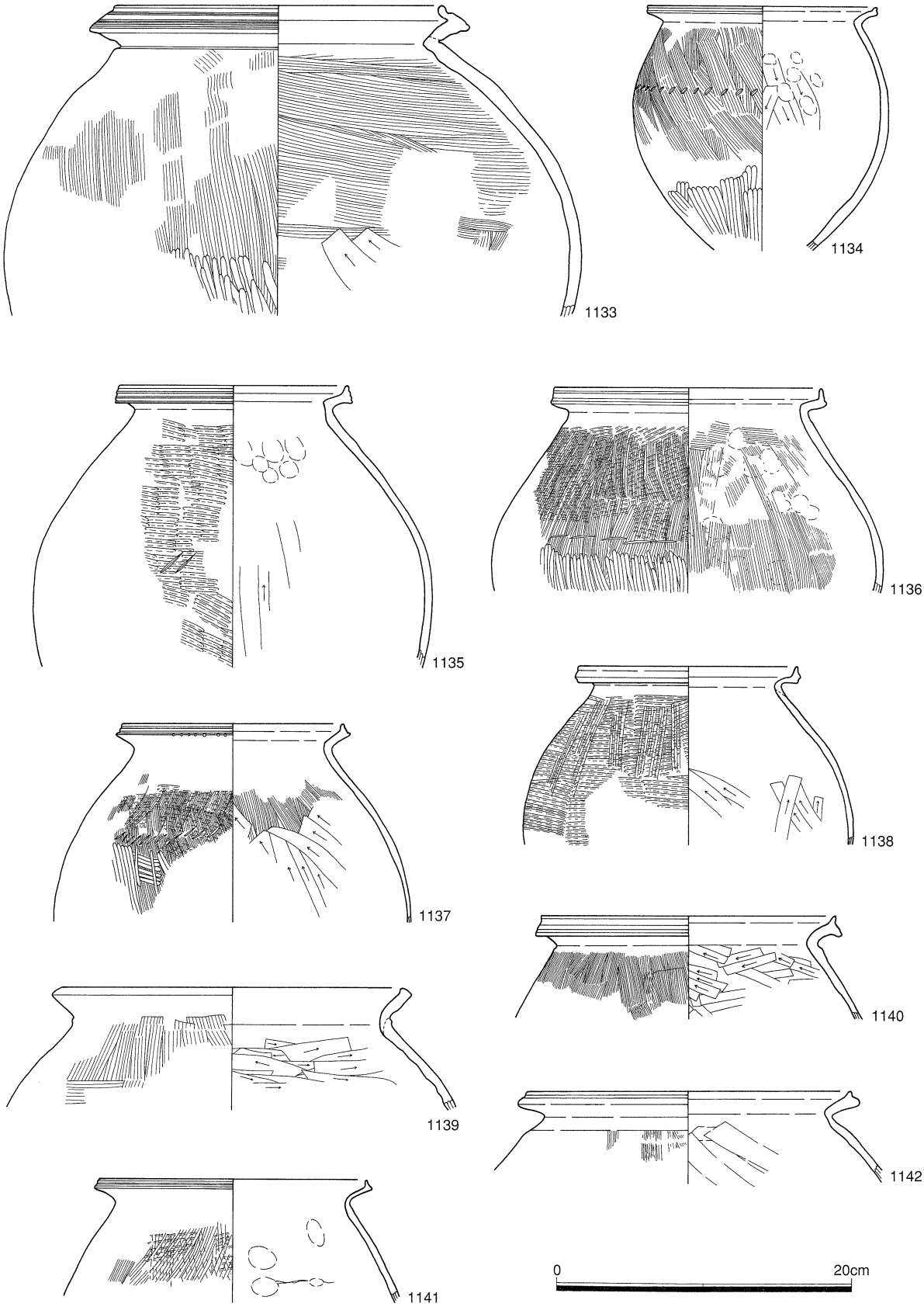
第401図　SR2001出土土器（1）



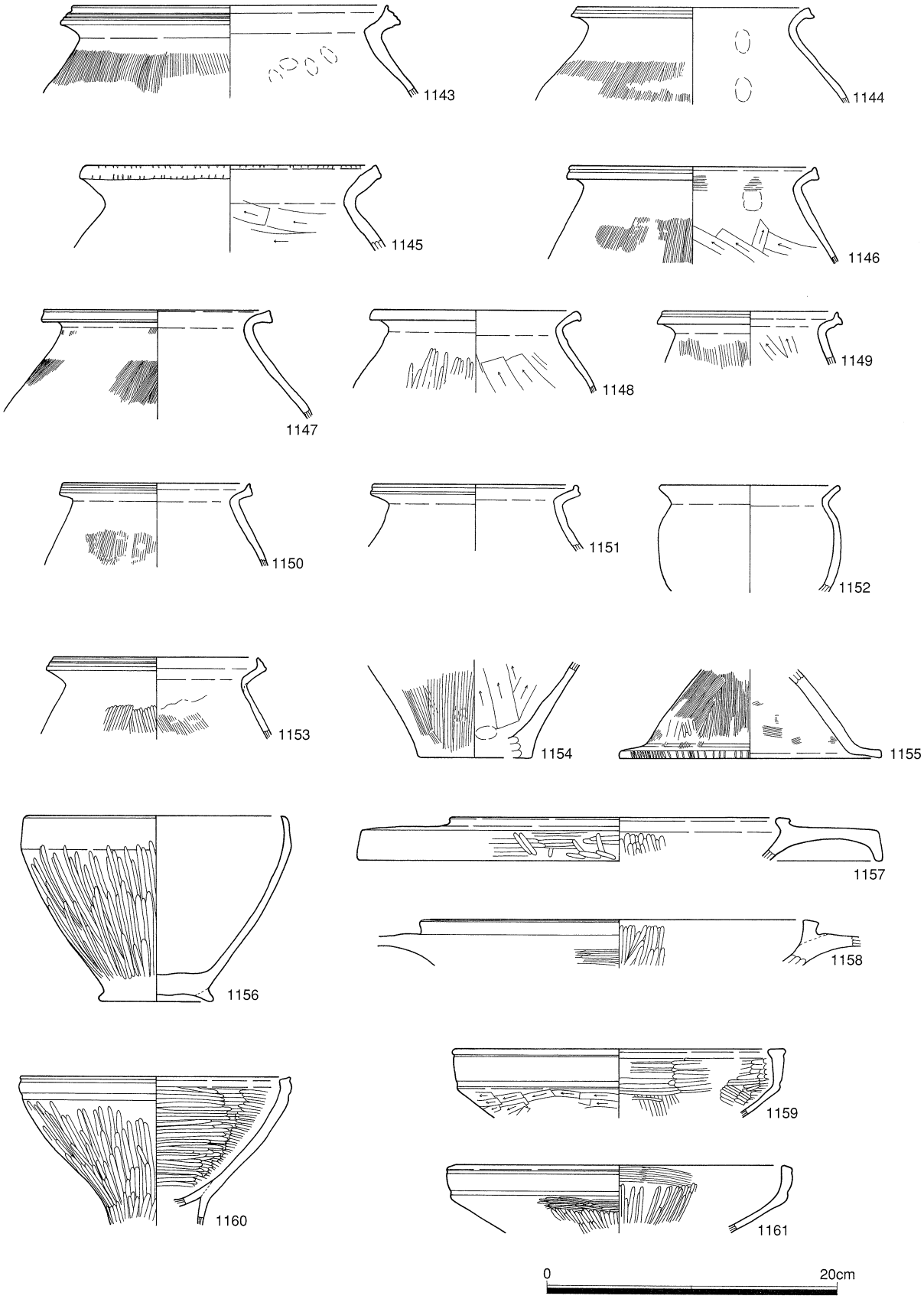
第402図　SR2001出土土器（2）



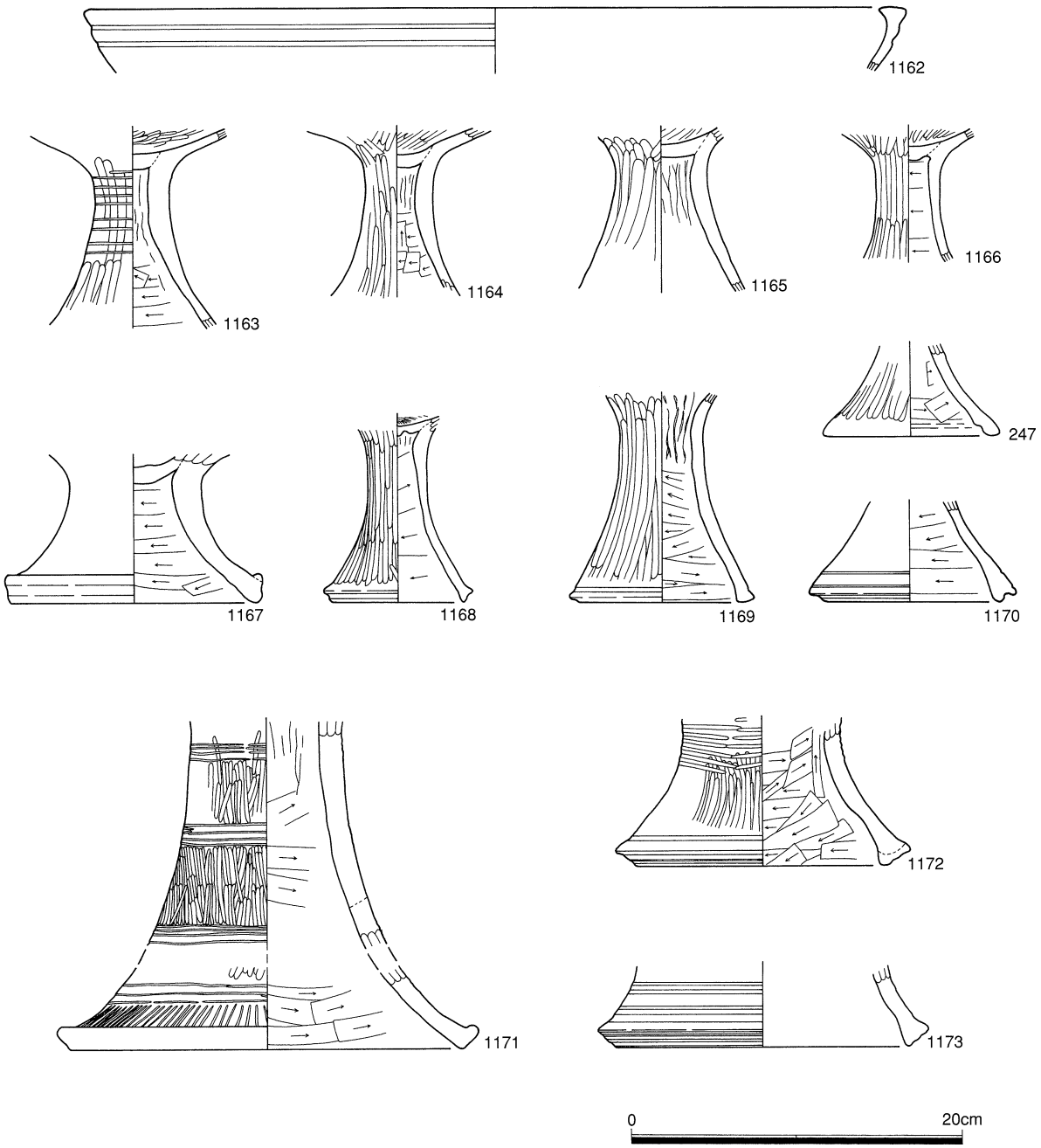
第403図　SR2001出土土器（3）



第404図　SR2001出土土器（4）



第405図　SR2001出土土器（5）



第406図　SR2001出土土器（6）

⑥自然流路（SR）

自然流路（SR2001）

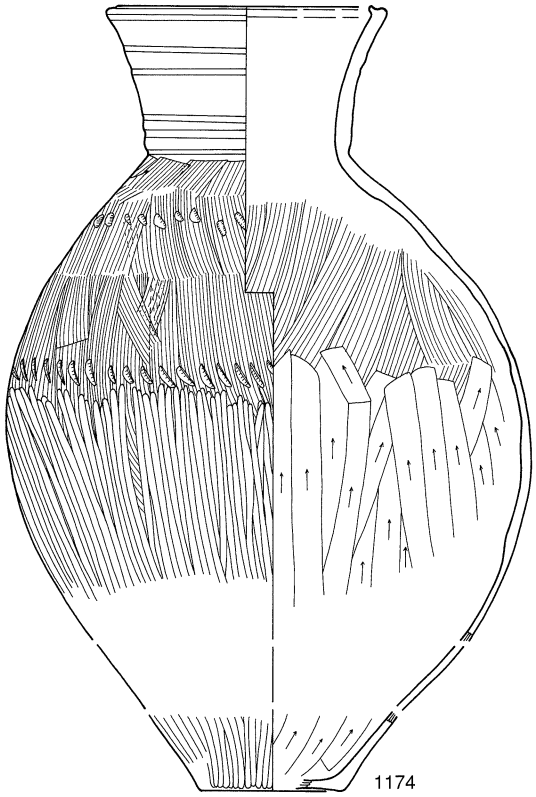
位置　1・2区　LocD 2　γⅡ　n～t11～2　　**断面形**　船底形　　**全長**　42.5m

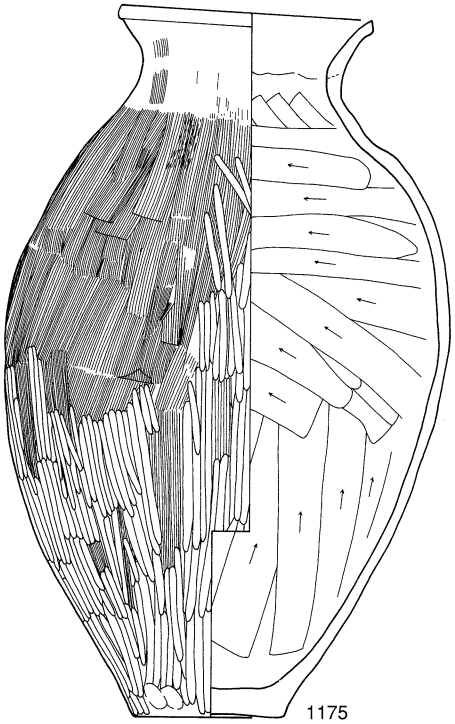
土層　65層（細かい砂、粘土、粘質土、粘性砂質土が交互に複雑な堆積状況を示す。）

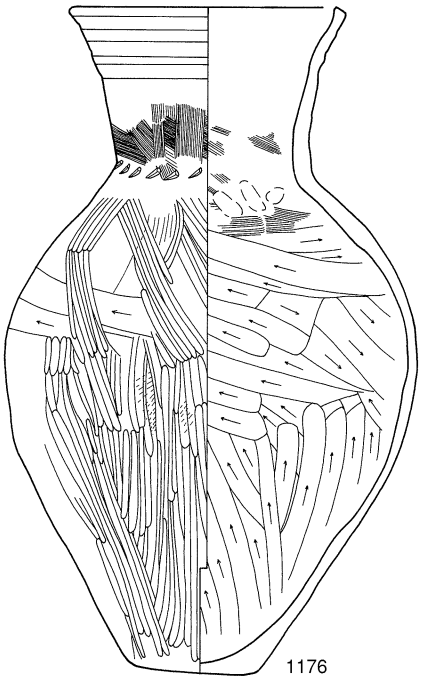
遺物出土状況　覆土から多くの土器が出土している。図示できた土器は、149点である。壺、甕、鉢、高杯と器種は豊富で、甕蓋も存在する。1100～1173までは、層位的には上層に位置する部分からの出土で、1174～1248までは下層の出土である。上層の方が新しい様相で、下層の方が古い様相を土器様式で示しているわけではない。自然流路の堆積作用で、土器の出土に層位的混乱が認められる。

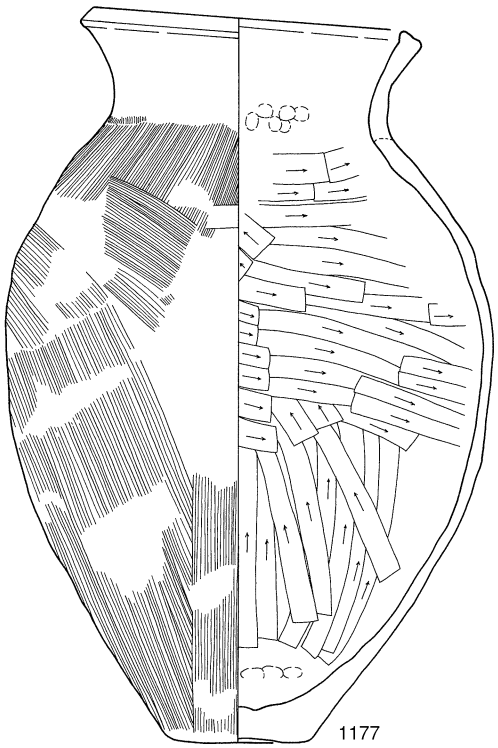
時期　弥生時代中期後半～後期初頭

備考　なお、平面図は、付図遺構配置図を参照して頂きたい。

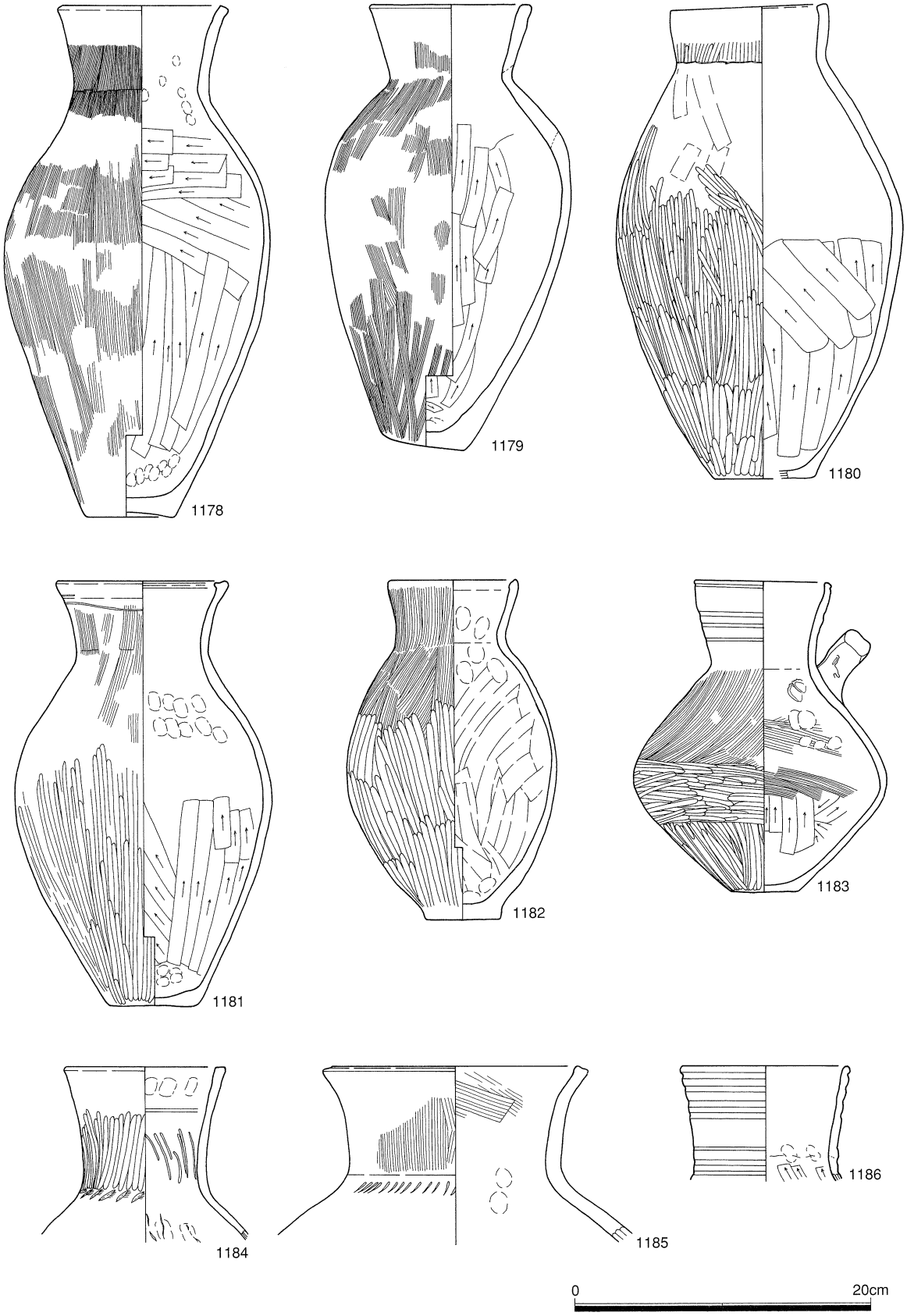




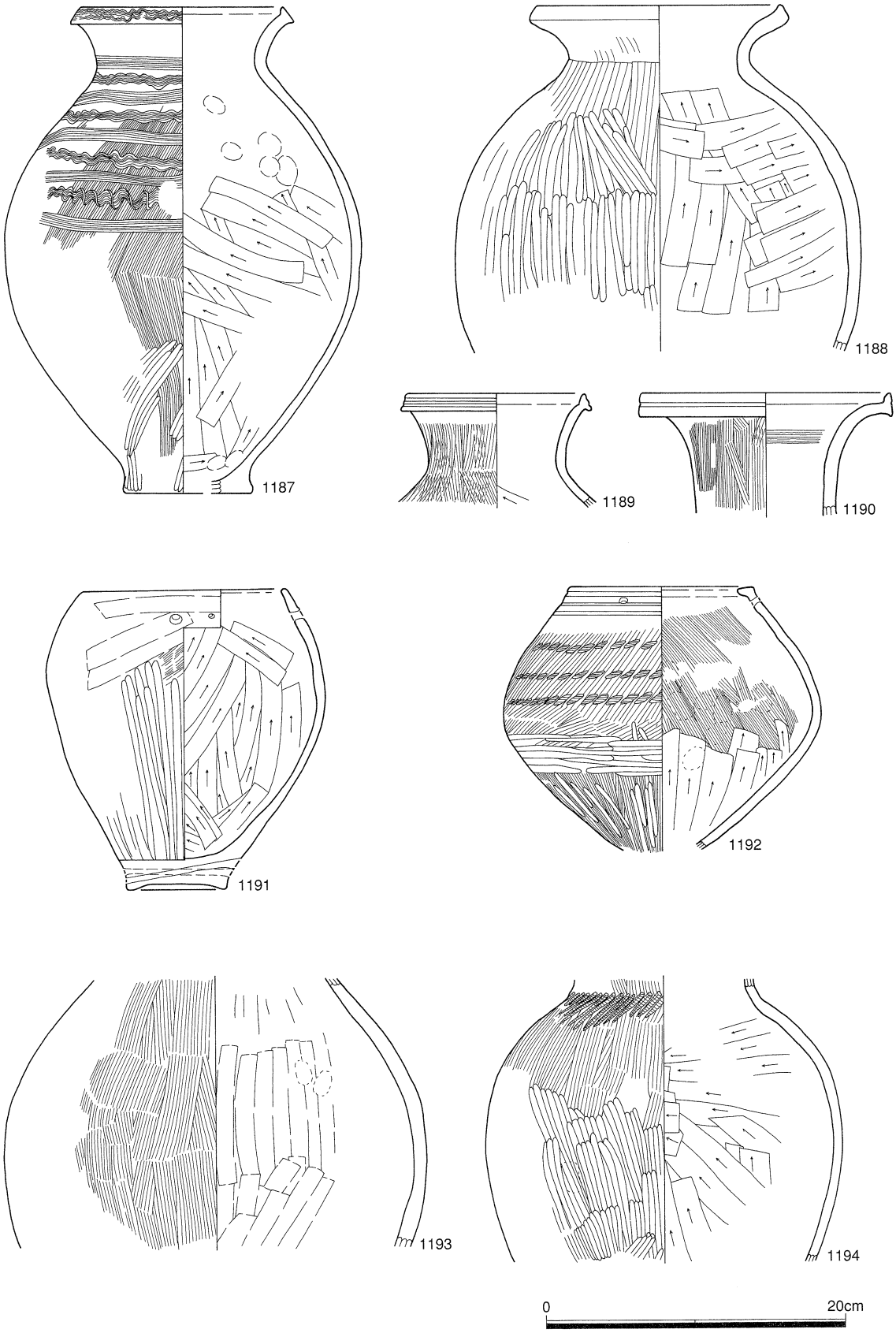




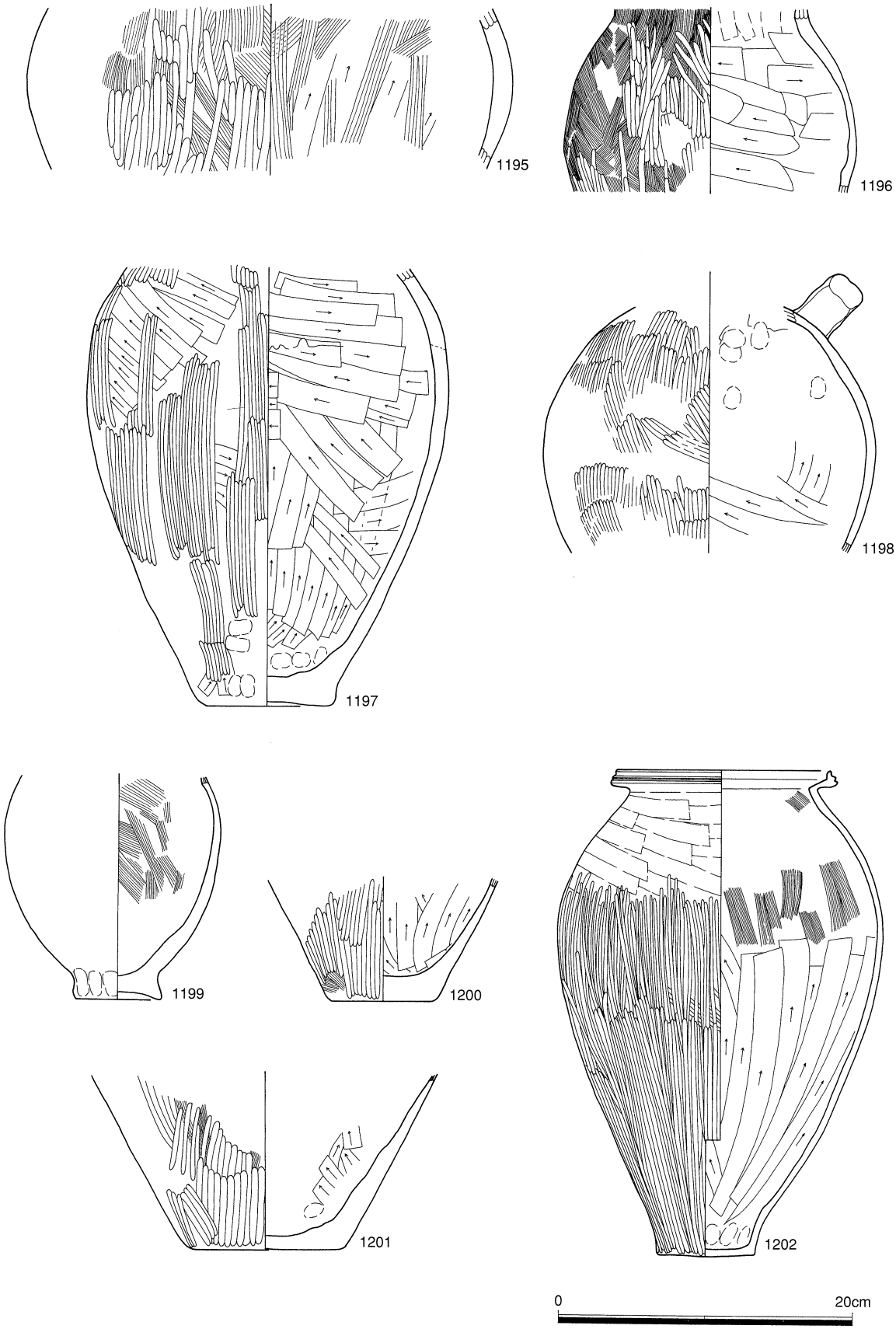
第407図　SR2001出土土器（７）



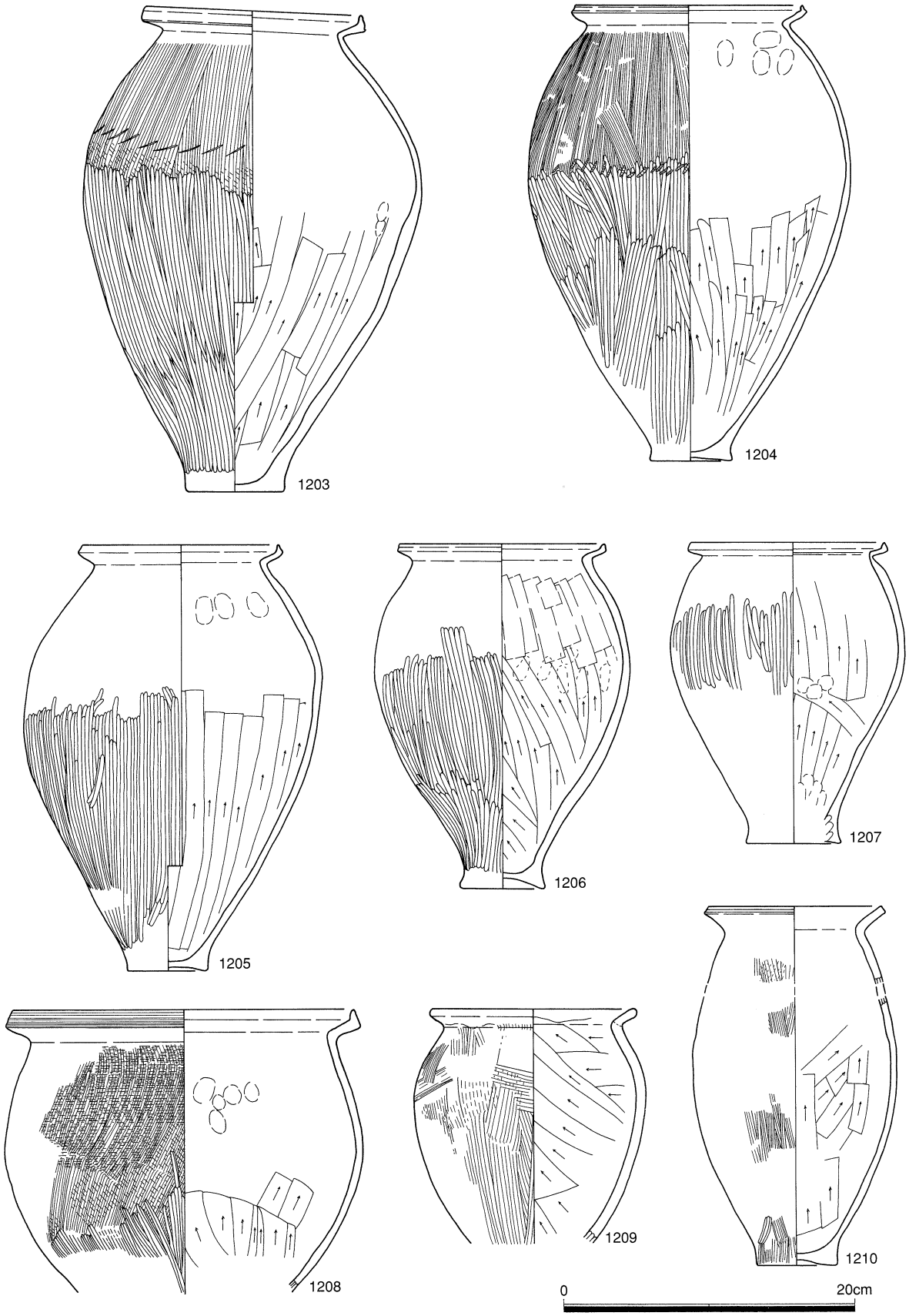
第408図　SR2001出土土器（8）



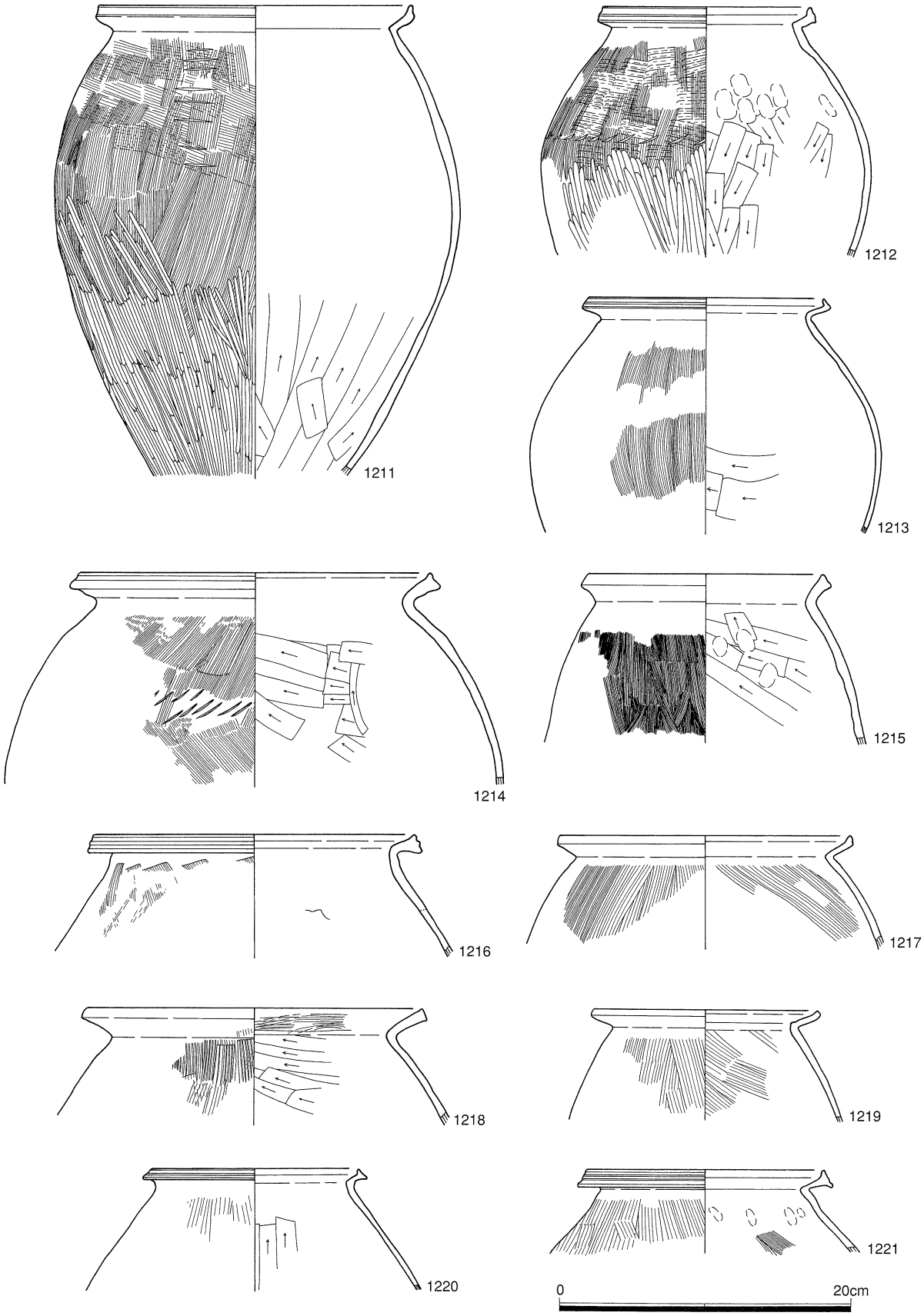
第409図　SR2001出土土器（9）



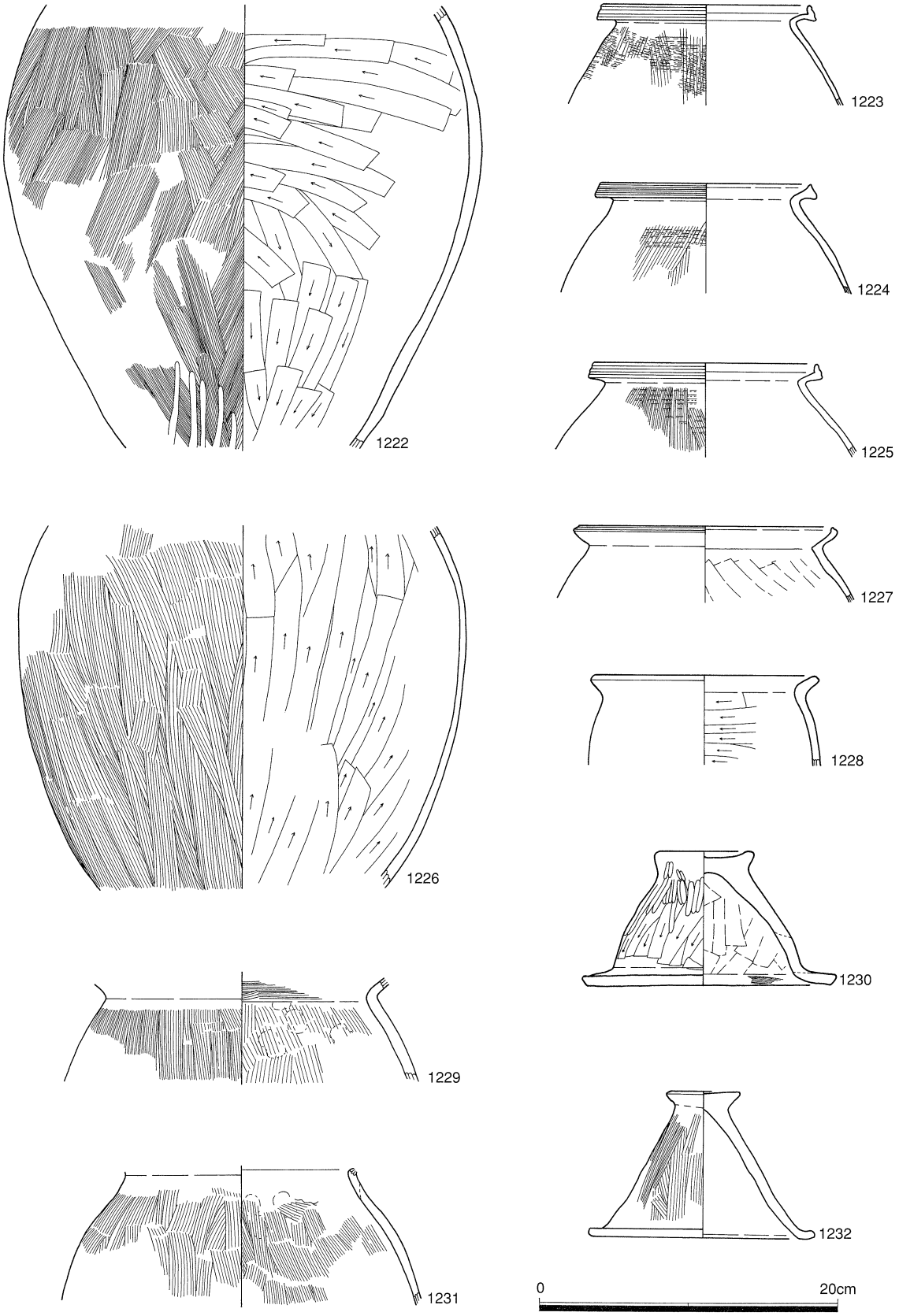
第410図　SR2001出土土器（10）



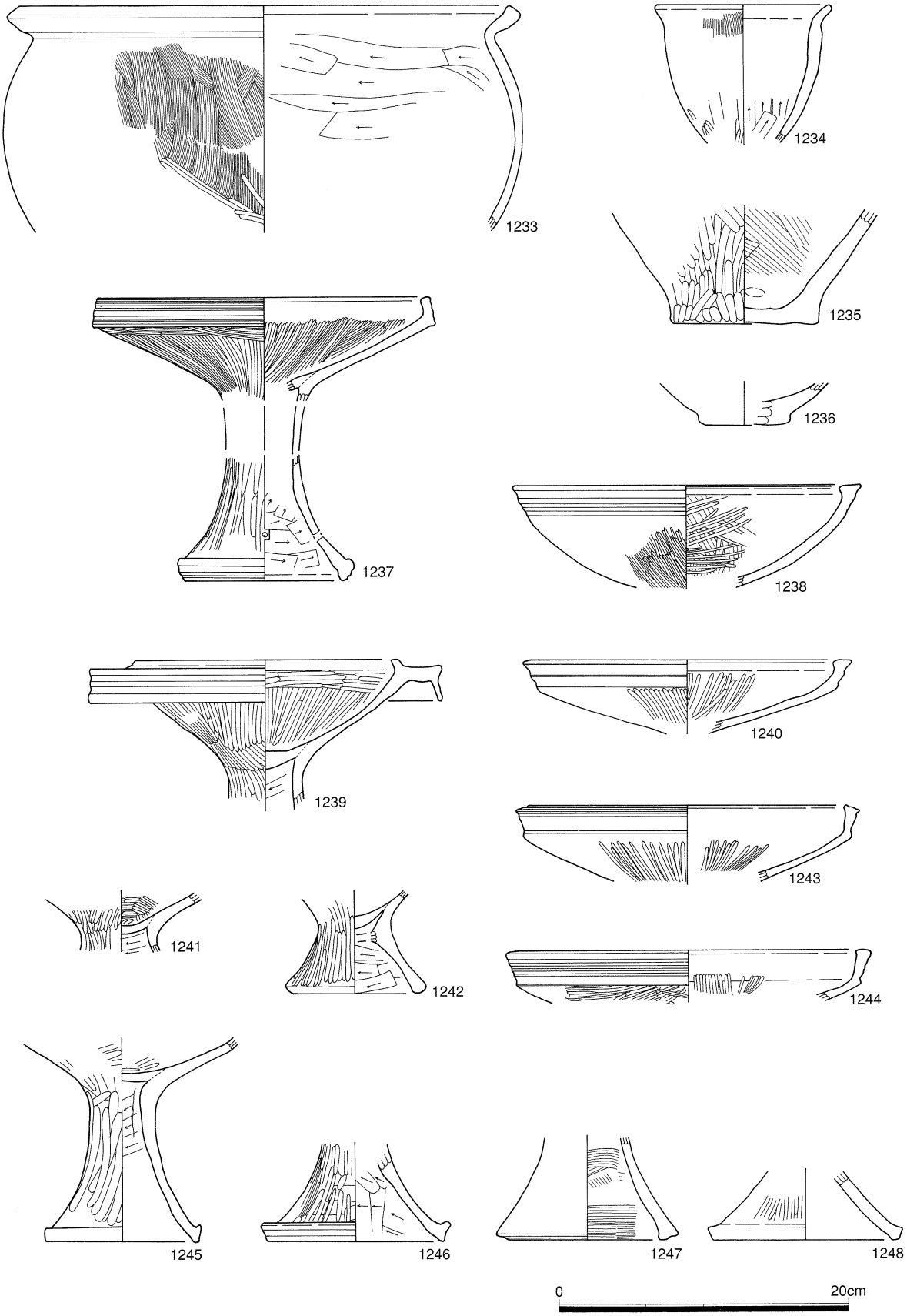
第411図　SR2001出土土器（11）



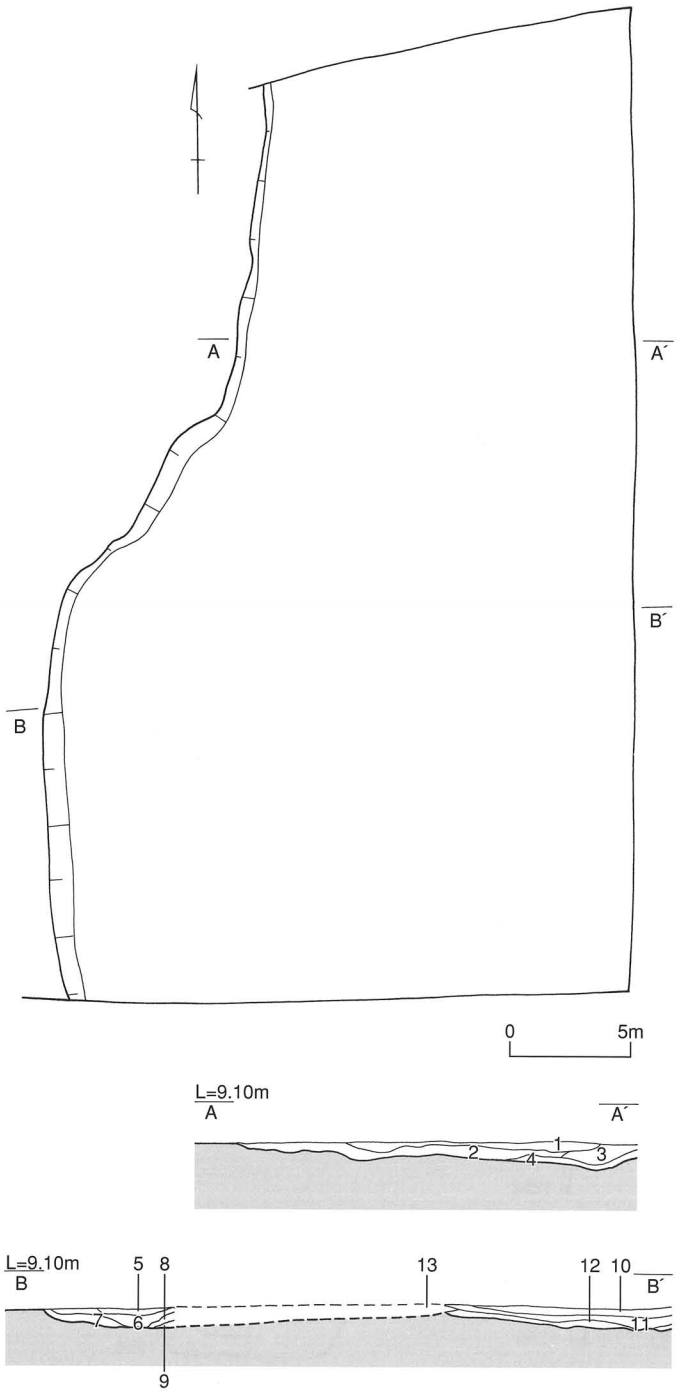
第412図　SR2001出土土器（12）



第413図　SR2001出土土器（13）



第414図　SR2001出土土器（14）



1	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。小礫を少量含む。)
2	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。5mm未満～2cm程度の礫を多く含む。砂粒を多量に含む部分がある。)
3	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。)
4	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを含む。)
5	灰黄褐色	10YR4/2	砂礫層	(1～3cm程度の礫を含む。)
6	オリーブ褐色	2.5Y4/3	砂礫層	(1cm未満の礫を含む。3cm程度の礫を少量含む。)
7	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂礫層	(小礫を多く含む。)
8	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。小礫を少量含み、しまりがある。)
9	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガン、小礫を含む。)
10	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
11	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粒子が細かく、柔らかい。マンガンを含む。)
12	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガンを含む。)
13	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。)

第415図　SR2002平・断面図（S＝1/300）

自然流路（SR2002）

位置　12区 Loc.E 2　α Ⅰ　h～16 ～20

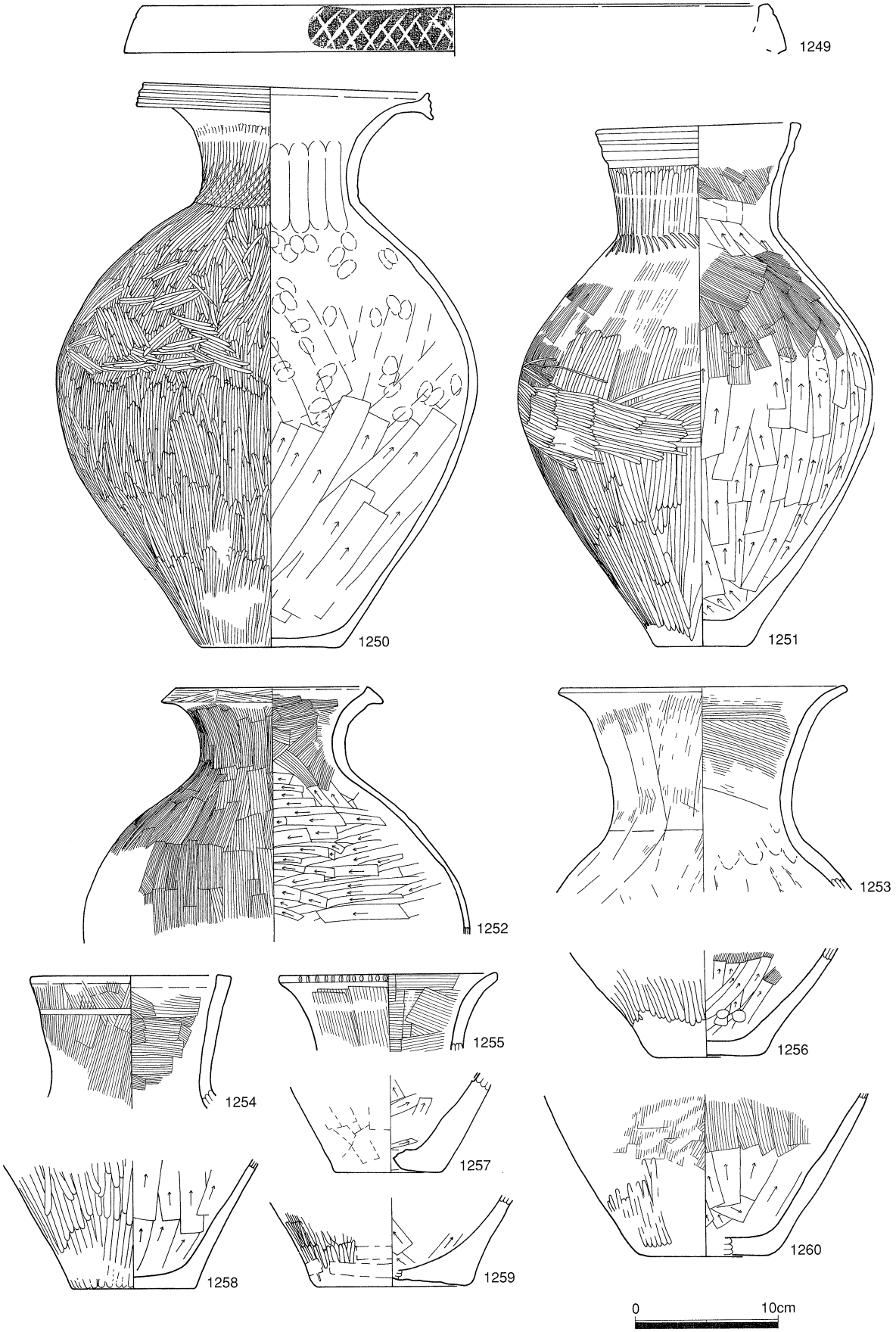
断面形　皿形　　**全長**　33.0m

土層　13層（粒子の細かな粘性砂質土や砂礫が交互に複雑な堆積状況を示す。）

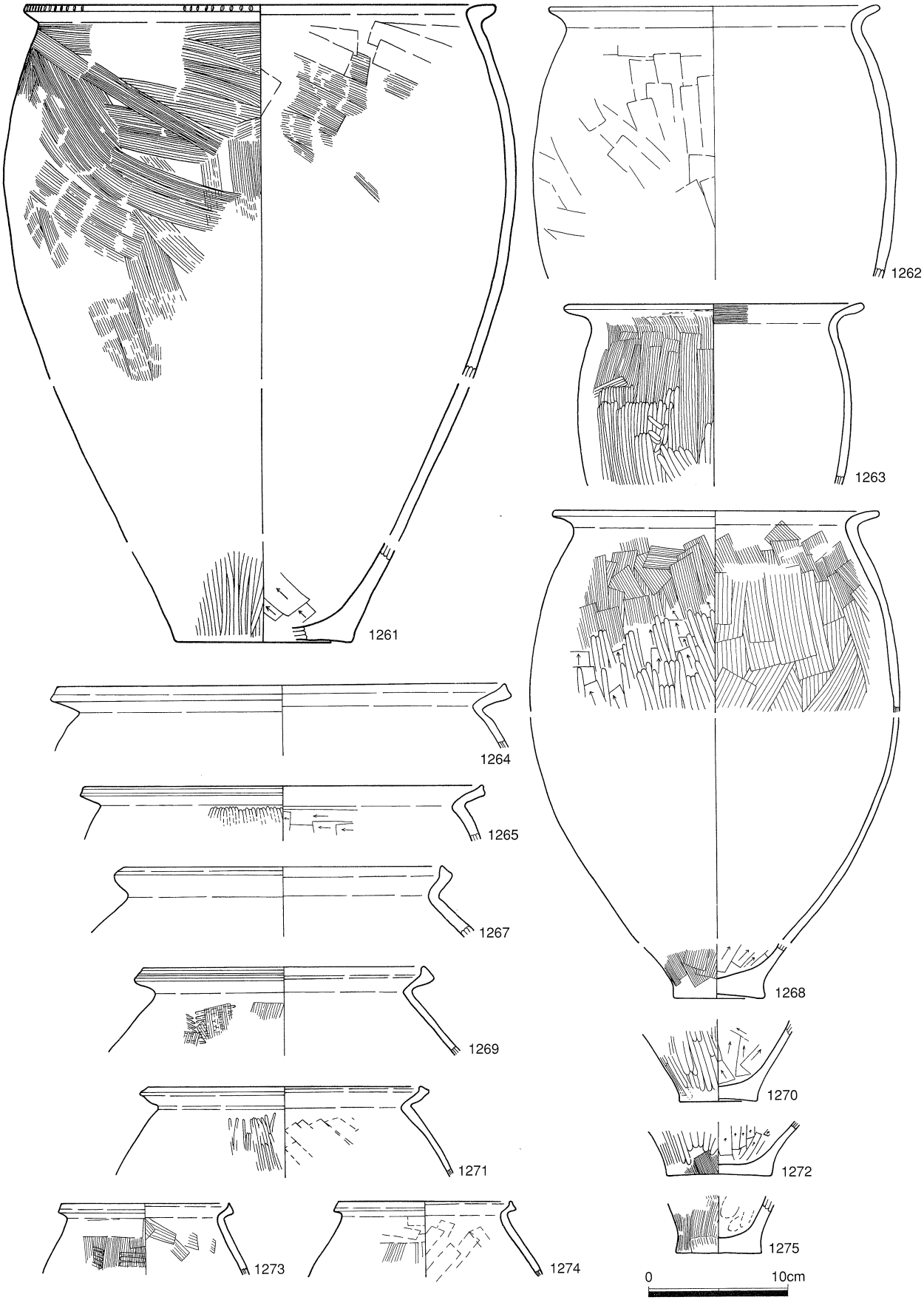
遺物出土状況　覆土から多くの土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯など35点である。土器様式から見ると、中期後半のものを主体とするが、甕1278のように中期前半のものも含まれている。このことから、SR2002は比較的長期にわたり流路として存在していたと考えられよう。なお、層位的には上層からの出土土器が新しい土器様式を示したりはしていない。自然流路の堆積作用で、土器の出土に層位的混乱が認められる。また、平面的にも、とくに土器が集中して出土した地点はない。

一方、石器は、10点が図示できた。とりわけ、太型蛤刃石斧と環状石斧の未製品が注目される。

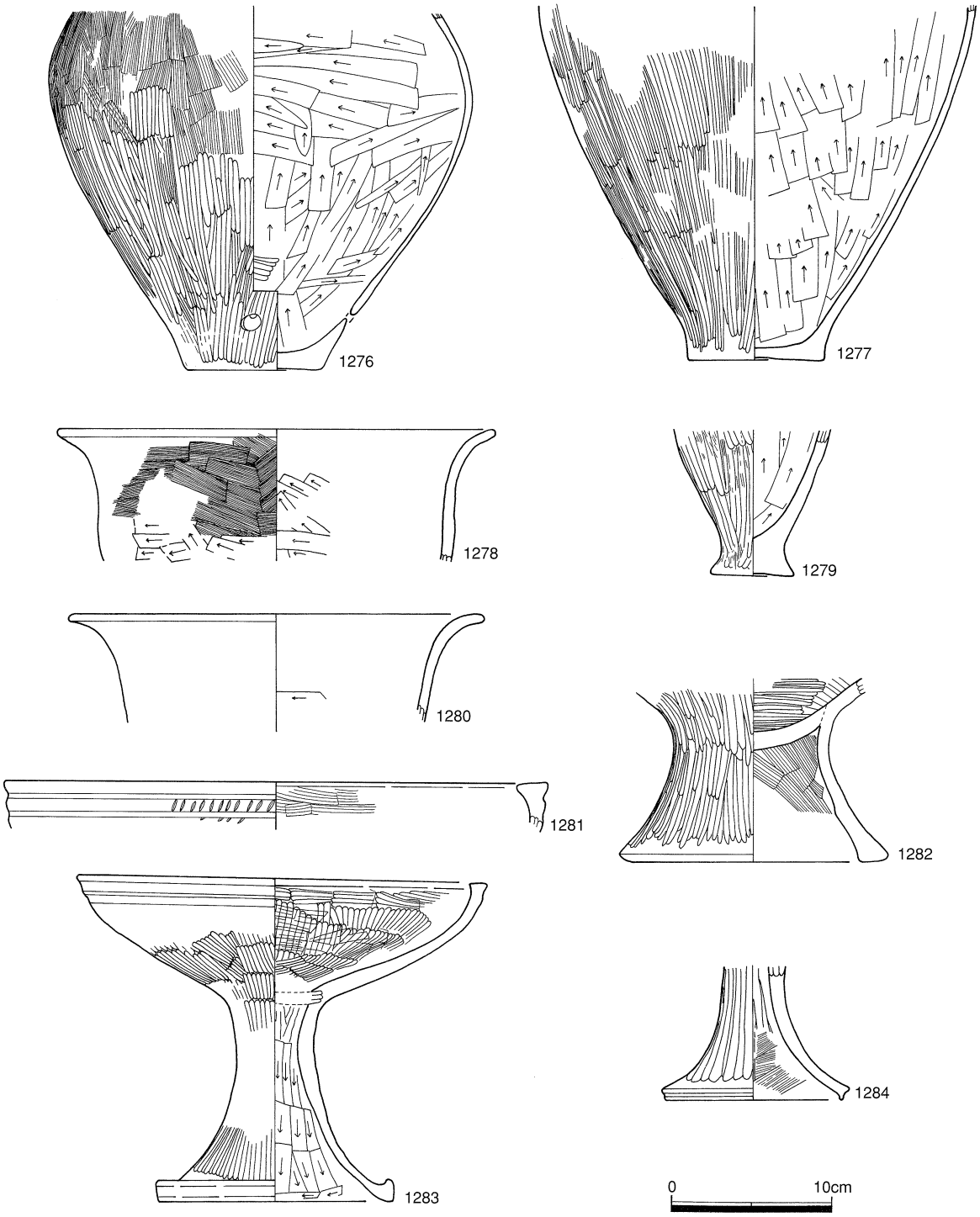
時期　弥生時代中期



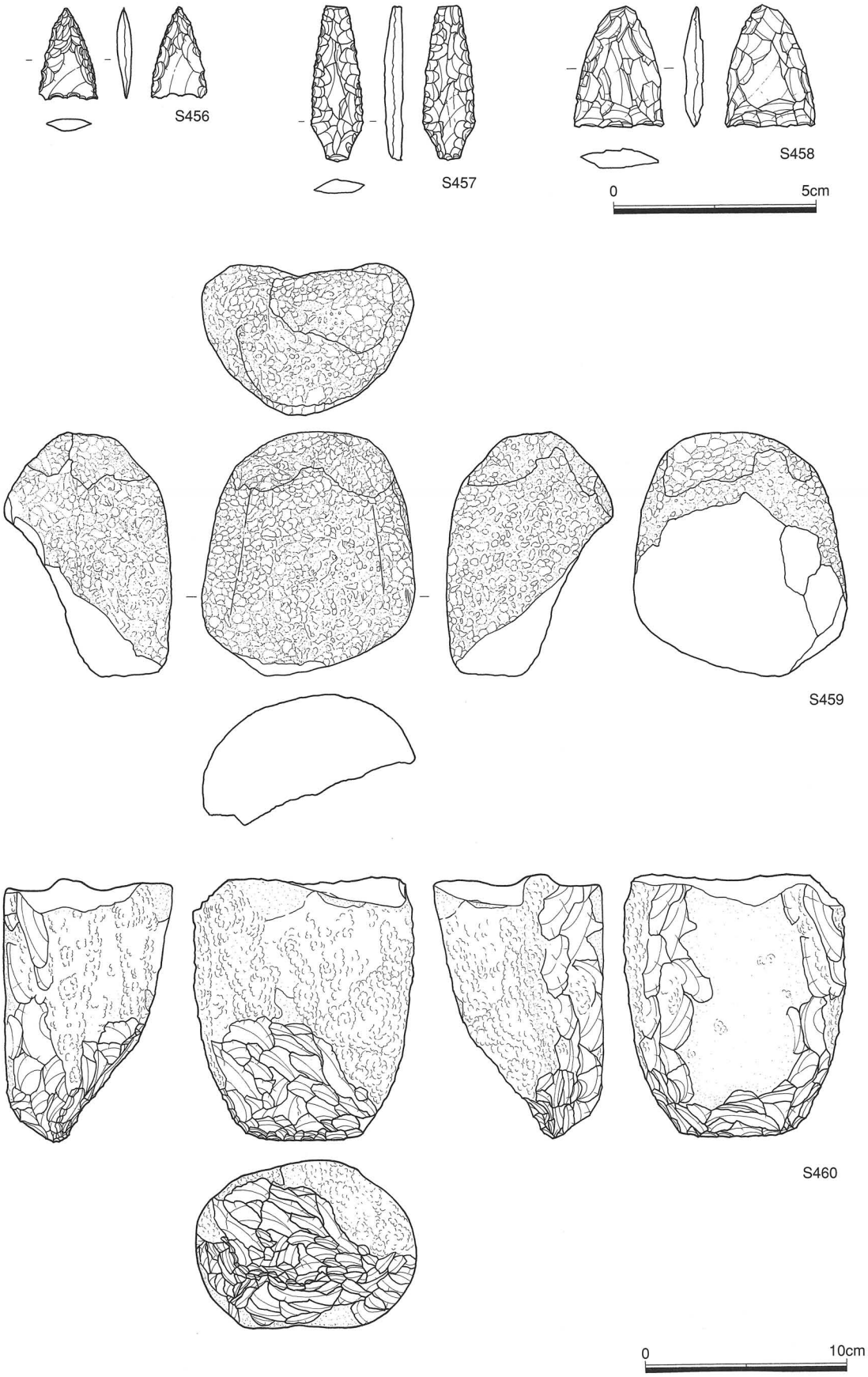
第416図　SR2002出土土器（1）



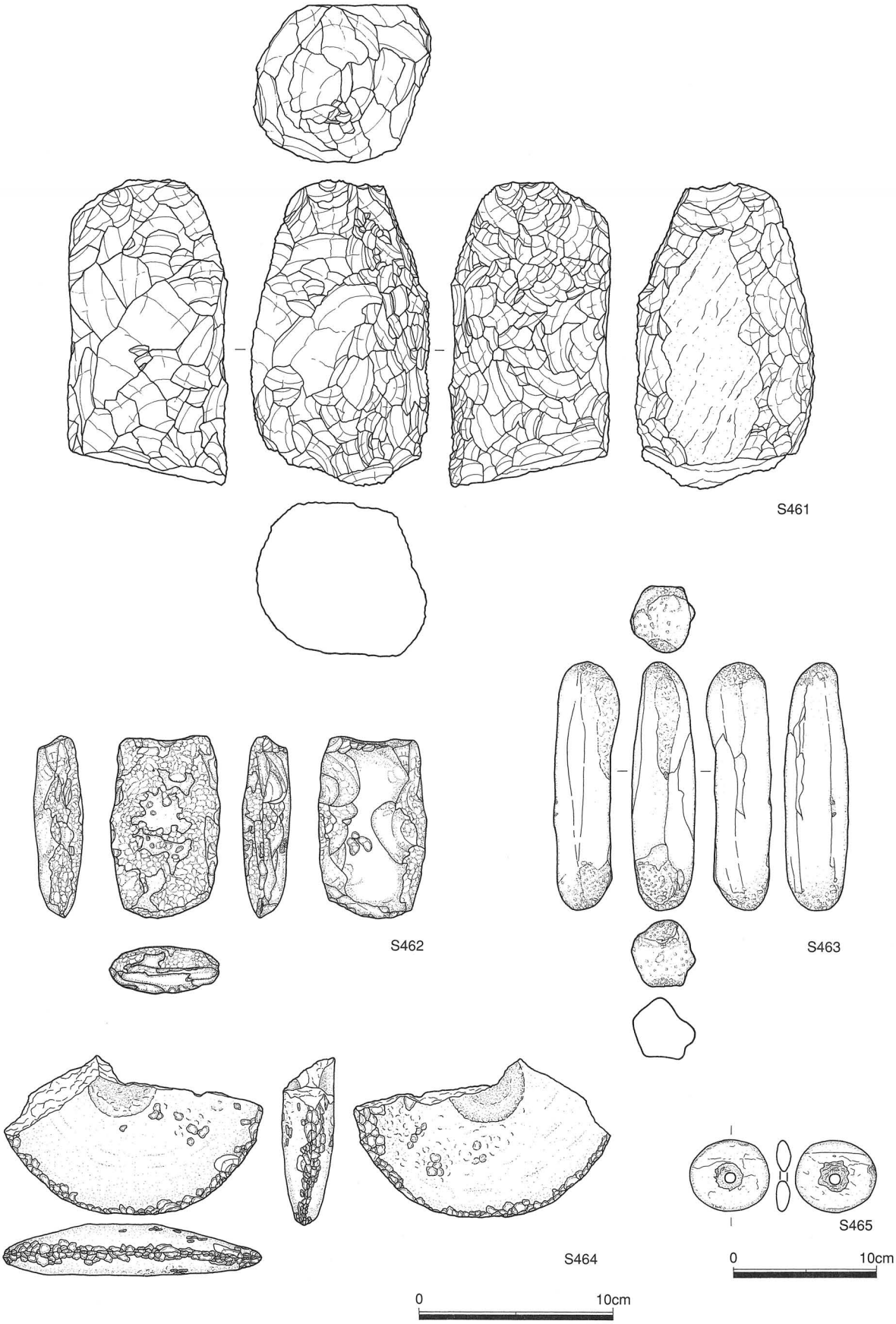
第417図　SR2002出土土器（２）



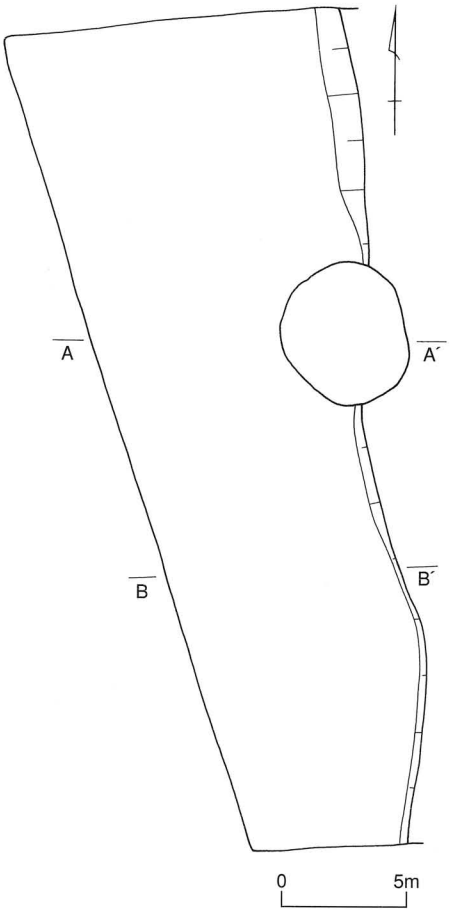
第418図　SR2002出土土器（3）

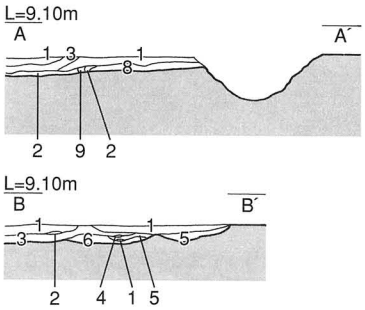


第419図　SR2002出土石器（1）



第420図　SR2002出土石器（2）





1　黄褐色　2.5Y5/3　粘性砂質土
（マンガンを含む。5mm程度の礫、2cm～4cm程度の礫を少量含む。）
2　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘性砂質土（マンガンを含む。小礫を少量含む。）
3　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土
（マンガンを含む。1cm程度の礫を少量含む。5cm大の礫をごく少量含む。）
4　にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土
（マンガンを含む。小礫を全面に多く含む。）
5　オリーブ褐色　2.5Y4/6　粘性砂質土
（マンガン、土器片を含む。1cm程度の礫を多量に含む。）
6　黄褐色　2.5Y5/4　粘性砂質土（砂質が強い。マンガン、小礫を含む。）
7　黄褐色　2.5Y5/4　砂礫層　（1cm未満の礫を含む。）
8　にぶい黄褐色　10YR5/4　砂礫層　（1cm未満の礫を含む。）
9　黄褐色　2.5Y5/4　砂礫層　（1cm未満の礫を含む。）

第421図　SR2003平・断面図（S＝1/300）

自然流路（SR2003）

位置　12区　Loc.E2　αⅠ　h～12～15

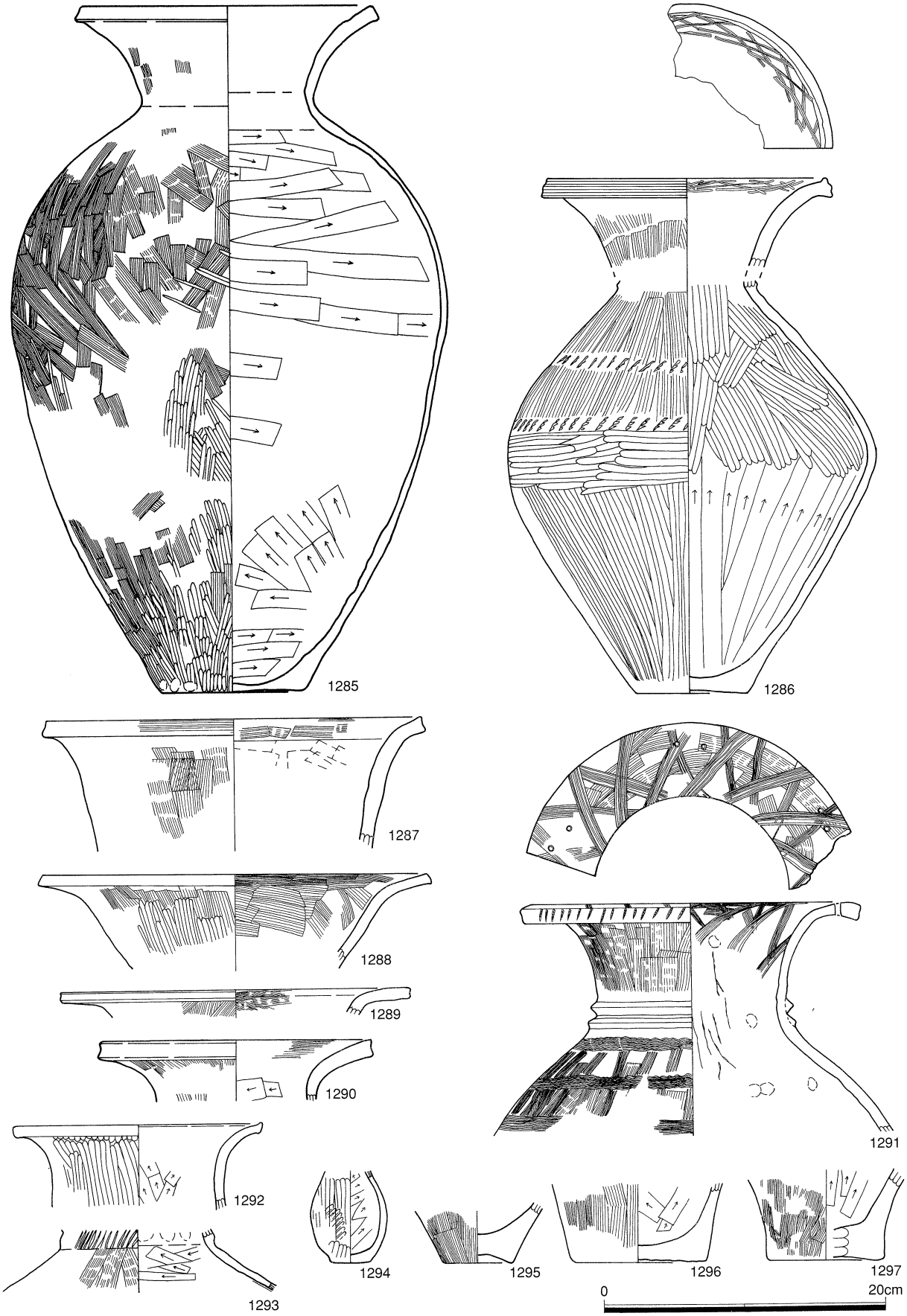
断面形　皿形　　**全長**　33.0m

土層　13層（粒子の細かな粘性砂質土や砂礫が交互に複雑な堆積状況を示す。）

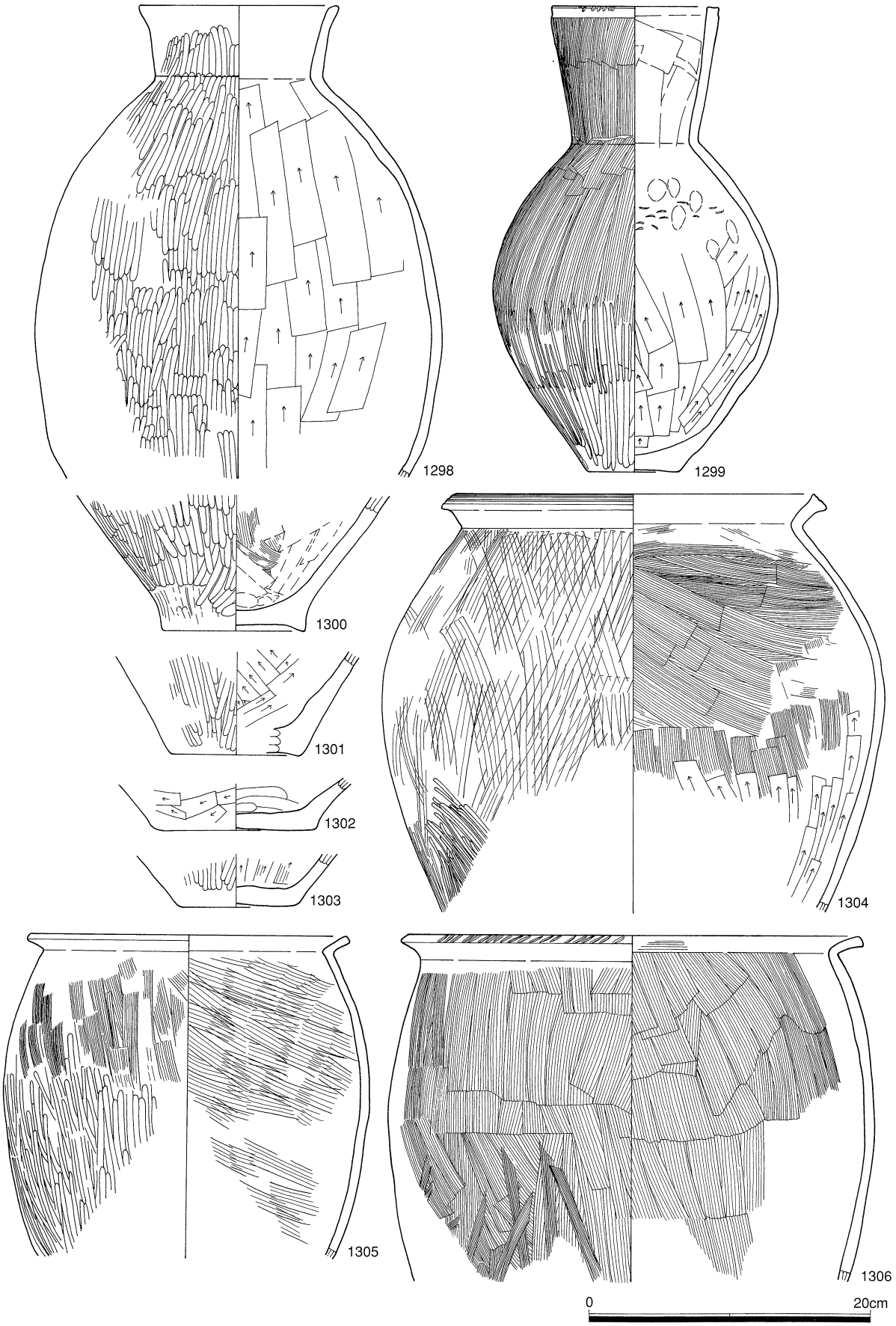
遺物出土状況　覆土から多くの土器と石器が出土している。図示できた土器は、壺、甕、高杯など63点である。土器型式から見ると、中期後半のものを主体とするが、壺1291のように中期中葉のものも含まれている。また、ごくわずかではあるが、後期と思われる土器も存在する。このことから、前述のSR2002ほどではないが、比較的長期にわたり流路として存在していたと考えられよう。なお、層位的には上層からの出土土器が新しい土器型式を示したりはしていない。自然流路の堆積作用で、土器の出土に層位的混乱が認められる。また、平面的にも、とくに土器が集中して出土した地点はない。

一方、石器は、4点が図示できた。石庖丁、敲石、楔形石器である。

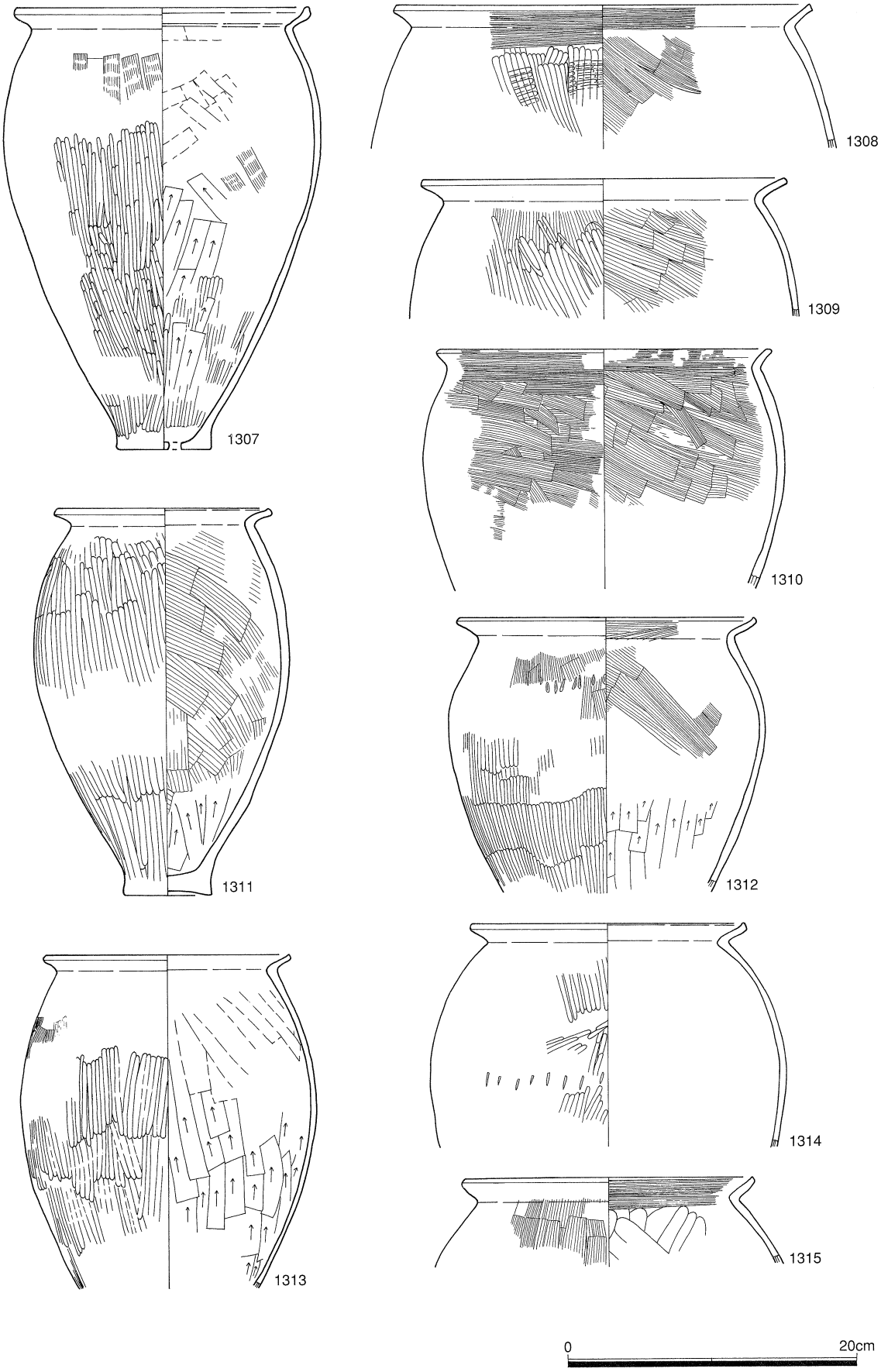
時期　弥生時代中期中葉～後葉



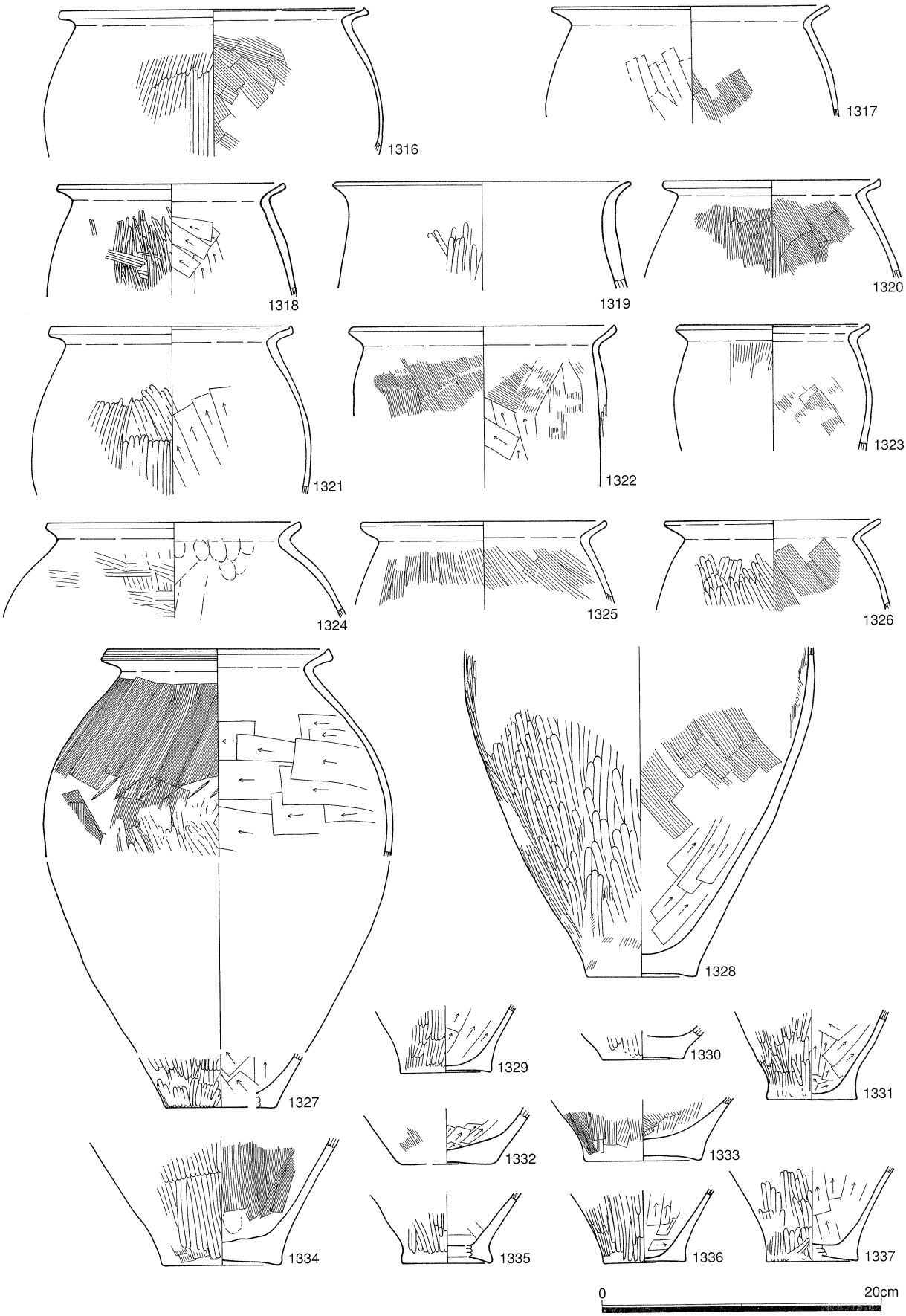
第422図　SR2003出土土器（1）



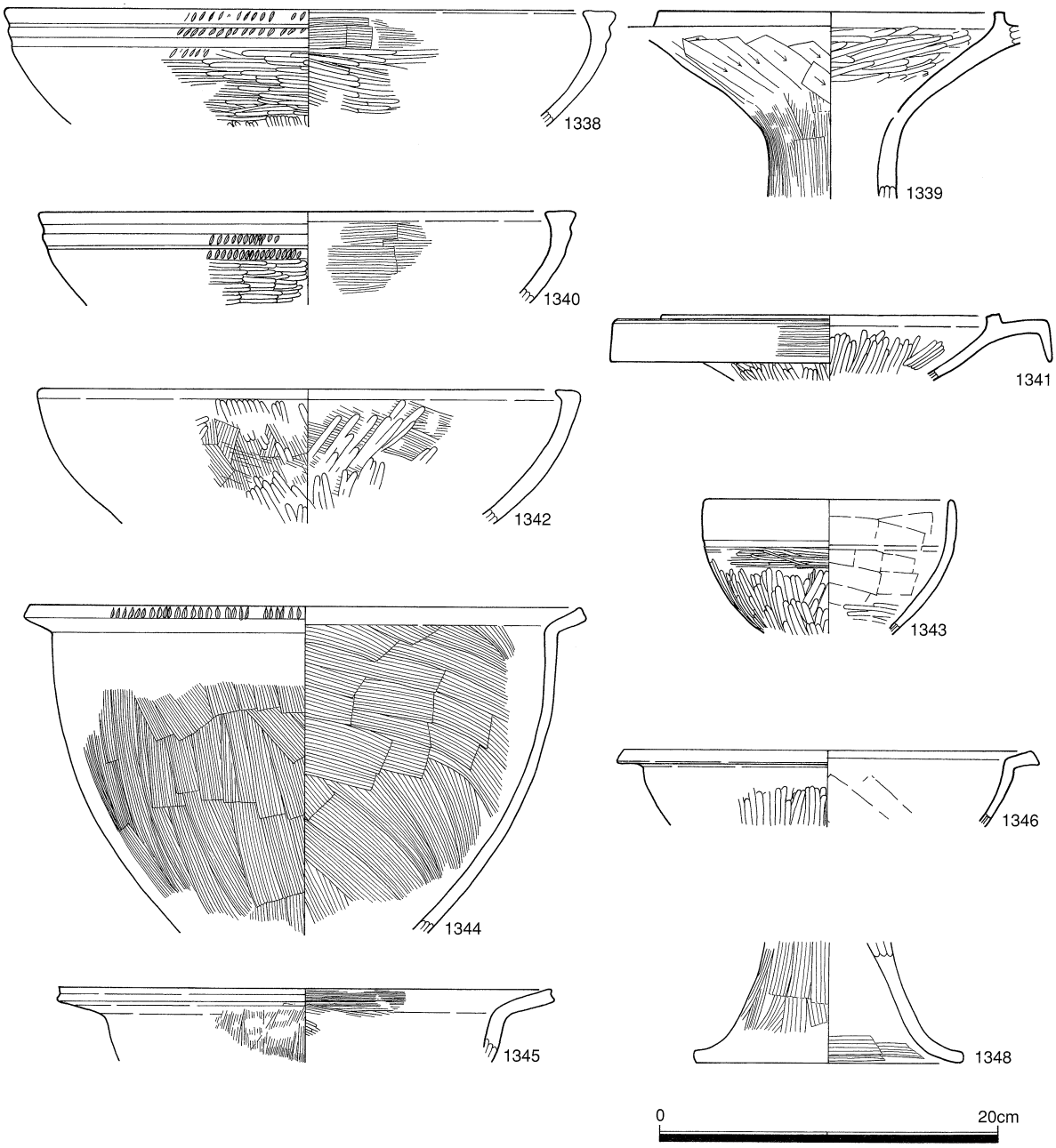
第423図　SR2003出土土器（２）



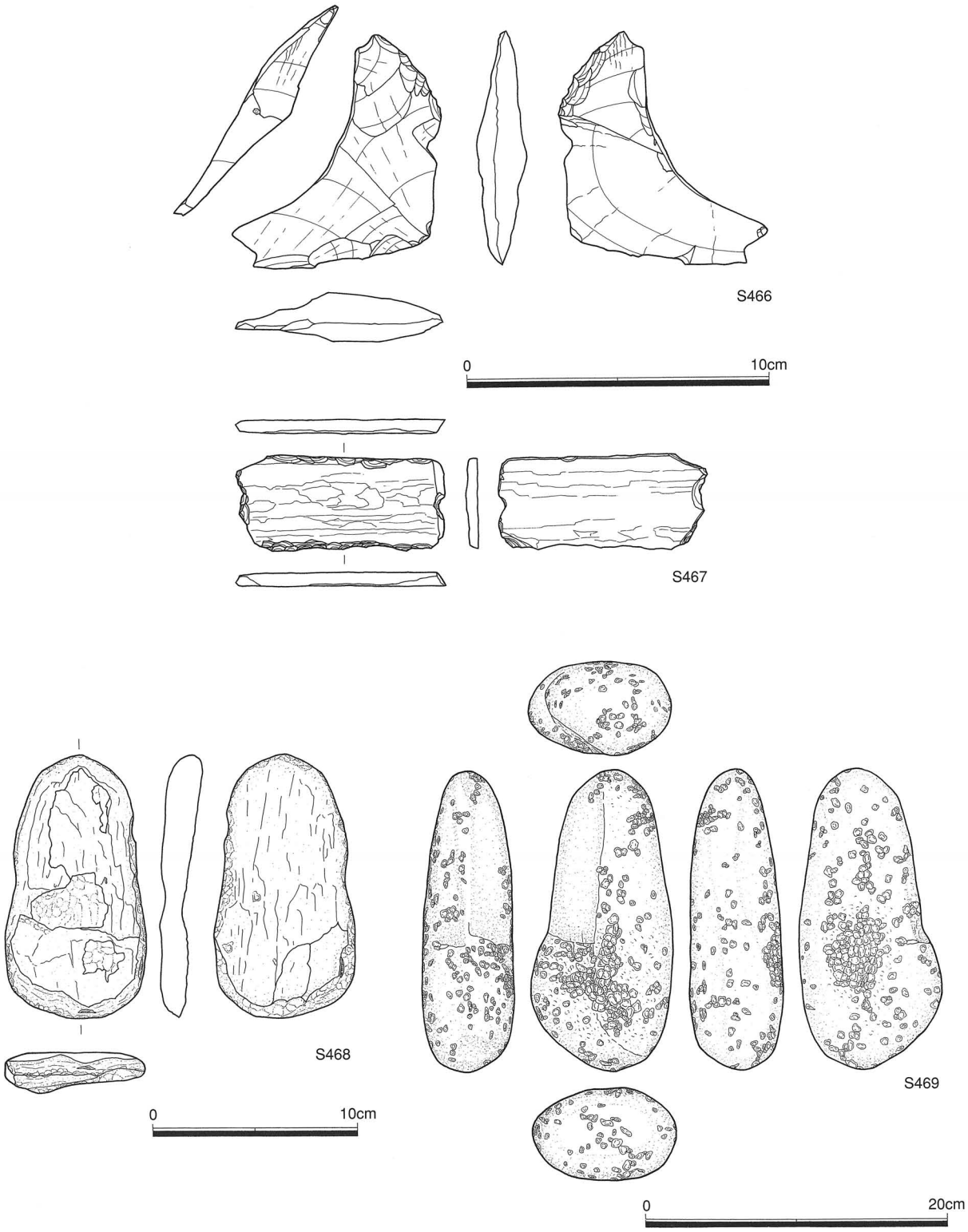
第424図　SR2003出土土器（３）



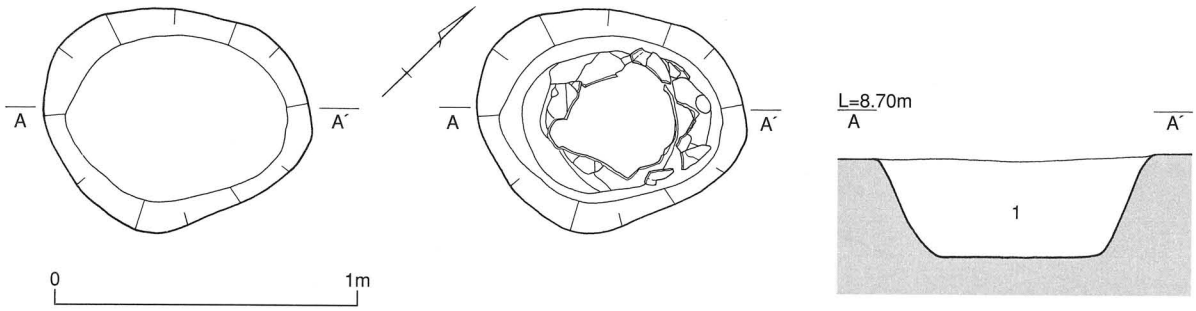
第425図　SR2003出土土器（４）



第426図　SR2003出土土器（５）（S＝1/25）



第427図　SR2003出土石器



1　オリーブ褐色　2.5Y4/3　砂質土（砂粒から3cm程度の礫を全面に含む。）

第428図　ST2001平・断面図、遺物出土状況

⑦土壙墓（ST）

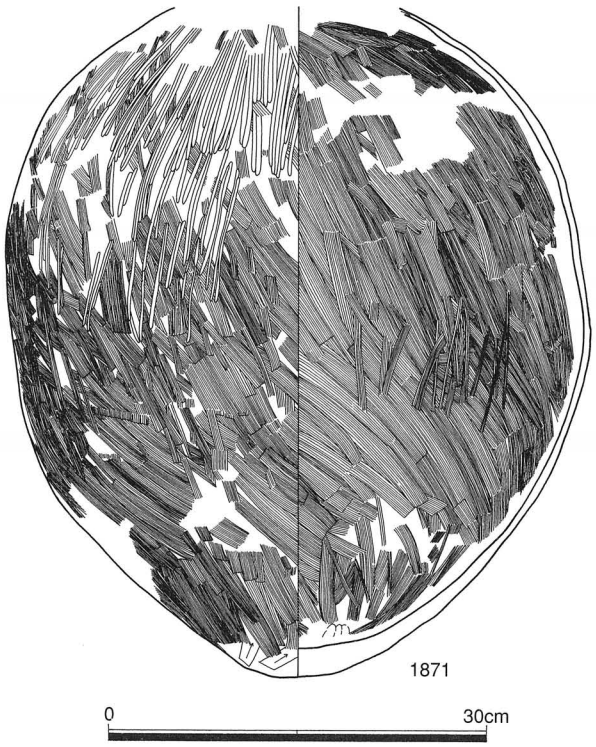
土壙墓（ST2001）

位置　12区　LocD２　γⅡ　n～t11～２　　**平面形**　楕円形

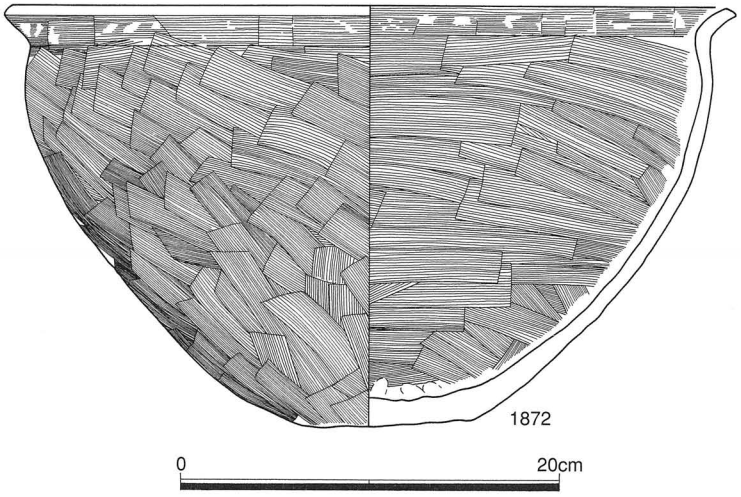
土層　１層（直径３㎝程度の礫を全体に含んでいる。）

遺物出土状況　遺物出土状況図にあるように、口縁から頸部を欠く壺の体底部は横倒しの状態で見つかっている。この壺を鉢で覆い被せるように検出されている。なお、土壌洗浄を行ったが、骨片などは発見されていない。

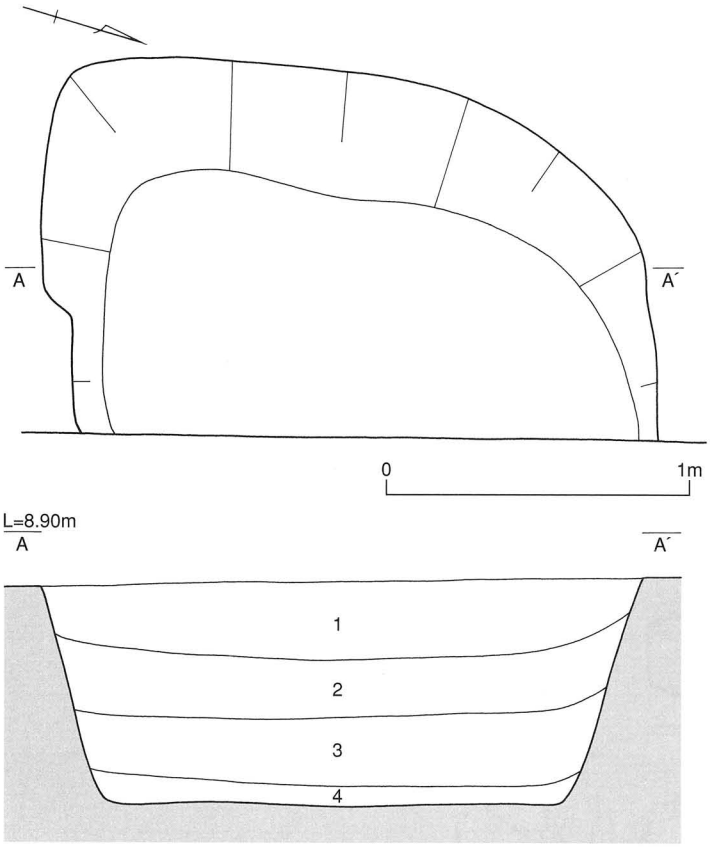
時期　弥生時代中期後半～後期前半



第429図　ST2001出土土器（１）



第430図　ST2001出土土器（2）



1　にぶい黄褐色　10YR5/3　砂質土　（マンガン、炭化物、土器片、土器粒を少量含む。）
2　黄褐色　2.5Y5/3　砂質土　（マンガンを含み、炭化物・土器片を少量含む。）
3　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘性砂質土（砂質が強く粘性の強い部分を含む。マンガン・炭化物を少量含む。）
4　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを含む。）

第431図　SX2001平・断面図

性格不明遺構（SX）

性格不明遺構（SX2001）

位置　4区LocD2　εⅡ　b12

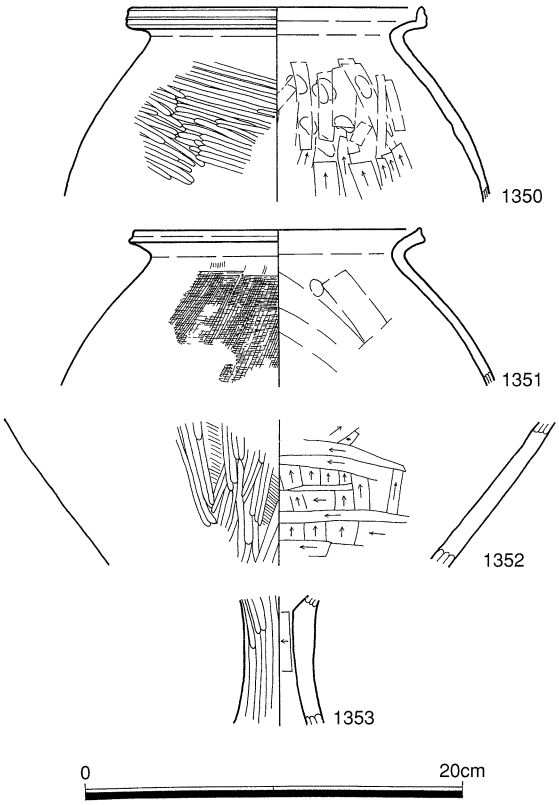
平面形　不整な方形

断面形　船底形

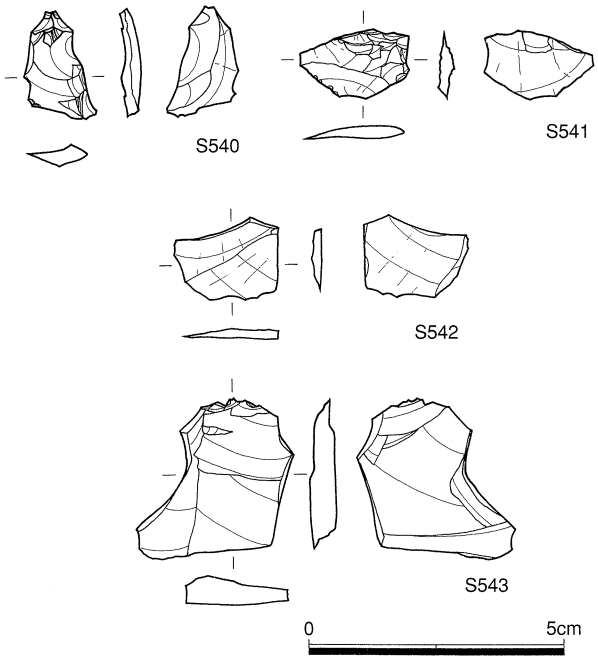
土層　4層（マンガン、炭化物を含む。）

遺物出土状況　覆土から土器と石器が出土している。とくに遺物が集中して出土した層位と地点はない。図示できた土器は、甕、高杯の4点である。一方、石器は石鏃未製品と剥片が4点図示できた。

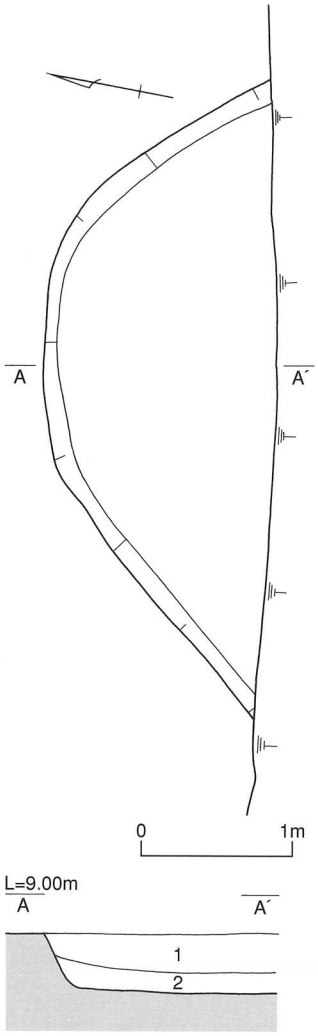
時期　弥生時代中期後半～後期前半



第432図　SX2001出土土器

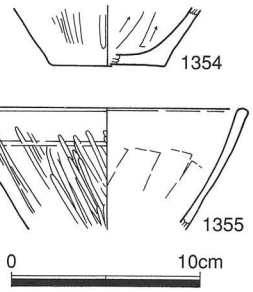


第433図　SX2001出土石器

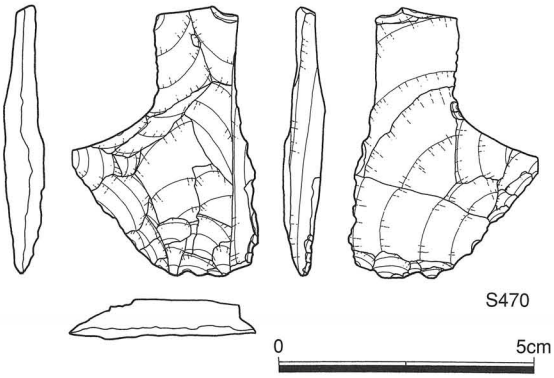


1　にぶい黄褐色　10YR4/3　砂質土
（炭化物を少量含む。）
2　褐色　10YR4/4　砂質土
（炭化物を少量含む。）

第434図　SX2003平・断面図（S＝1/50）



第435図　SX2003出土土器



第436図　SX2003出土石器

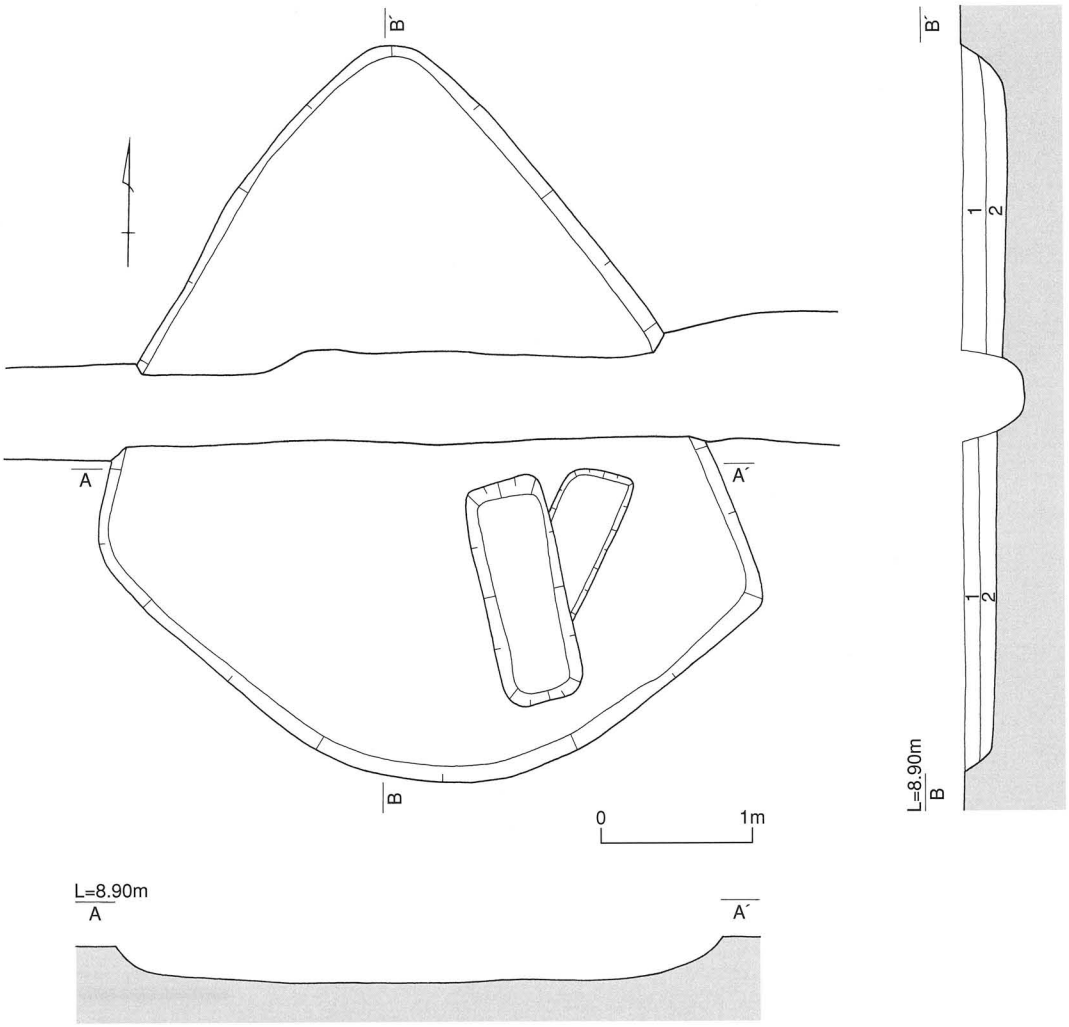
性格不明遺構（SX2003）

位置　5・6区　LocD２　εⅡ　bc11　　**平面形**　不整な楕円形　　**断面形**　船底形

土層　２層（炭化物を少量含む。）

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。とくに遺物が集中して出土した層位と地点はない。図示できた土器は、甕、鉢の２点である。一方、石器は、楔形石器が１点図示できた。

時期　弥生時代中期後半



1　褐色　10YR4/6　砂質土（炭化物、土器片を少量含む。）
2　褐色　10YR4/4　砂質土（炭化物を含む。土器片を少量含む。）

第437図　SX2004平・断面図（S＝1/50）

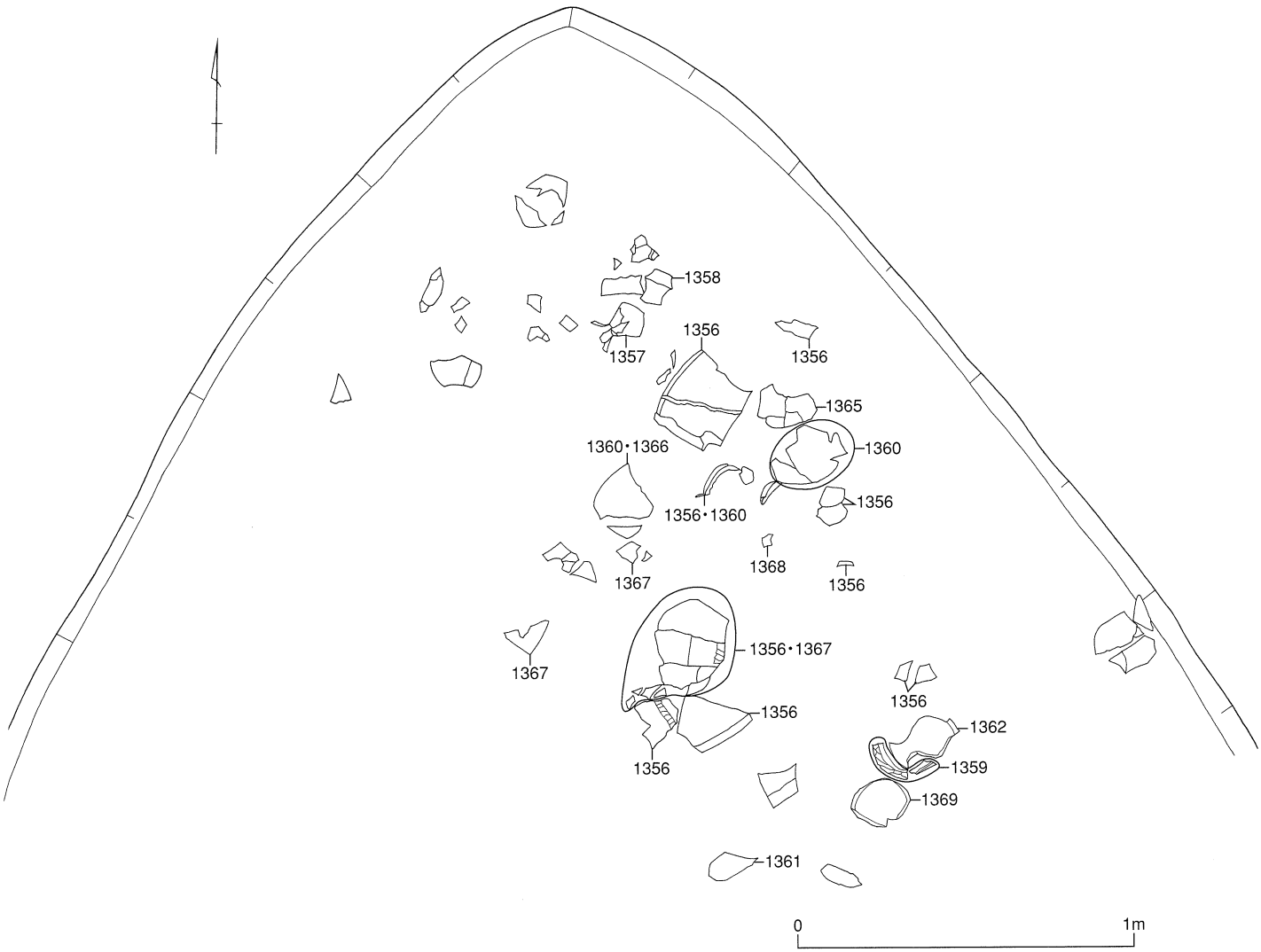
性格不明遺構（SX2004）

位置　5・6区　LocD２　εⅡ　bc7～8　　**平面形**　不整な方形　　**断面形**　船底形

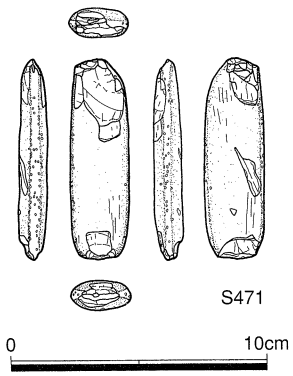
土層　２層（炭化物を少量含む。）

遺物出土状況　覆土から土器と石器が出土している。遺構の中央部分は現代の溝により攪乱を受け、破壊されていた。とくに遺物は、出土状況図にあるように遺構の北側で集中して出土している。図示できた土器は、壺、甕、鉢、高杯の15点である。口縁部分が無いものもあるので、断定できないが、壺が多い印象を受ける。一方、石器は、敲石・磨石が１点図示できた。

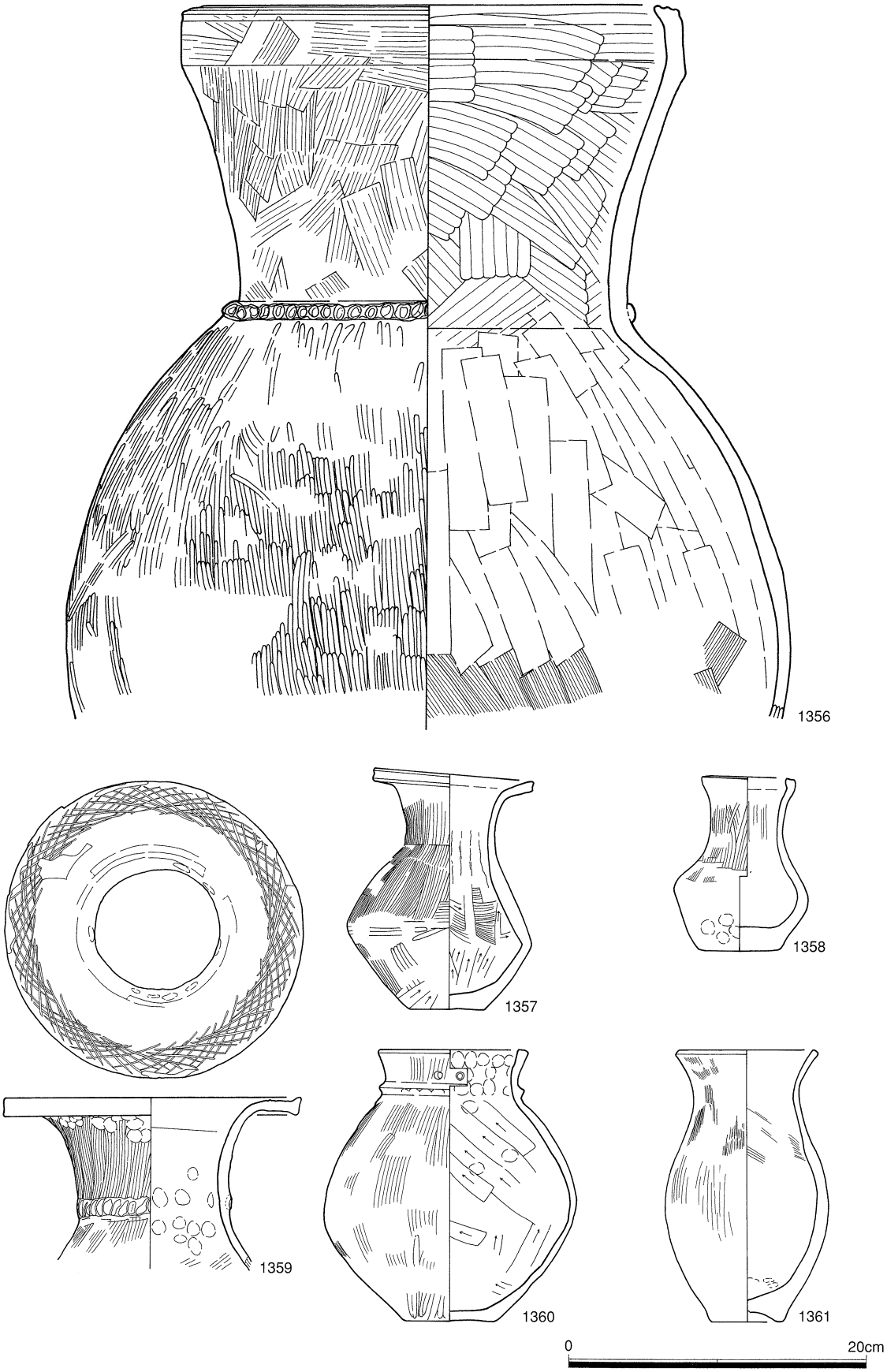
時期　弥生時代中期後半



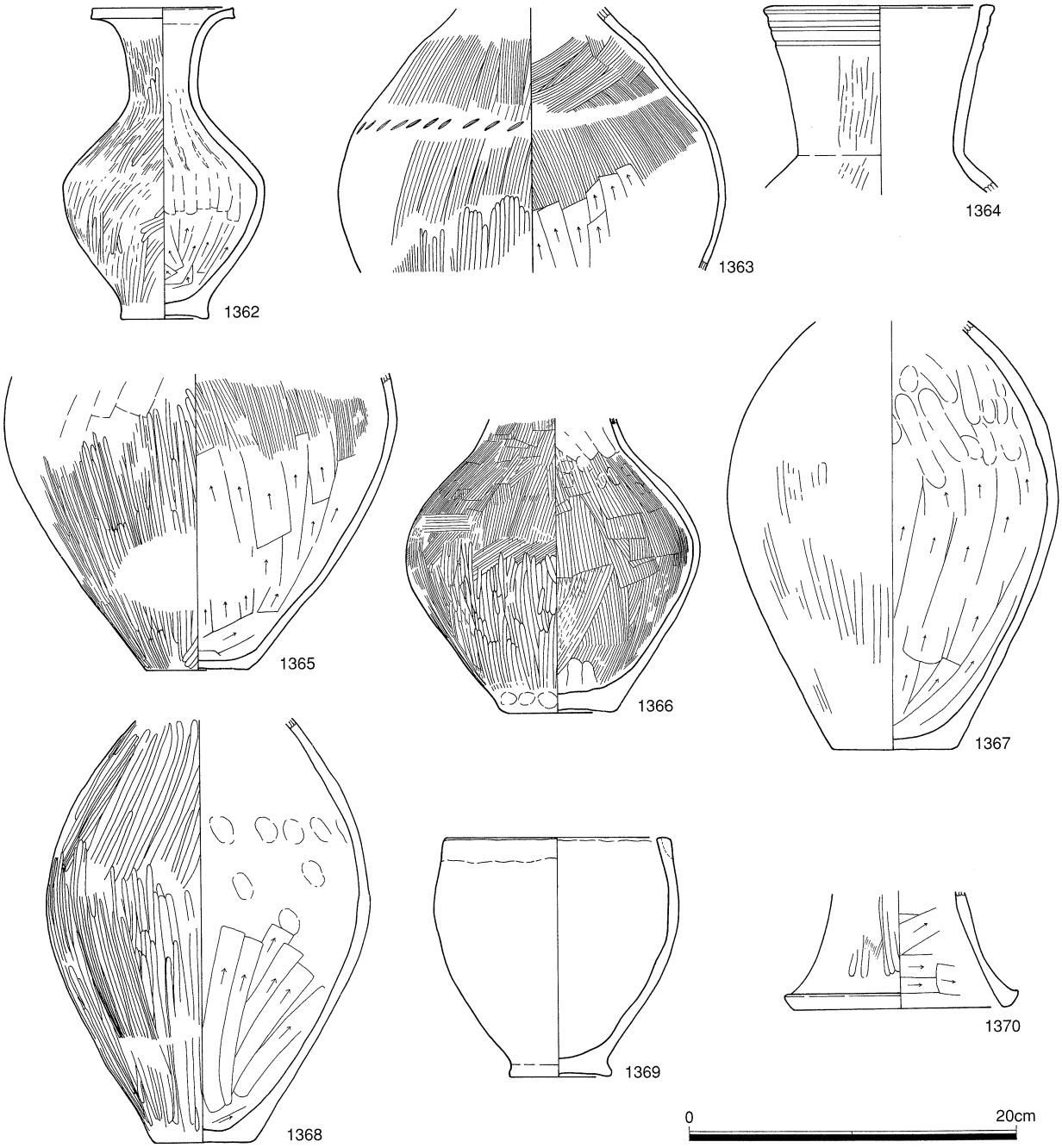
第438図　SX2004遺物出土状況図（S＝1/20）



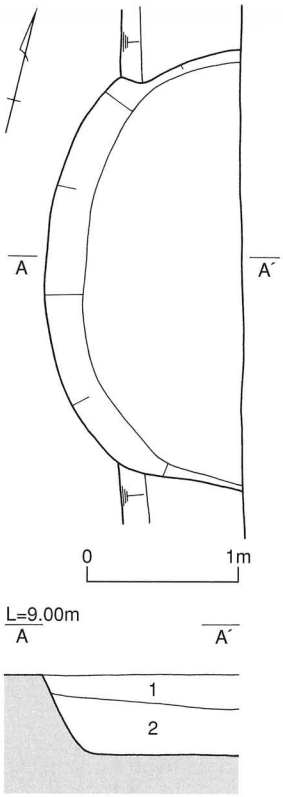
第439図　SX2004出土石器



第440図　SX2004出土土器（1）

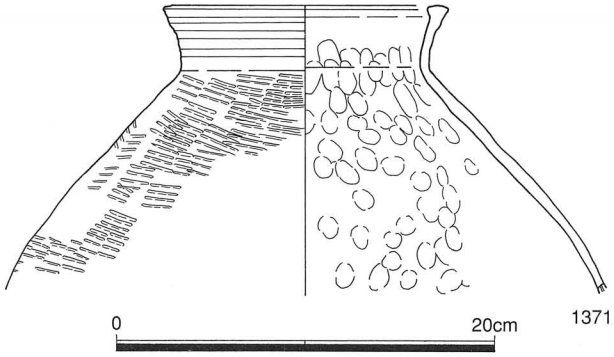


第441図　SX2004出土土器（2）

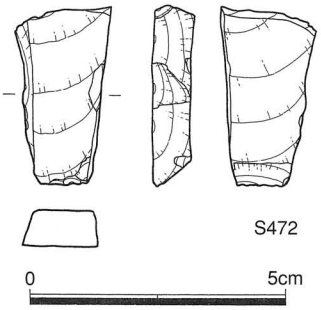


1　暗オリーブ褐色　2.5Y3/3　砂質土（炭化物を多く含み、粘性が強い。）
2　暗オリーブ褐色　2.5Y3/3　砂質土（1層よりやや暗い。）

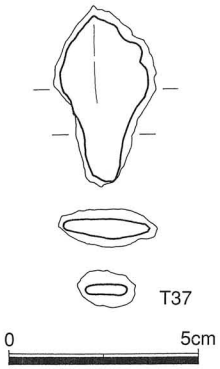
第442図　SX2006平・断面図（S＝1/50）



第443図　SX2006出土土器



第444図　SX2006出土石器



第445図　SX2006出土鉄器

性格不明遺構（SX2006）

位置　5・6区　LocD２　εⅡ　jk９～10　　**平面形**　不整な楕円形　　**断面形**　船底形

土層　２層（炭化物を多く含む。）

遺物出土状況　覆土から土器と石器と鉄器が出土している。遺構の東側大部分は調査区外となっており、完掘はできなかった。とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、甕の1点だけである。一方、石器は、楔形石器が１点図示できた。他方、鉄器は、鉄鏃が１点出土している。

時期　弥生時代中期後半～後期前半

性格不明遺構（SX2008）

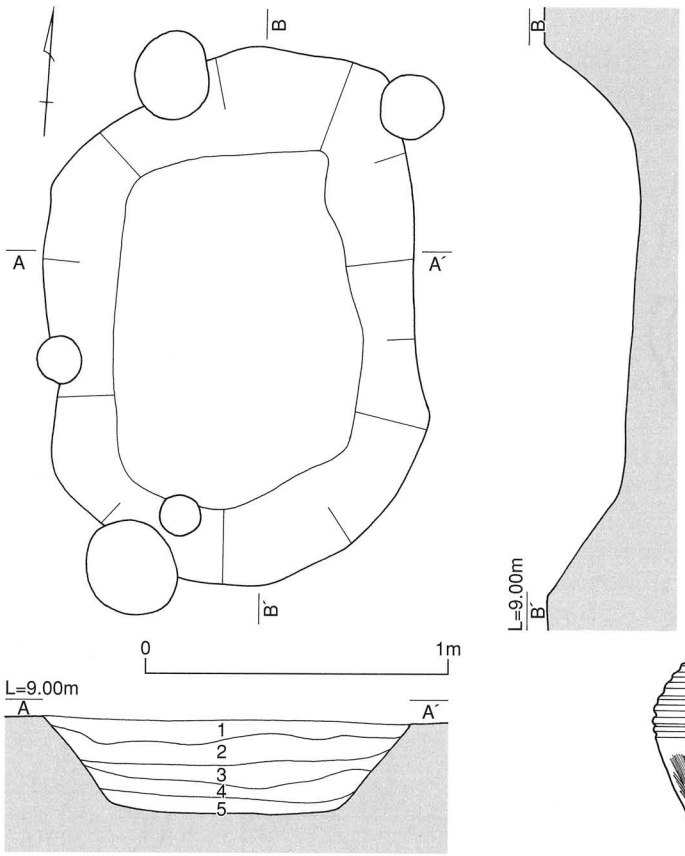
位置　４区　Loc.D２　δⅡ　s９　　**平面形**　不整な楕円形　　**断面形**　船底形

土層　５層（マンガン、炭化物を含む。）

遺物出土状況　覆土から土器が出土している。平面的にとくに遺物が集中して出土している部分はないが、層位的には最上層の１層から遺物はたくさん出土している。土器は、破片の状態で出土したものがほとんどである。図示できた土器は、壺、甕、鉢の34点である。壺（1372）は、器高が80cmを超える特大形品である。接合作業の結果、ほぼ完全な状態で復元できた。この壺以外でも、完形に近く復元できるものが目立つ。

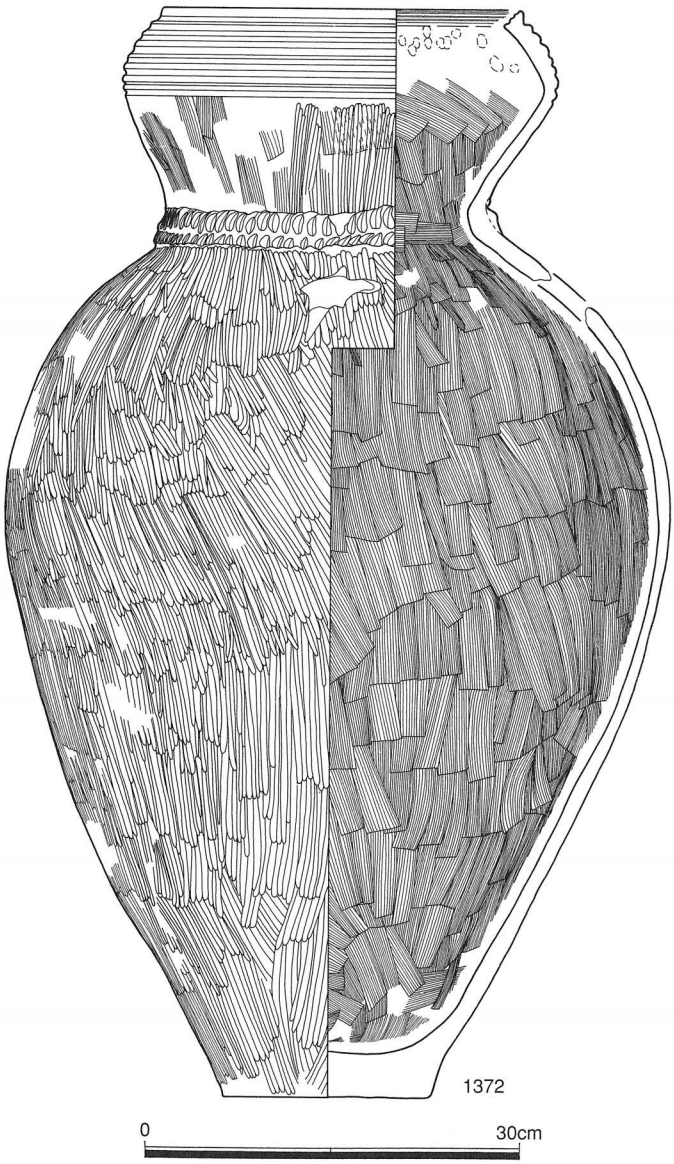
時期　弥生時代中期後半

備考　覆土の状態や液体貯蔵用と考えられる土器の存在から、井戸の可能性が指摘できよう。

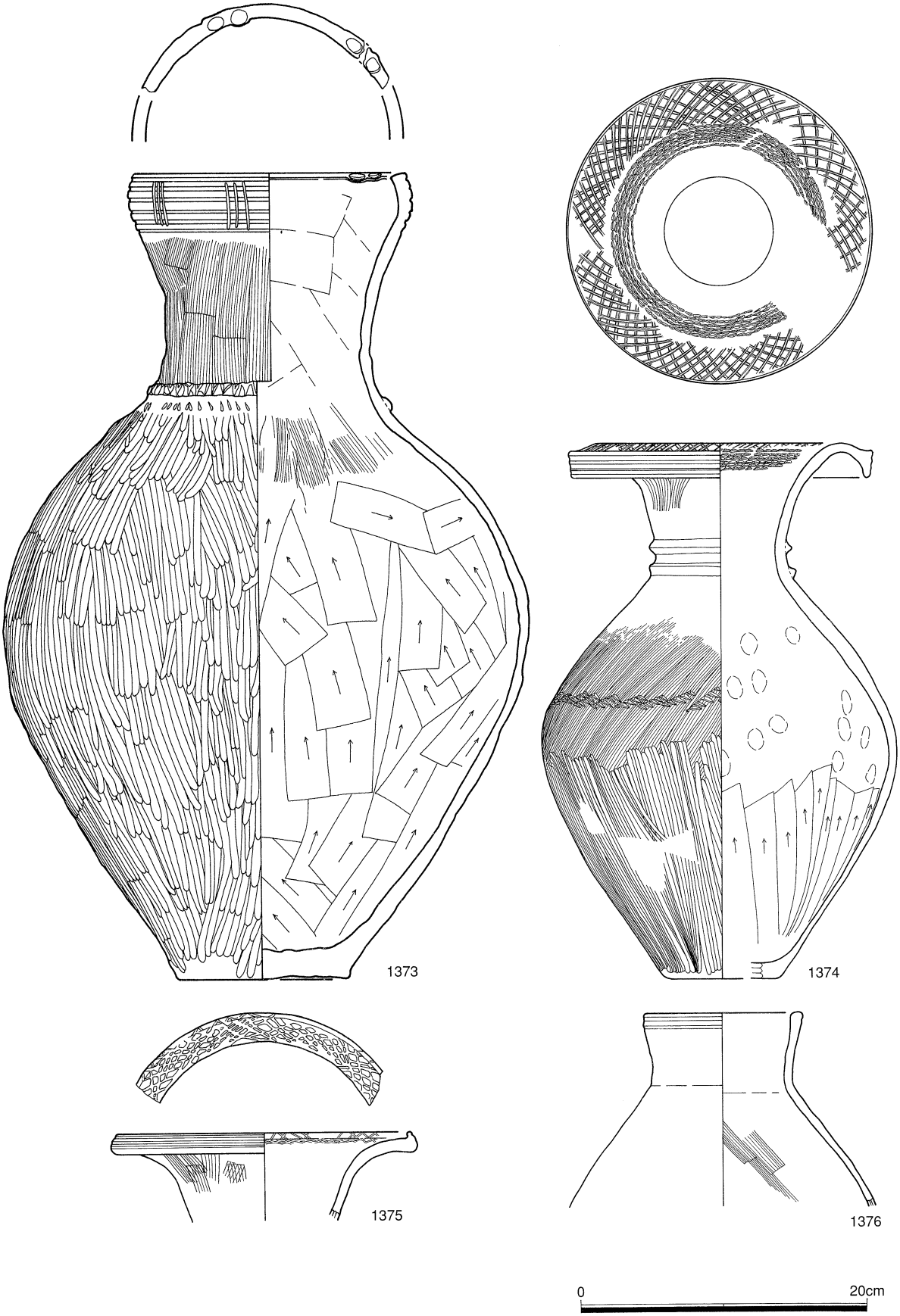


1　にぶい黄褐色　10YR5/3　粘性砂質土
（少量の炭化物とマンガン、多量の土器片を含む。細砂が多く、灰黄色シルトを少量含む。）
2　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘性砂質土
（炭化物少量とマンガンを含む。にぶい黄色砂質土が点在する。）
3　黄褐色　2.5Y5/3　粘性砂質土
（炭化物少量とマンガンを含む。灰黄色砂質土を霜降り状に含む。）
4　にぶい黄褐色　10YR5/4　砂質土
（炭化物少量とマンガンを含む。）
5　にぶい黄褐色　10YR4/3　砂質土
（炭化物極微量とマンガンを含む。）

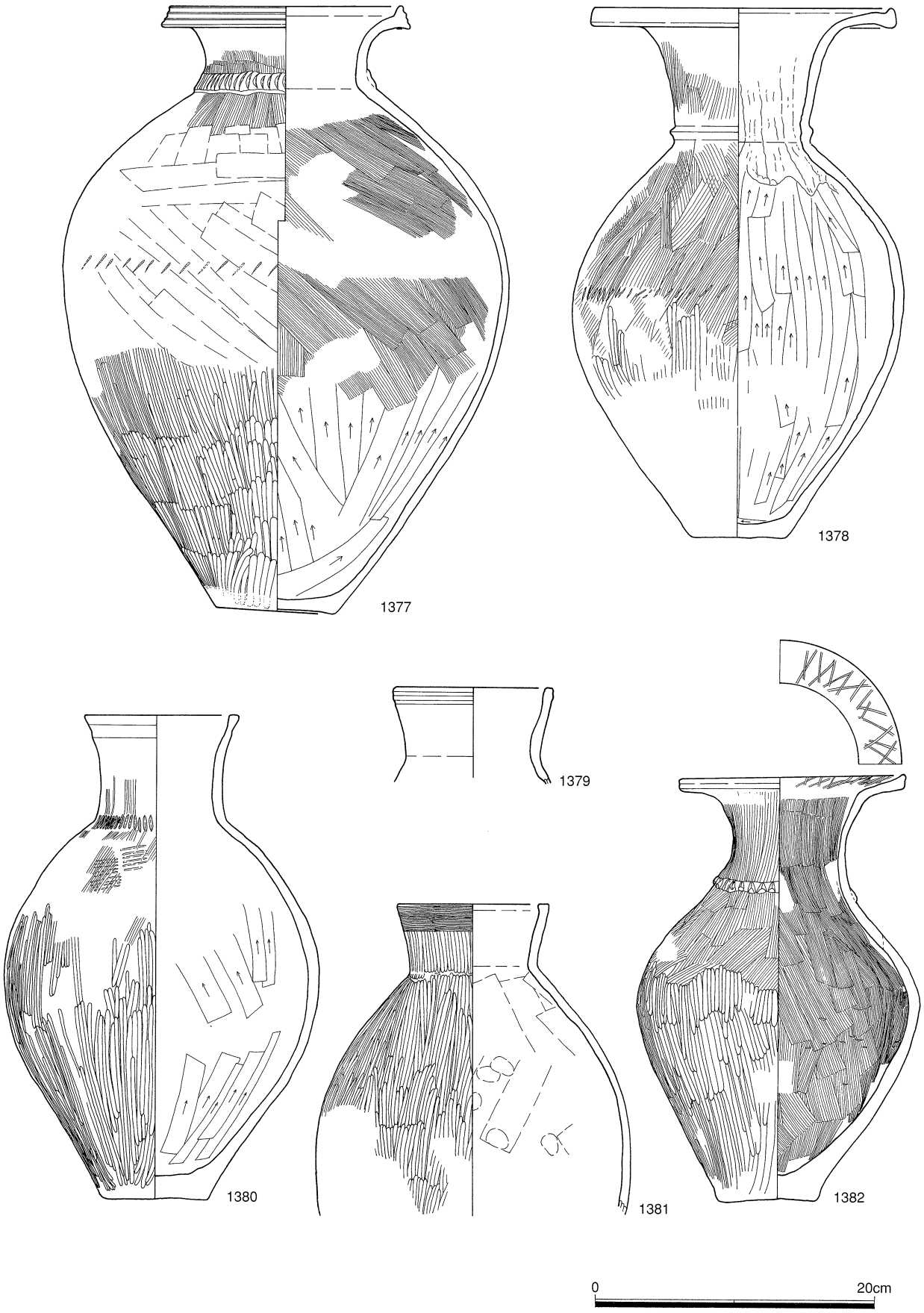
第446図　SX2008平・断面図（S＝1/25）



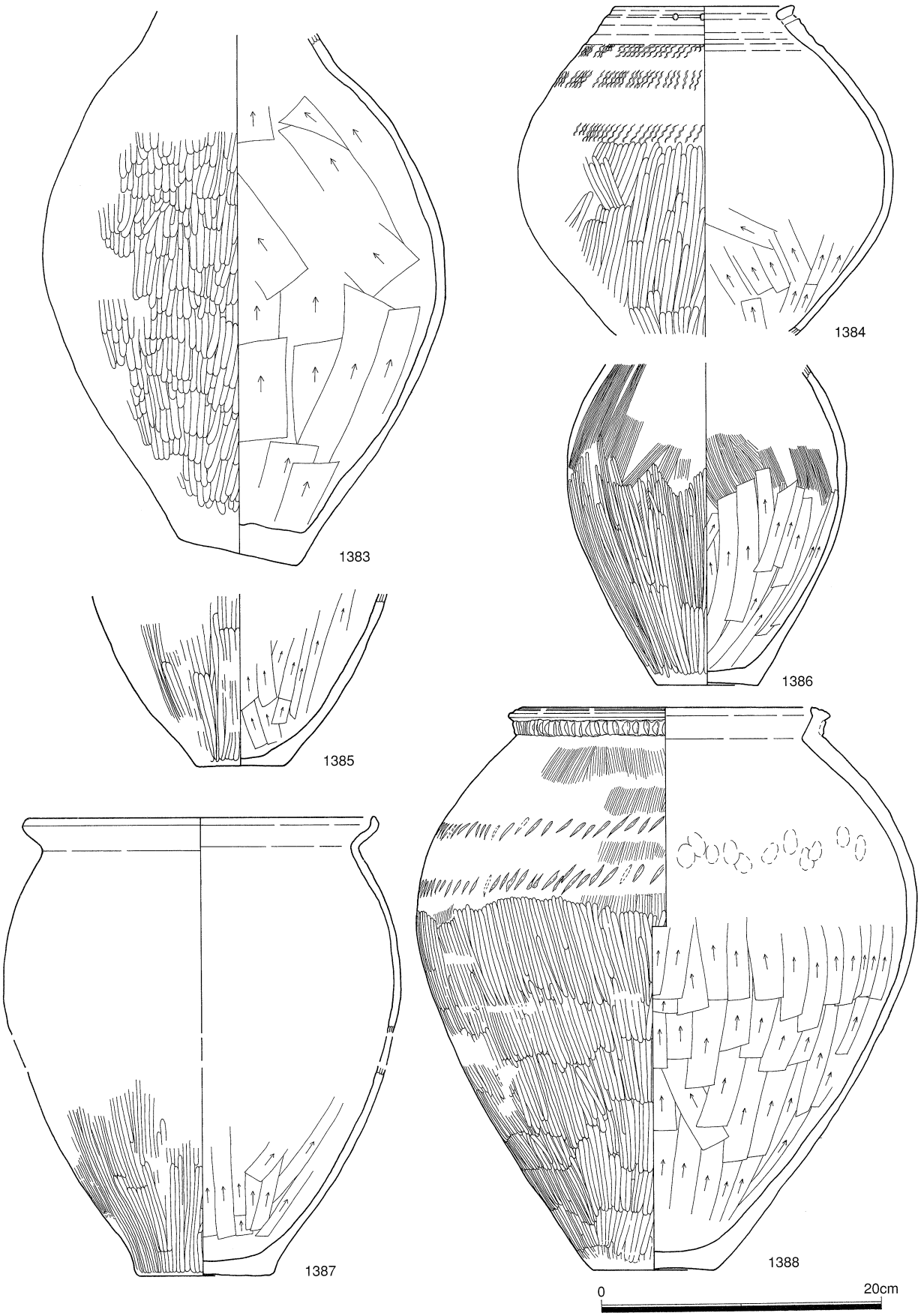
第447図　SX2008出土土器（1）



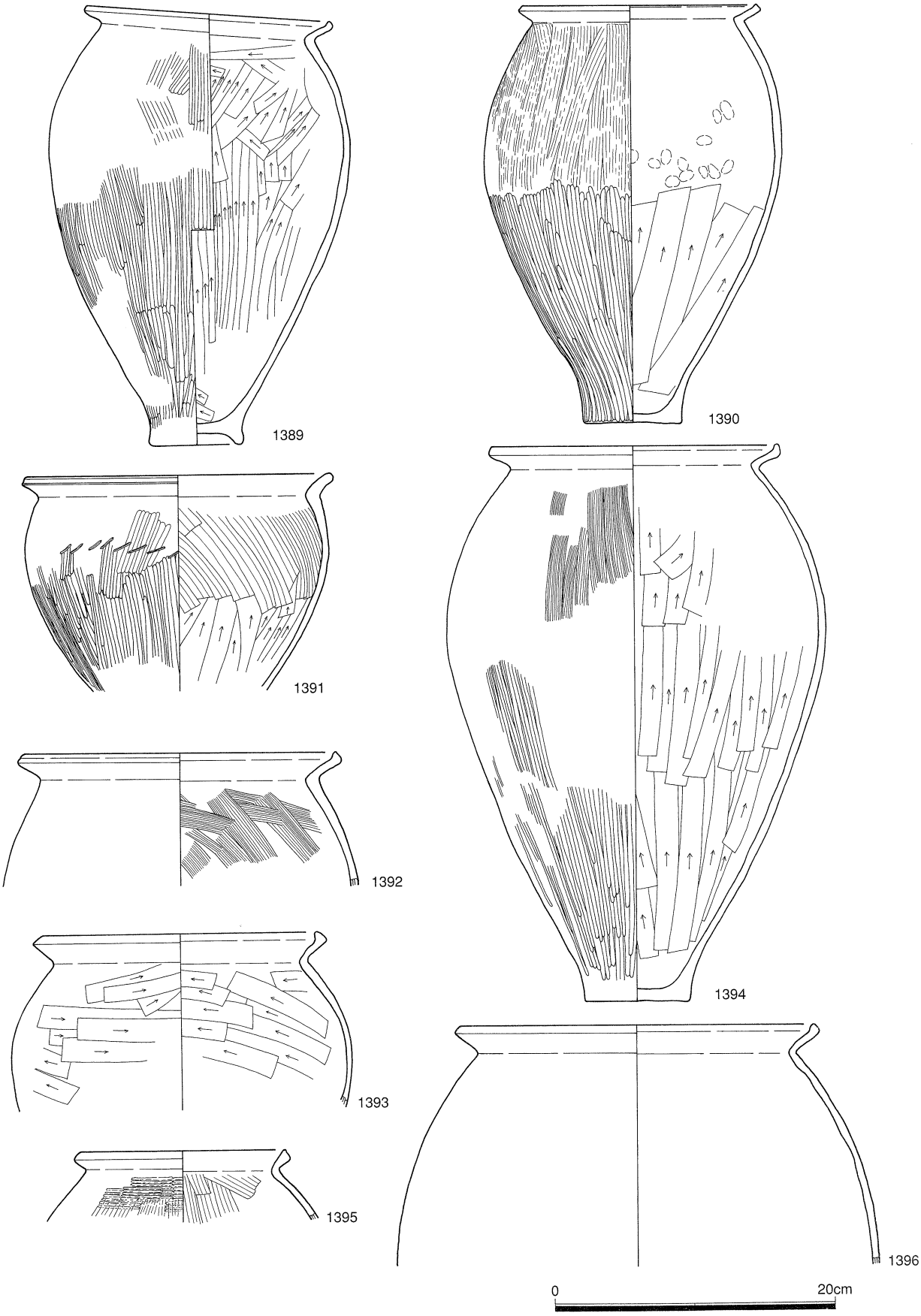
第448図　SX2008出土土器（2）



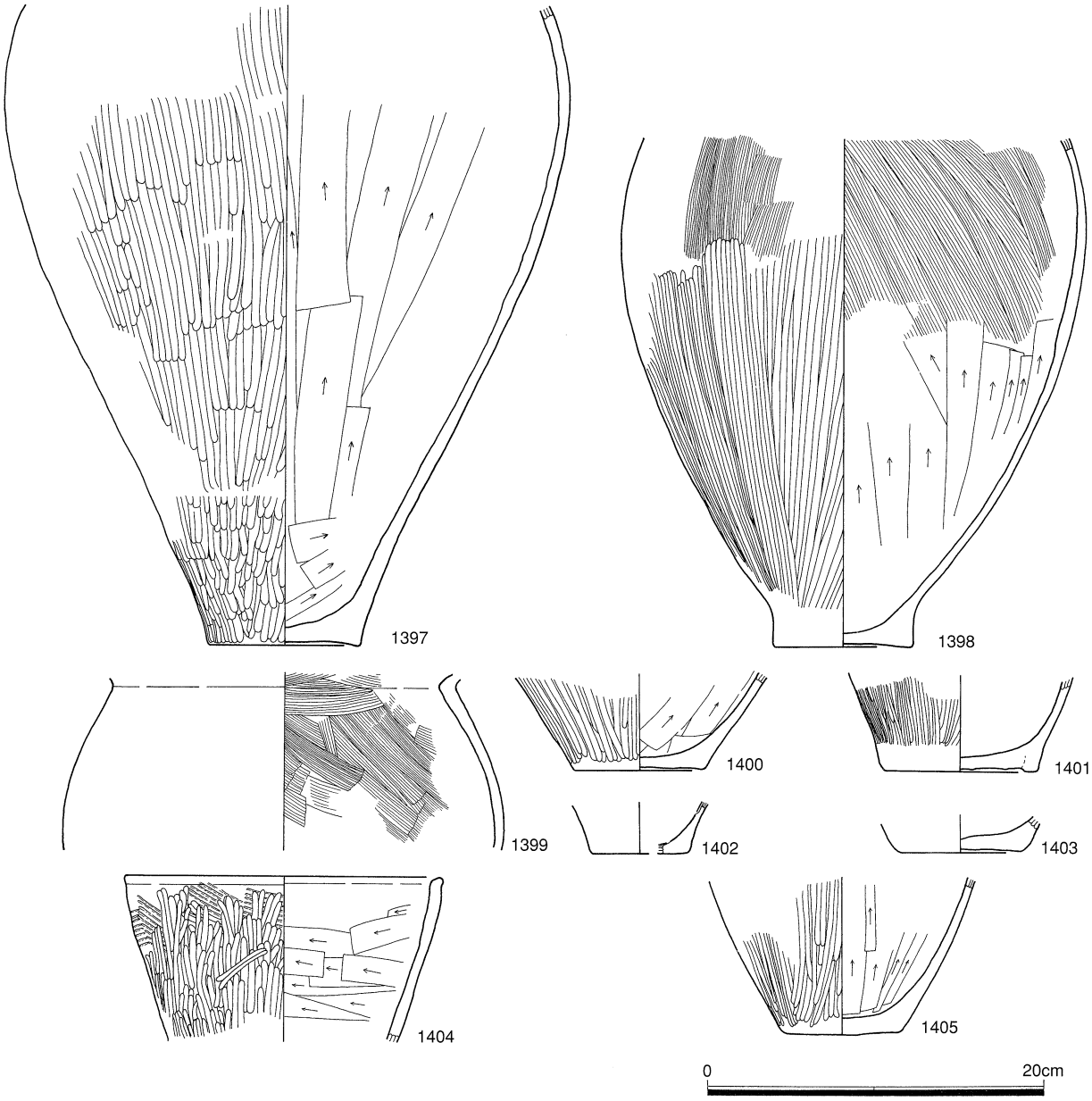
第449図　SX2008出土土器（3）



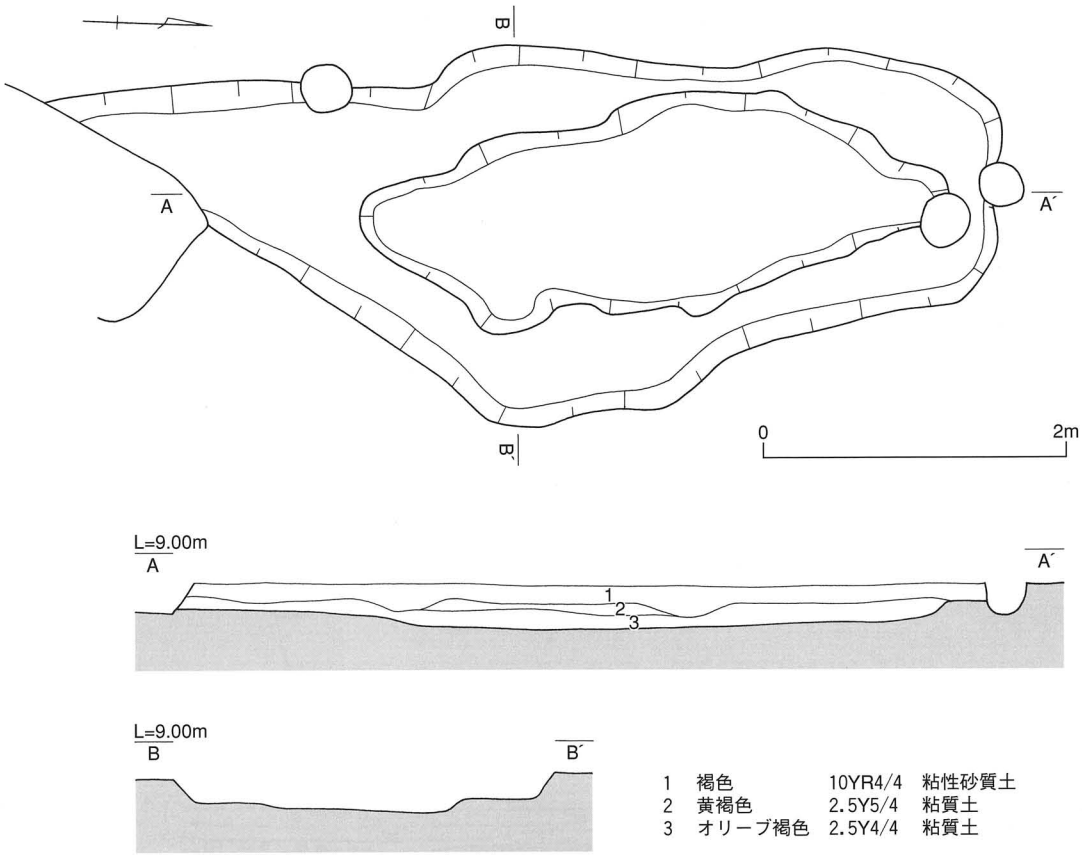
第450図　SX2008出土土器（４）



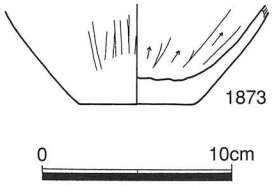
第451図　SX2008出土土器（5）



第452図　SX2008出土土器（6）



第453図　SX2010平・断面図（S＝1/50）



第454図　SX2010出土土器

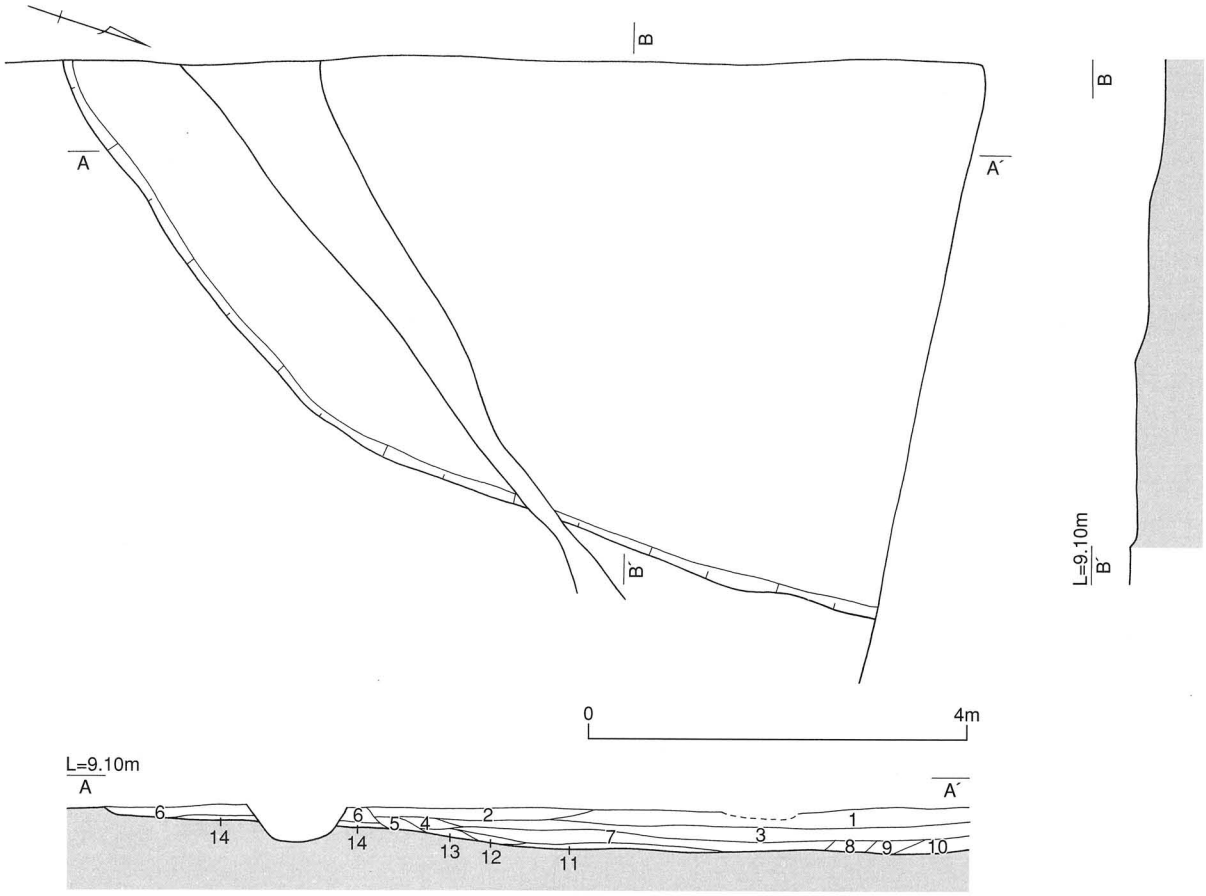
性格不明遺構（SX2010）

位置　9区　Loc.D２　εⅡ　ab３～４　　**平面形**　不整な楕円形　　**断面形**　皿形

土層　３層（粘質土を主体とし、全体的に覆土は水分を多く含んでいる。）

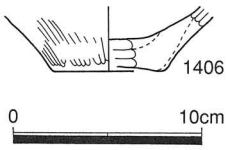
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、甕１点だけである。

時期　弥生時代中期後半～後期前半



1	褐色	10YR4/6	粘質土	8	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土（6層より粒子が細かい。）
2	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	9	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土（0.5cm程度の礫を多量に含む。）
3	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土（2～3㎝程度の礫を含む。）	10	にぶい黄色	10YR5/4	粘性砂質土（3～4㎝程度の礫を含む。）
4	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘質土	11	明黄褐色	10YR6/8	粘質土
5	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	12	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土
6	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	13	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土
7	明黄褐色	10YR6/6	粘性砂質土（1㎝程度の礫を少量含む。）	14	黄褐色	10YR5/8	粘質土

第455図　SX2012平・断面図（S=1/80）



第456図　SX2012出土土器

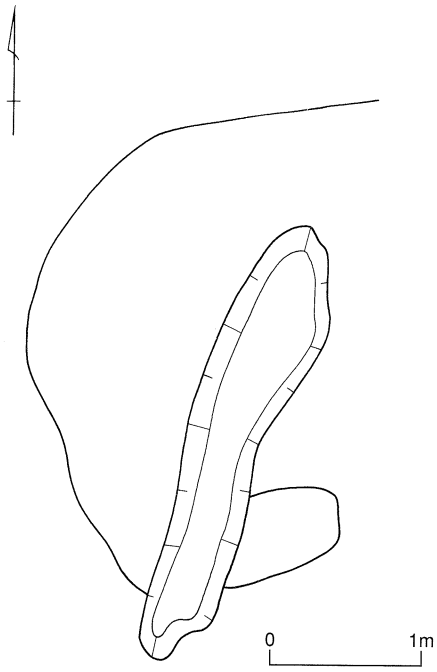
性格不明遺構（SX2012）

位置　9区　Loc.D 2　εⅠ・Ⅱ　i～k20～1　　**平面形**　不整形　　**断面形**　皿形

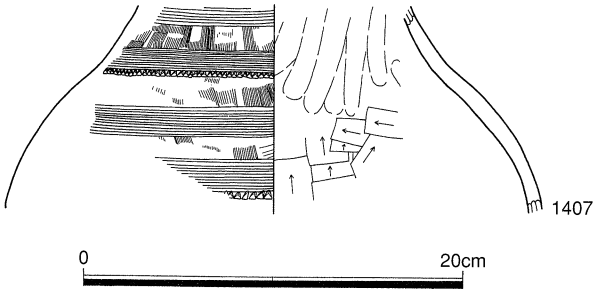
土層　14層（粘質土を主体とし、全体的に覆土は水分を多く含んでいる。）

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、甕1点だけである。

時期　弥生時代中期後半



第457図　SX2014平面図



第458図　SX2014出土土器

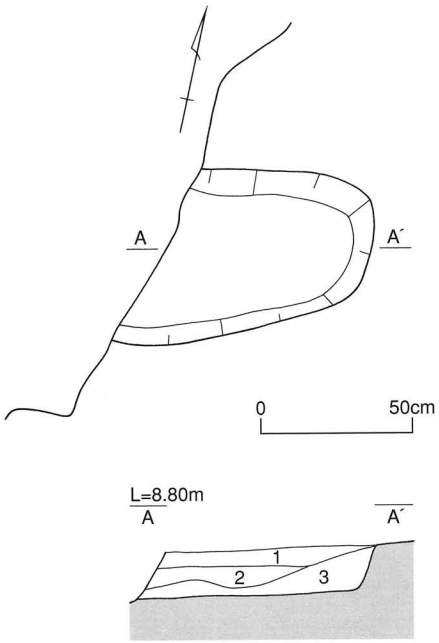
性格不明遺構（SX2014）

位置　10区　Loc.D２　εⅡ　ｍ３　　**平面形**　不整形　　**断面形**　Ⅲ形

土層　不明

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺１点だけである。

時期　弥生時代中期中葉



1　褐色　10YR4/4　粘質土（0.5～1.0cm程度の炭化物を含む。0.7×1.0cm程度の焼土ブロックを少量含む。）
2　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土（0.3～1.0cm程度の炭化物を含む。）
3　オリーブ褐色　2.5Y4/4　粘質土（0.5cm程度の炭化物を微量含む。）

第459図　SX2015平・断面図（S＝1/25）

性格不明遺構（SX2015）

位置　10区　Loc.D２　εⅡ　m３

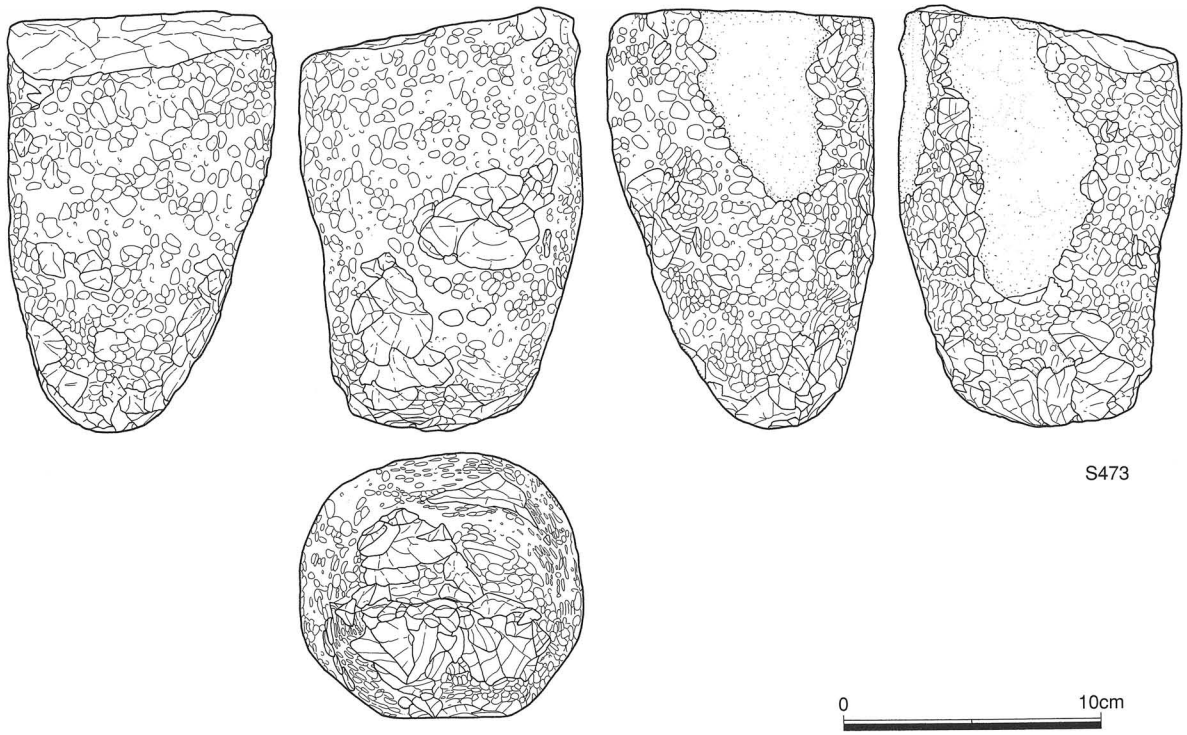
平面形　不整な楕円形

断面形　船底形

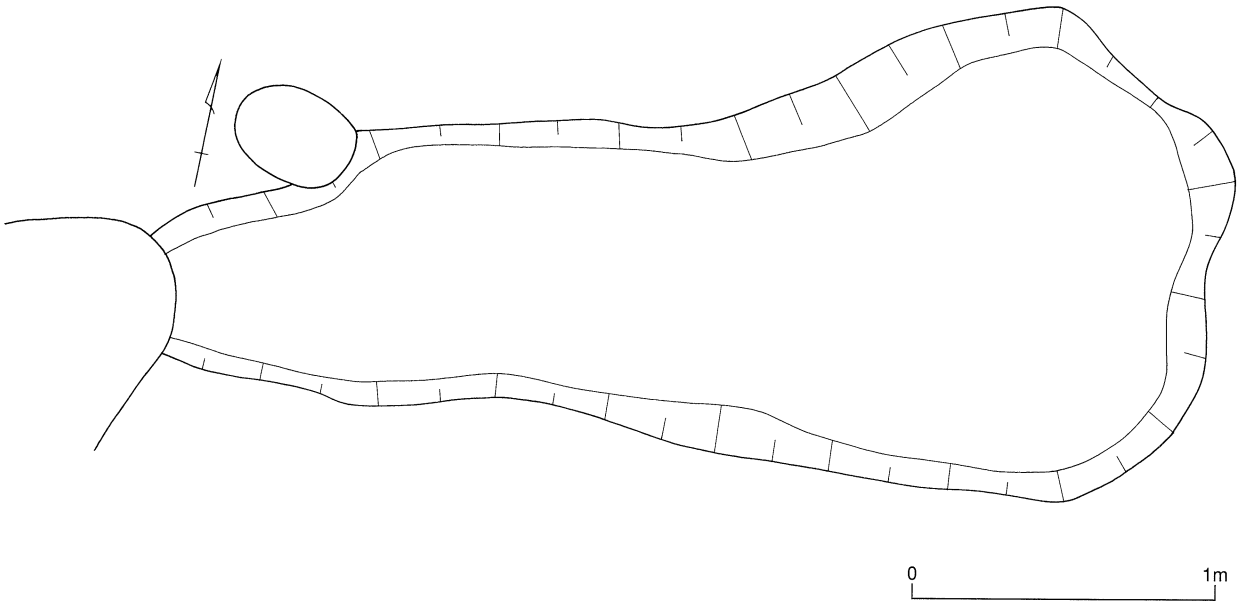
土層　３層（粘質土を主体とし、全体的に覆土は水分を多く含んでいる。また、焼土、炭化物を少量含む。）

遺物出土状況　覆土からわずかな量の遺物が出土している。平面的にも層位的にも、にとくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた石器は、太型蛤刃石斧未製品１点だけである。

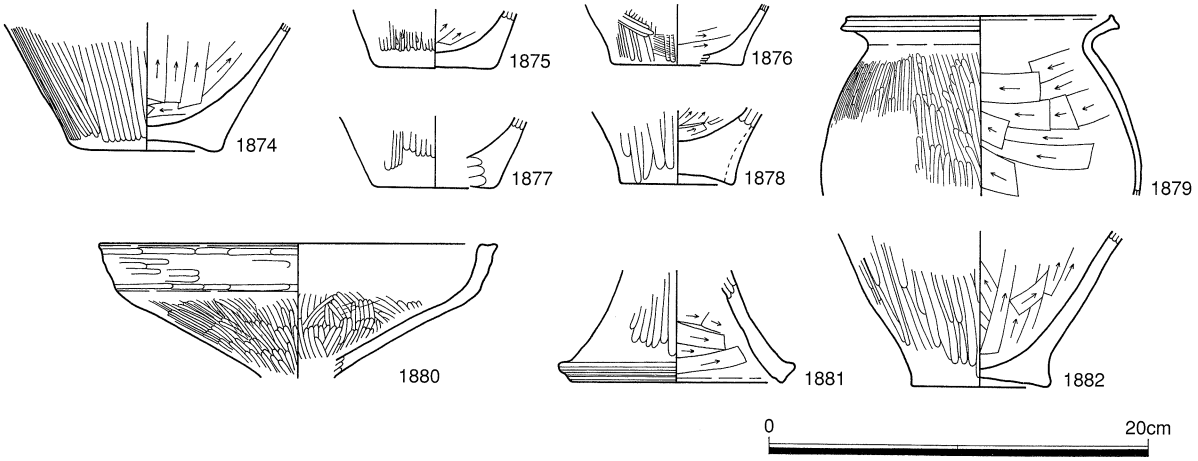
時期　弥生時代中期後半～後期前半



第460図　SX2015出土石器



第461図　SX2016平・断面図（S＝1/25）



第462図　SX2016出土土器

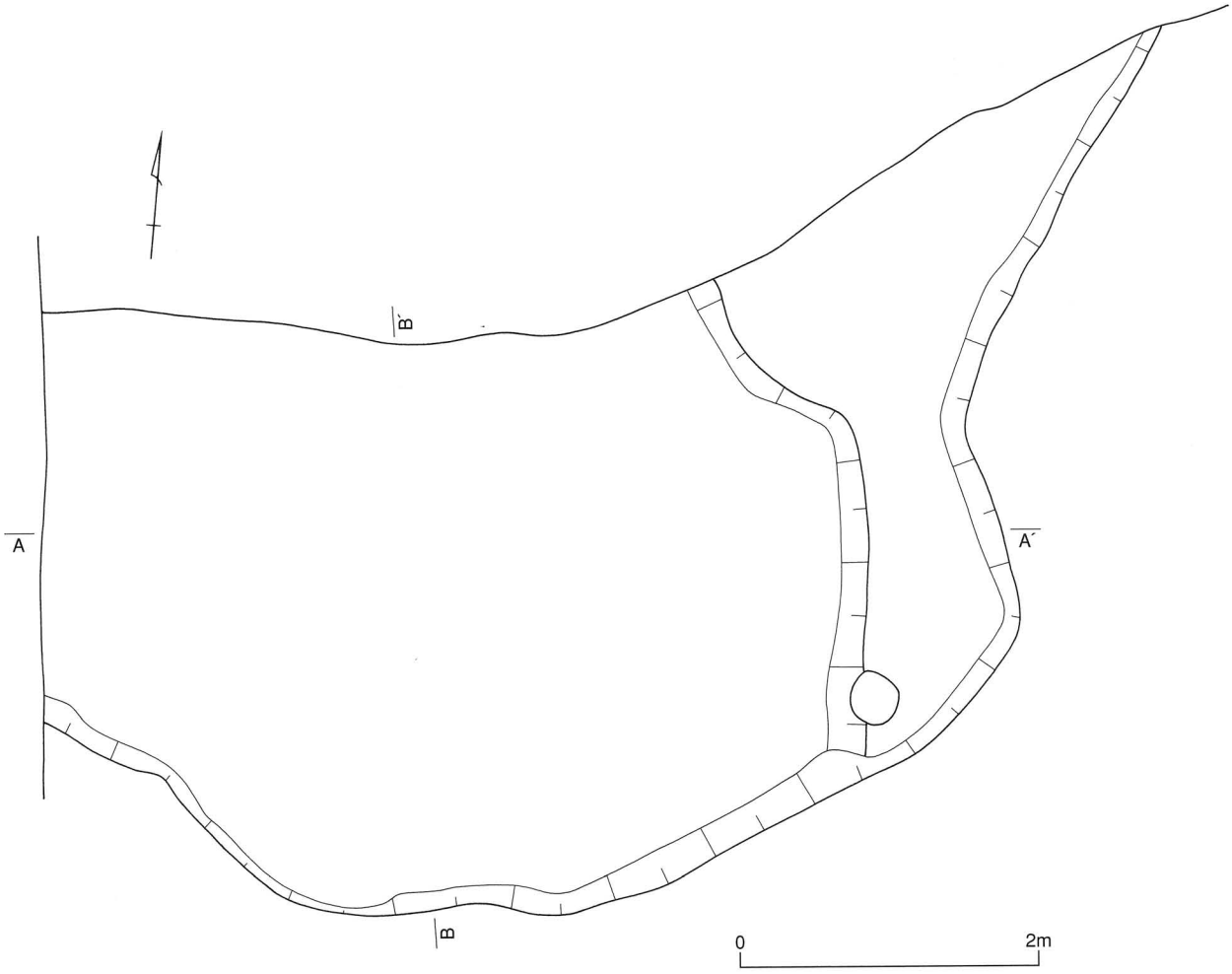
性格不明遺構（SX2016）

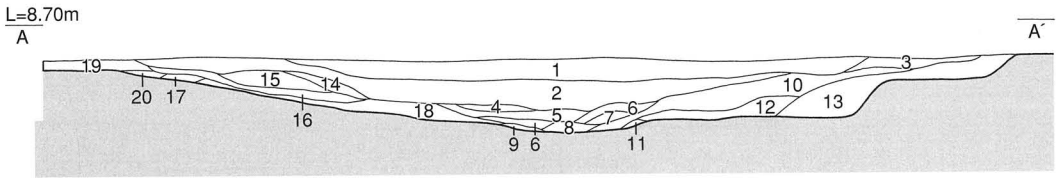
位置　10区　Loc.D２　εⅡ　n２～３　　**平面形**　不整形　　**断面形**　皿形

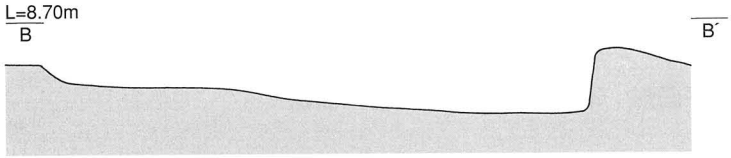
土層　不明

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、甕、高杯の９点である。

時期　弥生時代後期前半







1	明黄褐色	10YR6/8	粘性砂質土	
2	明黄褐色	10YR6/6	粘性砂質土	
3	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	
4	明黄褐色	10YR6/6	粘性砂質土	（2層より粒子が細かい。）
5	明黄褐色	10YR6/8	粘性砂質土	（1層より粒子が細かい。）
6	黄褐色	10YR5/6	砂質土	
7	黄褐色	10YR5/6	砂層	（6層より粒子が細かい。）
8	褐色	10YR4/6	砂質土	
9	褐色	10YR4/4	砂質土	
10	黄褐色	10YR5/6	砂質土	
11	にぶい黄橙色	10YR6/4	砂層	
12	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂層	
13	黄褐色	10YR5/8	粘性砂質土	
14	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	
15	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（炭化物を少量含む。）
16	にぶい黄褐色	10YR4/3	砂層	
17	褐色	10YR4/4	砂層	
18	にぶい黄褐色	10YR3/4	砂質土	
19	黄褐色	10YR5/8	粘性砂質土	
20	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	

第463図　SX2017平・断面図（S＝1/50）

第464図　SX2017遺物出土状況図（S＝1/25）

A ―1415、1434、1435、1442、1443、1458、1464、1469、1470、1478、1480、1481、1482、1483、1487、1488、1491、1495、1508、1515、1516、1517、1528、1532、1534、1546、1550、1563、1579、1596、1601、1609、1639、1644、1675、1676、1685、1697、1709、1716、1737　S508

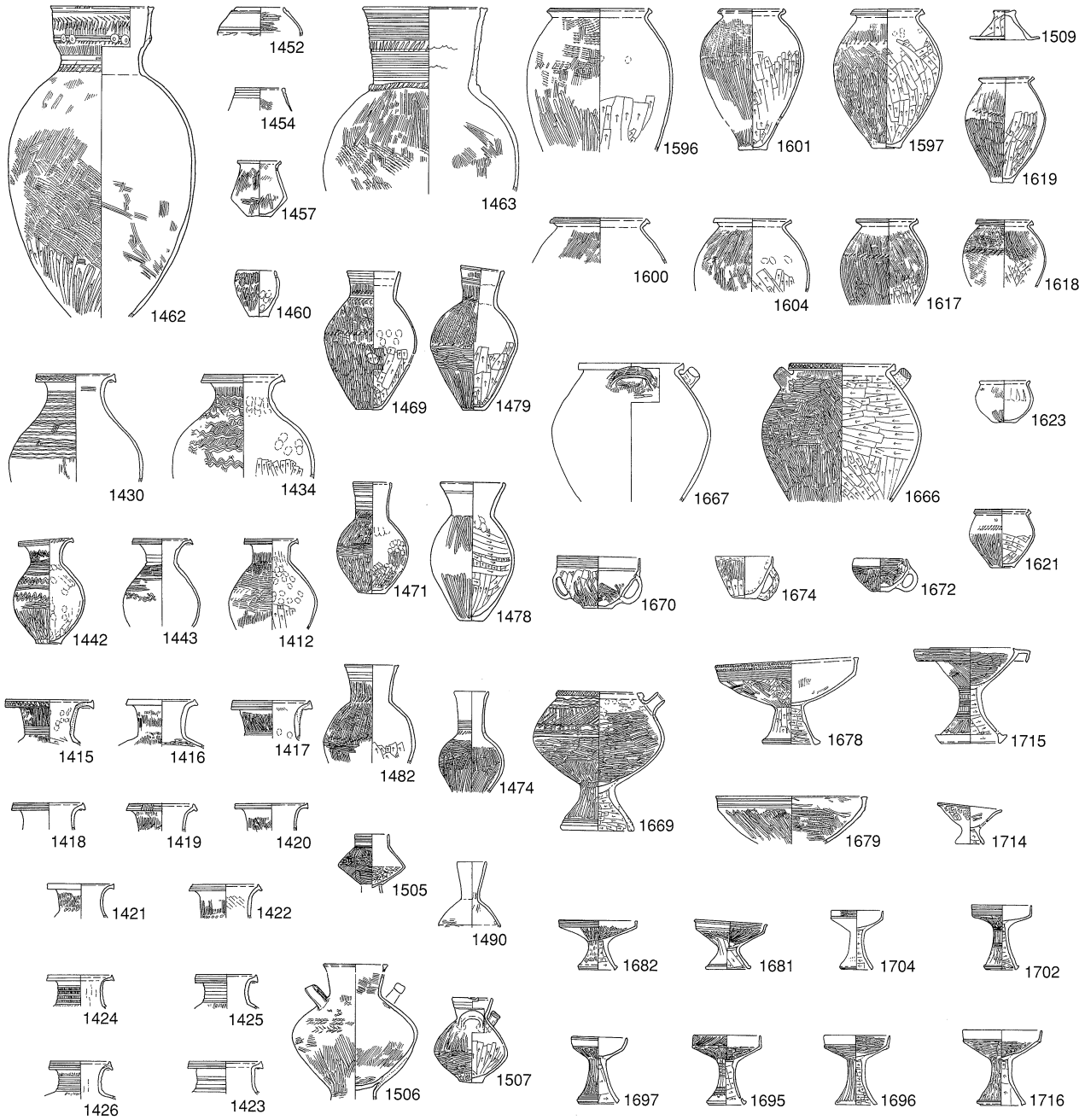
B ―1408、1409、1410、1413、1425、1428、1429、1430、1434、1435、1438、1444、1446、1449、1453、1454、1455、1460、1461、1462、1465、1466、1475、1476、1479、1482、1485、1486、1487、1490、1493、1497、1498、1499、1502、1510、1514、1515、1520、1522、1523、1525、1526、1527、1533、1535、1539、1546、1547、1551、1554、1560、1561、1568、1581、1583、1584、1587、1588、1591、1594、1596、1599、1600、1601、1606、1610、1613、1622、1623、1627、1629、1636、1640、1655、1656、1661、1663、1670、1671、1672、1673、1674、1680、1682、1685、1687、1689、1694、1697、1700、1701、1703、1706、1707、1708、1710、1712、1714、1715、1721、1724、1729、1733、1748、1750、1751　S491、S495、S497、S507、S512

C ―1422、1426、1433、1435、1436、1440、1441、1450、1457、1465、1473、1495、1497、1500、1504、1512、1518、1521、1548、1555、1567、1576、1598、1602、1615、1621、1633、1660、1662、1681、1682、1686、1689、1704、1717、1726、1727、1728、1731、1736、1745、1746　S494、S509

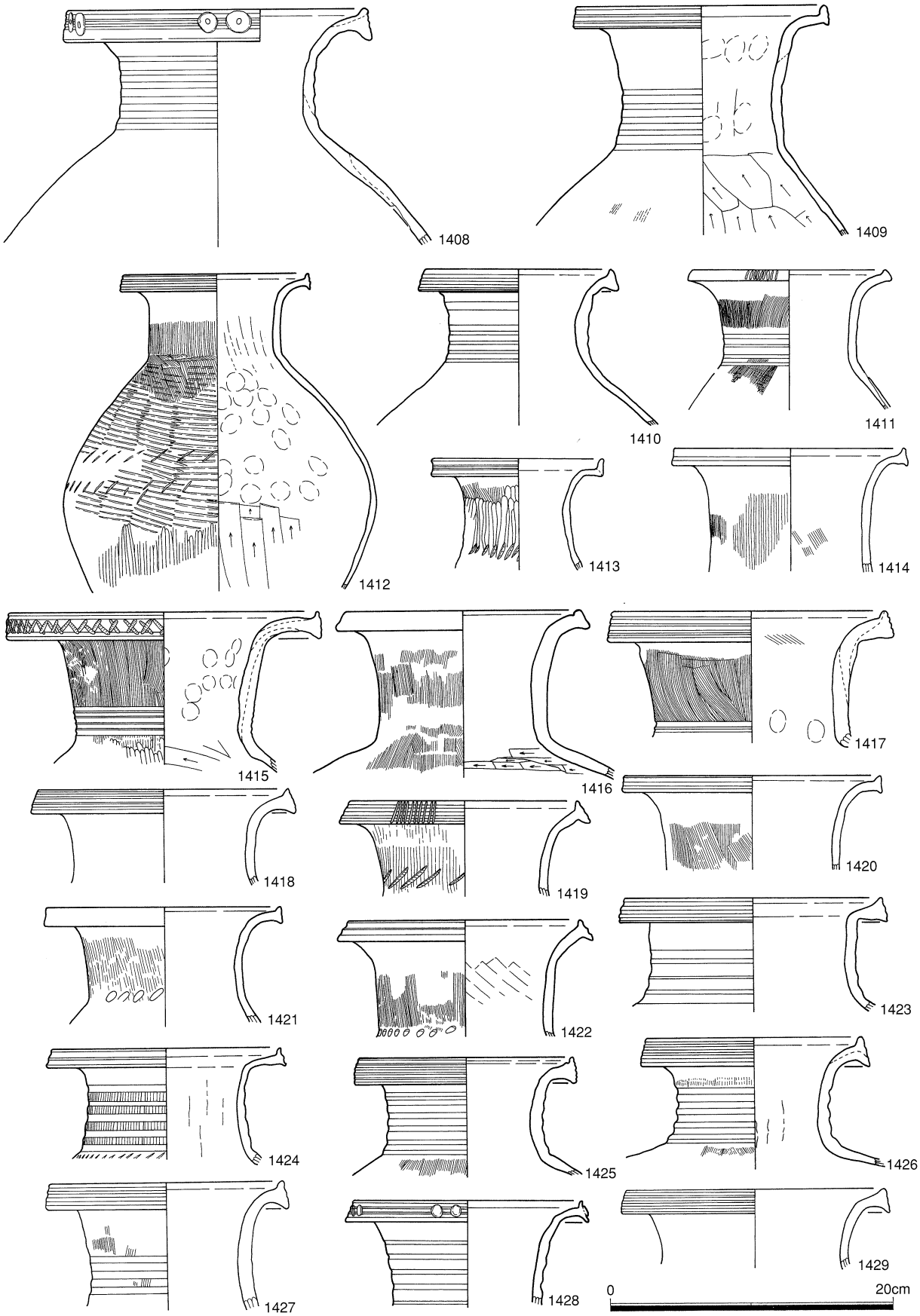
D ―1408、1409、1410、1411、1414、1416、1418、1419、1420、1421、1422、1423、1425、1426、1427、1430、1431、1432、1433、1438、1439、1441、1445、1446、1447、1448、1449、1451、1452、1453、1456、1457、1459、1461、1465、1466、1467、1474、1476、1477、1478、1481、1485、1493、1494、1495、1496、1498、1501、1503、1505、1511、1512、1513、1515、1521、1530、1531、1536、1537、1538、1540、1541、1542、1543、1545、1549、1552、1553、1555、1557、1558、1562、1566、1567、1569、1571、1573、1574、1575、1577、1578、1582、1588、1589、1590、1592、1593、1595、1598、1599、1603、1604、1605、1611、1612、1616、1617、1618、1622、1624、1625、1626、1628、1630、1631、1634、1635、1637、1641、1642、1646、1648、1649、1650、1652、1653、1654、1657、1658、1659、1660、1665、1666、1667、1668、1672、1673、1675、1677、1679、1682、1684、1686、1688、1691、1692、1695、1696、1699、1702、1703、1705、1706、1708、1712、1713、1714、1715、1717、1719、1725、1726、1727、1735、1737、1740、1741、1743、1746、1747、1750、1752　S474、S480、S481、S482、S483、S484、S485、S486、S488、S489、S492、S504、S505、S510

E ―1416、1427、1428、1430、1432、1434、1442、1445、1465、1468、1475、1476、1484、1489、1501、1510、1519、1521、1524、1544、1556、1564、1572、1580、1586、1607、1608、1614、1651、1664、1669、1677、1683、1690、1692、1693、1711、1718、1720、1730、1734、1741、1742、1744、1746、1749　S476、S477、S478、S490、S496、S501、S511

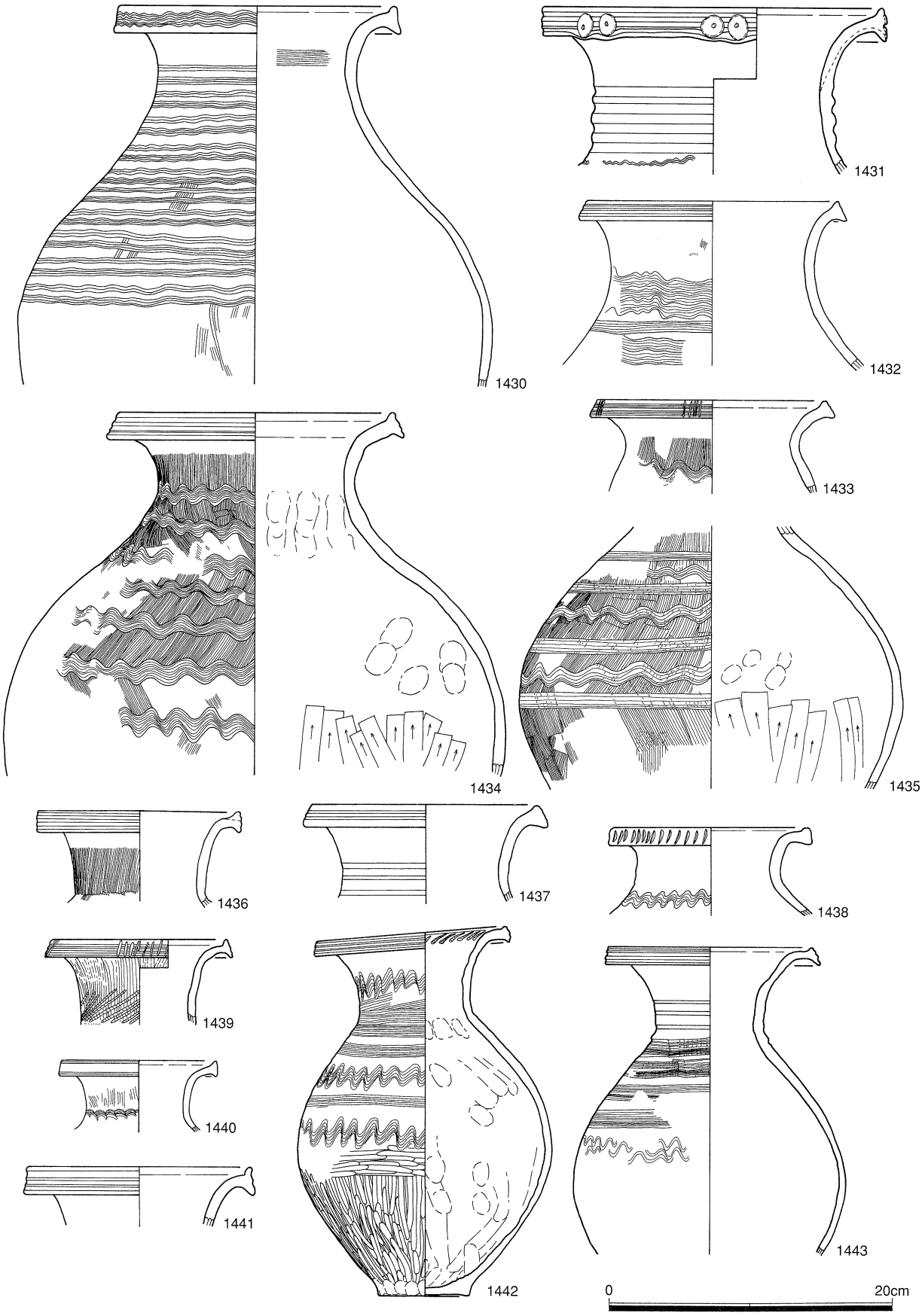
F ―1413、1434、1506、1517、1619、1632、1645、1739



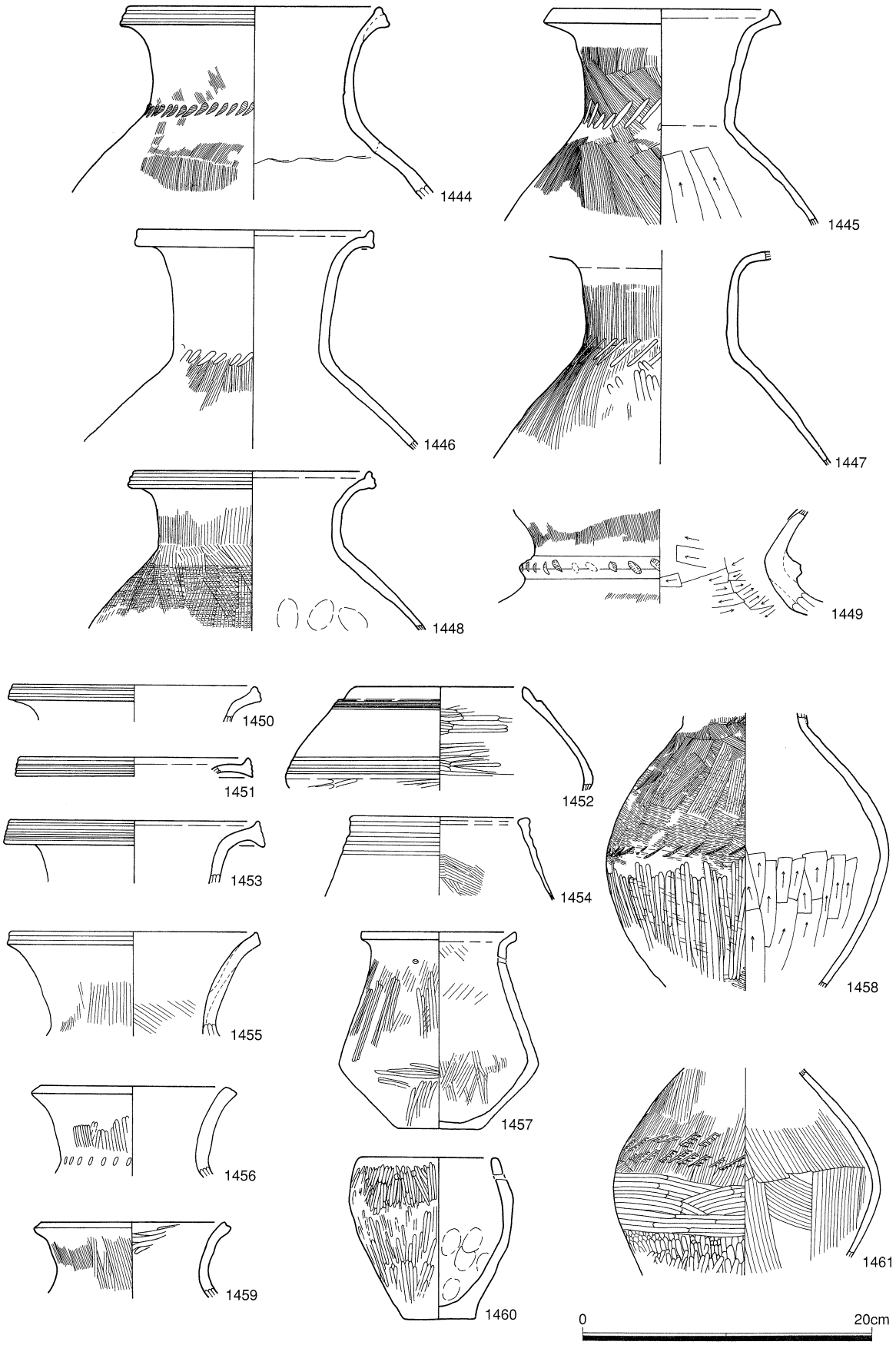
第465図　SX2017出土遺物詳細（S＝1/10）



第466図　SX2017出土土器（1）

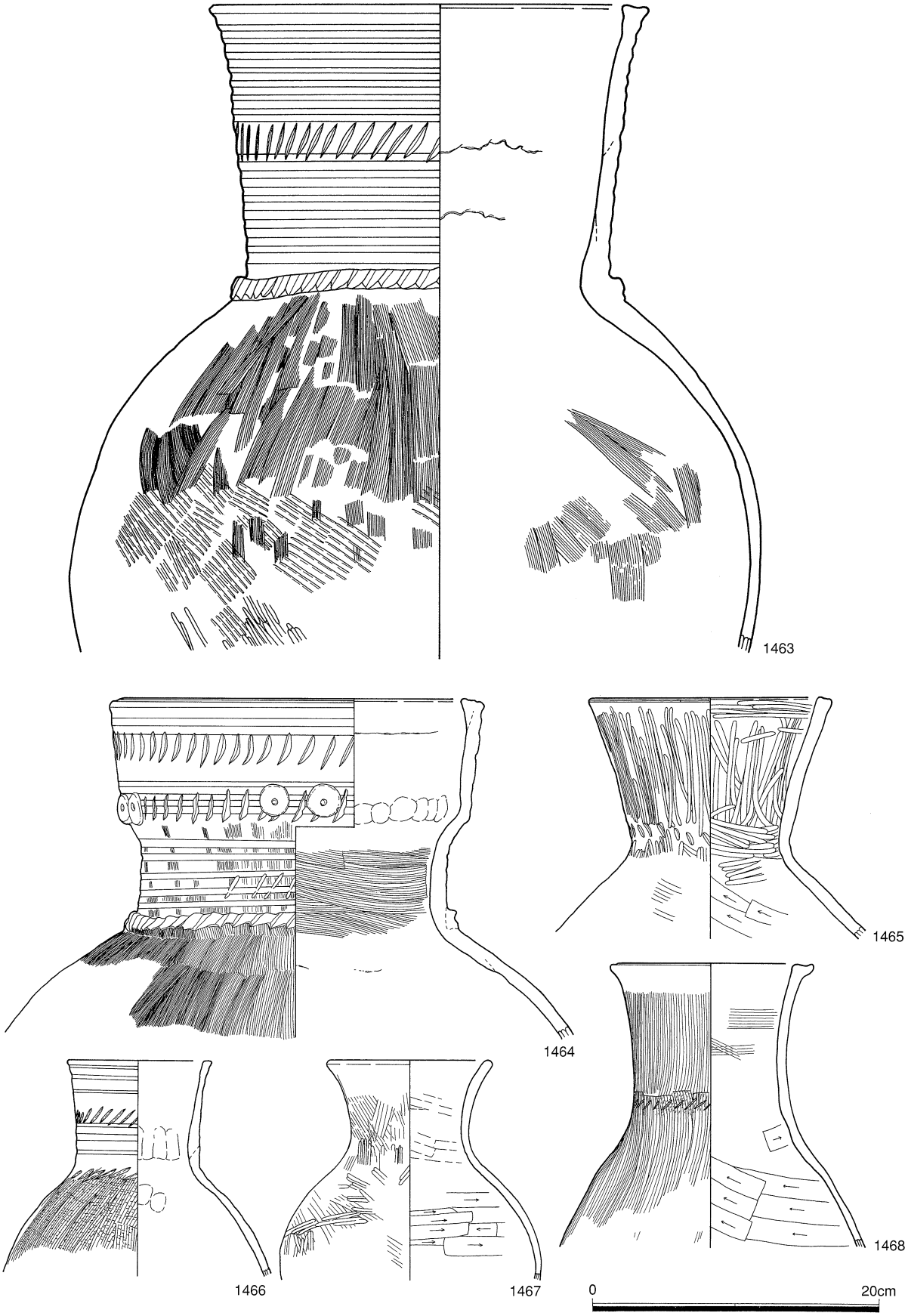


第467図　SX2017出土土器（２）

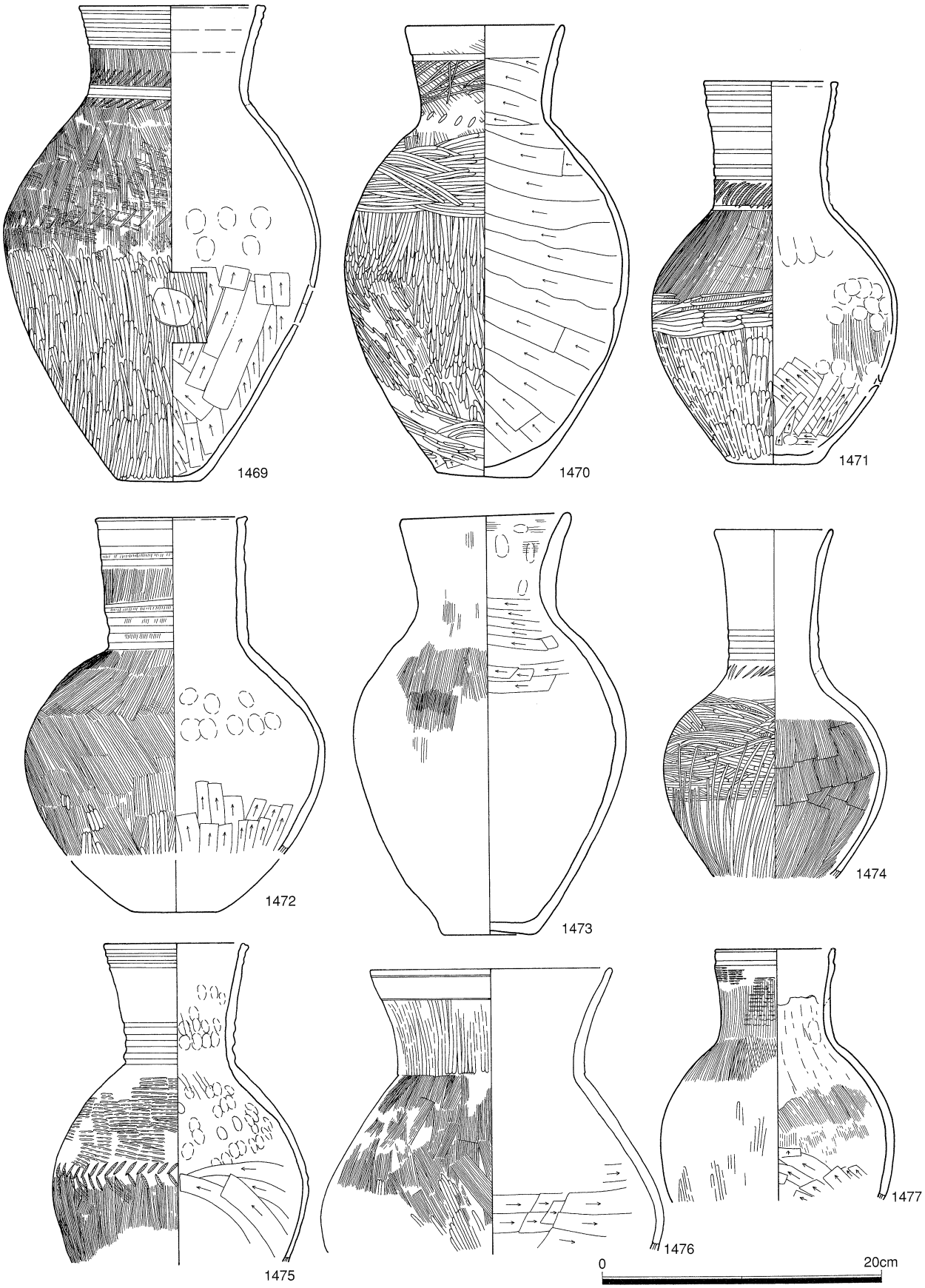


第468図　SX2017出土土器（3）

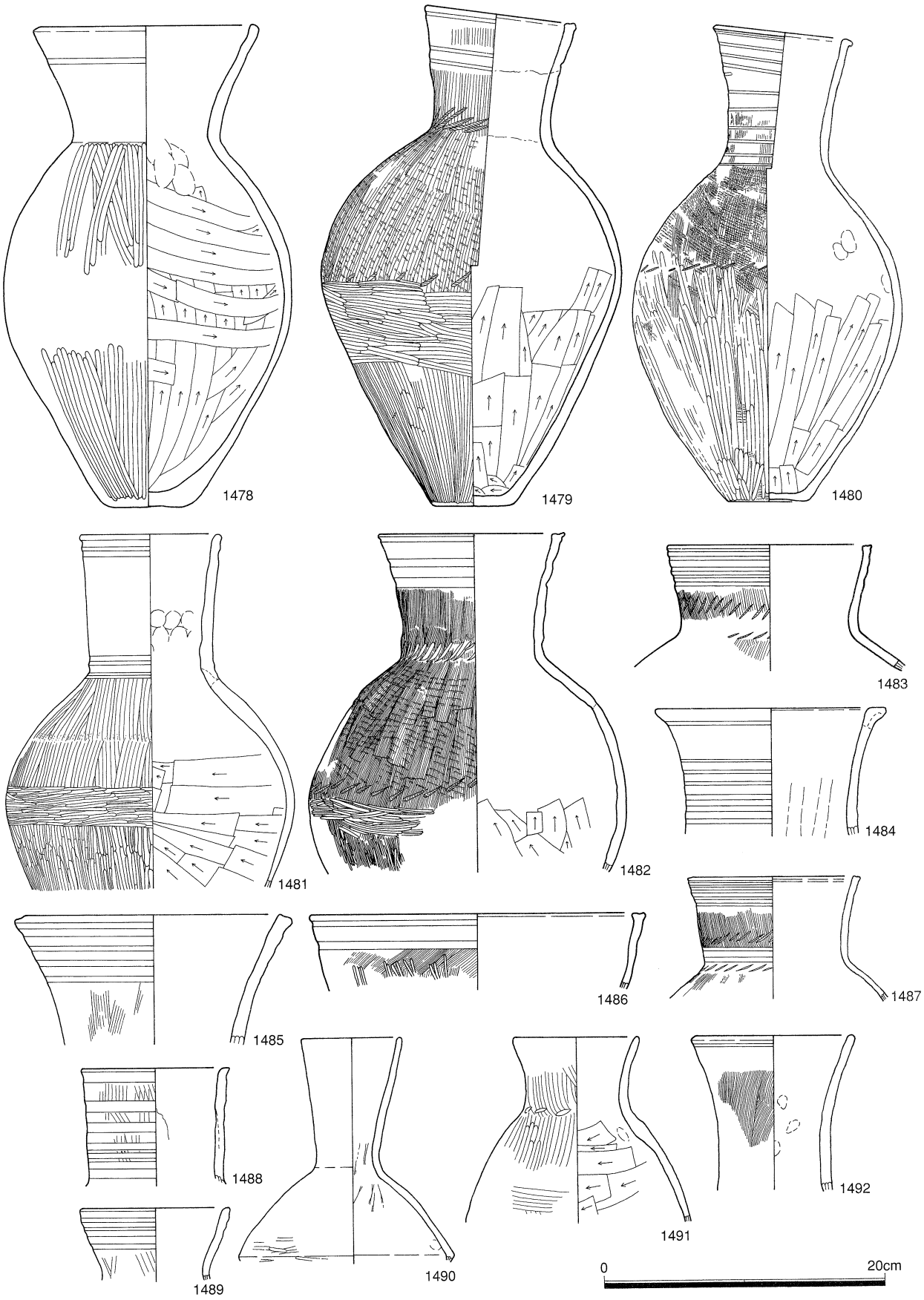
第469図　SX2017出土土器（４）



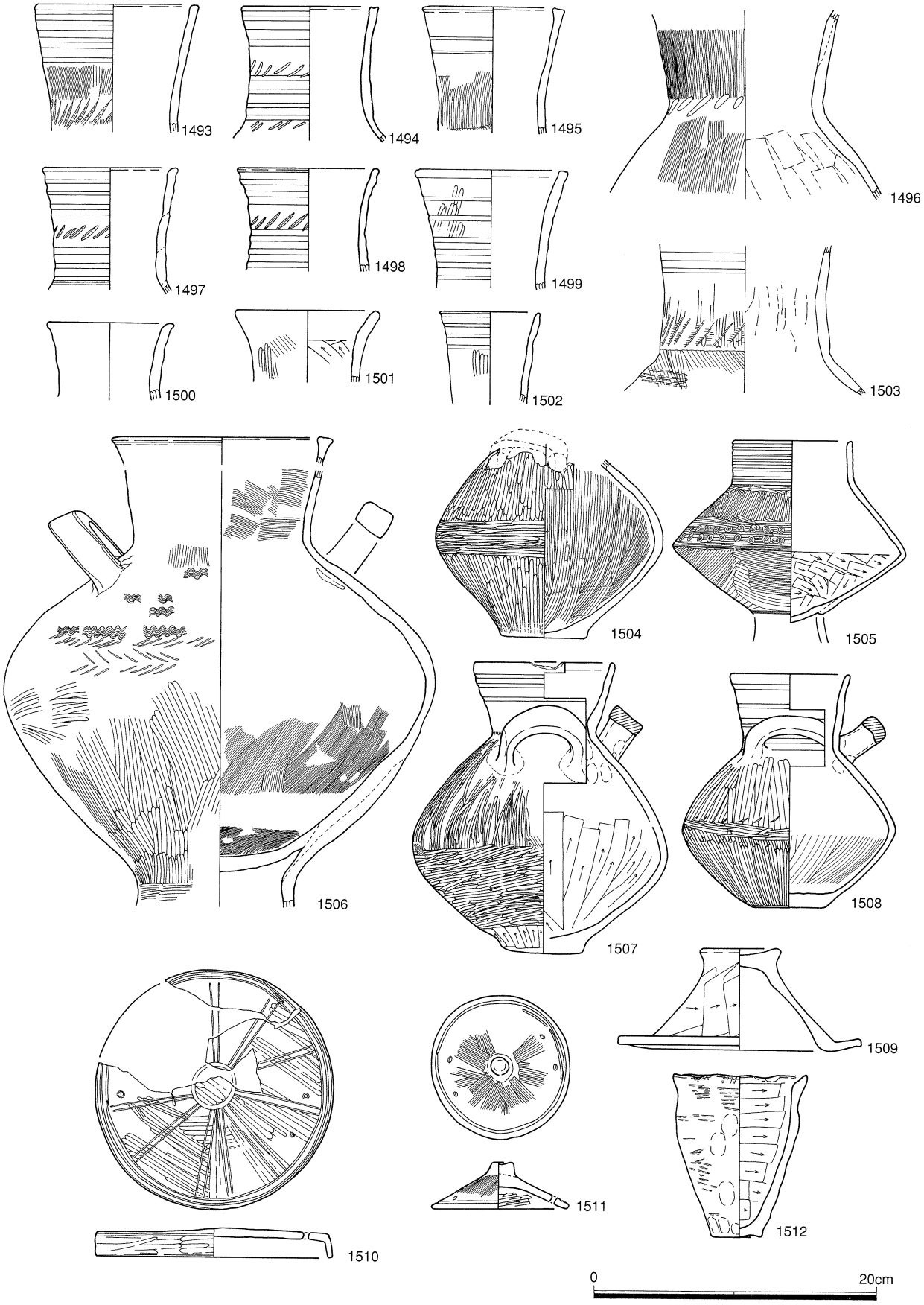
第470図　SX2017出土土器（5）



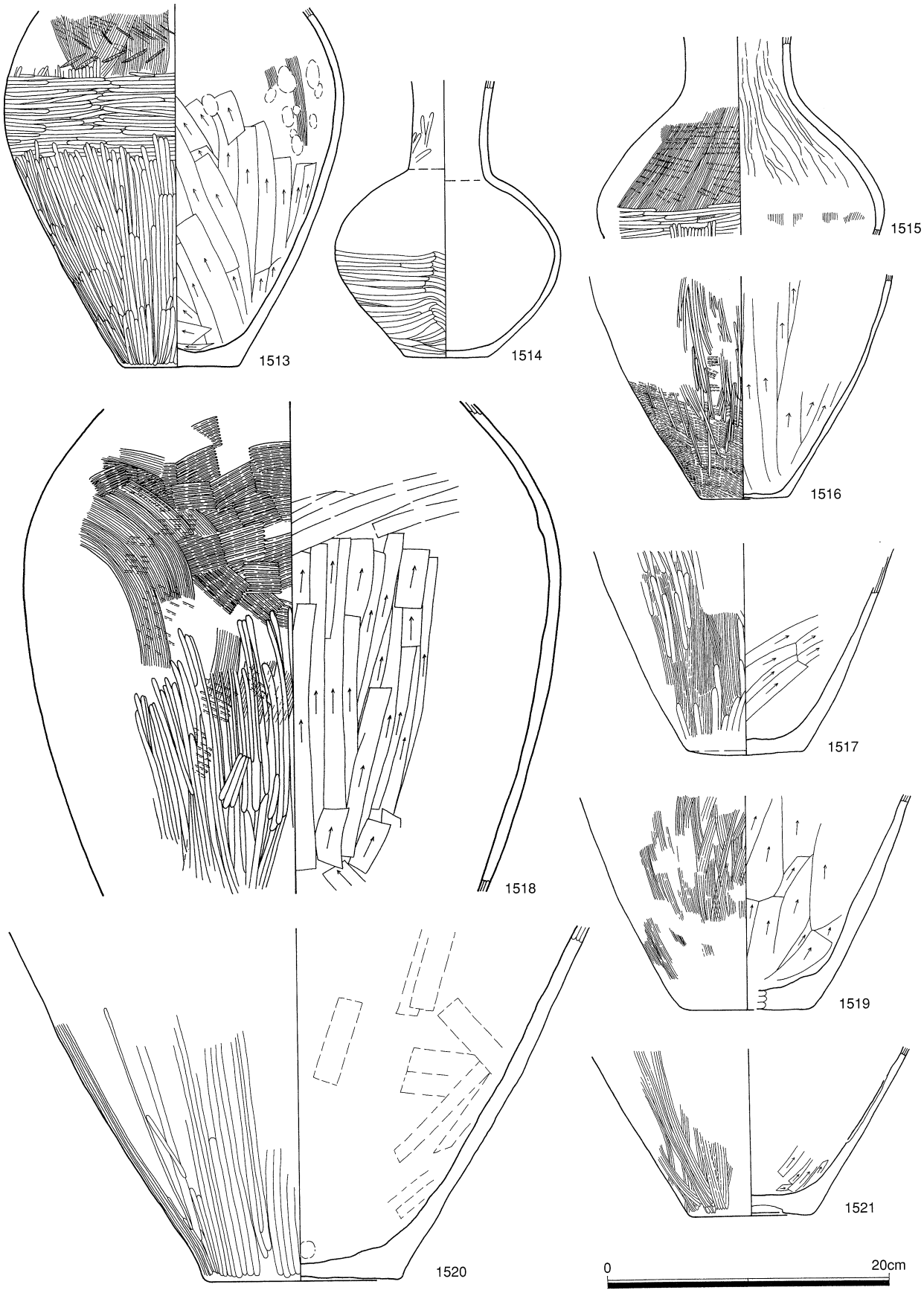
第471図　SX2017出土土器（6）



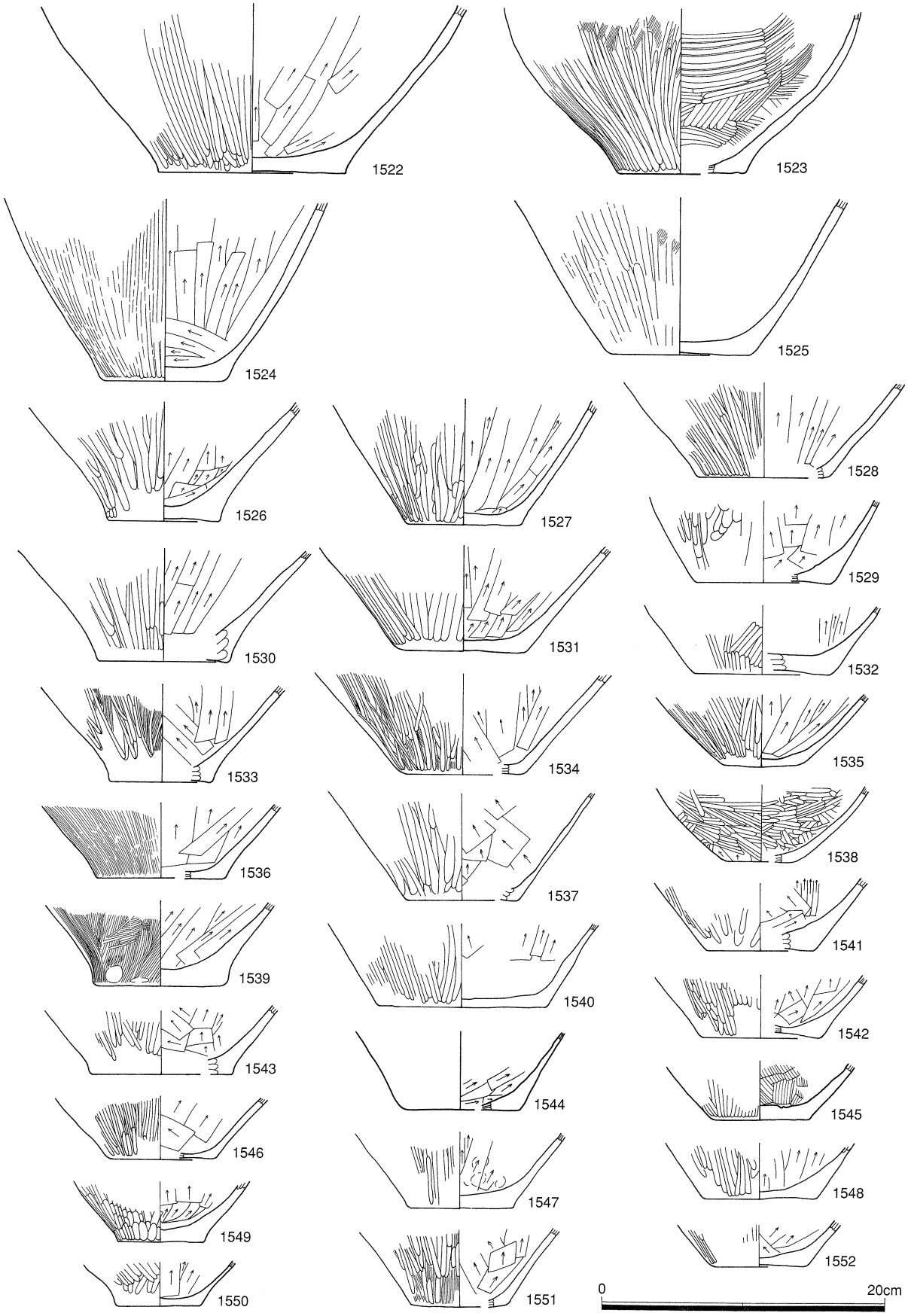
第472図　SX2017出土土器（7）



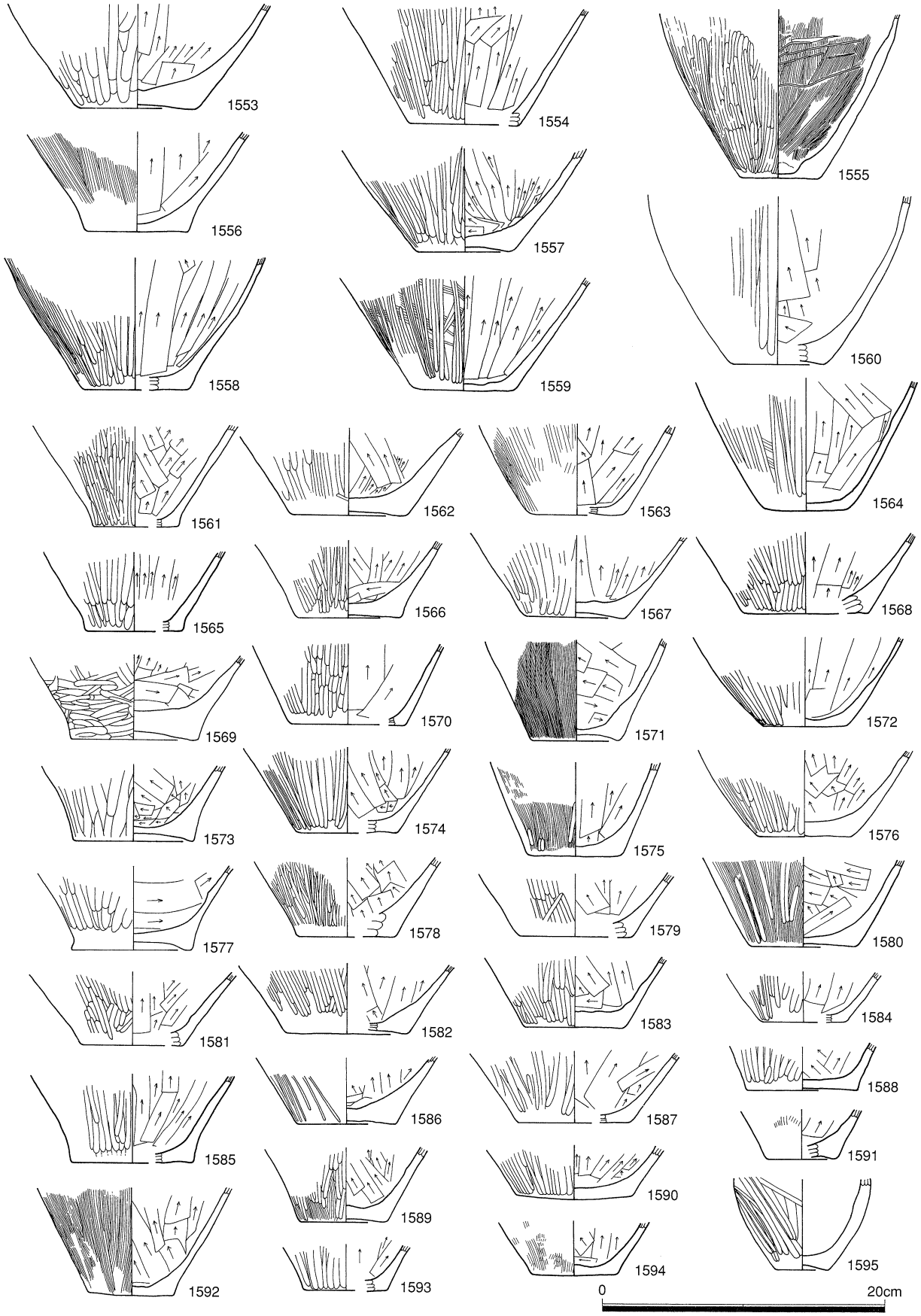
第473図　SX2017出土土器（8）



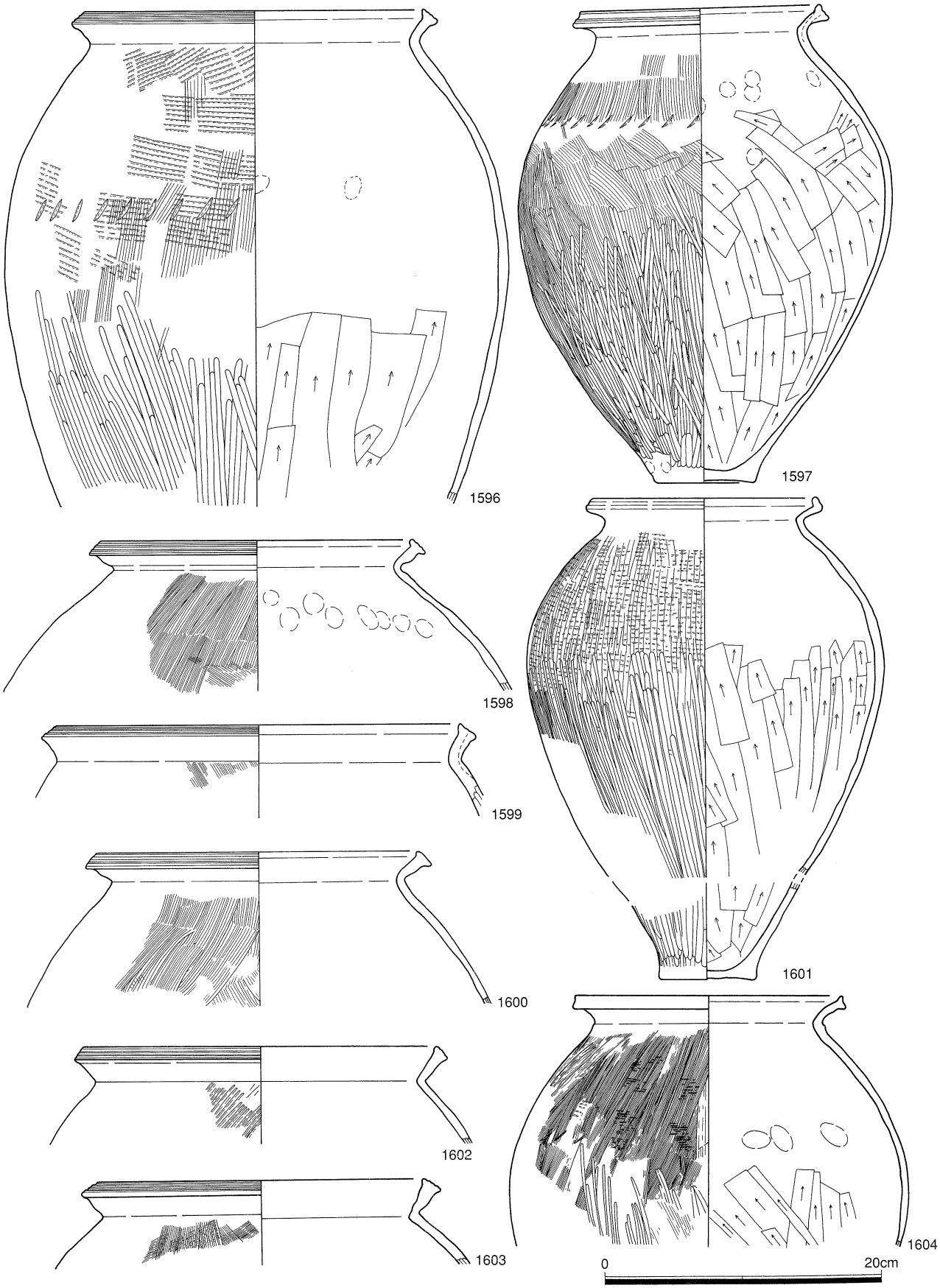
第474図　SX2017出土土器（9）



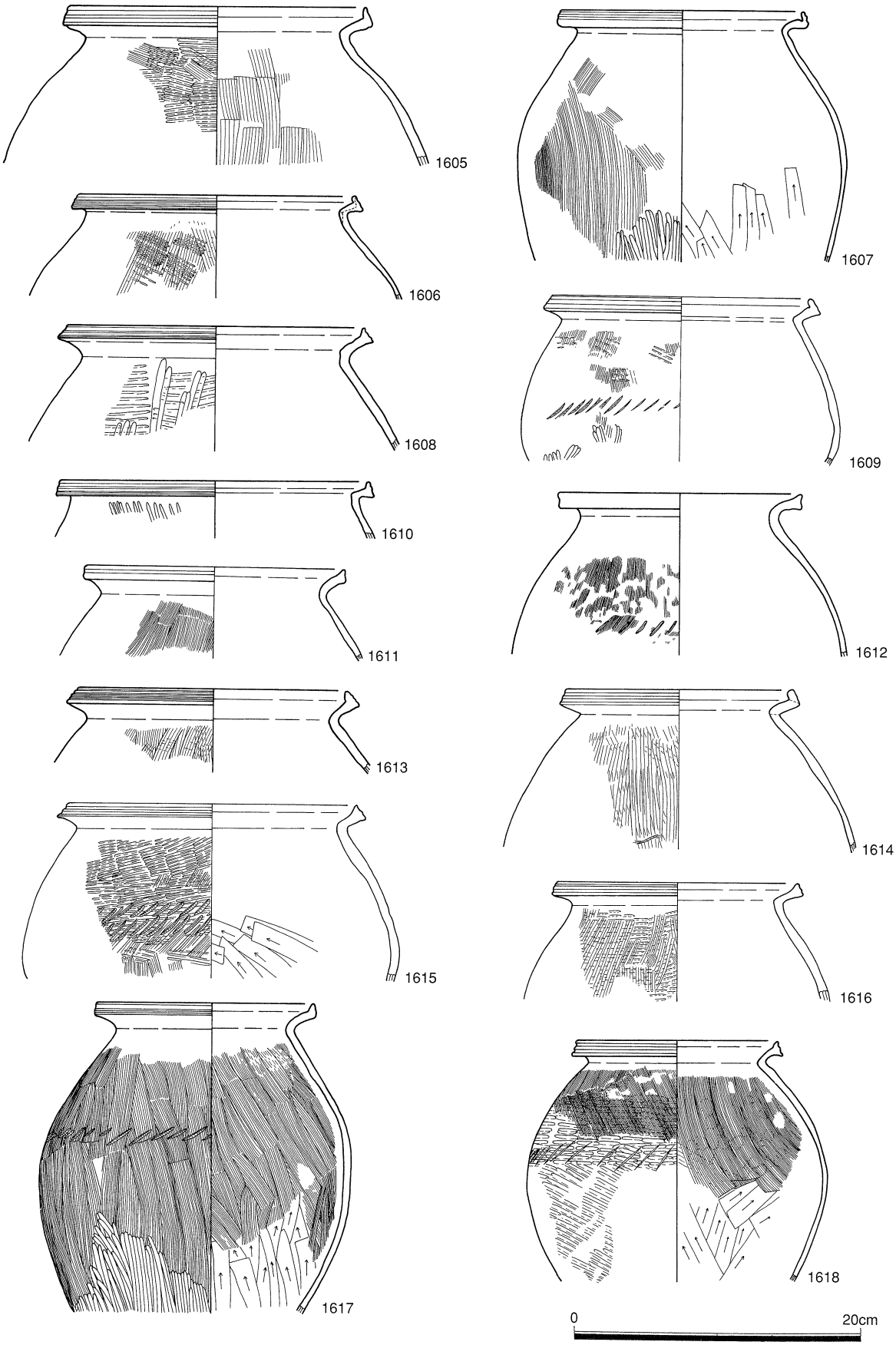
第475図　SX2017出土土器（10）



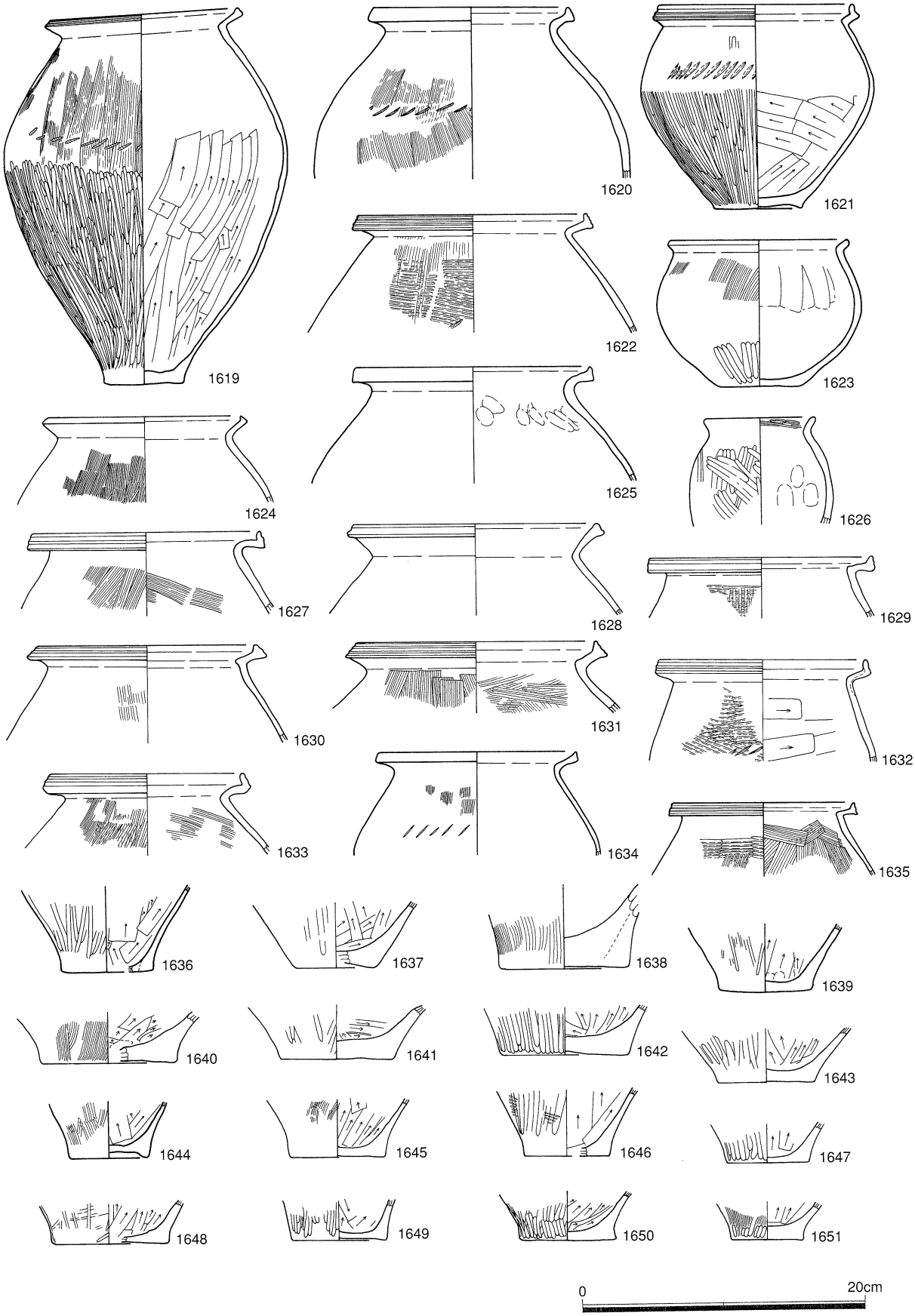
第476図　SX2017出土土器（11）



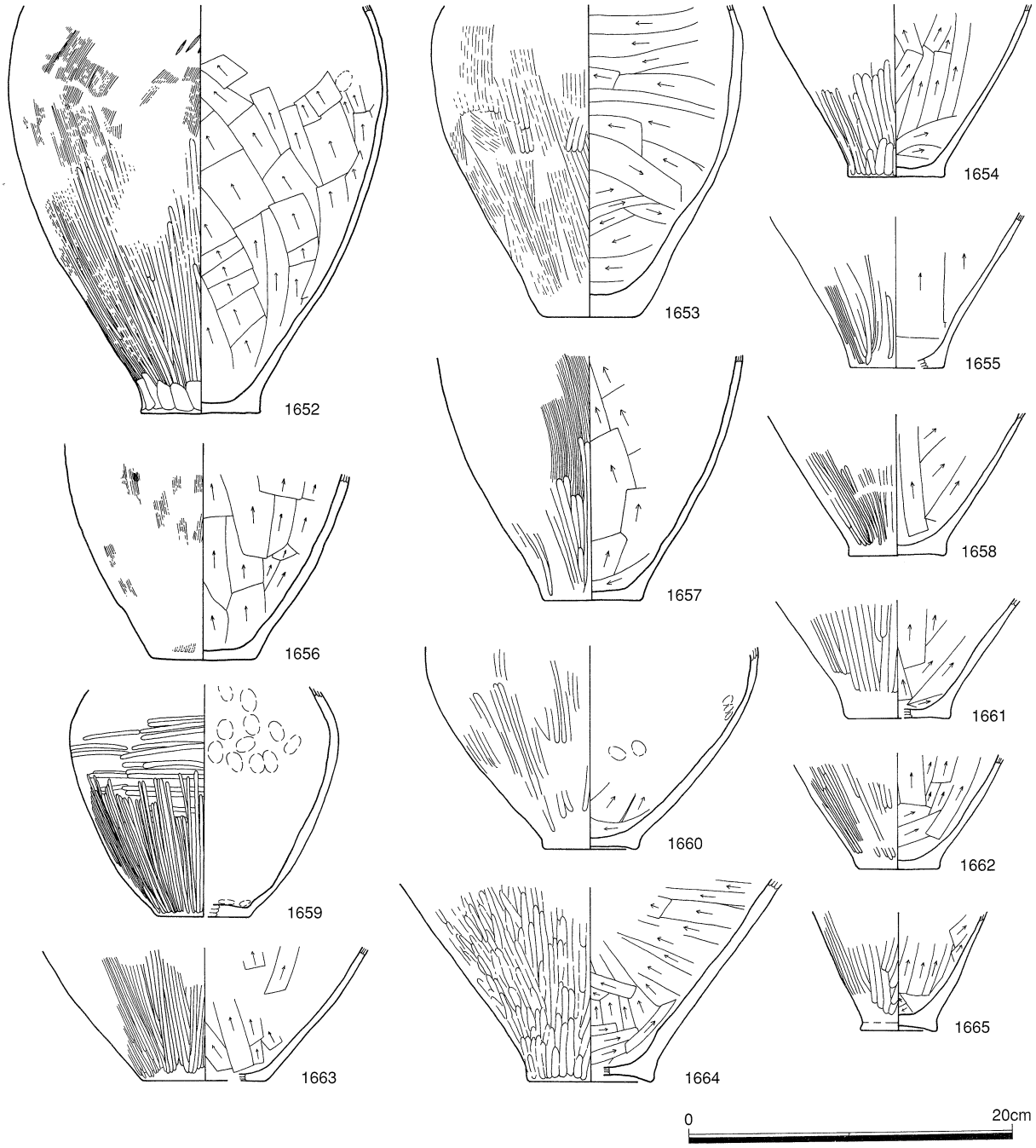
第477図　SX2017出土土器（12）



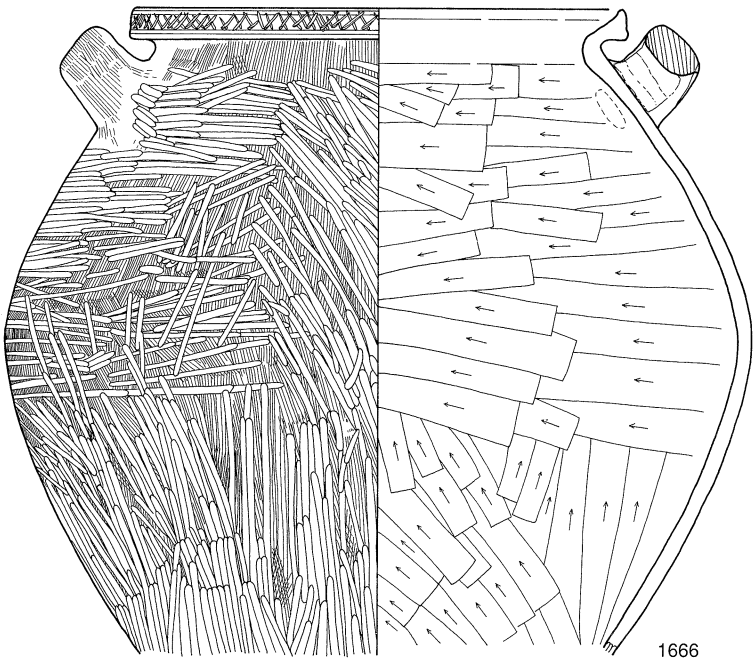
第478図　SX2017出土土器（13）

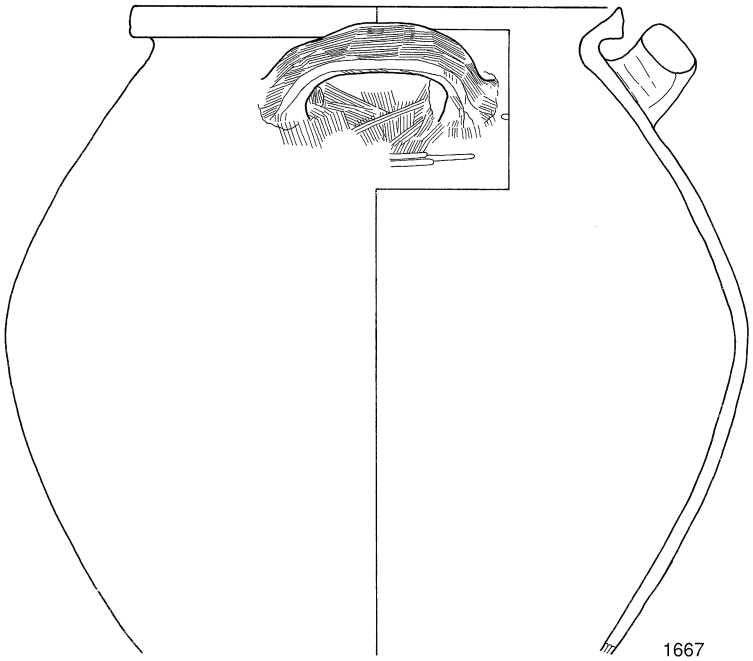


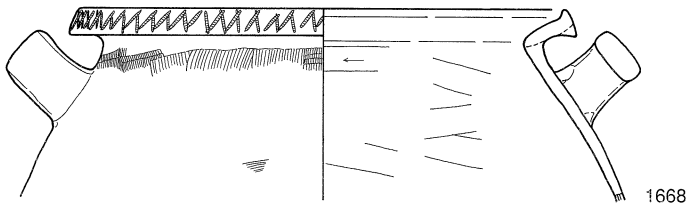
第479図　SX2017出土土器（14）



第480図　SX2017出土土器（15）

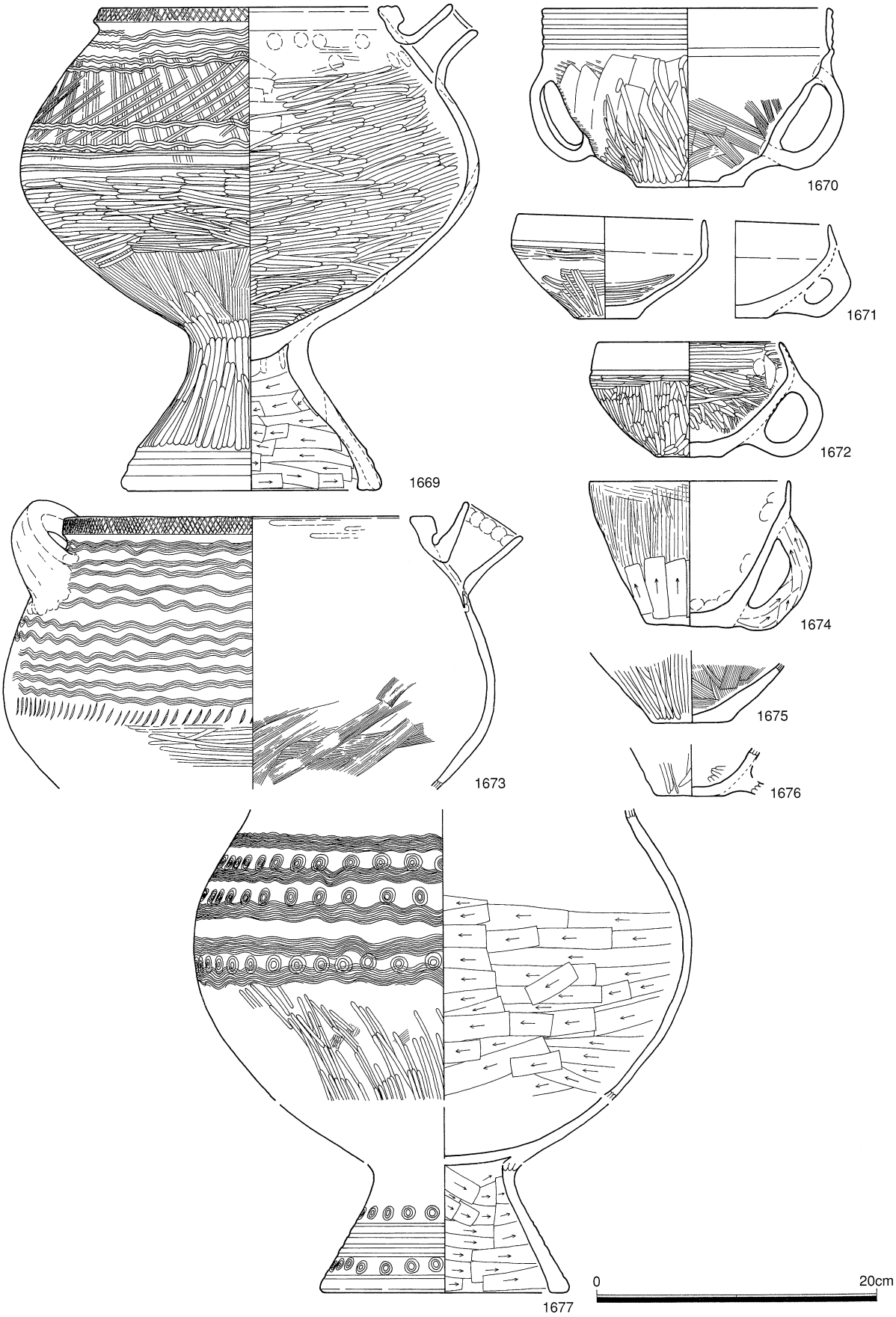




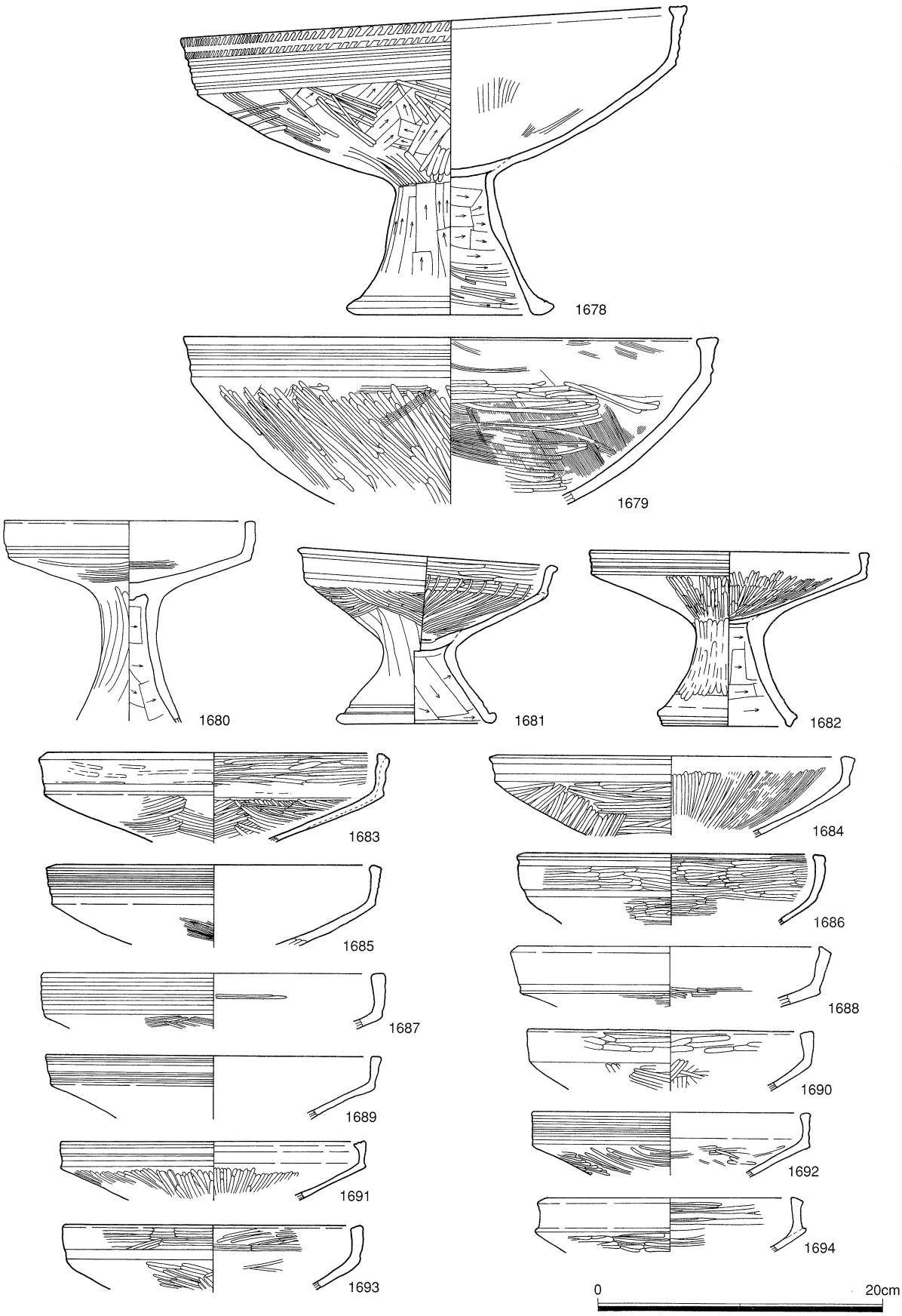


0 20cm

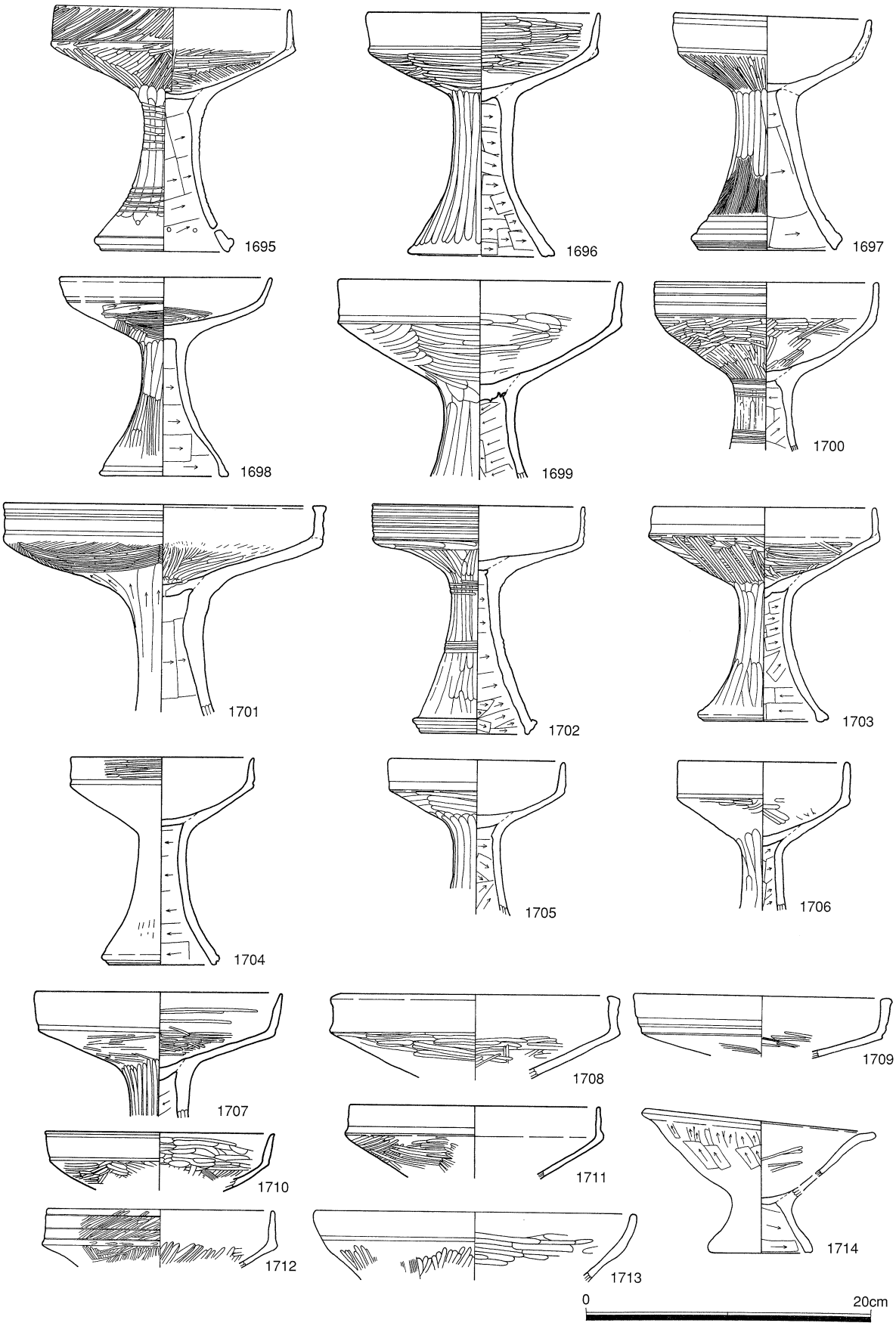
第481図　SX2017出土土器（16）



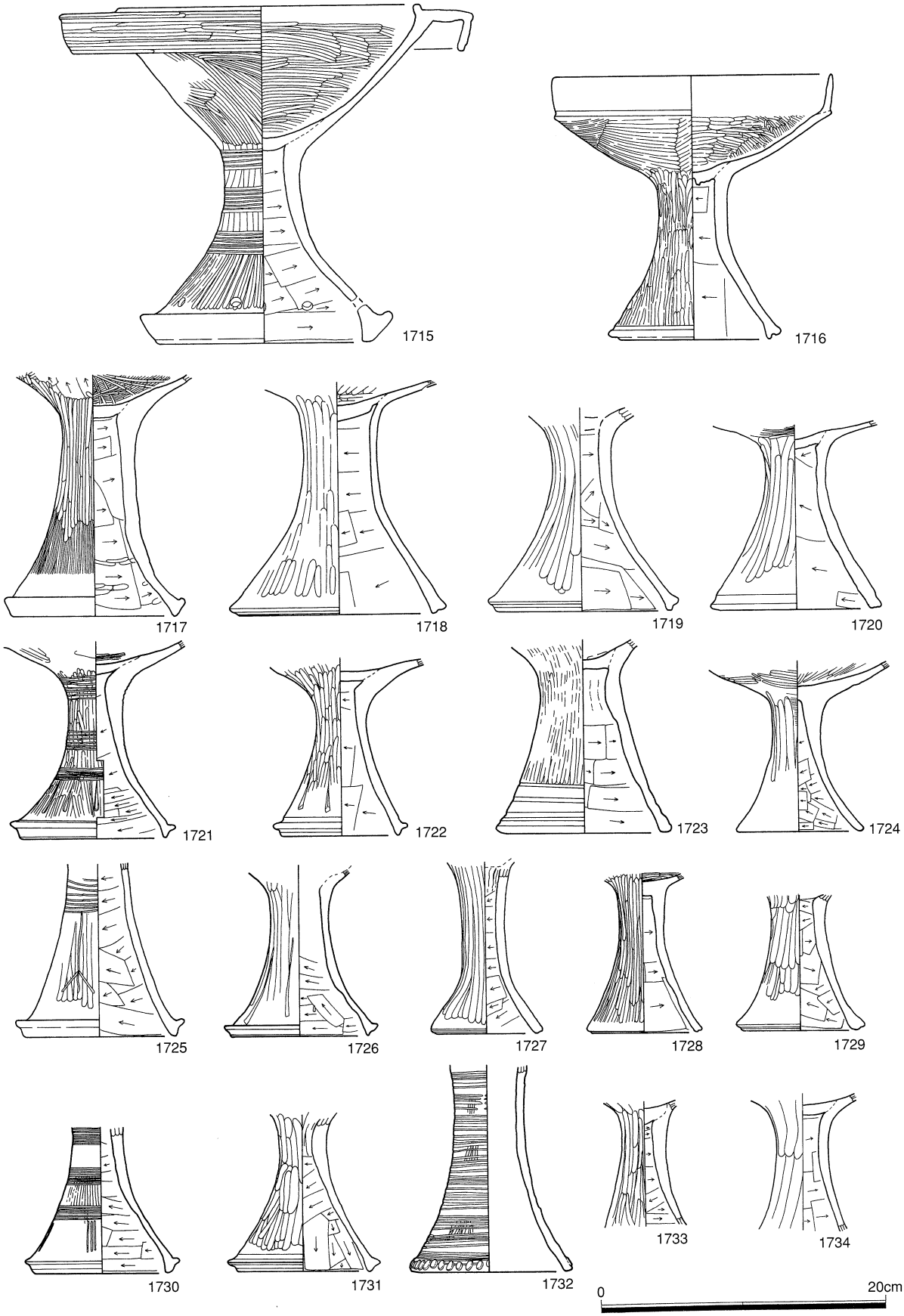
第482図　SX2017出土土器（17）



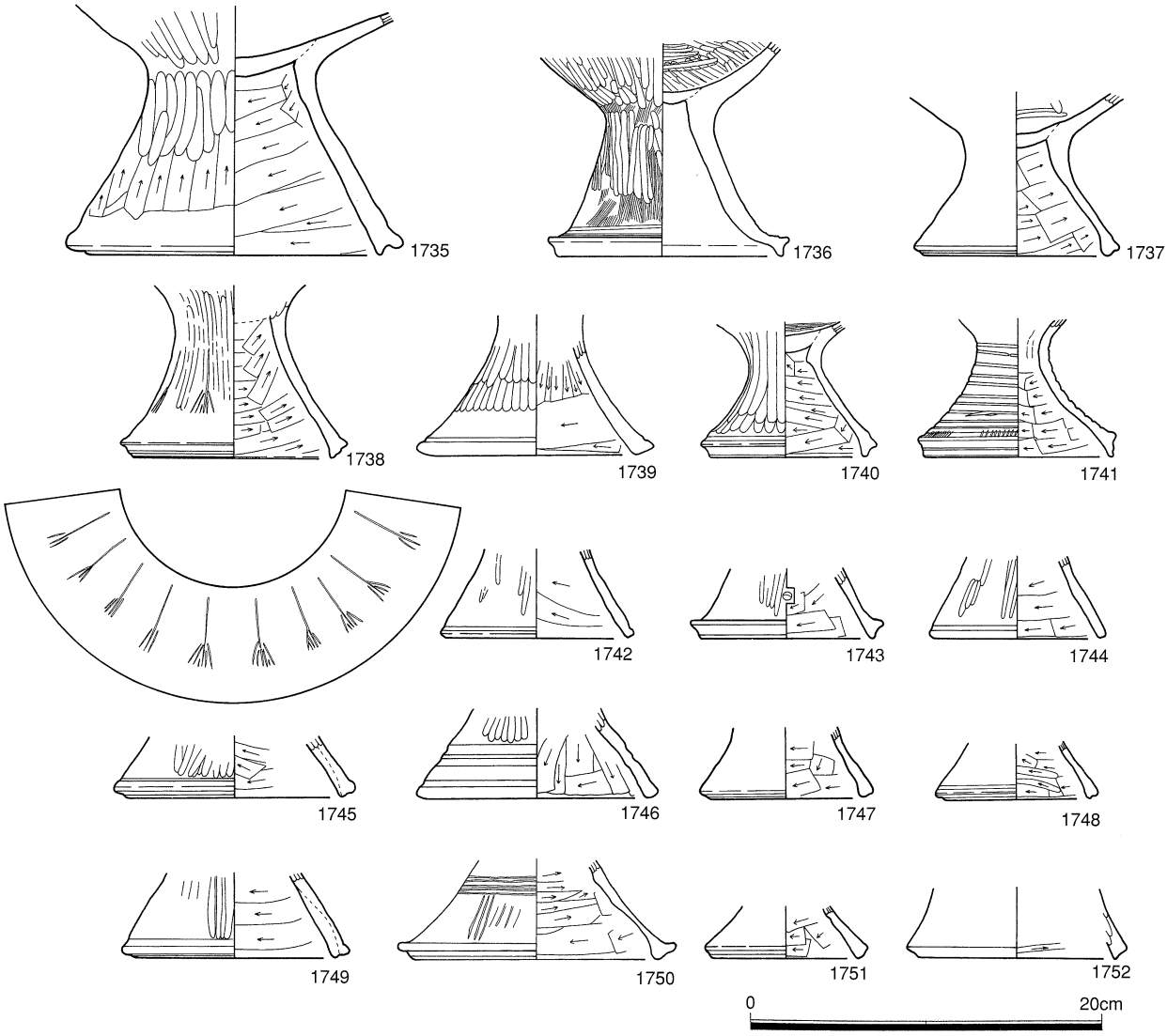
第483図　SX2017出土土器（18）



第484図　SX2017出土土器（19）



第485図　SX2017出土土器（20）



第486図　SX2017出土土器（21）

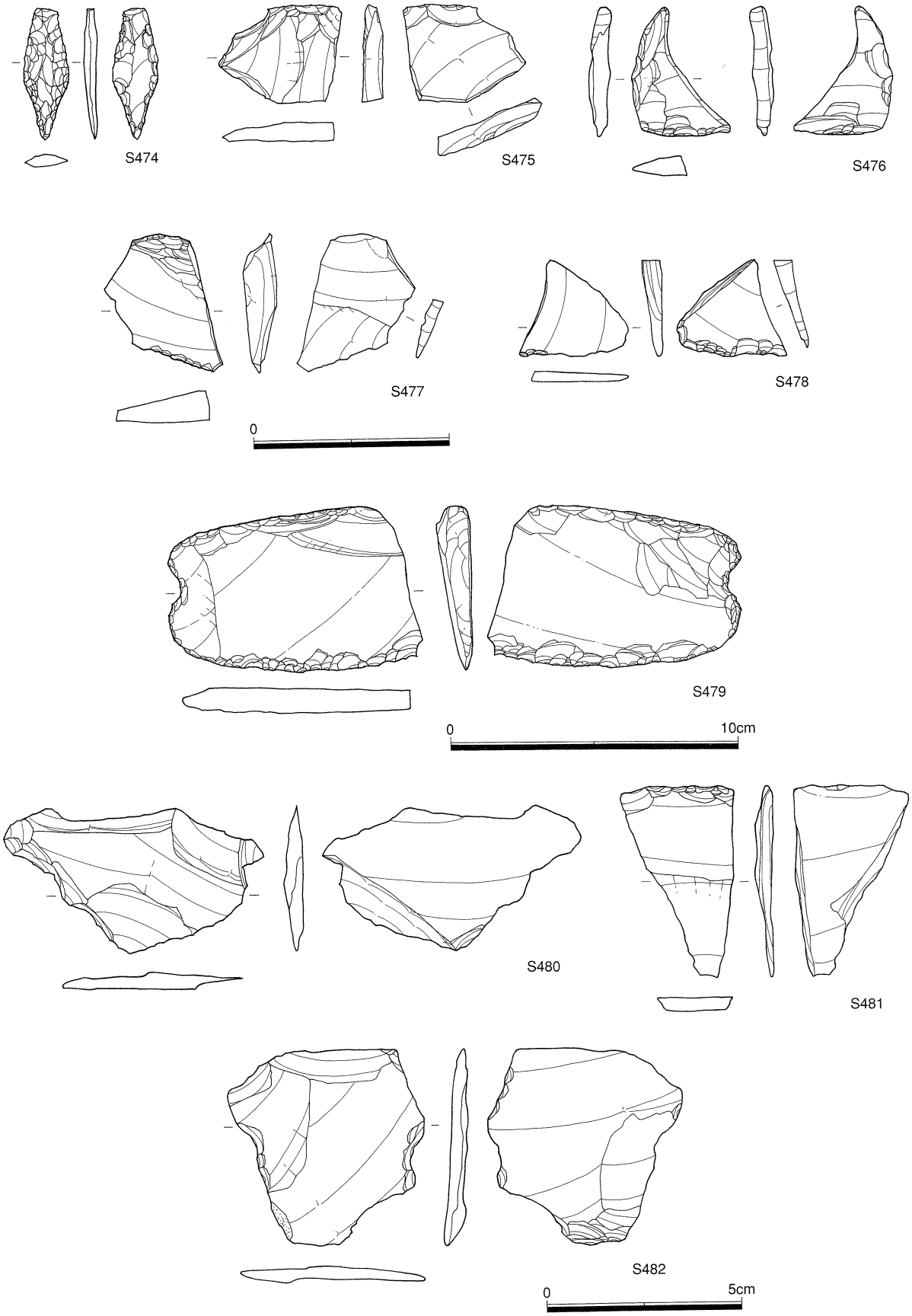
性格不明遺構（SX2017）

位置　10区　Loc.E 2　ε・α Ⅰ　ta18～19　　**平面形**　不整形　　**断面形**　皿形

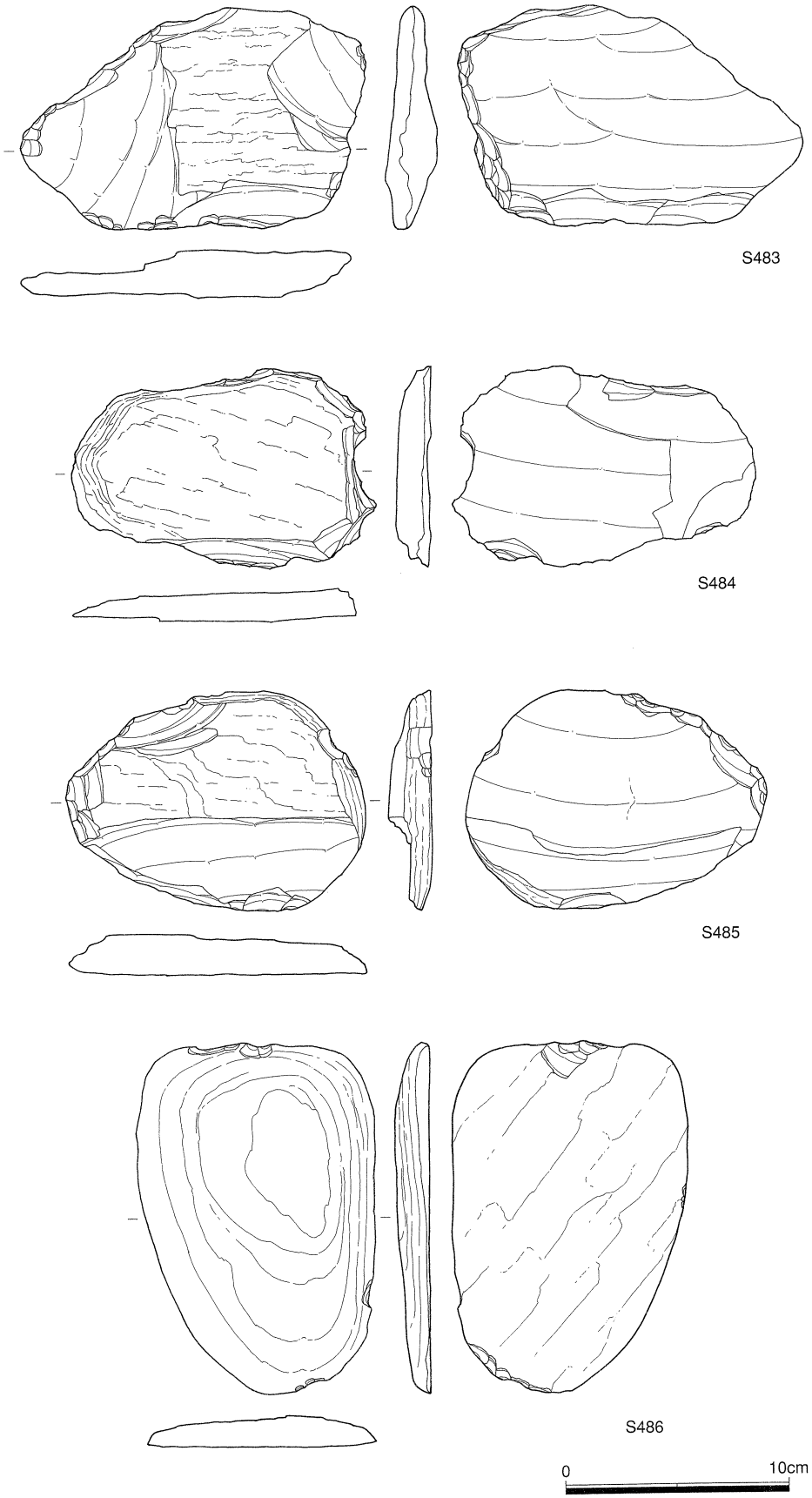
土層　20層

遺物出土状況　覆土から多量の遺物が出土している。図示できた土器は、壺、甕、鉢、高杯の345点にも上る。本報告書掲載弥生土器の約２割にあたる。また、石器は石鏃、石庖丁、柱状片刃石斧、敲石・磨石、砥石などが30点ほど図示できた。さらにヤリガンナと考えられる鉄片も出土している。これらの遺物は、遺構の南側に集中して出土している（出土状況図参照）。遺構の深さは30～50㎝であるが、遺物の集中している部分では、遺構底にへばりつきながら上面まで折り重なるようにぎっしりと出土しており、廃棄の一括性が窺われる。覆土で、焼土、炭化物がとくに集中して検出されたところはない。壺がやや多い印象を受ける。直口壺を祖形にしたと考えられる水差形土器（1507）は、胎土に角閃石を大量に含むいわゆる生駒西麓産の土器である。そのほか特徴的な土器を挙げると、高杯（1738）には、鳥足をモチーフにした線刻が施されている。

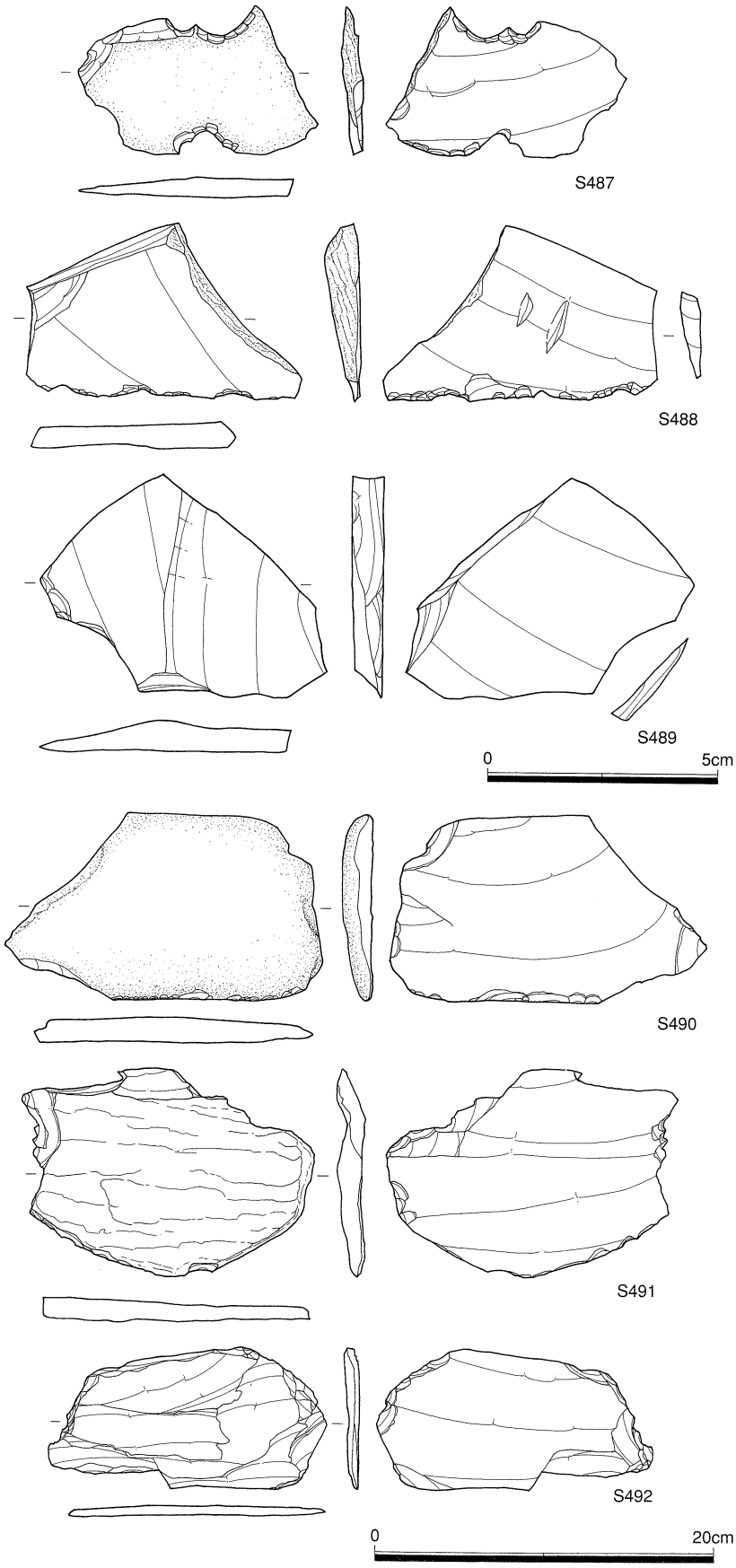
時期　弥生時代中期後半



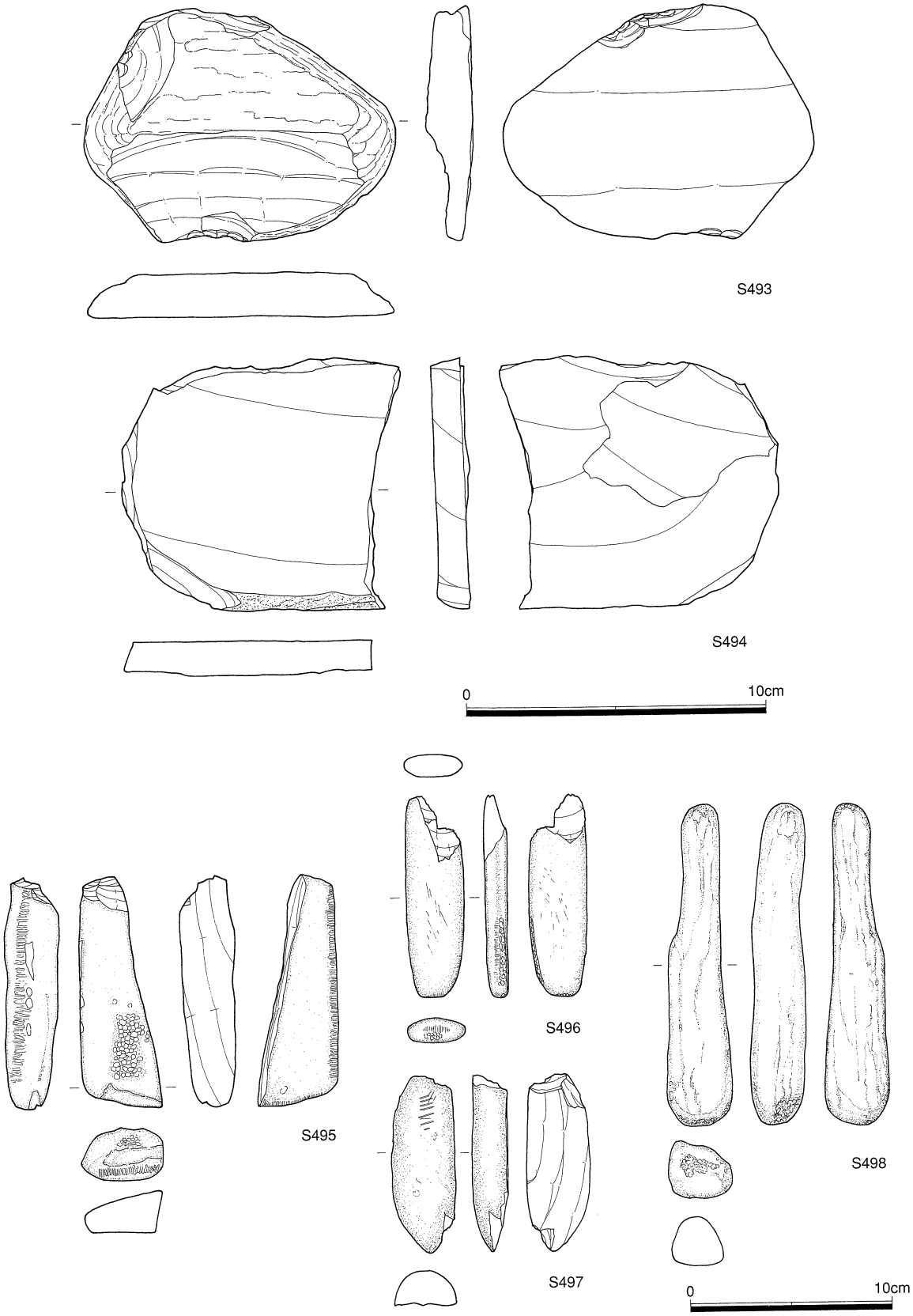
第487図　SX2017出土石器（1）



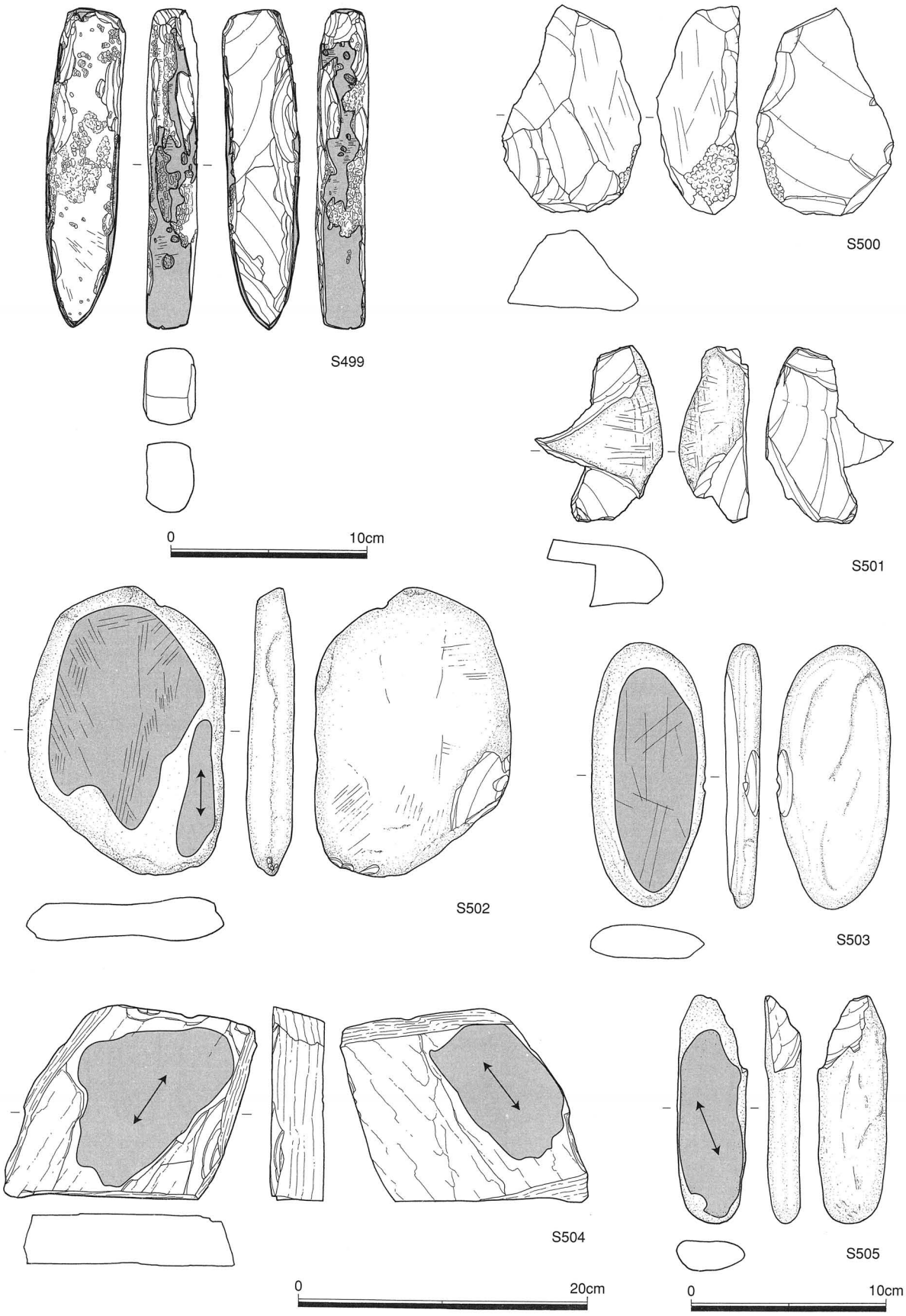
第488図　SX2017出土石器（2）



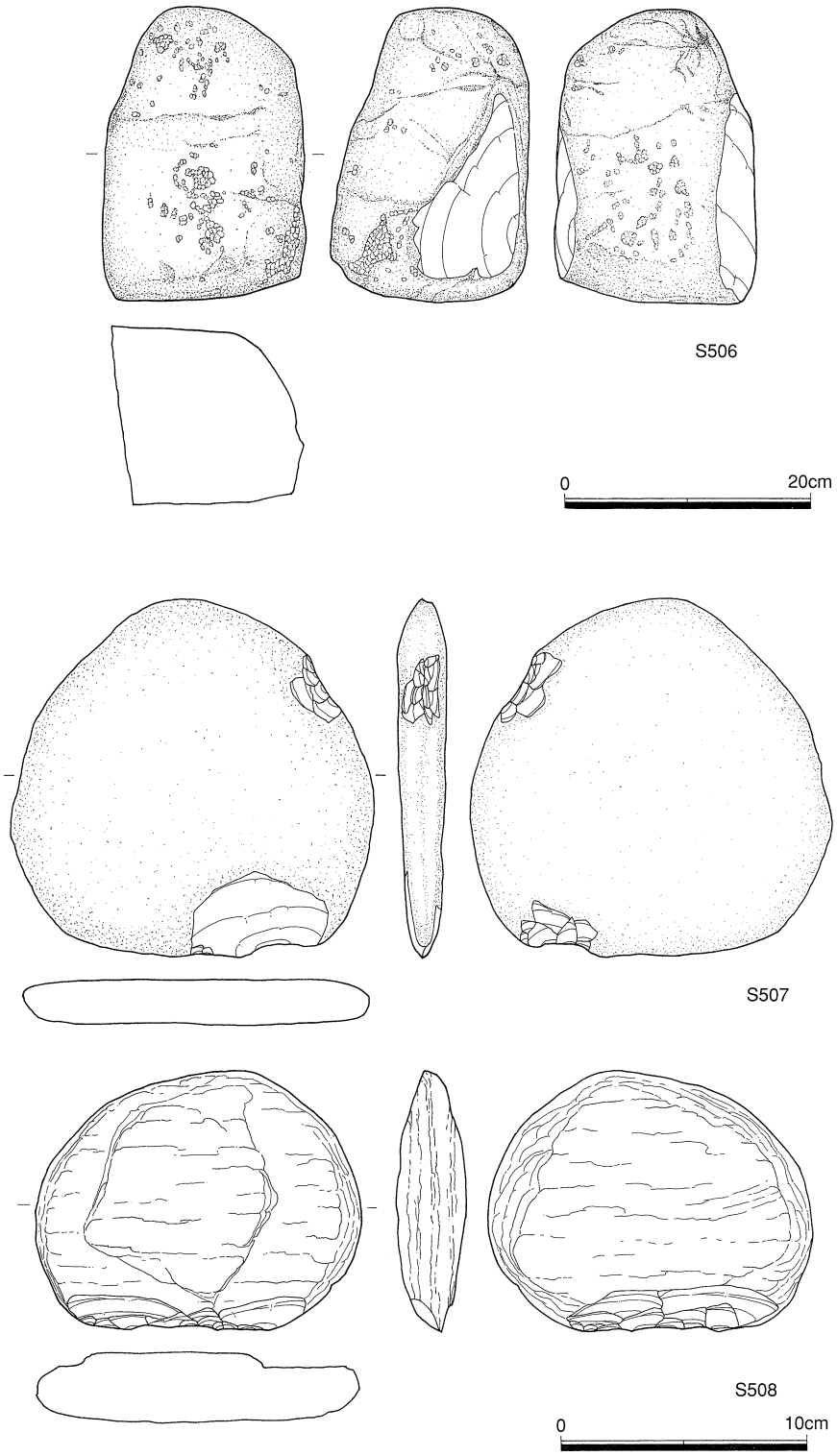
第489図　SX2017出土石器（3）



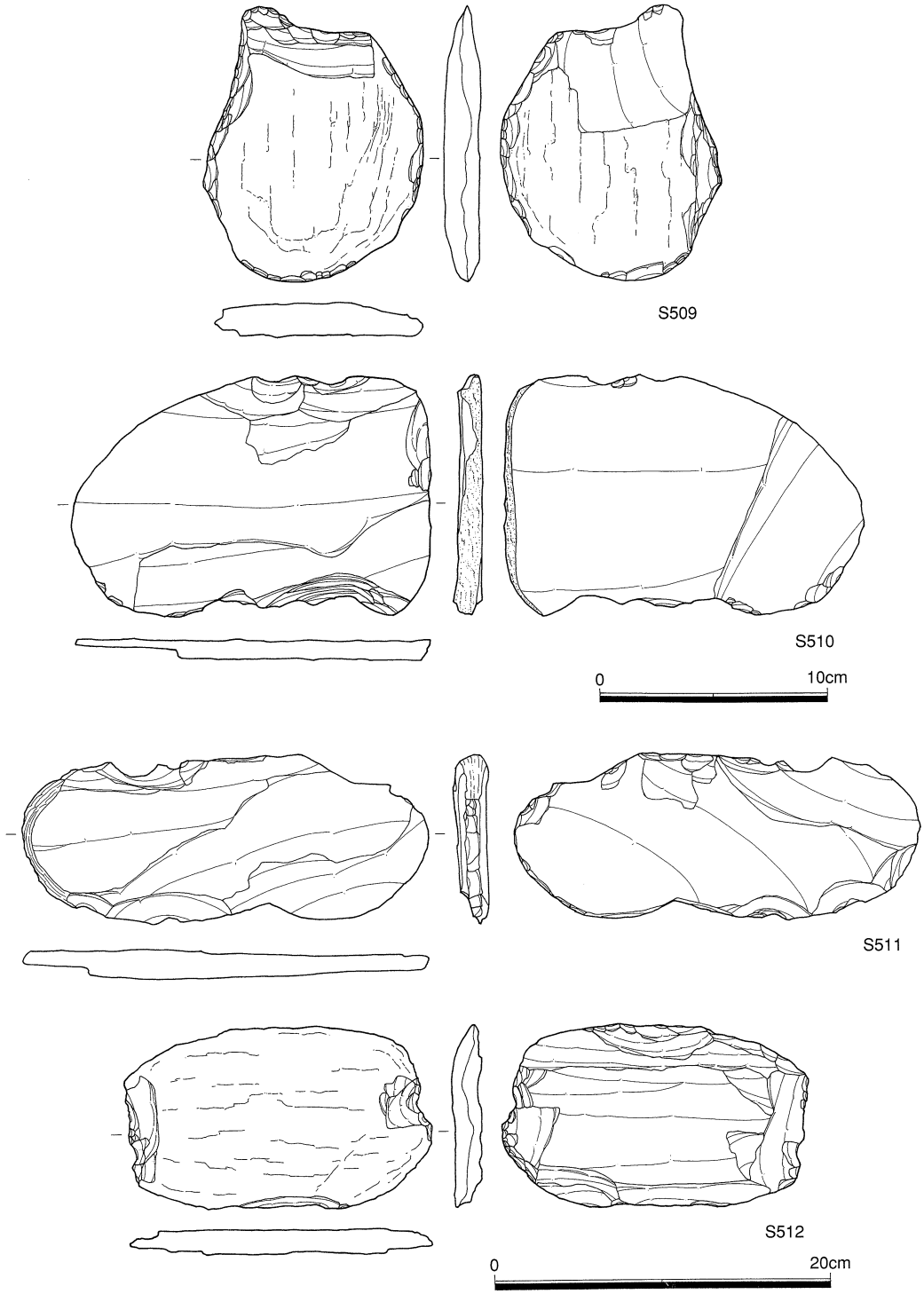
第490図　SX2017出土石器（４）



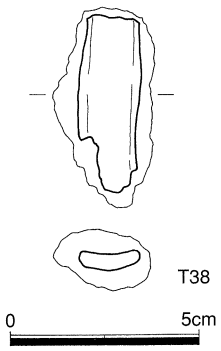
第491図　SX2017出土石器（5）



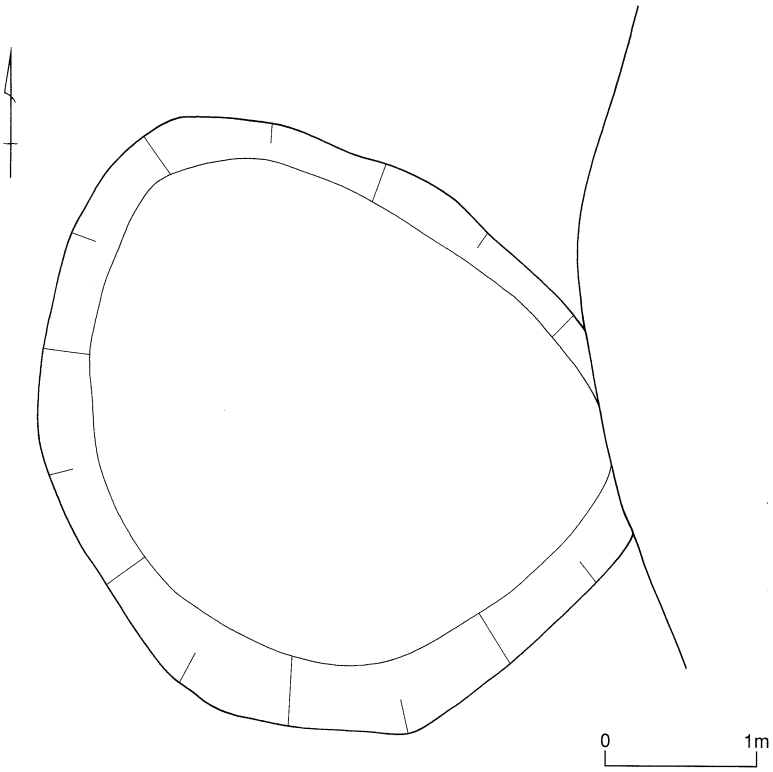
第492図　SX2017出土石器（6）



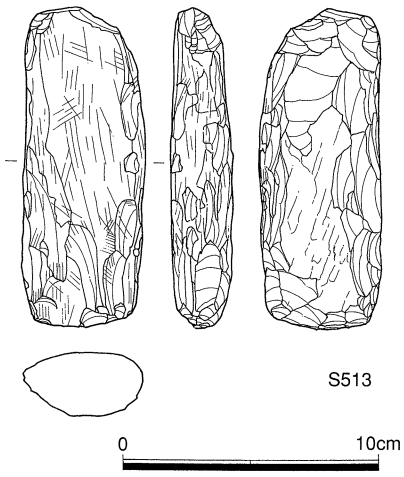
第493図　SX2017出土石器（７）



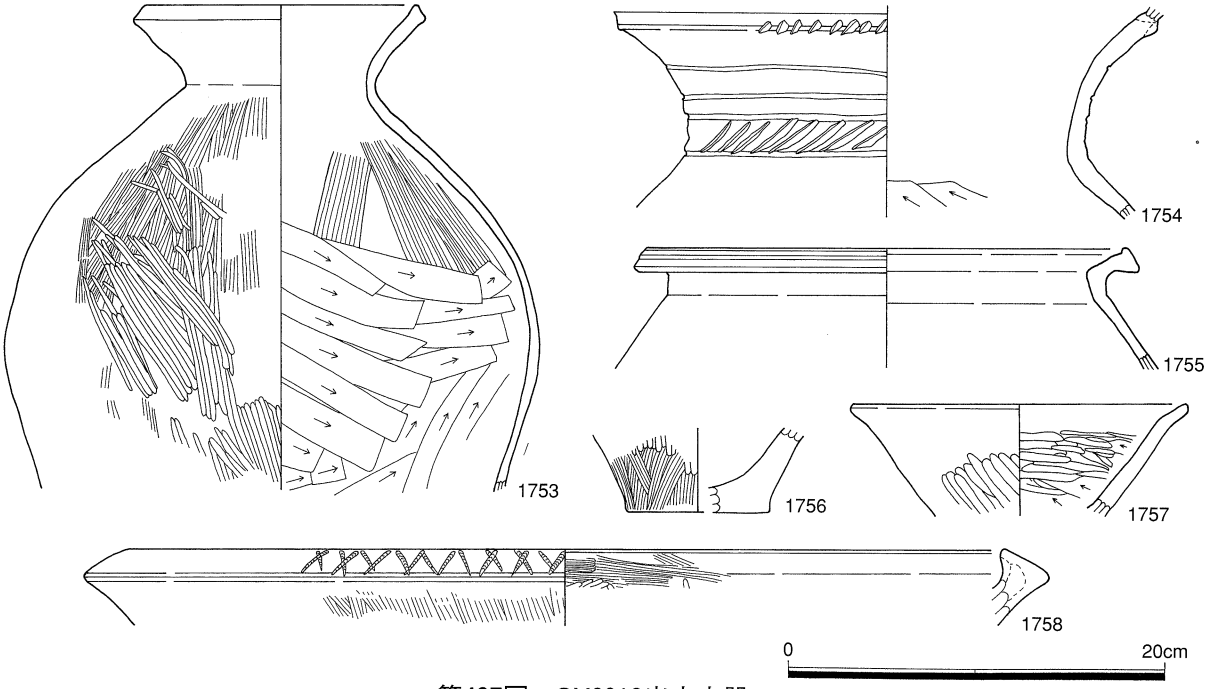
第494図　SX2017出土鉄器



第495図　SX2019平面図



第496図　SX2019出土土器



第497図　SX2019出土土器

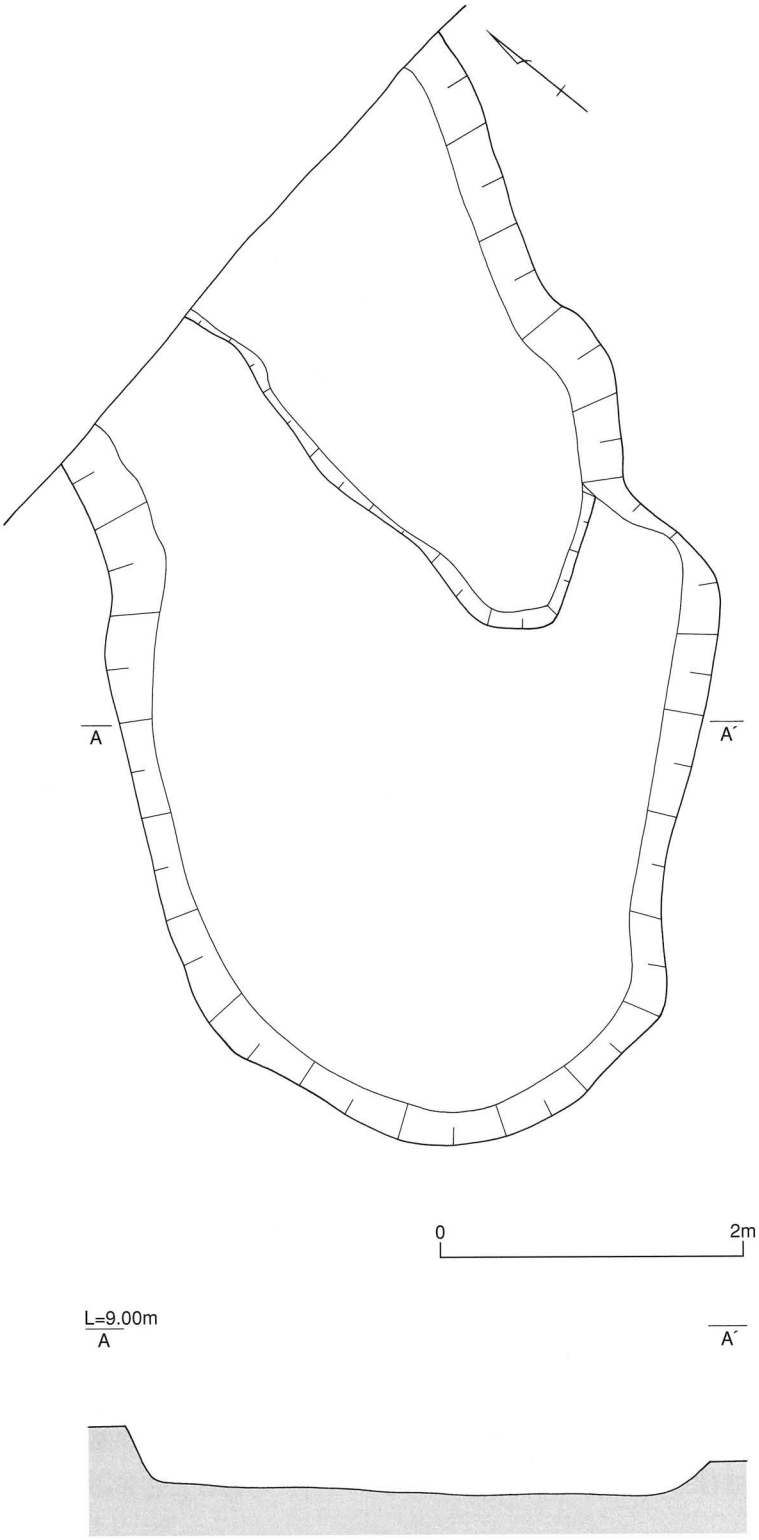
性格不明遺構（SX2019）

位置　10区　Loc.E２　αⅠ　de16　　**平面形**　不整な楕円形　　**断面形**　皿形

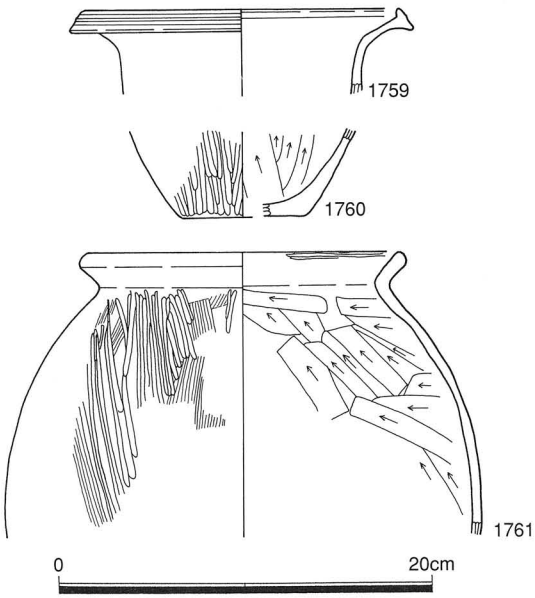
土層　不明

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、甕、鉢の５点である。一方、石器は、石斧の未製品と思われるものが１点図示できた。

時期　弥生時代中期後半～後期前半



第498図　SX2020平・断面図（S＝1/50）



第499図　SX2020出土土器

性格不明遺構（SX2020）

位置　10区　Loc.E 2　α Ⅰ　fg17～18

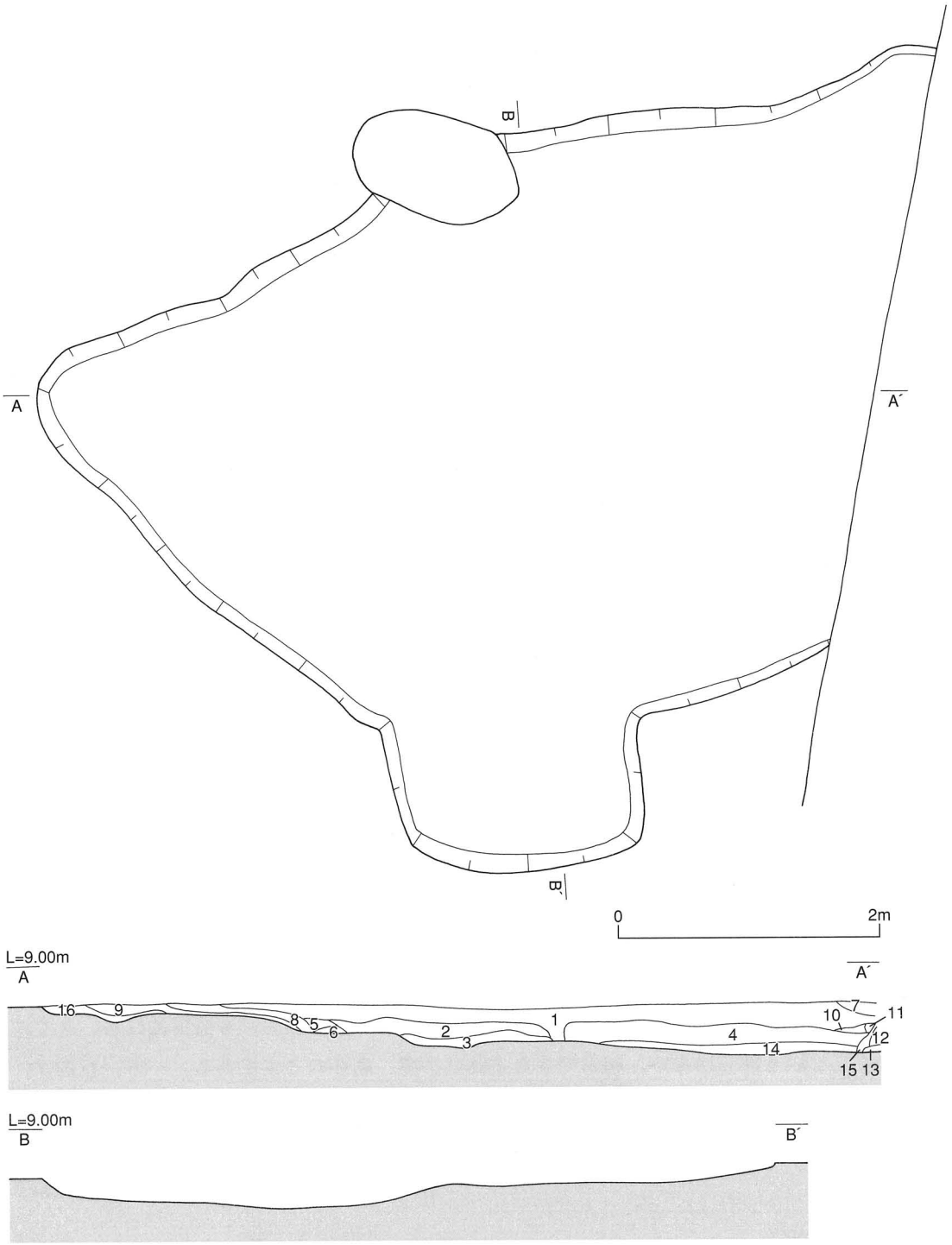
平面形　不整な楕円形

断面形　皿形

土層　不明

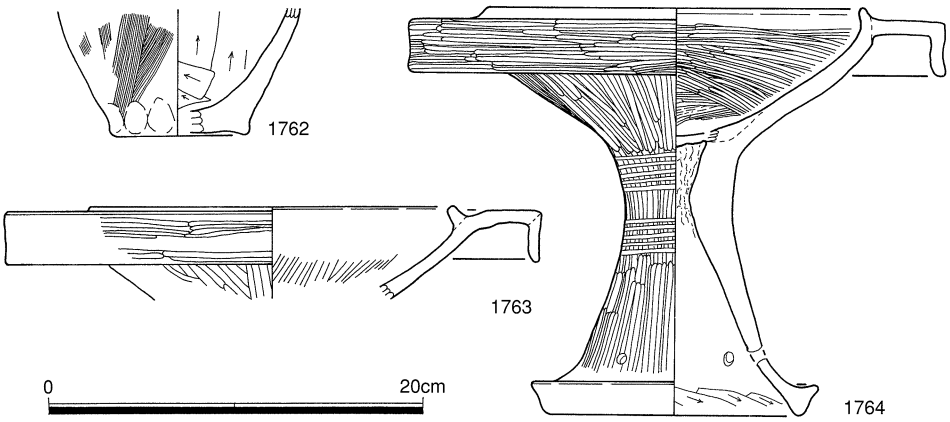
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、壺、甕の３点である。

時期　弥生時代中期後半～後期前半

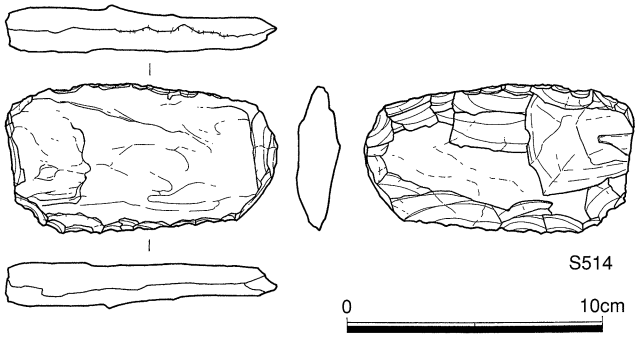


1	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土（５mm程度の礫を含む。）
2	褐色	10YR4/4	粘性砂質土
3	灰黄褐色	10YR4/2	粘性砂質土
4	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土
5	褐色	10YR6/4	粘性砂質土
6	明黄褐色	2.5Y6/6	粘性砂質土
7	黒褐色	10YR3/1	粘性砂質土
8	灰黄褐色	10YR4/2	粘性砂質土
9	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土
10	褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土
11	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土
12	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土
13	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂質土
14	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土
15	褐色	10YR4/4	粘性砂質土
16	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土

第500図　SX2021平・断面図（S＝1/50）



第501図　SX2021出土土器



第502図　SX2021出土石器

性格不明遺構（SX2021）

位置　10区　Loc.E２　αⅠ　fg14～15　　**平面形**　不整形　　**断面形**　皿形

土層　16層（粘性砂質土を主体とする。）

遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、甕、高杯の３点である。一方、石器は、石庖丁が１点図示できた。

時期　弥生時代中期後半

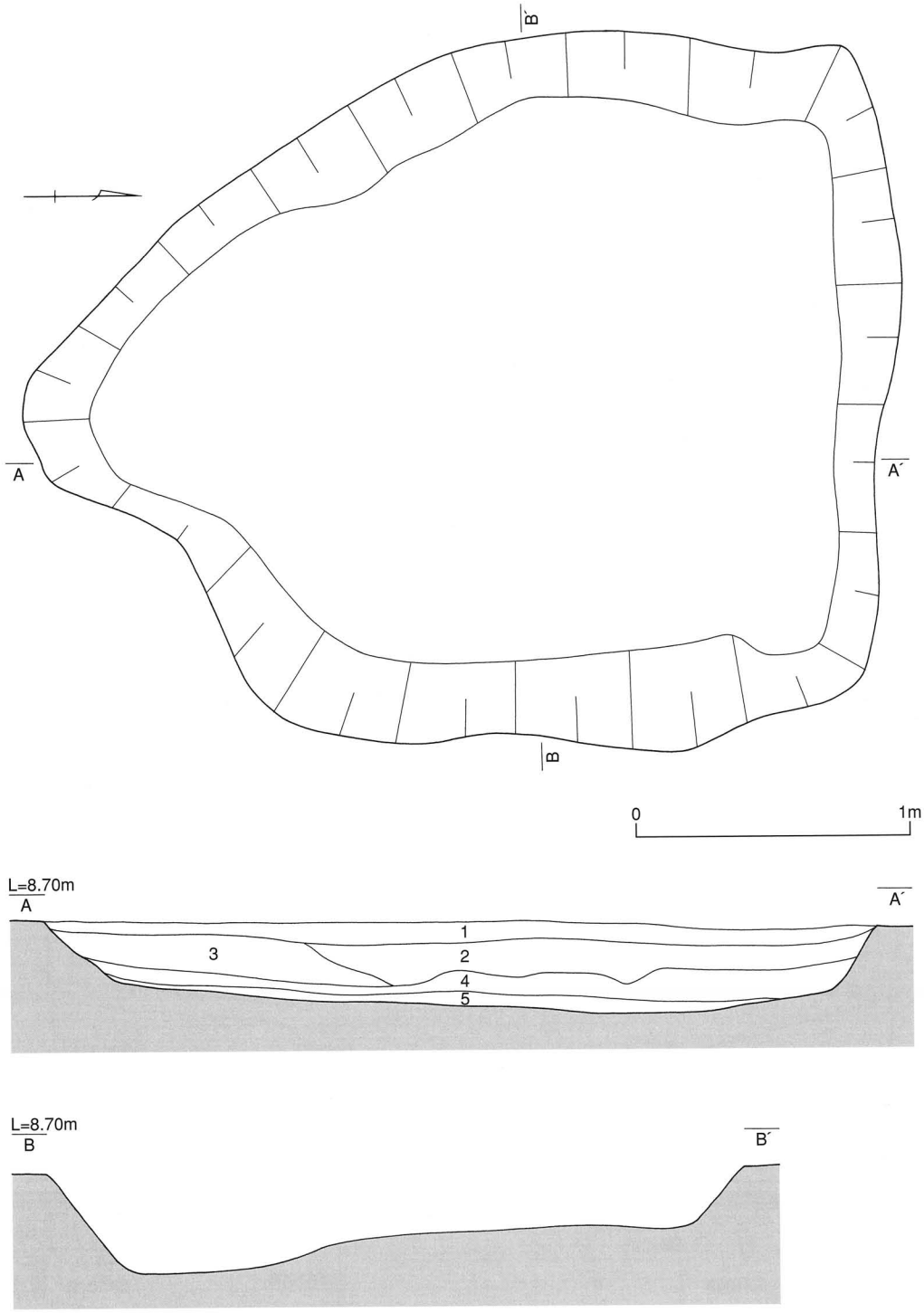
性格不明遺構（SX2022）

位置　10区　Loc.D２　εⅡ　p20～１　　**平面形**　不整形　　**断面形**　船底形

土層　５層（粘質土を主体とする。）

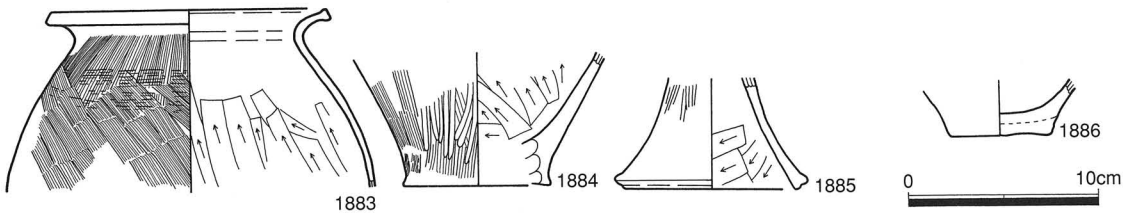
遺物出土状況　覆土からわずかな量の土器と石器が出土している。平面的にも層位的にも、とくに遺物が集中して出土している部分はない。図示できた土器は、甕、高杯の４点である。

時期　弥生時代後期

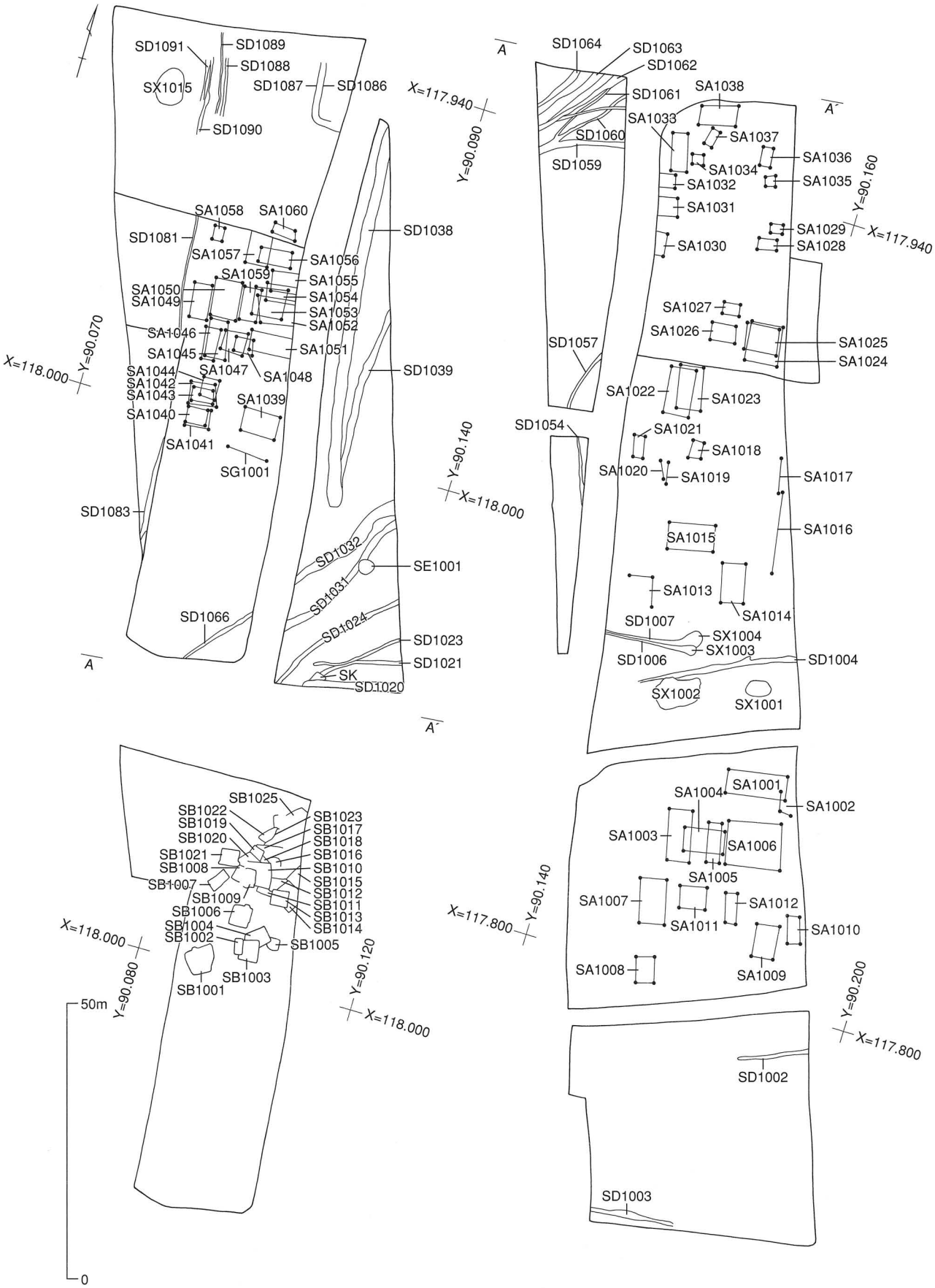


1　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土（0.3～0.8cm程度の炭化粒を含む。）
2　にぶい黄褐色　10YR5/4　粘質土（0.1cm程度の炭化粒を含む。）
3　にぶい黄褐色　10YR4/3　粘質土（0.1cm程度の炭化粒を含む。）
4　黄褐色　2.5Y5/4　粘質土
5　黄褐色　2.5Y5/3　粘質土

第503図　SX2022平・断面図（S=1/25）



第504図　SX2022出土土器



第505図　矢野遺跡Ⅰ群主要遺構配置図（古代・中世　S=1/1000）

（2）古代～中世（一部に古墳時代、近世を含む）

① 掘立柱建物跡（SA）

掘立柱建物跡（SA1001）

位置　Loc.D２・δⅡ・ghi14～16　　**床面積**　46.9㎡　　**主軸方向**　N-78°-E

柱穴　16基（径30～60cm、深さ25～70cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに１～11層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片や炭化物、根石と考えられる石を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　250cm　　最小　170cm　　梁間　430cm　　桁行　1090cm

遺物出土状況　土器片数点が出土している。図示できる遺物は３点で、EP１出土の土師器皿２点とEP２出土の土師器杯１点である。

時期　古代（平安時代（10世紀））である。

備考　一部未検出の柱穴があると考えられる。２間×５間の規模をもつ。SA1002と重複するが、柱穴の切り合いはなく、先後関係は不明である。

掘立柱建物跡（SA1002）

位置　Loc.D２・δⅡ・gh16～17　　**床面積**　8.3㎡　　主軸方向　N-9°-W

柱穴　５基（径30～50cm、深さ15～45cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに１～５層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。柱痕、柱の抜き取り痕などは確認できない。

柱穴間距離　最大　250cm　　最小　110cm　　梁間　(220)cm　　桁行　370cm

遺物出土状況　図示できる遺物は出土していない。

時期　古代（平安時代）である。

備考　北東部分は調査区外のため柱穴は未検出である。未検出の部分を含めて、２間×３間程度の規模と推定される。SA1001と重複するが、柱穴の切り合いはなく、先後関係は不明である。

掘立柱建物跡（SA1003）

位置　Loc.D２・δⅡ・efg12～13　　**床面積**　40.2㎡　　**主軸方向**　N-13°-W

柱穴　14基（径25～120cm、深さ10～40cm）

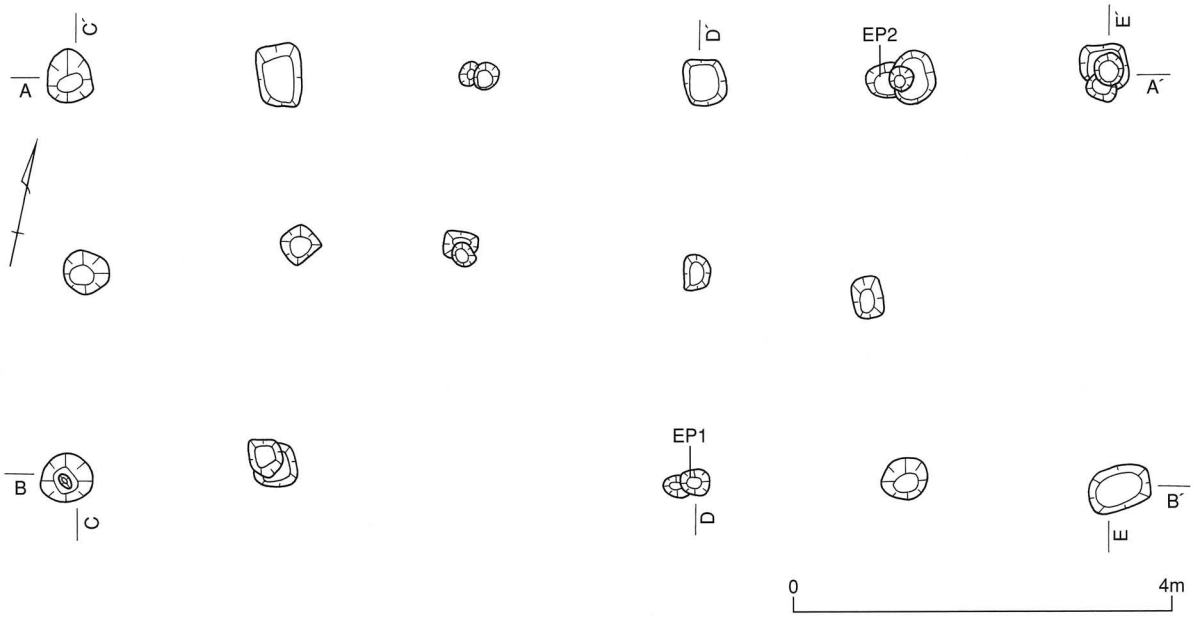
土層　覆土は各柱穴ごとに１～６層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片や炭化物、根石と考えられる石を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

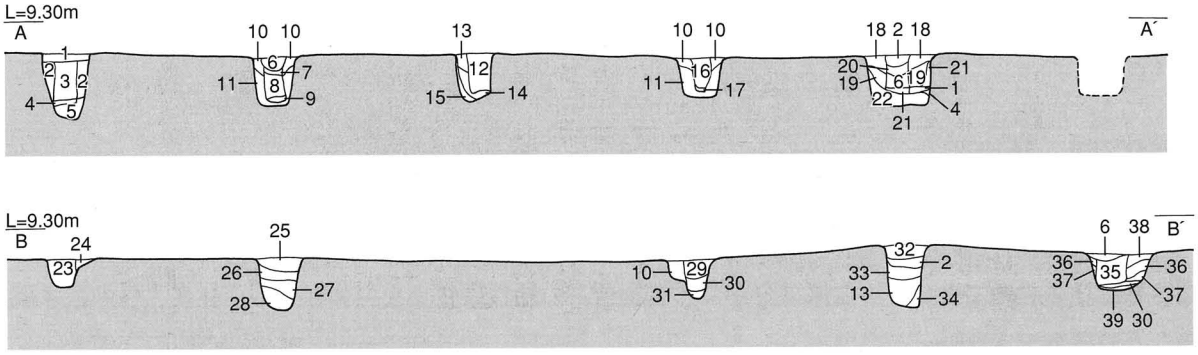
柱穴間距離　最大　220cm　　最小　180cm　　梁間　430cm　　桁行　940cm

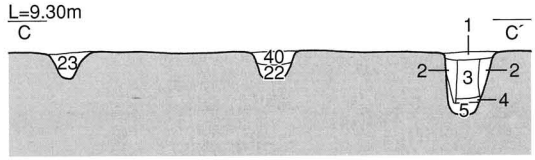
遺物出土状況　土器片数点と石器が出土している。図示できる遺物は３点で、EP１・EP２からそれぞれ杯が１点とEP２から浮状石製品１点が出土している。

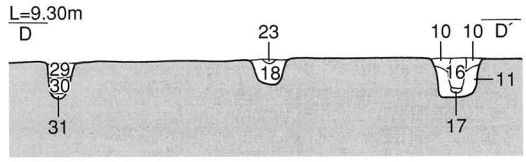
時期　古代（平安時代（９世紀））である。

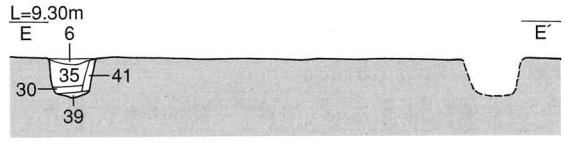
備考　２間×５間の規模をもつ。SA1004と重複するが柱穴の切り合いはなく、先後関係は不明である。





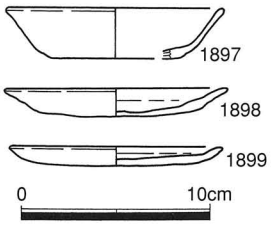




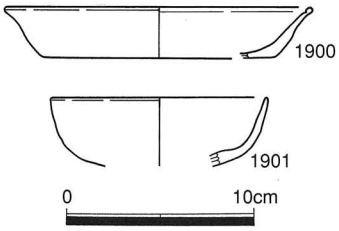


1	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを含む。）
2	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。）
3	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土（炭化物、土器片を含む。）
4	オリーブ黄色	5Y6/3	粘性砂質土（シルトに近い。マンガンが沈着している。）
5	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（粘性が強い。マンガンを含む。）
6	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（マンガン、炭化物を微量含む。石を含む。）
7	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土（2㎝大の礫、炭化物、土器片を含む。）
8	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土（炭化物、土器粒を含む。）
9	浅黄色	2.5Y7/4	粘性砂質土（粘性が強い。底に鉄分が沈着する。）
10	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを微量含む。土器粒を含む。）
11	黄褐色	2.5Y5/6	粘性砂質土（粘性がやや強い。鉄分を含む。）
12	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土（マンガンを含む。炭化物を多量に含む。）
13	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを含む。）
14	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土（マンガンを含む。）
15	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土
16	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土（2㎝大の礫、鉄分、炭化物を微量含む。）
17	明黄褐色	2.5Y7/6	粘性砂質土（粒子が細かい。）
18	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを含む。）
19	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（粒子が細かく、粘性がやや強い。）
20	褐色	10YR4/4	粘性砂質土
21	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
22	浅黄色	5Y7/3	粘性砂質土（マンガンを含む。）
23	黄褐色	2.5Y5/3	砂質土（マンガン、鉄分、石を含む。）
24	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質土（マンガンを含む。）
25	にぶい黄色	2.5Y6/4	砂質土（マンガンを含む。）
26	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガン、鉄分を含む。炭化物を微量含む。）
27	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
28	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土（マンガンを含む。）
29	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガン、炭化物、土器片を含む。黄灰色粘性砂質土を含む。）
30	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを含む。炭化物、土器片を少量含む。）
31	オリーブ黄色	5Y6/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
32	にぶい黄橙色	10YR6/3	粘性砂質土（マンガン、土器片を含む。）
33	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
34	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土
35	黄褐色	2.5Y5/6	粘性砂質土（石、土器粒を含む。炭化物を少量含む。）
36	明黄褐色	2.5Y6/6	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。1㎝程度の礫を含む。）
37	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（粘性が強い。マンガンを含む。）
38	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガン、土器粒を含む。）
39	浅黄色	2.5Y7/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
40	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（砂質が強い。マンガン、土器片を含む。）
41	浅黄色	2.5Y7/3	粘性砂質土（マンガンを少量含む。）

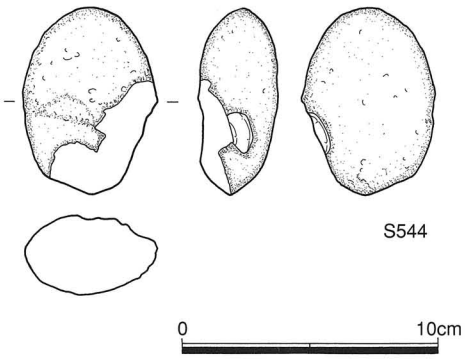
第506図　SA1001平・断面図（S=1/80）



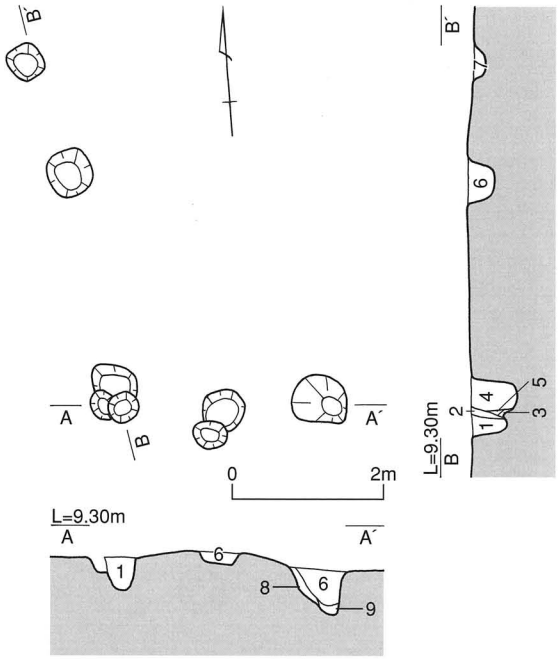
第507図　SA1001出土土器



第508図　SA1003出土土器



第509図　SA1003出土石器



1	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガン、鉄分、炭化物を含む。）
2	黄褐色	2.5Y5/3	シルト　（マンガンを少量含む。）
3	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを少量含む。）
4	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土（マンガン、鉄分を含む。）
5	灰色	5Y6/1	粘性砂質土（マンガンを含む。）
6	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガンを含む。）
7	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを含む。）
8	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
9	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（砂質が強い。）

第510図　SA1002平・断面図（S＝1/80）

掘立柱建物跡（SA1004）

位置　Loc.D２・δⅡ・ef13～15　　**床面積**　31.2㎡　　**主軸方向**　N-80°-E

柱穴　10基（径45～96㎝、深さ20～86㎝）

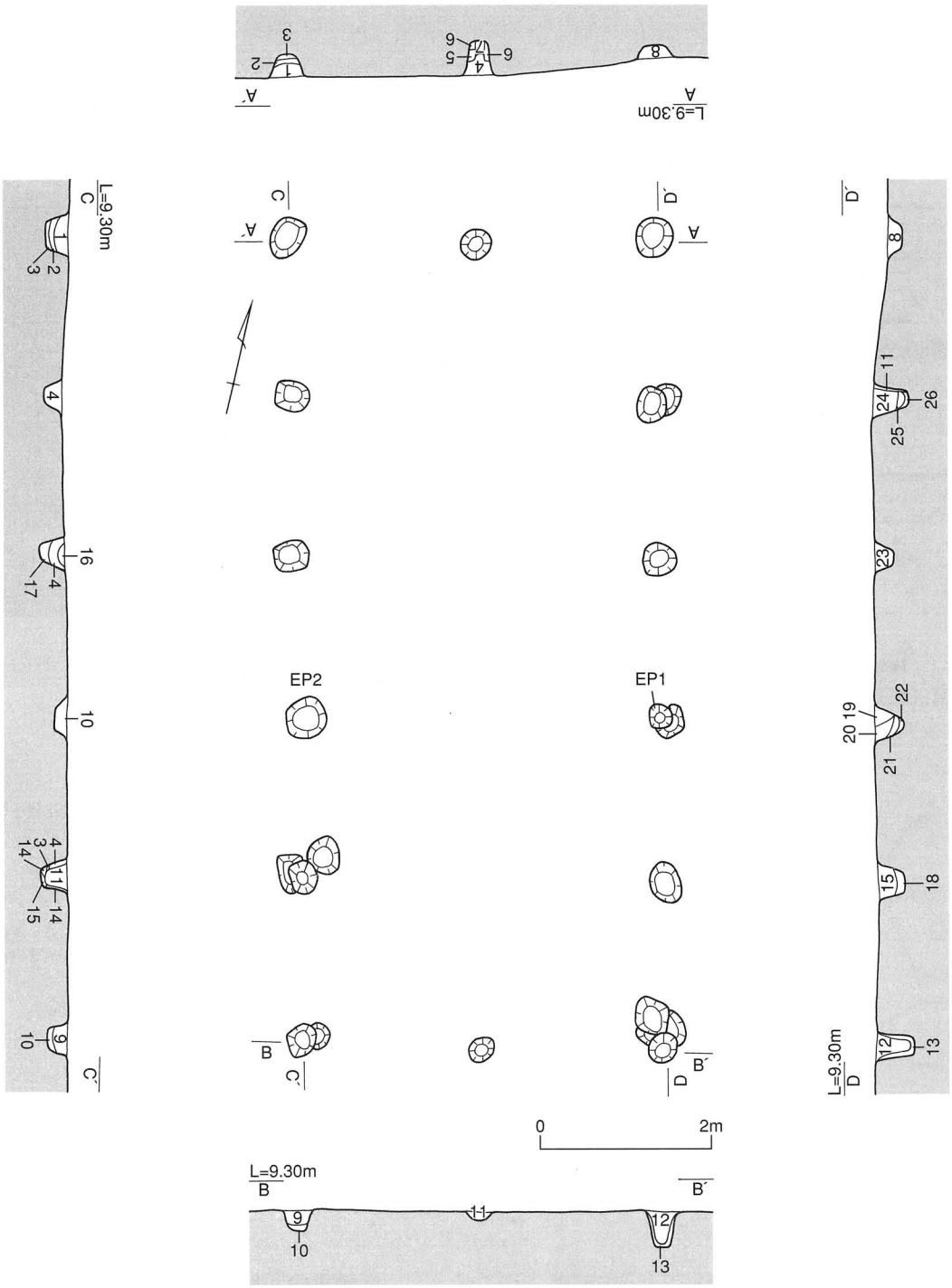
土層　覆土は各柱穴ごとに２～23層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、焼土、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　420㎝　　最小　160㎝　　梁間　410㎝　　桁行　760㎝

遺物出土状況　土器片が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

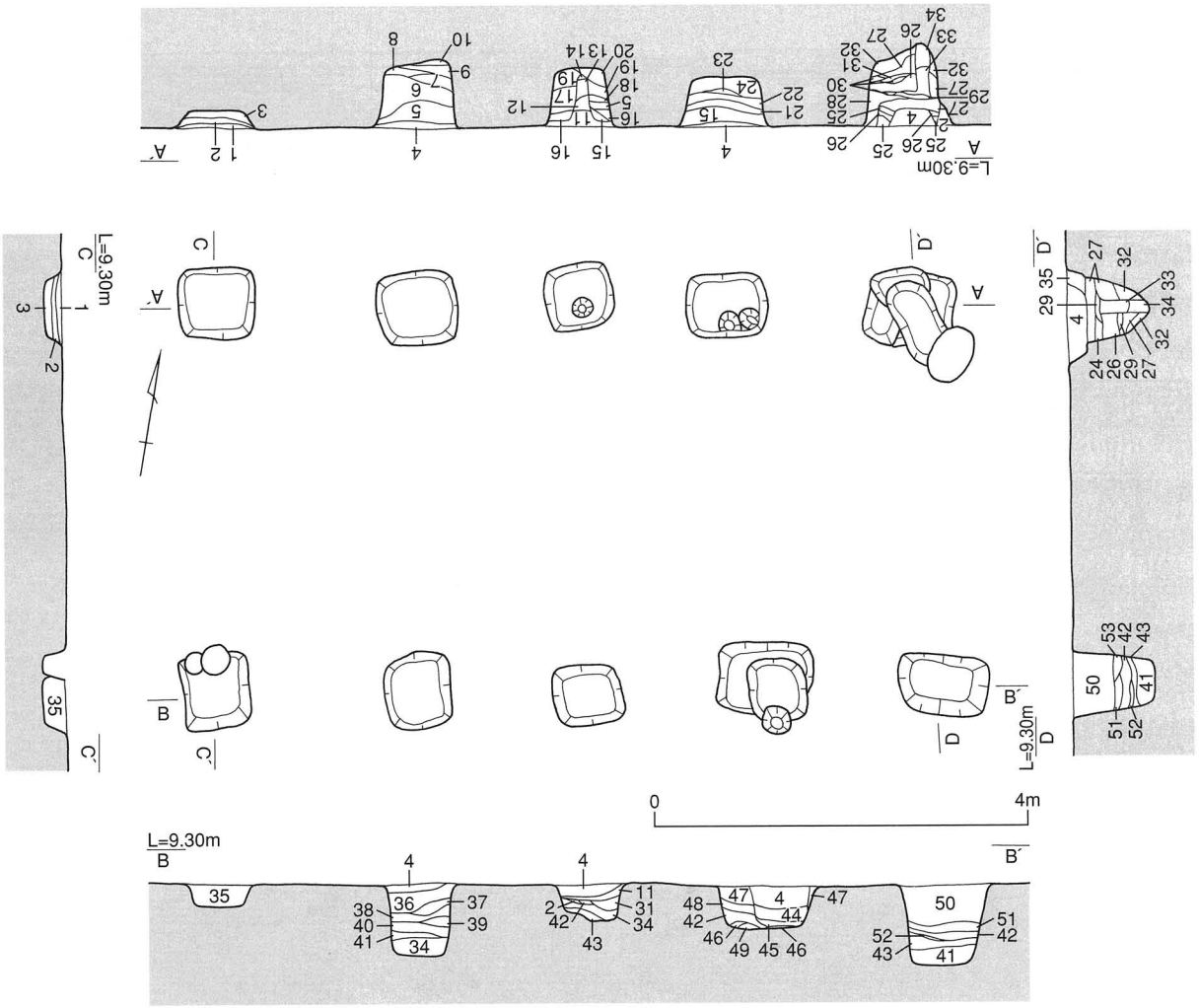
時期　古代（平安時代）である。

備考　１×４間の規模をもつ。SA1003、SA1005、SA1006と重複する。柱穴の切り合いから先後関係はSA1005→SA1004→SA1006となる。SA1003とは柱穴の切り合いがなく、先後関係は不明である。



1	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を含む。）
2	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（やや粘性が強い。マンガン、鉄分を含む。）
3	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
4	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
5	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。）
6	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを含む。）
7	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを含む。）
8	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。）
9	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（粘性が弱い。マンガン、炭化物、土器粒を含む。灰オリーブ粘性砂質土を一部含む。）
10	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを含む。）
11	黄褐色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを含む。）
12	灰黄色	2.5Y7/2	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを多量に含む。土器片を含む。）
13	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
14	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
15	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。1cm程度の礫を含む。）
16	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	（しまりがある。マンガン、炭化物を含む。）
17	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガンを筋状に少量含む。にぶい黄色粘性砂質土を筋状に含む。）
18	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（やや粘性が強い。マンガンを少量含む。にぶい黄色粘性砂質土を多量に含む。）
19	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器片を含む。）
20	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を含む。）
21	黄褐色	2.5Y5/3	砂質土	（マンガンを少量含む。）
22	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。土器片を含む。）
23	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器片を含む。）
24	にぶい黄色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
25	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（マンガン、石を含む。黄褐色粘性砂質土を含む。）
26	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、小礫を少量含む。）

第511図　SA1003平・断面図（S=1/80）



1	灰白色	5Y7/2	粘性砂質土	(粒子が細かく、粘性が弱い。マンガンを含む。)
2	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
3	浅黄色	2.5Y7/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
4	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
5	にぶい黄褐色	10YR5/3	シルト	(マンガン、炭化物を含む。)
6	にぶい黄褐色	10YR5/4	シルト	(マンガン、炭化物を含む。土器片を微量含む。)
7	褐色	10YR4/4	シルト	(マンガンを多量に含む。)
8	にぶい黄褐色	10YR4/3	シルト	(マンガンを含む。土器片を微量含む。)
9	にぶい黄褐色	10YR5/4	シルト	(マンガンを含む。)
10	にぶい黄褐色	10YR5/3	シルト	(炭化物を含む。)
11	にぶい黄色	2.5Y6/3	シルト	(砂質が強い。マンガンを含む。)
12	にぶい黄褐色	10YR4/3	シルト	(マンガン、土器片、焼土を含む。)
13	にぶい黄褐色	10YR5/3	シルト	(マンガンを少量含む。)
14	灰黄褐色	10YR5/2	シルト	(粘性が強い。マンガンを含む。)
15	にぶい黄橙色	10YR6/4	シルト	(マンガンを含む。炭化物を微量含む。)
16	にぶい黄褐色	10YR5/4	シルト	(マンガンを含む。炭化物を少量含む。)
17	灰黄褐色	10YR5/2	シルト	(マンガンを含む。炭化物、土器片を少量含む。)
18	にぶい黄褐色	10YR4/3	シルト	(粘性がやや強い。マンガンを含む。)
19	にぶい黄褐色	10YR5/3	シルト	(マンガン、炭化物、土器粒を少量含む。)
20	灰黄褐色	10YR5/2	シルト	(マンガンを含む。炭化物を少量含む。)
21	にぶい黄色	2.5Y6/4	シルト	
22	黄褐色	10YR5/6	シルト	
23	にぶい褐色	7.5YR5/4	シルト	
24	黄褐色	2.5Y5/5	シルト	
25	にぶい褐色	7.5YR5/4	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)
26	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
27	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)
28	灰黄褐色	10YR5/2	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
29	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	
30	にぶい褐色	7.5YR5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
31	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガンを少量含む。)
32	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを含む。)
33	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガンを含む。)
34	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを含む。)
35	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。炭化物を微量含む。)
36	にぶい黄褐色	10YR6/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物、小礫を含む。)
37	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物、小礫を含む。)
38	黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガン、鉄分を微量含む。土器粒を含む。)
39	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(粘性が強い。土器粒、小礫を含む。)
40	灰黄褐色	10YR5/2	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを微量含む。小礫を含む。)
41	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを微量含む。土器粒を含む。)
42	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガンを多量に含む。)
43	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
44	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(鉄分を含む。)
45	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガン、鉄分を含む。)
46	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物を微量含む。)
47	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。にぶい黄色粘性砂質土を含む。)
48	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物、小礫を含む。)
49	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガンを含む。炭化物を微量含む。)
50	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	(マンガン、鉄分を含む。黒褐色粘性砂質土を一部含む。)
51	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(マンガン、小礫を含む。暗灰黄色粘性砂質土を一部含む。)
52	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
53	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	(マンガンを含む。暗褐色粘性砂質土を一部含む。)

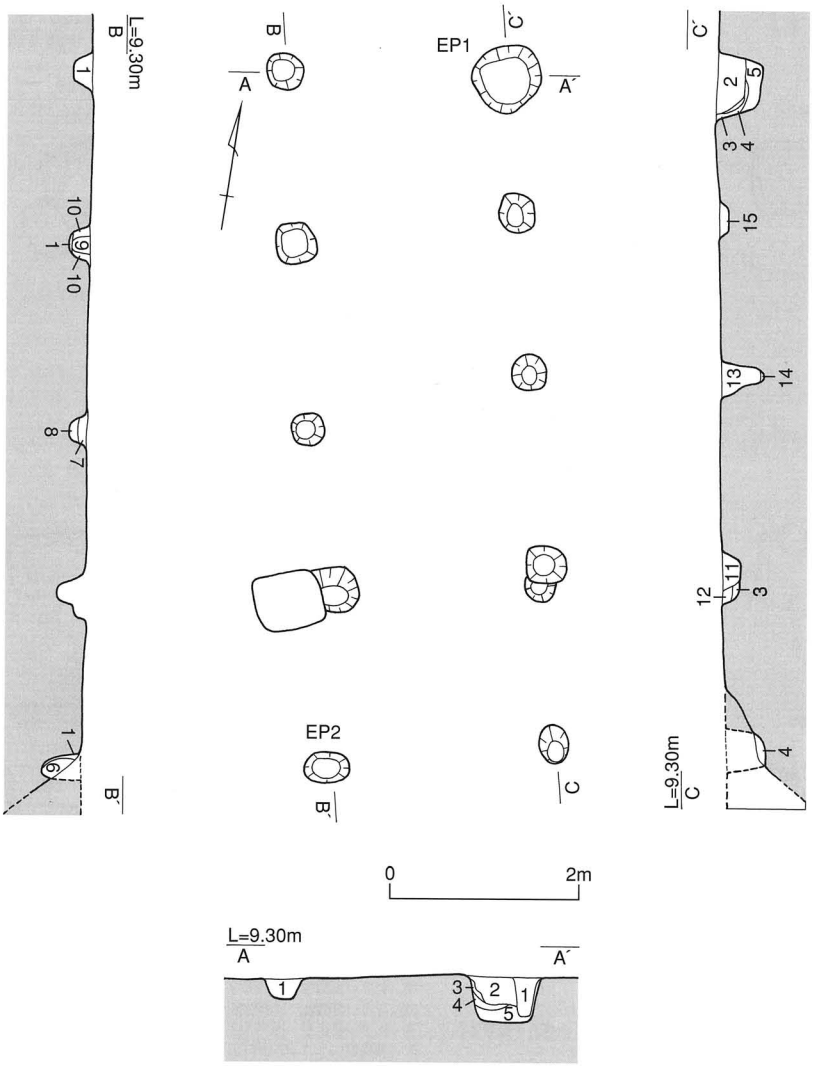
第512図　SA1004平・断面図（S＝1/80）

掘立柱建物跡（SA1005）

位置　Loc.D２・δⅡ・ef14　　**床面積**　17.0m²　　**主軸方向**　N-13°-W

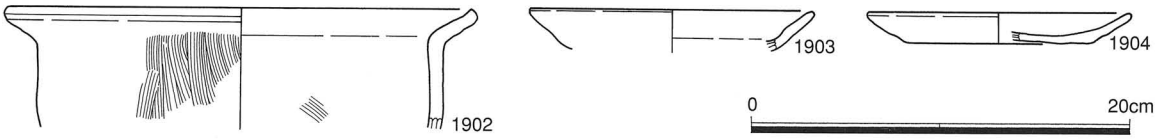
柱穴　10基（径30～70cm、深さ10～45cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに１～４層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土

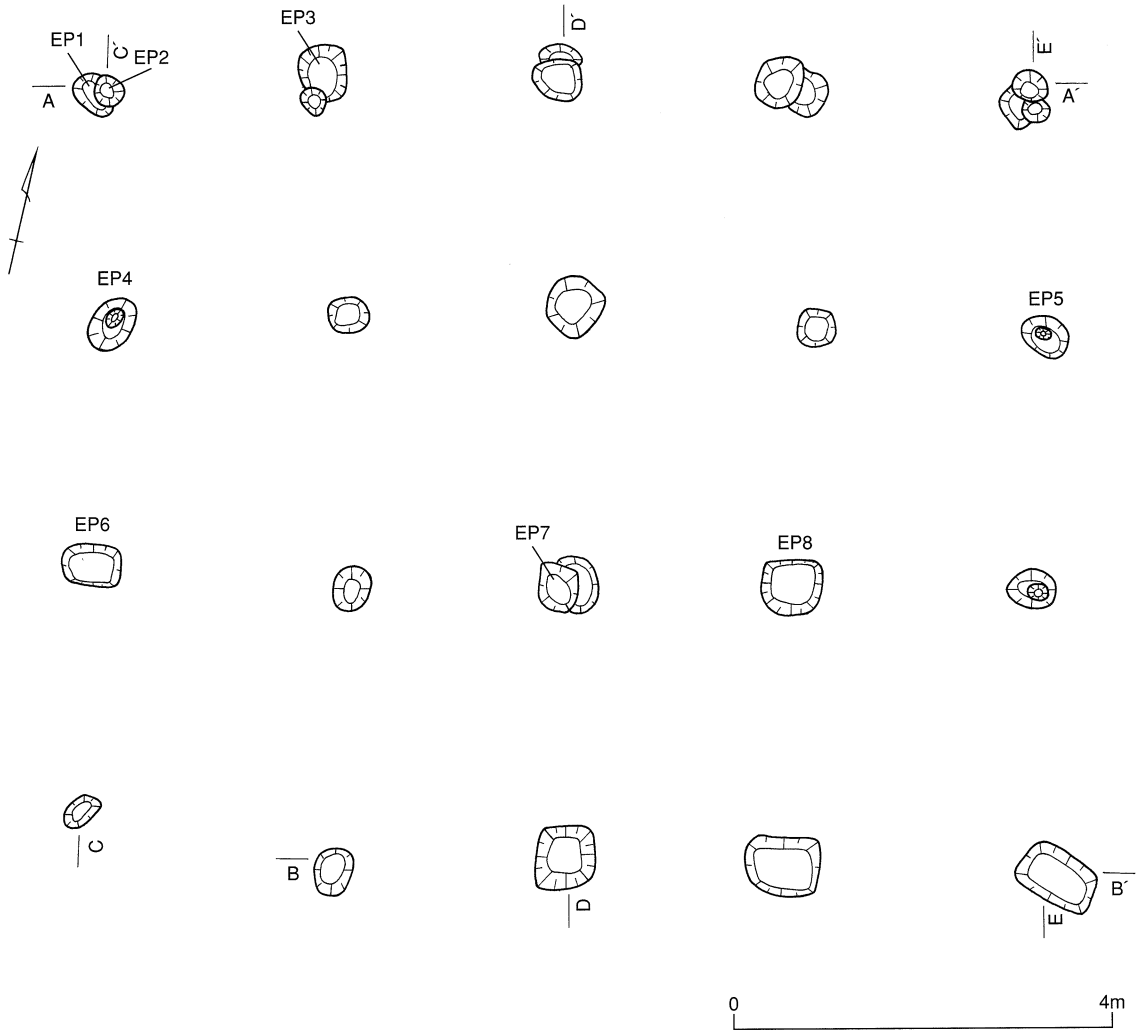


1	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器片を含む。）
2	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガン、土器片を含む。）
3	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	
4	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	
5	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	
6	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
7	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	（粒子が細かく、砂質が強い。マンガン、炭化物、1cm程度の礫を含む。）
8	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを含む。）
9	にぶい黄褐色	10YR5/4	シルト	（しまりがある。砂質が弱い。）
10	にぶい黄褐色	10YR5/4	シルト	（炭化物、土器片を微量に含む。）
11	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。1cm程度の礫を含む。）
12	にぶい橙色	7.5Y6/4	粘性砂質土	
13	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガン、炭化物を含む。）
14	明褐色	7.5YR5/6	粘性砂質土	
15	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガン、鉄分を含む。）

第513図　SA1005平・断面図（S=1/80）



第514図　SA1005出土土器



第515図　SA1006平面図（S＝1/80）

器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　230cm　　最小　170cm　　梁間　230cm　　桁行　740cm

遺物出土状況　土器片が出土している。図示できる遺物は３点で、EP１から甕・杯の２点、EP２から杯が１点出土している。

時期　古代（平安時代（９世紀前半））である。

備考　１間×４間の規模をもつ。SA1004と重複する。柱穴の切り合いから先後関係はSA1005→SA1004となる。

掘立柱建物跡（SA1006）

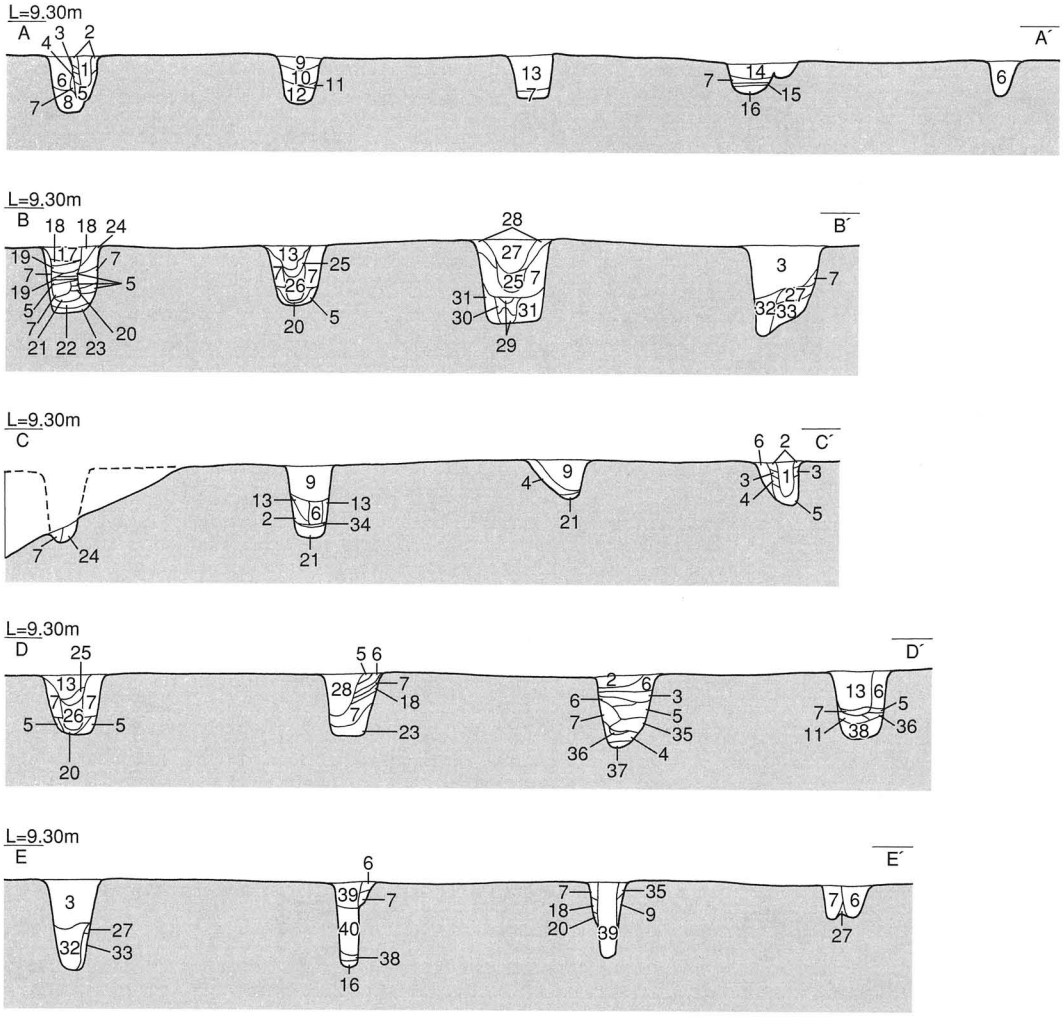
位置　Loc.D２・δⅡ・efg14～17　　**床面積**　81.6㎡　　**主軸方向**　N-77°-E

柱穴　20基（径25～80cm、深さ40～90cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに１～18層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物、根石と考えられる石などを含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

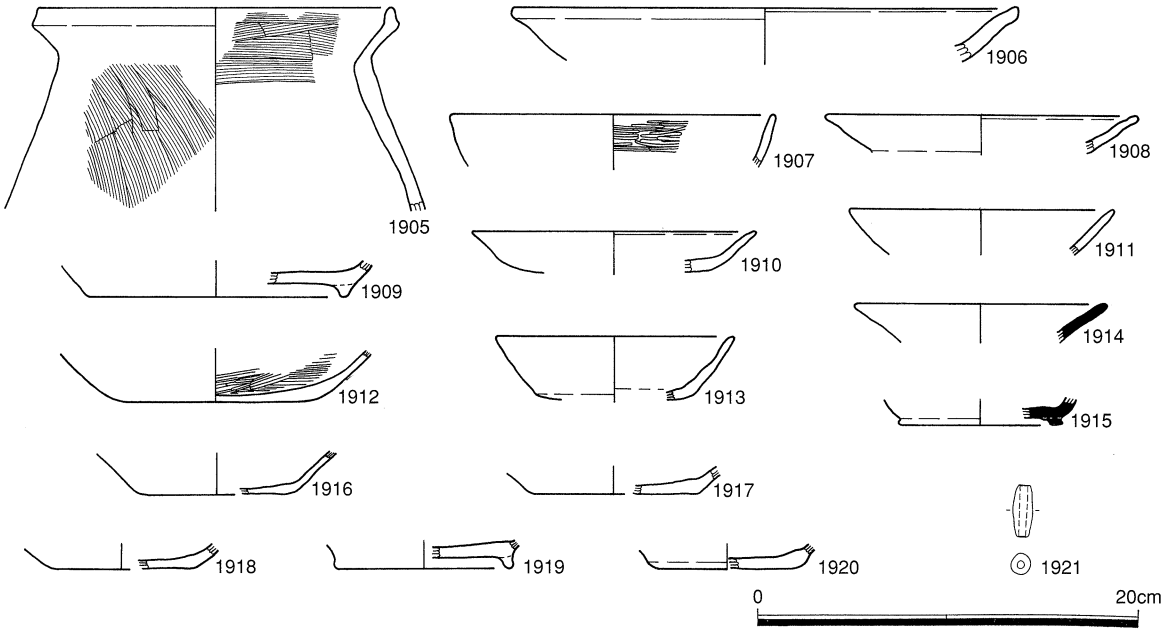
柱穴間距離　最大　300cm　　最小　230cm　　梁間　810cm　　桁行　1000cm

遺物出土状況　土器片が出土している。図示できる遺物は17点で、EP１から杯２点、EP２から土師器



1	暗灰黄色	2.5Y4/2	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器片を含む。）
2	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（マンガン、土器片を少量含む。炭化物を含む。）
3	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
4	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を少量含む。）
5	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
6	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
7	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
8	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを含む。）
9	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガン、炭化物を含む。）
10	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。炭化物を少量含む。）
11	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
12	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。灰オリーブ色粘性砂質土を一部含む。）
13	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
14	暗灰黄色	2.5Y5/2	砂質土	（マンガン、炭化物、土器片、小礫を含む。）
15	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を少量含む。）
16	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
17	浅黄色	2.5Y7/3	砂質土	（マンガン、土器片、小石を含む。）
18	にぶい黄色	2.5Y6/4	砂質土	（マンガン、炭化物を含む。）
19	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
20	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（粘性が強い。マンガンを少量含む。）
21	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（粘性が強い。マンガンを含む。）
22	オリーブ黄色	5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。黄褐色粘性砂質土を一部含む。）
23	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（砂質が強い。）
24	黄褐色	2.5Y5/3	砂質土	（マンガンを多量に含む。浅黄色砂質土を一部含む。）
25	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（しまりがある。マンガンを微量含む。）
26	灰黄褐色	10YR5/2	粘質土	（炭化物、土器粒を含む。）
27	明黄褐色	2.5Y6/6	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを含む。炭化物、鉄分を微量含む。）
28	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガン、土器片を含む。炭化物を微量含む。）
29	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	（マンガンを少量含む。）
30	暗灰黄色	2.5Y4/2	粘質土	（マンガン、炭化物を少量含む。）
31	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	（粘性がやや弱い。マンガンを少量含む。）
32	にぶい黄褐色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粒子が細かく、粘性が弱い。マンガン、炭化物、鉄分を含む。）
33	明黄褐色	2.5Y6/6	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。）
34	黄灰色	2.5Y6/1	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
35	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを多量に含む。）
36	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
37	灰色	5Y6/1	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。）
38	灰オリーブ色	5Y5/2	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
39	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器片、石を含む。）
40	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	（マンガン、鉄分を多量に含む。土器片を含む。にぶい黄色粘性砂質土を含む。）

第516図　SA1006断面図（S＝1/80）



第517図　SA1006出土土器

杯１点、EP３から土師器皿・緑釉陶器杯の３点、EP４から土師器甕・杯・皿・黒色土器椀の６点、EP５から土師器杯１点、EP６から黒色土器椀１点、EP７から土師器杯２点、EP８から管状土錘１点である。

時期　古代（平安時代（９世紀後半））である。

備考　３間×４間の規模をもつ。SA1004と重複する。柱穴の切り合いから先後関係はSA1004→SA1006となる。

掘立柱建物跡（SA1007）

位置　Loc.D２・δⅡ・bcd12～13　　**床面積**　40.1㎡　　**主軸方向**　N-12°-W

柱穴　12基（径45～140cm、深さ20～105cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに２～23層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物、焼土、根石と考えられる石などを含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　260cm　　最小　190cm　　梁間　480cm　　桁行　840cm

遺物出土状況　土器片と石器が出土している。図示できる遺物は土器16点と石器１点で、EP１から平瓦１点、EP２から土師器皿２点、EP３から土師器皿１点、EP４から土師器竈１点、EP５から須恵器甕、EP６から須恵器杯・土師器杯・皿の７点、EP７から土師器杯１点と凹石１点、EP８から土師器杯１点、EP９から土師器皿１点である。EP７出土の凹石は柱の根石と考えられる。

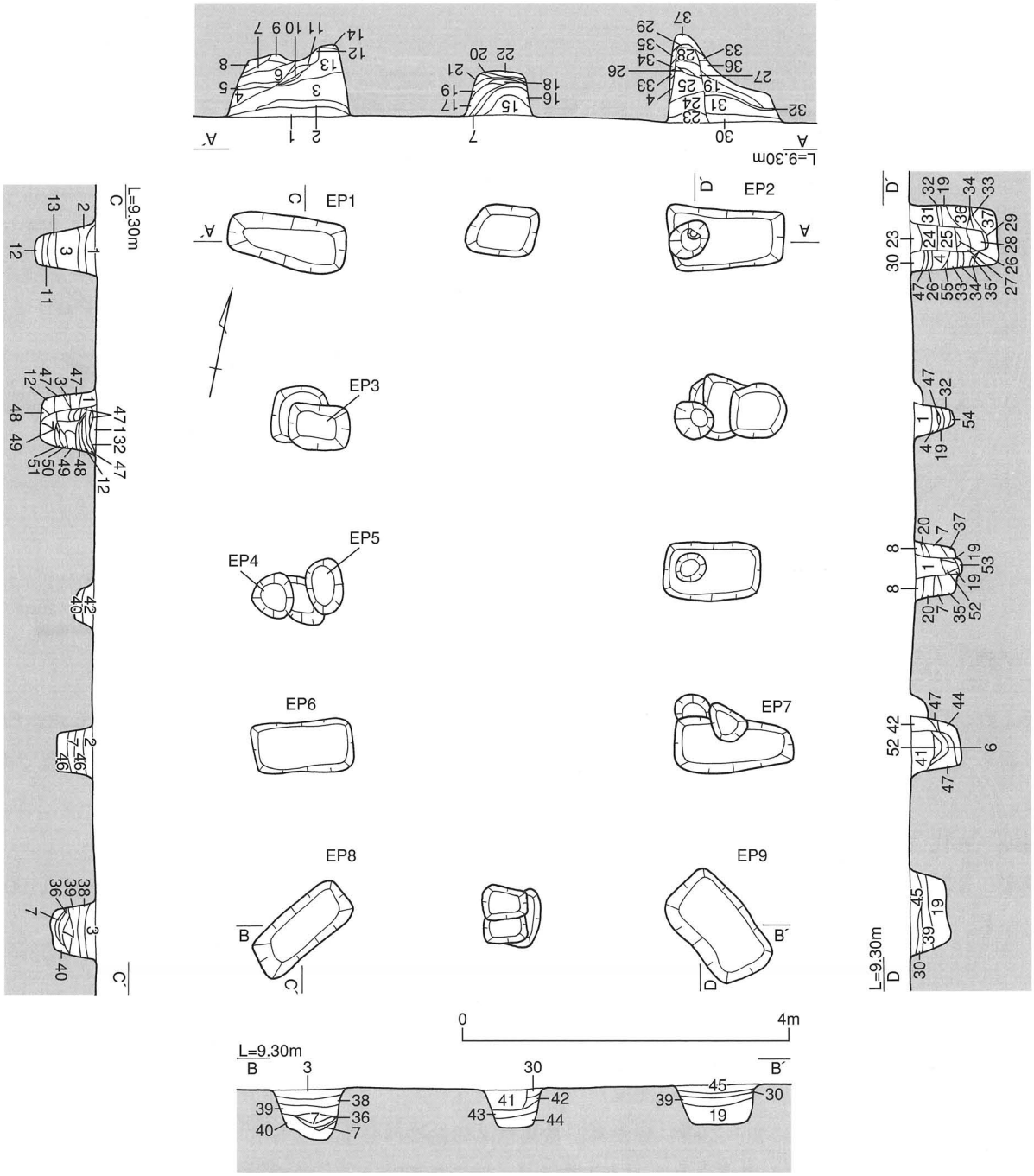
時期　古代（奈良時代（８世紀後半））である。

備考　２×４間の規模をもつ。

掘立柱建物跡（SA1008）

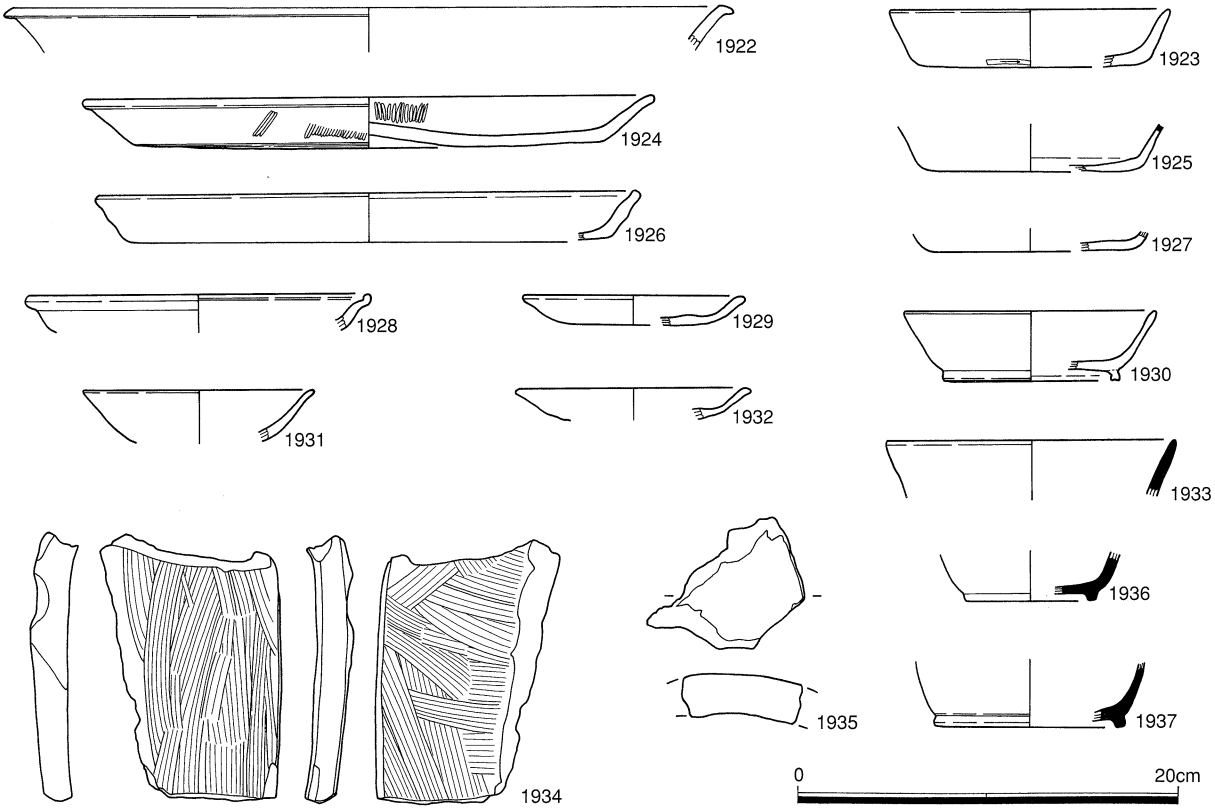
位置　Loc.D２・γδⅡ・ta12～13　　**床面積**　15.8㎡　　**主軸方向**　N-16°-W

柱穴　８基（径30～70cm、深さ30～50cm）

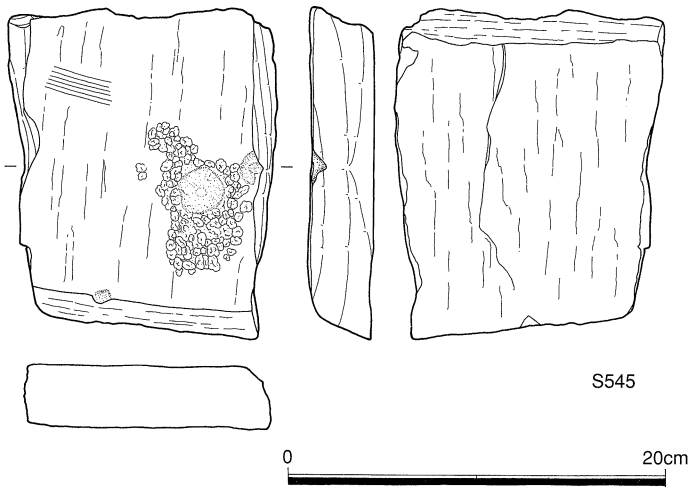


1	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガン、炭化物、土器粒、礫を含む。)
2	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(粘性がやや強い。マンガン、炭化物、土器粒を含む。灰黄褐色粘性砂質土を一部含む。)
3	にぶい黄橙色	10YR6/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物、土器粒、石を含む。灰黄褐色粘性砂質土を一部含む。)
4	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを少量含む。小礫を多量に含む。)
5	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガン、小礫を少量含む。)
6	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土	(マンガン、小礫を少量含む。オリーブ黄色粘性砂質土を少量含む。)
7	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを少量含む。)
8	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粘性がやや弱い。)
9	褐色	10YR4/4	粘質土	(マンガンを少量含む。)
10	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(暗褐色粘性砂質土を少量含む。)
11	褐色	10YR4/6	砂質土	(暗褐色粘性砂質土、オリーブ黄色砂質土を少量含む。)
12	オリーブ褐色	2.5Y4/6	粘性砂質土	(小礫を含む。暗褐色粘性砂質土を含む。)
13	褐色	10YR4/4	粘質土	(小礫を少量含む。)
14	オリーブ色	5Y5/4	粘質土	(砂を少量含む。)
15	にぶい黄褐色	10YR5/4	砂質土	(マンガン、炭化物、小礫を含む。黄褐色粘性砂質土を一部含む。)
16	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(砂質がやや強い。マンガンを少量含む。)
17	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガン、小礫を含む。暗灰黄色粘性砂質土を一部含む。)
18	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。5cm程度の石を含む。)
19	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(粘性がやや強い。マンガンを微量含む。炭化物を含む。)
20	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。灰黄褐色粘質土を一部含む。)
21	灰黄褐色	10YR5/2	粘質土	(マンガン、土器粒を含む。鉄分を少量含む。)
22	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘質土	(マンガン、炭化物を少量含む。)
23	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	(マンガン、炭化物を含む。橙色の粒子の細かい焼土を含む。)
24	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	(マンガン、炭化物、小石、小礫を含む。橙色の粒子の細かい焼土を含む。)
25	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	(マンガン、炭化物を含む。橙色の粒子の細かい焼土を少量含む。)
26	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(炭化物を含む。)
27	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(粘性が強い。炭化物を含む。焼土、土器粒を多量に含む。)
28	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(炭化物、土器粒、土器片を含む。)
29	黄褐色	2.5Y5/3	粘質土	
30	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(粒子が細かく、粘性が弱い。マンガンを含む。)
31	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	(粒子が細かく、粘性が弱い。マンガンを含む。)
32	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(マンガン、炭化物を含む。)
33	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(土器粒を含む。)
34	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	(粘性が強い。)
35	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(粘性が強い。)
36	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガンを含む。)
37	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(砂質、粘性が強い。)
38	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(粒子がやや細かい。マンガン、炭化物、土器粒、小礫を含む。焼土を含む。)
39	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを少量含む。土器粒、礫を含む。)
40	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを含む。)
41	黄褐色	2.5Y5/6	粘性砂質土	(マンガン、土器片、小礫を含む。)
42	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	
43	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土	(マンガンを少量含む。)
44	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(粘性が弱い。)
45	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガン、土器片を含む。)
46	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガン、炭化物、石、土器片を含む。)
47	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物を少量含む。)
48	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(炭化物を少量含む。)
49	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	(炭化物を多量に含む。)
50	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘性砂質土	(礫を含む。)
51	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(炭化物を少量含む。楔石を含む。)
52	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガンを少量含む。炭化物、土器粒を含む。)
53	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを含む。オリーブ黄色粘性砂質土を一部含む。)
54	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
55	黄灰色	2.5Y4/1	粘性砂質土	(粘性が強い。)

第518図　SA1007平・断面図（S=1/80）



第519図　SA1007出土土器



第520図　SA1007出土石器

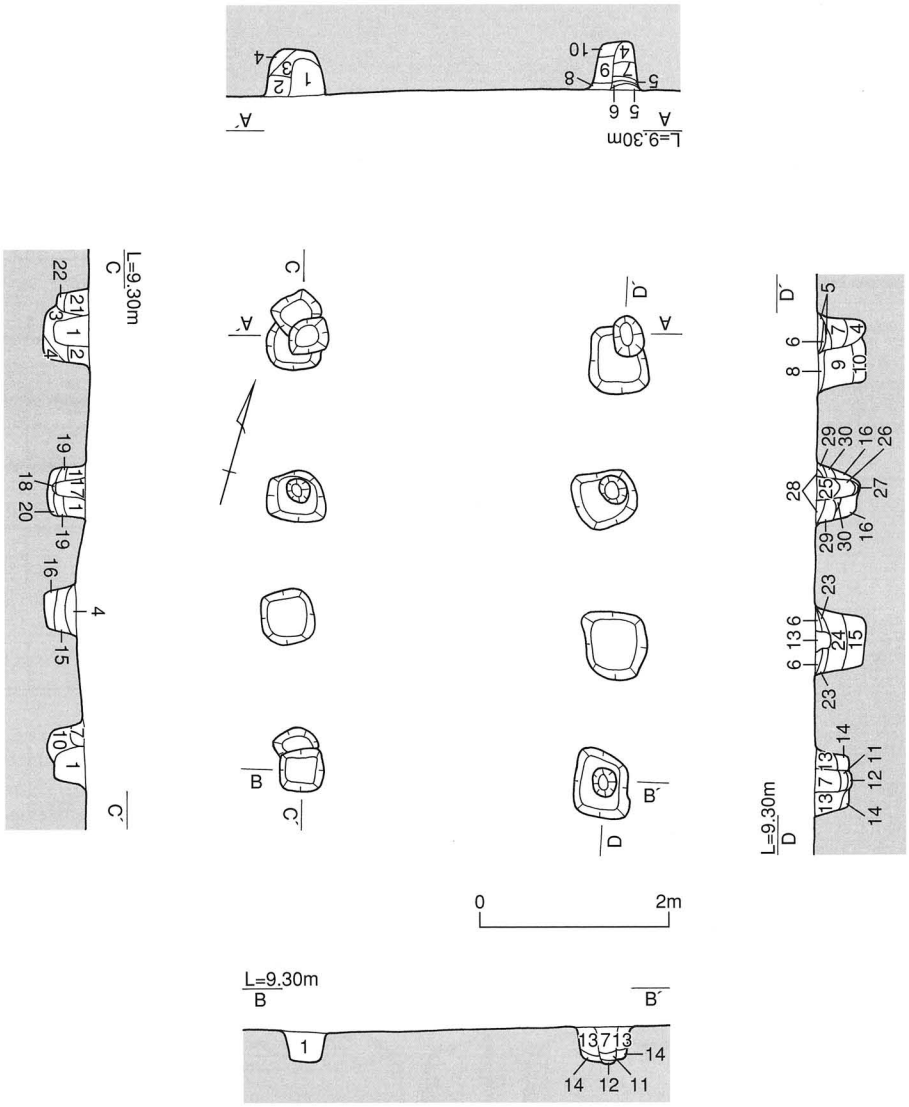
土層　覆土は各柱穴ごとに１～11層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物、根石と考えられる石を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　320cm　　最小　130cm　　梁間　330cm　　桁行　480cm

遺物出土状況　土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

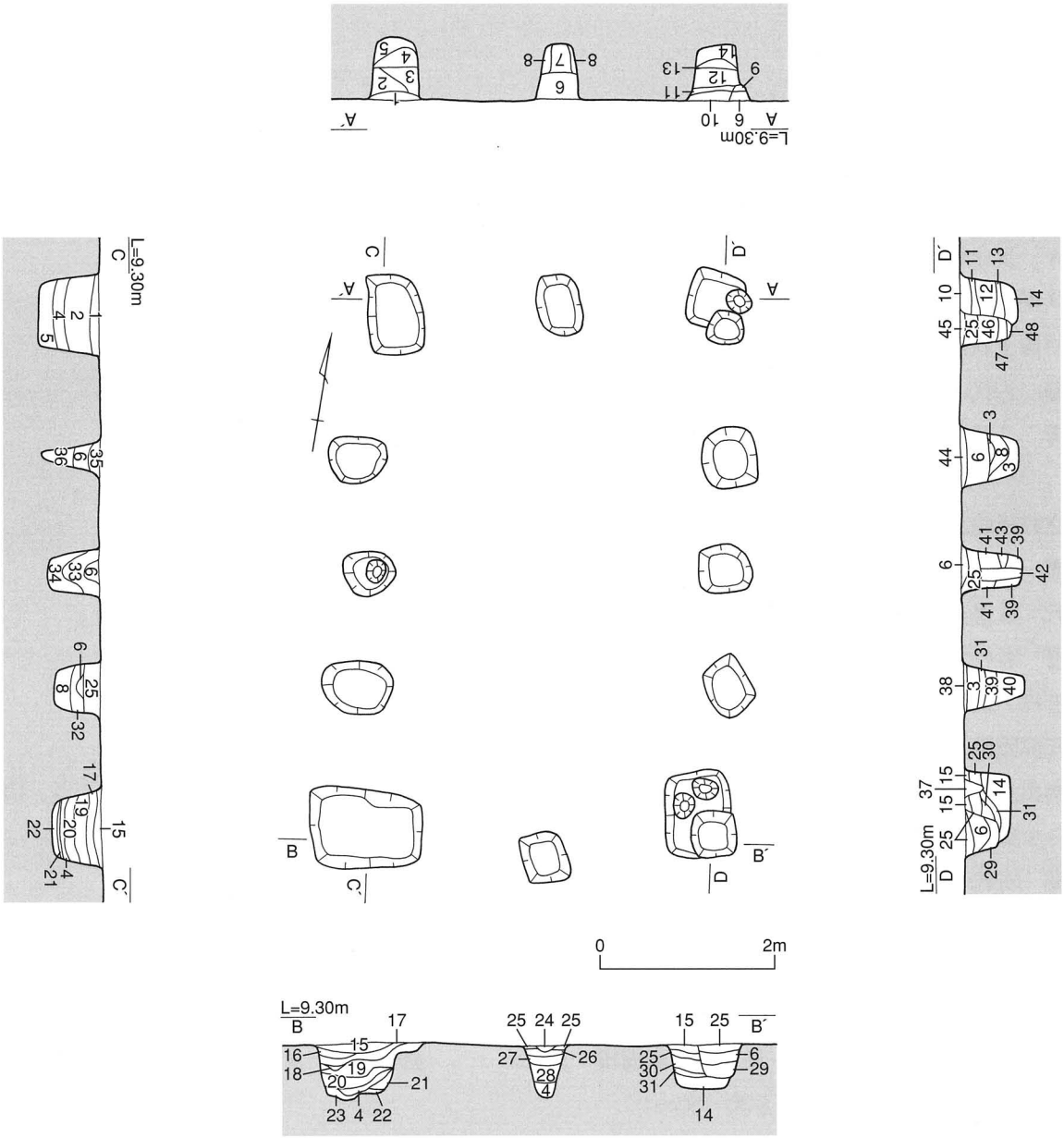
時期　古代（平安時代）である。

備考　１間×３間の規模をもつ。



1	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器粒、石を含む。）
2	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガン、土器粒を含む。）
3	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（マンガン、土器粒を含む。小礫を少量含む。）
4	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
5	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
6	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、土器粒、小礫を含む。）
7	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
8	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を含む。）
9	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
10	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
11	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。土器片、礫を含む。）
12	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを多量に含む。礫層。）
13	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器片、礫を含む。）
14	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を少量含む。礫を多量に含む。）
15	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
16	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
17	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（粘性がやや強い。マンガン、炭化物、礫を含む。）
18	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質土	（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。）
19	暗灰黄色	2.5Y5/2	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを多量に含む。）
20	黄褐色	2.5Y5/3	砂質土	（マンガンを多量に含む。）
21	黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（しまりがある。マンガン、礫を含む。）
22	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（粘性が強い。マンガン、土器粒を含む。）
23	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、小礫を含む。）
24	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
25	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
26	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
27	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（粘性が強い。マンガンを少量含む。）
28	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（粘性が弱い。マンガン、炭化物、礫を含む。）
29	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（粘性が弱い。マンガン、炭化物を含む。）
30	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（マンガン、炭化物を含む。）

第521図　SA1008平・断面図（S=1/80）



1	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘性砂質土	(マンガン、土器片を含む。)
2	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガンを含む。)
3	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(やや粒子が細かい。マンガンを含む。)
4	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを少量含む。)
5	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘質土	(マンガンを少量含む。)
6	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
7	オリーブ褐色	2.5Y4/3	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを含む。礫を少量含む。)
8	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(マンガンを少量含む。礫を微量含む。)
9	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	(粘性がやや強い。)
10	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガン、炭化物を含む。にぶい黄色粘性砂質土を少量含む。)
11	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(マンガン、土器粒を含む。)
12	黄褐色	10YR5/6	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
13	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを含む。灰色粘性砂質土を筋状に含む。)
14	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)
15	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(マンガン、土器片を含む。)
16	浅黄色	2.5Y7/3	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガン、土器片を含む。)
17	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガン、炭化物を含む。)
18	にぶい黄橙色	10YR6/4	粘性砂質土	(粘性がやや強い。)
19	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを少量含む。炭化物、礫を含む。)
20	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	(マンガン、土器粒を含む。)
21	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを微量に含む。)
22	オリーブ黄色	5Y6/3	粘性砂質土	(粘性が強い。鉄分を含む。)
23	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを微量に含む。)
24	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを含む。鉄分を微量含む。)
25	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	(粘性がやや強い。マンガンを含む。)
26	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを含む。)
27	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを多量に含む。)
28	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(しまりがない。マンガンを少量含む。)
29	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(粘性がやや強い。マンガンを含む。)
30	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(灰黄色粘性砂質土を含む。)
31	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)
32	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(25層より黄色い。マンガンを含む。)
33	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(マンガン、礫を含む。粘性の強いオリーブ黄色粘性砂質土を少量含む。)
34	褐色	10YR4/4	粘性砂質土	(マンガンを微量含む。)
35	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを含む。)
36	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘性砂質土	(粘性が弱い。マンガンを少量含む。)
37	灰黄色	2.5Y7/2	粘性砂質土	(粒子が細かい。マンガン、炭化物、土器片を含む。)
38	にぶい黄褐色	10YR5/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
39	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(砂質、粘性が強い。マンガンを多量に含む。)
40	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(砂質が強い。マンガンを多量に含む。)
41	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)
42	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(粘性が強い。マンガンを多量に含む。)
43	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	
44	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	(マンガンを含む。)
45	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。にぶい黄色粘性砂質土を含む。)
46	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	(マンガンを含む。灰色粘性砂質土を含む。)
47	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)
48	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	(マンガンを多量に含む。)

第522図　SA1009平・断面図（S＝1/80）

掘立柱建物跡（SA1009）

位置　Loc.D２・δⅡ・bc16～17　　**床面積**　24.2㎡　　**主軸方向**　N-８°-W

柱穴　12基（径40～125cm、深さ40～70cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに３～11層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　200cm　　最小　130cm　　梁間　390cm　　桁行　620cm

遺物出土状況　土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

時期　古代（平安時代）である。

備考　２間×４間の規模をもつ。

掘立柱建物跡（SA1010）

位置　Loc.D２・δⅡ・cd17～18　　**床面積**　10.8㎡　　**主軸方向**　N-17°-W

柱穴　６基（径35～80cm、深さ30～70cm）

土層　各柱穴ごとに１～７層に分かれる。埋土は黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　260cm　　最小　190cm　　梁間　230cm　　桁行　500cm

遺物出土状況　土器片数点が出土している。図示できる遺物は４点で、EP１から土師器杯２点、EP２から土師器Ⅲ２点が出土している。

時期　古代（平安時代（９世紀前半））である。

備考　１間×２間の規模をもつ。

掘立柱建物跡（SA1011）

位置　Loc.D２・δⅡ・cd13～15　　**床面積**　19.2㎡　　**主軸方向**　N-79°-E

柱穴　10基（径30～70cm、深さ30～50cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに２～６層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

柱穴間距離　最大　210cm　　最小　120cm　　梁間　410cm　　桁行　480cm

遺物出土状況　土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

時期　古代（平安時代）である。

備考　２間×３間の規模をもつ。

掘立柱建物跡（SA1012）

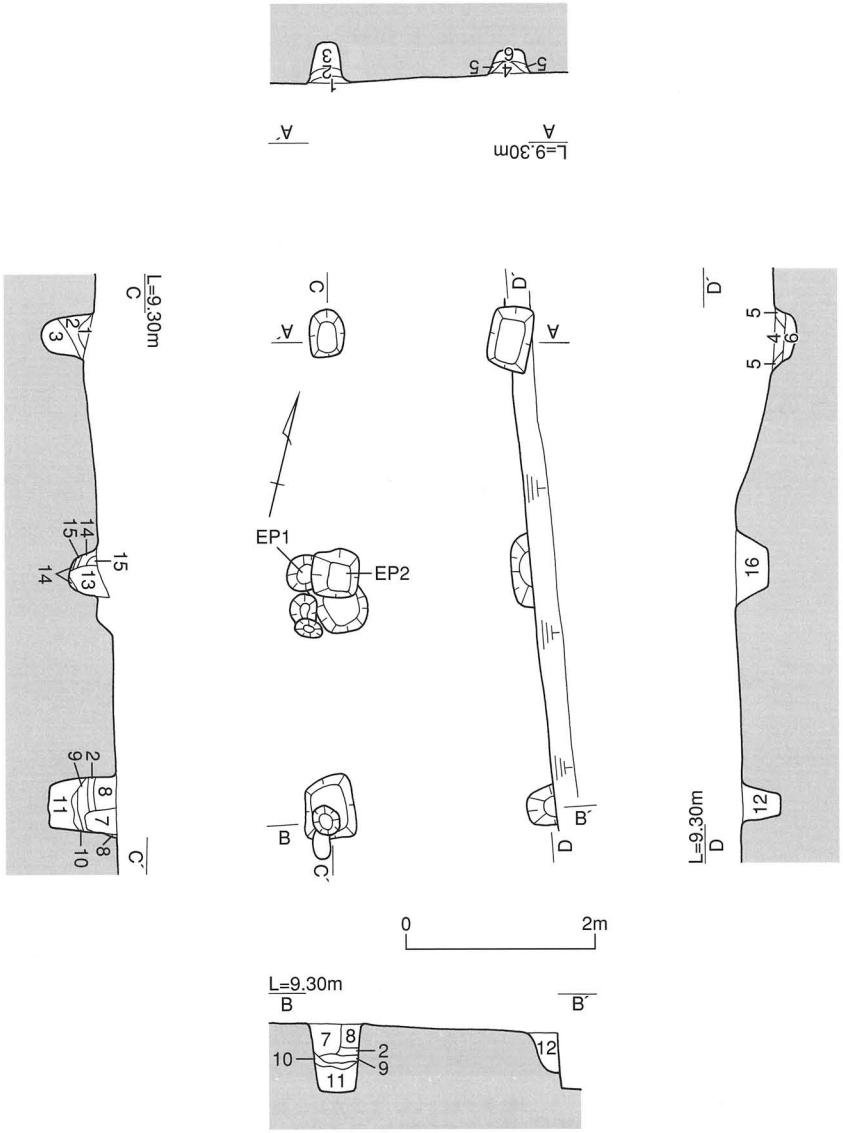
位置　Loc.D２・δⅡ・cd15～16　　**床面積**　12.0㎡　　**主軸方向**　N-13°-W

柱穴　10基（径30～110cm、深さ15～50cm）

土層　覆土は各柱穴ごとに１～４層に分かれ、黄褐色系の粘性砂質土を主体とする。一部の柱穴では土器片、炭化物を含む。断面観察により、柱痕が確認できるものがある。

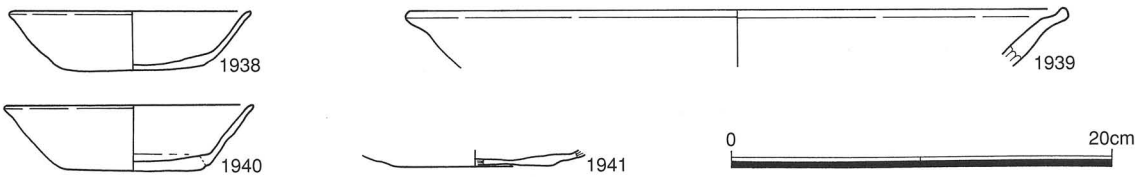
柱穴間距離　最大　210cm　　最小　100cm　　梁間　210cm　　桁行　580cm

遺物出土状況　土器片数点が出土しているが、図示できる遺物は出土していない。

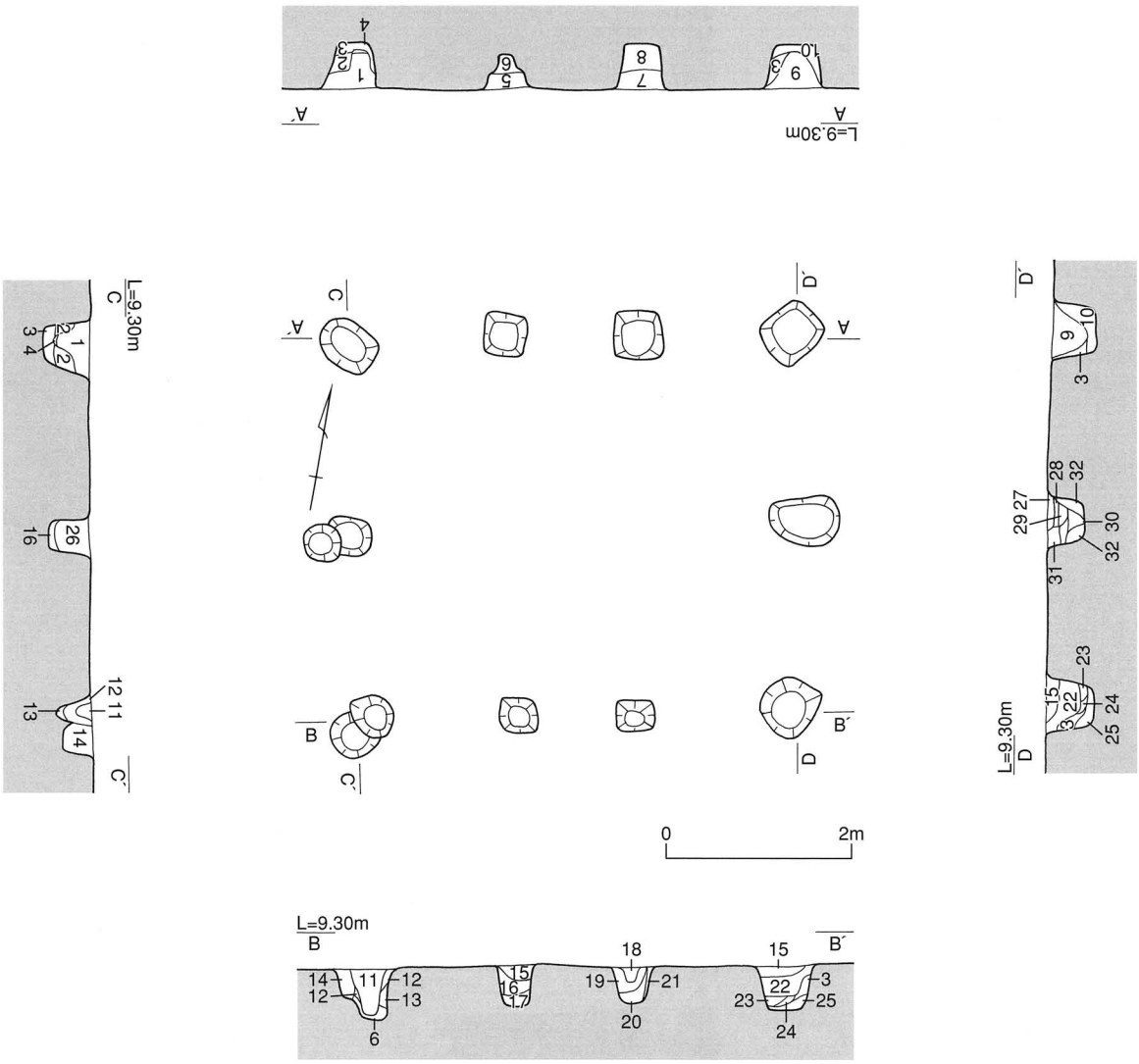


1	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（マンガンを含む。浅黄色粘性砂質土をまだらに含む。）
2	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（砂質が強い。マンガン、土器片を含む。）
3	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土（粘性が強い。マンガン、炭化物、土器片を少量含む。にぶい黄色粘質土を少量含む。）
4	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。）
5	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（マンガンを多量に含む。）
6	オリーブ褐色	2.5Y4/4	粘質土　（砂質がやや強い。マンガンを含む。）
7	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
8	浅黄色	2.5Y7/3	粘性砂質土（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。）
9	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
10	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土（粘性が強く、粒子が細かい。マンガンを含む。）
11	褐色	10YR4/4	粘性砂質土（マンガンを含む。）
12	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。）
13	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土（砂質が強い。マンガンを少量含む。石を含む。）
14	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土（マンガン、炭化物を少量含む。）
15	浅黄色	5Y7/3	粘性砂質土（マンガンを少量含む。）
16	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土（マンガン、炭化物を含む。）

第523図　SA1010平・断面図（S=1/80）

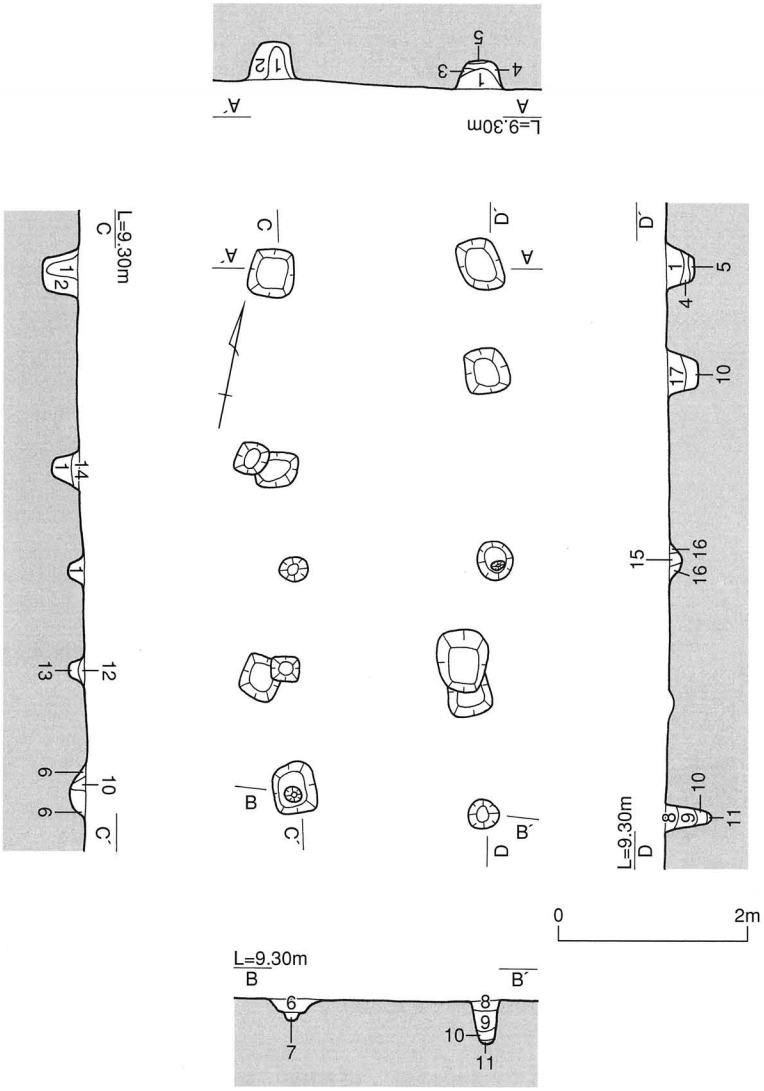


第524図　SA1010出土土器



1	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質土	（粒子が細かい。マンガン、炭化物、小礫を含む。）
2	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（粘性がやや強い。マンガン、小礫を少量含む。）
3	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
4	黄褐色	2.5Y5/3	砂質土	
5	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（粒子が細かく、砂質が強い。マンガンを含む。炭化物を少量含む。）
6	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを含む。）
7	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。土器片、小礫を含む。）
8	にぶい黄褐色	10YR4/3	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。石を含む。）
9	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。土器粒、炭化物、小石を含む。）
10	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質土	（粒子が細かい。マンガンを含む。黄灰色砂質土を一部含む。）
11	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、土器粒を含む。）
12	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
13	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
14	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
15	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。）
16	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（粘性が強い。）
17	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（砂質が強い。）
18	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、礫を含む。）
19	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、土器粒、礫を含む。）
20	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（砂質が強い。小礫を含む。）
21	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。小礫を含む。）
22	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粘性が強い。マンガン、小礫を含む。）
23	にぶい黄色	5Y6/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
24	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを少量含む。）
25	黄灰色	2.5Y6/1	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
26	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（粘性が強い。マンガン、土器片を含む。）
27	オリーブ黄色	5Y6/3	粘性砂質土	（マンガン、石を含む。）
28	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。灰色粘性砂質土を一部含む。）
29	にぶい黄褐色	10YR5/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。灰黄色、にぶい黄色粘性砂質土を一部含む。）
30	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
31	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（砂質が強い。マンガンを含む。）
32	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（砂性、粘性が強い。）

第525図　SA1011平・断面図（S＝1/80）



1	灰黄色	2.5Y6/2	粘性砂質土	（マンガン、小石を含む。炭化物を少量含む。）
2	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	
3	灰オリーブ色	5Y6/2	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを少量含む。）
4	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。）
5	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを多量に含む。土器粒を含む。）
6	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを多量に含む。）
7	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガンを少量含む。）
8	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガン、鉄分を含む。）
9	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
10	黄褐色	2.5Y5/3	粘性砂質土	（マンガンを含む。）
11	黄褐色	2.5Y5/4	砂質土	（マンガンを含む。）
12	にぶい黄色	2.5Y6/4	粘性砂質土	（粒子が細かい。5mm大の礫を含む。）
13	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（粒子が細かく、粘性がやや強い。マンガンを微量含む。）
14	にぶい黄色	2.5Y6/3	粘性砂質土	（マンガン、土器片、小石を含む。）
15	にぶい黄色	2.5Y6/3	砂質土	（粒子が細かい。マンガン、炭化物、土器粒を含む。）
16	灰黄色	2.5Y7/2	粘性砂質土	（粒子が細かい。マンガンを含む。）
17	黄褐色	2.5Y5/4	粘性砂質土	（マンガン、炭化物、小石を含む。）

第526図　SA1012平・断面図（S＝1/80）

時期　古代（平安時代）である。

備考　一部未検出の柱穴が存在する可能性がある。１間×４間あるいは１間×５間の規模をもつ。